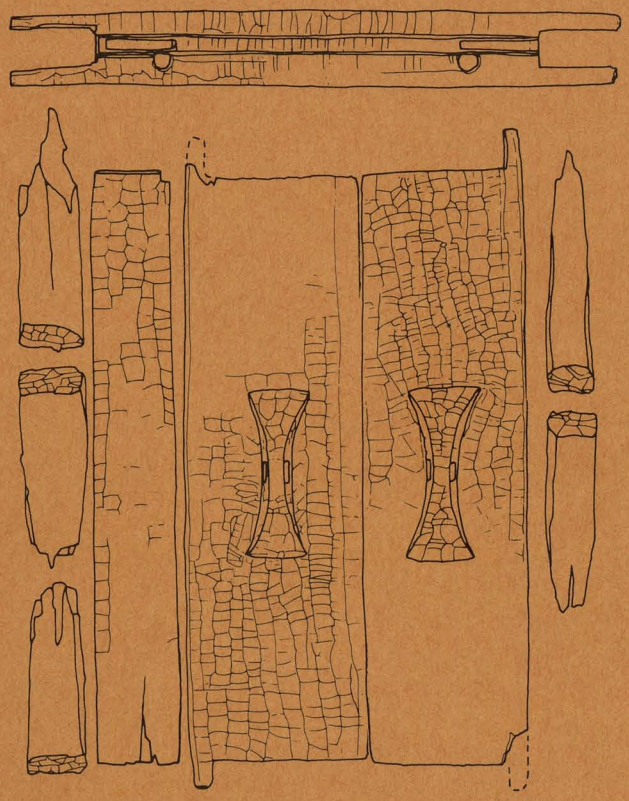
（府営大東北新町住宅建て替えに伴う埋蔵文化財発掘調査）

北新町遺跡第２次発掘調査概要報告書

大阪府大東市北新町所在



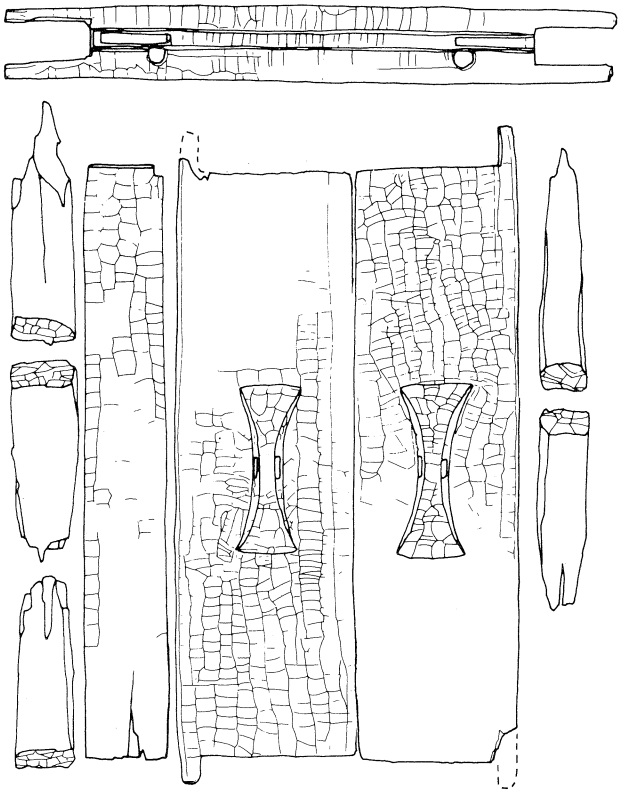
1991

大東市北新町遺跡調査会

（府営大東北新町住宅建て替えに伴う埋蔵文化財発掘調査）

北新町遺跡第２次発掘調査概要報告書

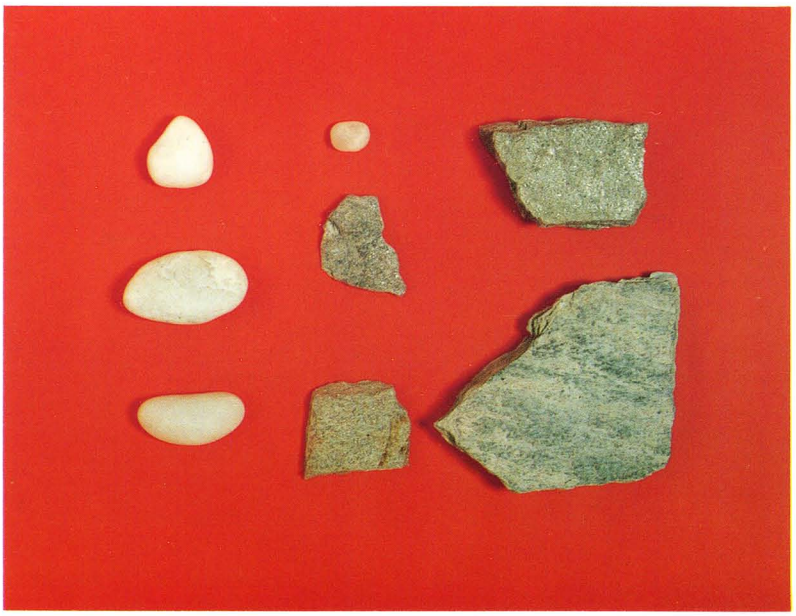
大阪府大東市北新町所在



１９９１

大東市北新町遺跡調査会

H区　ＳＲ－06　ベンガラ付着土器



Ｉ区　ＳＫ－29・ＳＲ－02　白石、
ＳＲ－08他　紅簾石片岩

はしがき

大東市北新町地内に位置する府営大東北新町（第２期）住宅建て替えに伴う発掘調査は、前回と同様に、府文化財保護課、本市文化財保護委員会、帝塚山短期大学考古学研究室の協力を得て北新町遺跡調査会を設立し、昭和62年９月より３年間を費やして施行されました。

四条畷駅前の繁華街にあり、多くの人々に注目されて始まった今回の発掘調査は、特に古墳時代前期・中期の掘立て柱群や、古墳時代の井戸の土留め柵に転用されていた木製戸口装置などが出土しています。

戸口装置については、古墳時代に使用されていることからみてそれ以前の可能性も考えられ、今後の調査が期待されます。

又、同じく古墳時代の石室などに使用されている石材片が出土しており、それらの産地から四国の徳島県や香川県にしか産出しない紅簾石片岩や、淡路島産の白石など十数点の石材と、それらを運搬したと思われる丸木舟片出土など、内陸部との関連を探るうえで多くの成果を得ることが出来ました。

今回の調査によって北新町遺跡は、古代から中世にまたがる複合遺跡であることを再確認することができました。

最後に、今回の発掘調査に直接間接を問わず係られた多くの人々に感謝の意を表します。

平成２年７月31日

北新町遺跡調査会

委員長　中　野　昭　明

例　　言

1．本書は、大阪府建築部住宅建設課が計画している、府営大東北新町住宅建て替え第２期建築工事に伴って発掘調査を実施した北新町遺跡の概要報告書である。

2．本調査は、大阪府建築部住宅建設課の委託を受けて、府住宅建設課、府文化財保護課、大東市教育委員会の三者において、前回と同様北新町遺跡調査会を昭和62年９月10日に設立し、10月末から着手、建築予定地約3600㎡を発掘調査し、昭和63年５月まで実施、以後整理作業を続ける。

昭和63年６月より水路整備に伴い約700㎡を発掘調査昭和63年11月まで実施、以後整理作業を続ける。

平成元年３月より貯留槽300㎡、平成元年４月より建物の地下埋設管約1200㎡の発掘調査を12月まで実施、以後整理作業を続け平成２年７月末調査会を解散した。

3．調査深度は、現ＧＬより－0.500mから－2.200mまでを対象として計画した。

4．本調査に要した費用は、大阪府建築部が負担した。

5．本調査は、北新町遺跡調査会が実施した。

6．作業分担は、工事請負　大阪府建築部、発掘調査　大阪府教育委員会、事務処理　大東市教育委員会、調査指導部長　田代克己

北新町遺跡調査会組織表

（発足時）

委員長	大東市教育委員会教育長	山口　環
委員兼調査部長	帝塚山短期大学教授	田代克己
委員	大阪府教育委員会文化財保護課 参事兼課長	吉房康幸
委員	大阪府建築部文化財住宅建設課長	実藤清二
委員	大東市教育委員会管理部長	小林義照
委員	大東市教育委員会指導部長	山口善明
委員	大東市文化財保護委員会会長	橋本　実
監査委員	大東市教育委員会総合文化センター 館長兼ホール館長	平松信彦
監査委員	大東市教育委員会管理文化財次長 教育総務課長	蔀　正次
調査指導員	大阪府教育委員会文化財保護課	松岡良憲
事務部長	大東市教育委員会総合文化センター 歴史民俗資料館長	橋本義一
事務	大東市教育委員会総合文化センター 歴史民俗資料館主幹	太田基久
事務	大東市教育委員会総合文化センター 歴史民俗資料館主査	江野弘二

北新町遺跡調査会組織表

（最終）

委員長	大東市教育委員会教育長	中野昭明
委員兼調査部長	帝塚山短期大学教授	田代克己
委員	大阪府教育委員会文化財保護課長	川瀬　誠
委員	大阪府建築部住宅建設課長	井上正義
委員	大東市教育委員会管理部長	北本慶三
委員	大東市教育委員会指導部長	大東元二
委員	大東市文化財保護委員会会長	萩家大蔵
監査委員	大東市教育委員会総合文化センター	
	館長兼ホール館長	小矢田光義
監査委員	大東市教育委員会管理部次長	
	教育総務課長	蔀　正次
調査指導員	大阪府教育委員会文化財保護課	松岡良憲
事務部長	大東市教育委員会総合文化センター	
	歴史民俗資料館長	橋本義一
事務	大東市教育委員会総合文化センター	
	歴史民俗資料館主幹	太田基久
事務	大東市教育委員会総合文化センター	
	歴史民俗資料館主査	江野弘二

指導協力者

測量システム指導　堅　田　直

写真撮影指導　阿部幸一・三宅正浩

編集指導　黒　田　淳

骨保存処理指導　宮崎泰史

調査協力者

濱田延充・竹田操・塩田斎

宮田八重子・大島祥子・中川善隆・高橋加奈子・貴志典子・山川浩仁

藤井真奈美・奥田良治・堀ノ内泉・小山美智子・村田博樹・井戸上照子

浮田清子・中山禎子・出口雅己・七条晃美・中筋純子・山田芳樹

滝弘子・中元昭子・杉橋成樹・崎田千恵・高野志津子・松野下正毅

井上祥宏・千葉孝・西村秀明・宮田君子・吉本てるみ・池田かずえ

大坊直輝・橋本美保・益子澄子・今西理恵・山戸恵美子・藤原由子

友田充代・清水芳子

凡　　例

1．遺構はアルファベットと数字のくみあわせで表記した。

ＳＤ……溝　　ＳＡ……柵

ＳＥ……井戸　　ＳＢ……建物

ＳＫ……土坑　　ＳＦ……焼土坑　炉

ＳＩ……土器集積　　ＳＪ……堰　矢板　杭列

ＳＭ……水田　畑　　ＳＮ……畦

ＳＲ……河川

アルファベットは遺構を　数字は遺構の番号を表す

2．遺物番号は土器・木器を一連のものとし、実測図と写真番号は一致させている。

本　文　目　次

巻頭カラー図版

はしがき

例言

第１章

調査に至る経過 …… 1

調査区の設定 …… 3

基本層序と土層 …… 4

第２章

調査の成果

Ｇ区の遺構 …… 7

Ｈ区の遺構 …… 18

Ｉ区の遺構 …… 28

Ｊ区の遺構 …… 49

Ｊ区出土土器 …… 51

Ｇ区出土土器 …… 52

Ｈ区出土土器 …… 54

Ｉ区出土土器 …… 58

Ｈ区の木製品 …… 62

Ｉ区の木製品 …… 66

Ｈ－Ｎ区の木製品 …… 67

挿　図　目　次

第１図　大東市位置図　1

第２図　府営大東北新町住宅付近見取図　2

第３図　調査区配置図　3

第４図　東西土層断面模式図　4

第５図　Ｇ区　上層遺構ＳＫ－01　平面図及び土層断面図　7

第６図　Ｇ区　上層遺構ＳＫ－02　平面図及び土層断面図　7

第７図　Ｇ区　第３遺構面ＳＫ－01　出土状況図　7
第８図　Ｇ区　第３遺構面ＳＩ－02　出土状況図　7
第９図　Ｇ区　第３遺構面上層ＳＲ－02　平面図及び土層断面図　8
第10図　Ｇ区　第２．４遺構面　ＳＢ－08.09.10.11.12　9・10
ＳＡ－01.02　平面図
第11図　Ｇ区　第２．４遺構面　ＳＫ－23　平面図及び土層断面図　11
第12図　Ｇ区　第４遺構面　ＳＫ－46　ＳＤ－59　平面図　12
第13図　Ｇ区　第２．４遺構面　ＳＤ－16　平面図　13
第14図　Ｇ区　第５遺構面　ＳＲ－09　平面図　13
第15図　Ｇ区　Ｇ－Ｓ区第２．４遺構面　ＳＡ－01．ＳＡ－02　ピット土層断面図　14
第16図　Ｇ区　第２．４遺構面　ＳＢ－08　ピット土層断面図　15
第17図　Ｇ区　第２．４遺構面　ＳＢ－09　ピット土層断面図　16
第18図　Ｇ区　Ｇ－Ｎ区第２．４遺構面　ＳＢ－11.12.13　ピット土層断面図　17
第19図　Ｈ区　上層遺構ＳＤ－19　平面図　18
第20図　Ｈ区　第１遺構面上層遺構　ＳＤ－32.36　平面図　18
第21図　Ｈ区　Ｈ－Ｎ区第１遺構面上層遺構　ＳＢ－14.15　平面図　19
ＳＡ－03
第22図　Ｈ－Ｎ区第１．２遺構面　ＳＥ－34　平面図及び土層断面図　20
第23図　Ｈ区　第１遺構面　ＳＫ－34　平面図及び土層断面図　20
第24図　Ｈ区　第１遺構面　ＳＫ－35　平面図及び土層断面図　20
第25図　Ｈ区　第１遺構面　ＳＥ－19　平面図及び土層断面図　20
第26図　Ｈ区　第１遺構面　ＳＫ－36　平面図及び土層断面図　20
第27図　Ｈ区　第３遺構面　ＳＩ－09～15　平面図　21.22
第28図　Ｈ区　第３遺構面　ＳＩ－21　平面図　23.24
第29図　Ｈ区　第５遺構面　ＳＲ－08　平面図　25
第30図　Ｈ区　Ｈ－Ｎ区第１遺構面上層遺構　ＳＢ－14　ピット土層断面図　26
第31図　Ｈ区　Ｈ－Ｎ区　Ｊ－Ｎ区第１遺構面上層遺構　27
ＳＢ－15　ＳＡ－03ピット土層断面図
第32図　Ｉ区　第１遺構面上層遺構　ＳＫ－07　平面図　28
第33図　Ｉ区　第１遺構面上層遺構　ＳＫ－11　平面図　28

第34図　Ｉ区　第１遺構面上層遺構　ＳＫ－06　平面図　28
第35図　Ｉ区　第１遺構面上層遺構　ＳＦ－01　28
平面図及び土層断面図
第36図　Ｉ区　第１遺構面上層遺構　ＳＢ－01.02.03.04　平面図　29.30
第37図　Ｉ区　第１遺構面上層遺構　ＳＥ－01　31
平面図及び土層断面図
第38図　Ｉ区　第１遺構面上層遺構　ＳＤ－08.09.32.36　平面図　32
第39図　Ｉ区　第１遺構面　ＳＢ－05.06.07　平面図　33.34
第40図　Ｉ区　第１遺構面　ＳＫ－15　平面図及び土層断面図　35
第41図　Ｉ区　第１遺構面　ＳＫ－16　平面図及び土層断面図　35
第42図　Ｉ区　第１遺構面　ＳＥ－02　平面図　35
第43図　Ｉ区　第１遺構面　ＳＥ－03　平面図及び土層断面図　36
第44図　Ｉ区　第１遺構面　ＳＥ－04　平面図及び土層断面図　36
第45図　Ｉ区　第１遺構面　ＳＥ－05　平面図及び土層断面図　36
第46図　Ｉ区　第１遺構面　ＳＥ－06　平面図　37
第47図　Ｉ区　第１遺構面　ＳＥ－07　平面図及び土層断面図　37
第48図　Ｉ区　第１遺構面　ＳＥ－14　平面図及び土層断面図　37
第49図　Ｉ区　第１遺構面　ＳＥ－15　平面図及び土層断面図　37
第50図　Ｉ区　第１遺構面　ＳＥ－13　平面図及び土層断面図　38
第51図　Ｉ区　第１遺構面　ＳＥ－08　平面図及び土層断面図　38
第52図　Ｉ区　第１遺構面　ＳＥ－10　平面図及び土層断面図　38
第53図　Ｉ区　第１遺構面　ＳＥ－12　平面図及び土層断面図　38
第54図　Ｉ－Ｎ区　第１遺構面　ＳＥ－23　平面図　39
第55図　Ｉ－Ｎ区　第１遺構面　ＳＥ－23.24.25.26　平面図　40
第56図　Ｉ区　第１遺構面上層遺構　ＳＢ－10　ピット土層断面図　40
第57図　Ｉ区　第１遺構面上層遺構　ＳＢ－02.03ピット土層断面図　41
第58図　Ｉ区　第３遺構面　ＳＮ－03　ＳＩ－03　出土状況図　42
第59図　Ｉ区　第４遺構面　ＳＤ－20　平面図及び土層断面図　42
第60図　Ｉ区　第３遺構面　ＳＲ－02　平面図　43
第61図　Ｉ区　第３遺構面　ＳＲ－06　平面図　44

第62図　Ｉ区　第４遺構面　ＳＲ－08　平面図及び土層断面図　45.46
第63図　Ｉ区　第４遺構面　ＳＫ－28　平面図　47
第64図　Ｉ区　第４遺構面　ＳＫ－24　平面図及び土層断面図　47
第65図　Ｉ区　第５遺構面　ＳＲ－09　平面図　47
第66図　Ｉ区　第５遺構面　ＳＲ－11　平面図　48
第67図　Ｊ－Ｓ区　第２遺構面　ＳＲ－40平面図及び土層断面図　49
第68図　Ｊ－Ｎ区上層遺構　ＳＤ－01　平面図　49
第69図　Ｊ－Ｓ区　第１遺構面　ＳＤ－39～42　平面図及び土層断面図　49
第70図　Ｊ－Ｓ区　第１遺構面上層遺構　ＳＰ－620　ＳＰ－623　ＳＰ－624　平面図　50
第71図　Ｊ－Ｓ区　第１遺構面　ＳＮ－08.09平面図及び土層断面図　50
第72図　Ｊ－Ｓ区　第４遺構面　ＳＮ－18　平面図及び土層断面図　51
第73図　Ｊ－Ｓ区　第４遺構面　ＳＮ－21.22　平面図　51
第74図　Ｊ区　出土土器　ＳＥ－21　51
第75図　Ｇ区　出土土器（１）　52
第76図　Ｇ区　出土土器（２）　53
第77図　Ｈ区　出土土器（１）　54
第78図　Ｈ区　出土土器（２）　55
第79図　Ｈ区　出土土器（３）　56
第80図　Ｈ区　出土土器（４）　57
第81図　Ｉ区　出土土器（１）　58
第82図　Ｉ区　出土土器（２）　59
第83図　Ｉ区　出土土器（３）　60
第84図　Ｉ区　出土土器（４）　61
第85図　木製扉構造図　62
第86図　Ｈ区　出土木製品（１）　63
第87図　Ｈ区　出土木製品（２）　64
第88図　Ｈ区　出土木製品（３）　65
第89図　Ｈ・Ｉ区　出土木製品　66
第90図　Ｉ区・Ｈ－Ｎ区　出土木製品　67

第91図　　Ｈ－Ｎ区Ｉ区　出土木製品　68
第92図　　Ｈ－Ｎ区　出土木製品　69
第93図　　Ｈ－Ｎ区　出土木製品　70

図　版　目　次

図版１	Ｇ区遺構	上層遺構西側
		上層遺構　ＳＤ－02
図版２	Ｇ区遺構	貯溜槽上層　全景
		貯溜槽第１．２遺構面　ＳＰ－675～679
図版３	Ｇ－Ｓ区遺構	第２．４遺構面　全景
	Ｇ区遺構	第２．４遺構面　東半景
図版４	Ｇ区遺構	第２．４遺構面　ＳＡ－1.2　ＳＢ－8～13　ＳＤ－13.14　ＳＥ－16
図版５	Ｇ区遺構	第２．４遺構面　ＳＡ－1.2　ＳＢ－8～13　ＳＤ－13.14　ＳＥ－16
		貯溜槽第３遺構面　ＳＤ－52
図版６	Ｇ区遺構	貯溜槽第３遺構面上層　ＳＲ－02
図版７	Ｇ区遺構	貯溜槽第３遺構面　水田南
		最終面
図版８	Ｈ区遺構	第１遺構面　全景　ＳＢ－14
図版９	Ｈ区遺構	第１．２遺構面　全景　ＳＢ－16
図版10	Ｈ区遺構	第１．２遺構面　ＳＫ－37
図版11	Ｈ区遺構	第１．２遺構面　ＳＥ－19
図版12	Ｈ区遺構	第１．２遺構面　ＳＥ－20
図版13	Ｈ－Ｎ区遺構	第１．２遺構面　全景
図版14	Ｈ－Ｎ区遺構	第１．２遺構面　ＳＥ－34
	Ｈ区遺構	第１．２遺構面　ＳＰ－619
図版15	Ｈ－Ｎ区遺構	第１．２遺構面　ＳＰ－837　ＳＰ－859
図版16	Ｈ－Ｎ区遺構	第１．２遺構面　ＳＰ－860
		第３遺構面　全景
図版17	Ｈ区遺構	第４遺構面下層　ＳＲ－06
図版18	Ｉ区遺構	第１遺構面上層　西側　全景
図版19	Ｉ区遺構	第１遺構面上層　ＳＫ－06　ＳＫ－11

図版20　Ｉ区遺構　　第１遺構面上層　ＳＥ－01

図版21　Ｉ区遺構　　第１遺構面上層　ＳＥ－01

図版22　Ｉ区遺構　　第１遺構面上層　ＳＥ－01

図版23　Ｉ区遺構　　第１遺構面上層　ＳＥ－01

図版24　Ｉ区遺構　　第１遺構面上層　ＳＦ－01

図版25　Ｉ区遺構　　第１遺構面　東側　西側

図版26　Ｉ区遺構　　第１遺構面　　ＳＥ－02

図版27　Ｉ区遺構　　第１遺構面　　ＳＥ－02　ＳＥ－10

図版28　Ｉ区遺構　　第４遺構面　　ＳＲ－08

図版29　Ｉ区遺構　　第４遺構面　　ＳＲ－08

図版30　Ｇ区出土遺物

図版31　Ｇ区出土遺物

図版32　Ｇ区出土遺物

図版33　Ｇ区出土遺物

図版34　Ｇ区出土遺物

図版35　Ｇ区出土遺物

図版36　Ｈ区出土遺物

図版37　Ｈ区出土遺物

図版38　Ｈ区出土遺物

図版39　Ｈ区出土遺物

図版40　Ｈ区出土遺物

図版41　Ｈ区出土遺物

図版42　Ｈ区出土遺物

図版43　Ｈ区出土遺物

図版44　Ｈ区出土遺物

図版45　Ｈ区出土遺物

図版46　Ｈ区出土遺物

図版47　Ｈ区出土遺物

図版48　Ｉ区出土遺物

図版49　Ｉ区出土遺物

図版50　Ｉ区出土遺物
図版51　Ｉ区出土遺物
図版52　Ｉ区出土遺物
図版53　Ｉ区出土遺物
図版54　Ｉ区出土遺物
図版55　Ｉ区出土遺物
図版56　Ｉ区出土遺物
図版57　Ｉ区出土遺物
図版58　Ｉ区出土遺物
図版59　Ｉ区出土遺物
図版60　Ｉ区出土遺物
図版61　Ｉ区出土遺物
図版62　Ｉ区出土遺物
図版63　Ｉ区出土遺物
図版64　Ｊ区出土遺物
図版65　Ｊ区出土遺物
図版66　Ｈ区出土木製品
図版67　Ｉ区出土木製品
図版68　Ｉ区出土木製品
図版69　Ｈ－Ｓ区出土木製品
図版70　Ｈ－Ｓ区出土木製品

第１章

調査に至る経過

ＪＲ学研都市線（片町線）の四条畷駅の西側に、敷地面積約42,000㎡の府営大東北新町住宅がある。大阪市内への通勤圏としては、非常に交通の便が良い地域であり、戦後の住宅難解消の一端を担うべく建設された公営住宅である。その地域が、戦後40年を経て、再び大都市圏の人口増加に伴う新たな住宅難を解消すべく、再開発のもとに、古い木造住宅を取り壊し、五階建ての中層住宅に建て替ることになった。大阪府教育委員会では、この建て替え工事に先立ち、昭和60年７月に、試掘調査を実施し、府営住宅を中心に拡がる遺跡を発見した。

第１図　大東市位置図

これにより、この遺跡を北新町遺跡として新規に登録し、大阪府建築部に対し、事前に発掘調査をするように申し入れた。

建築部は、申し入れを了承し、大東市教育委員会を含めた三者で、具体的調査方法の協議を重ね、北新町遺跡調査会を設立して調査を委託し、帝塚山短期大学田代克己教授に、調査部長を依頼して行うことになった。

調査会は、昭和60年11月に大東市教育委員会社会教育課内に事務局を置いて設立され、12月から第一期工事分として、住宅北側の敷地約12,000㎡の調査を第Ｉ期発掘調査として開始し、翌昭和61年５月に外業調査を終え、同年10月に内業調査を終了して、調査会を解散した。

今回の第II期発掘調査は、この第I期発掘調査に継続するもので、前回の第一期工事区に南接する敷地約12,000㎡を対象とする。調査の実施にあたっては、前回と同様に、大阪府建築部、大阪府教育委員会、大東市教育委員会の三者で協議を重ね、今期も、調査会を設立して調査を委託し、調査部長を田代教授に依頼して行なうことになった。昭和62年9月に大東市立歴史民俗資料館に事務局を置く、北新町遺跡調査会を設立した。同年から、翌63年5月に建て替え部分、昭和63年6月から11月に水路付替工事部分の外業調査を実施し、遺物整理等の内業調査を平成元年7月に終了した。

第2図　府営大東北新町住宅付近見取図

調査区の設定

第II期発掘調査の対象となる府営住宅の敷地は、ほぼ国土座標のメッシュに合致する四角形であり、測量等の基準も、国土座標第Ⅳ系をそのまま使用する。

また、地区割りについても、国土座標の10m単位メッシュがそのまま利用できるため、新たなものは設定せず、各調査区を図に示す通り第Ⅰ期発掘調査のA～F区に続く、G～J区の大割りの名称だけを設定した。

それぞれの調査区は、建物部分と、工事により付近の遺構・遺物等が受ける影響を考慮して、外周に幅1mを加えた計約3,700㎡の範囲とした。全ての調査区を同時に着手することは、排出する土の問題で困難なため、まず、G・I区を、続いてH区、最後にJ区という順で外業調査を実施した。

第3図　調査区配置図

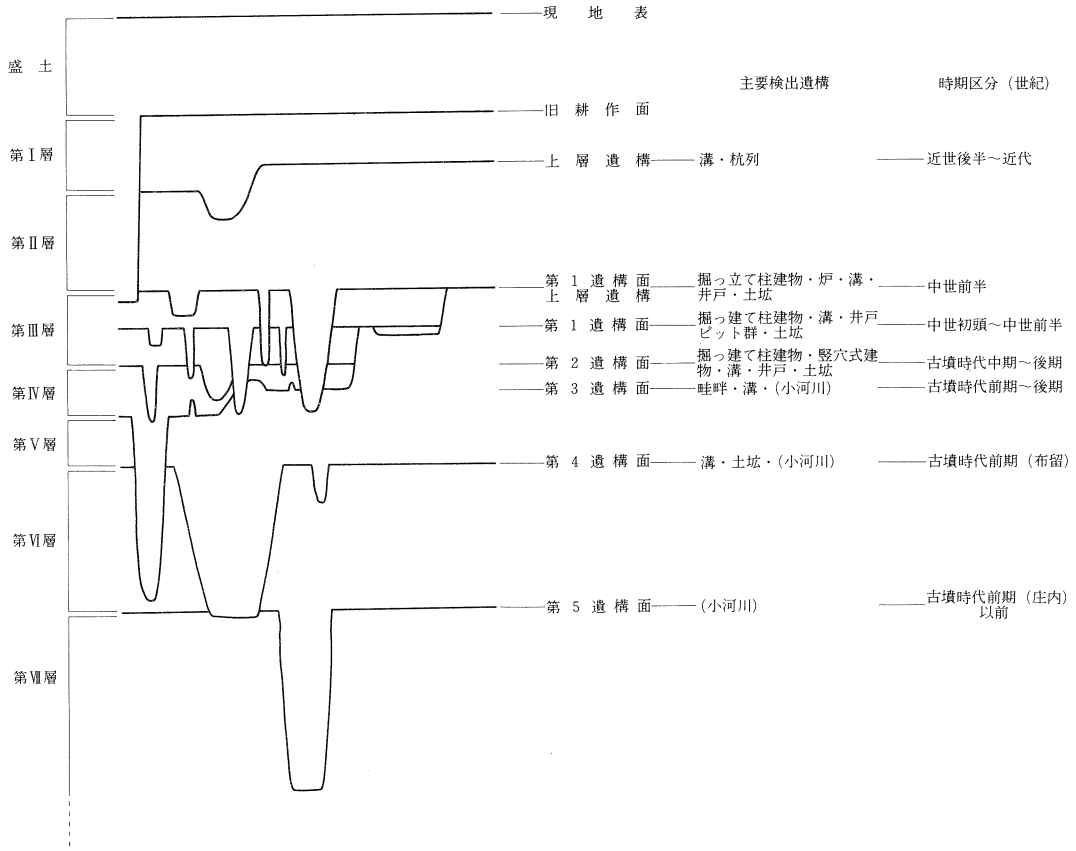
基本層序と土層

各調査区の土層堆積状況は微妙に異なり一様ではないため、土層の堆積時期を基準とした層序を設定し、各調査区で数十から百に及ぶ堆積層の所属を示すことで層位別発掘調査の報告を容易にする。従ってこの基本層序は、各遺構面と密接に関係したものである。

また、遺構の埋土は各遺構面で独立させ、府営住宅建設時のものと思われる整地層は、盛土としてそれぞれこの基本層序からは除外して説明する。

基本層序Ⅰ層（基Ⅰ層）

府営住宅が建設される以前は、田畑と散在的に家屋が認められる環境であった。こうした耕作を伴う灰黒色土を中心に形成された堆積であり、調査区のほぼ全域で認められる。時期的には上層遺構としている遺構面上の堆積で、近世～近代頃のものと考えられる。



第４図　東西土層断面模式図

基本層序II層（基II層）

堆積環境は基Ⅰ層とほぼ同じで調査区全域で認められ、耕作に伴う堆積であるが、ベースとなるのはシルトであり、これに褐色土が混ざって認められる。堆積の単位は全て数センチメートルから薄い部分で数ミリメートルで、ラミナー状を呈する地点も認められた。さらに、間で数層の洪水によると思われる砂の堆積も認められた。概観すると以上であり、洪水に見舞われながらも連綿と生産活動が行われていたことを示す。第一遺構面上層遺構高位の堆積で、時期的には中世後半から近世前半ぐらいと考えられる。

基本層序III層（基III層）

この一連の堆積は、基Ⅰ・II層とは異なり地点によってかなりその様相が違う。G区では調査区西側でわずかに認められる程度で明確ではない。H区も西側半分で認められるが続く基Ⅳ層との識別が難しい。Ⅰ区西側半分がもっとも明瞭であるが、東側では基Ⅳ層との識別が難しい。J区では、南側など明瞭で北側にゆくに従い基Ⅳ層との区別が難しくなる。

各調査区内でこの様にその拡がりは一様でなく、微地形的に高い地点では不明瞭で、低い地点ほど明瞭であるといえる。これは、後世の削平等によるものだけでなく、この堆積層が第一遺構面上層遺構、第一遺構面形成時の人口的に形成された大きく二時期の整地による部分が多いことにつながると考えられる。また、遺物を多量に包含している地域があることも指摘できる。時期的には第二遺構面より高位の堆積であり、古代～中世前半頃が考えられるが、奈良時代～平安時代前半の遺構・遺物がほとんど認められないことからこの時期は欠落していると考えている。

基本層序Ⅳ層（基Ⅳ層）

基III層と同様調査区全域で一様に明瞭な堆積ではなく、その拡がりはほぼ基III層と重なる。G区ではわずかに断面観察により観察した程度であり、H・Ⅰ区では調査区西半分で認められたが、やはり基III層との区別が難しく、共に第一遺構面と第二遺構面を分離して検出できない状況であり、基III層形成時に整地する段階で削平を受けていると観察される。時期としては、第三遺構面より上位の堆積で、古墳時代中期～後期と考えられる。

基本層序Ⅴ層（基Ⅴ層）

第三遺構面のベースである粘土層が主体を成す。Ⅰ区東側などでは粘土層があまり形成されずに砂混じり土層の部分も認められる。堆積環境は浅い水底であることが推察され、遺物はあまり包含されておらず、小片が散見される程度である。時期としては、第四遺構

面より上位の堆積であり、古墳時代前期後半～中期と考えられる。

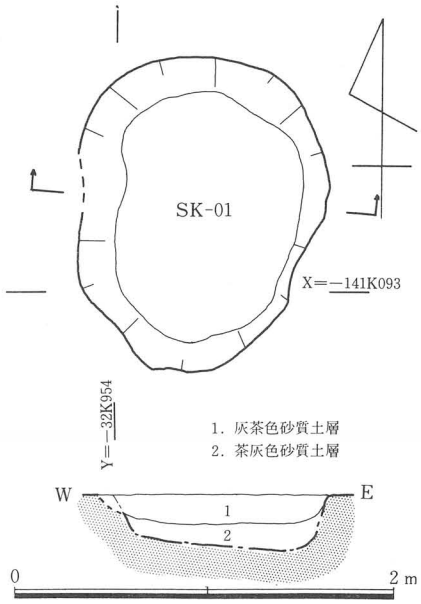
基本層序Ⅵ層（基Ⅵ層）

シルト及び砂を主体とする堆積で、調査区全域に数十センチメートルの厚さでかなり明確に認められる。黒色～灰色を呈する粘土をベースとする第五遺構面より上位であり、その識別は最も容易であるが、その時期を決定する資料に乏しく、現段階ではG区で出土した石包丁を上限とし、弥生時代中期～古墳時代前期にあたると推定しているに留まる。

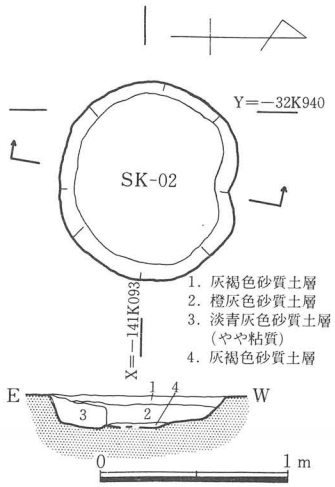
基本層序Ⅶ層（基Ⅶ層）

第五遺構面のベースである粘土層を含む下位の堆積で、この粘土層より下は、砂、シルトの相互の連続でほぼ水平に近い堆積状況を呈しており、“河内湖”か“河内潟”の時期の低水深での堆積と推察しており、考古学で言う“地山”と考えられる。

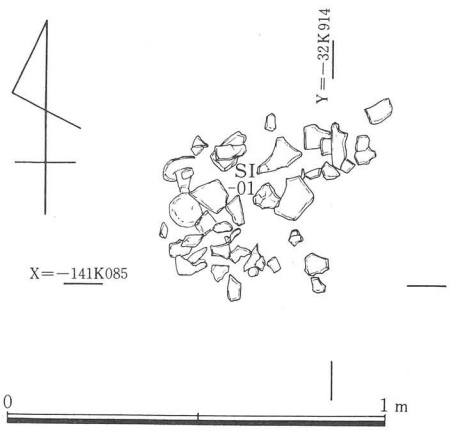
第２章
調査の成果
Ｇ区の遺構



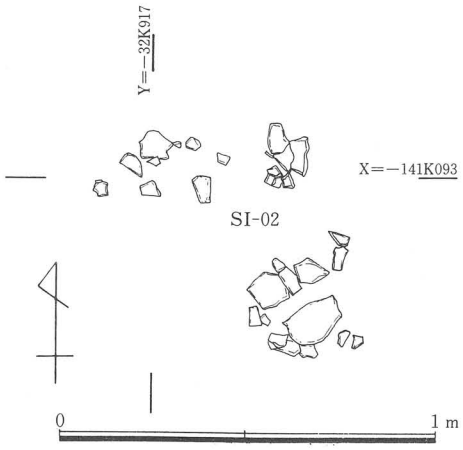
第５図　Ｇ区　上層遺構ＳＫ－01　平面図及び土層断面図



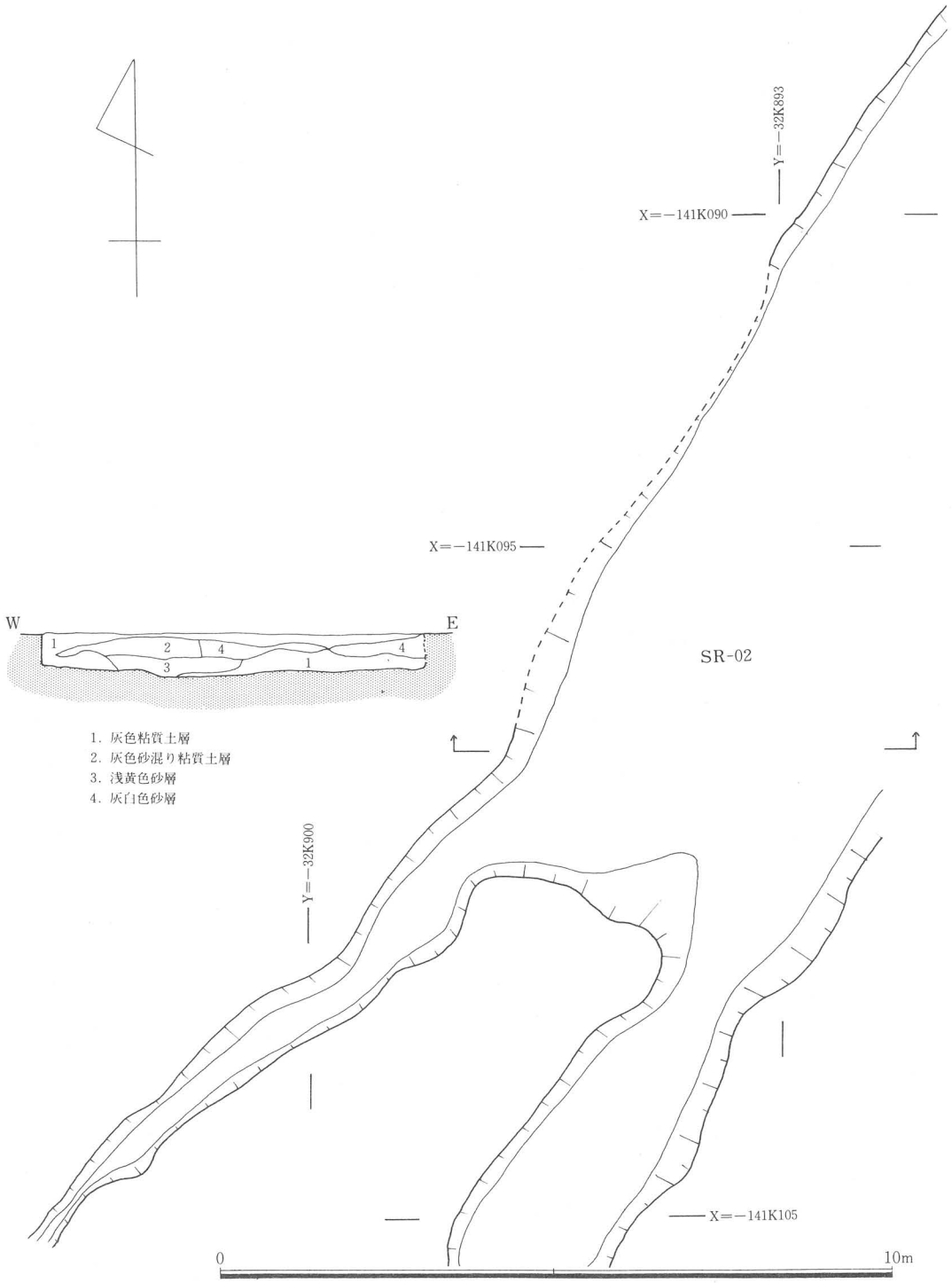
第６図　Ｇ区　上層遺構ＳＫ－02　平面図及び土層断面図



第７図　Ｇ区　第３遺構面ＳＩ－01
出土状況図

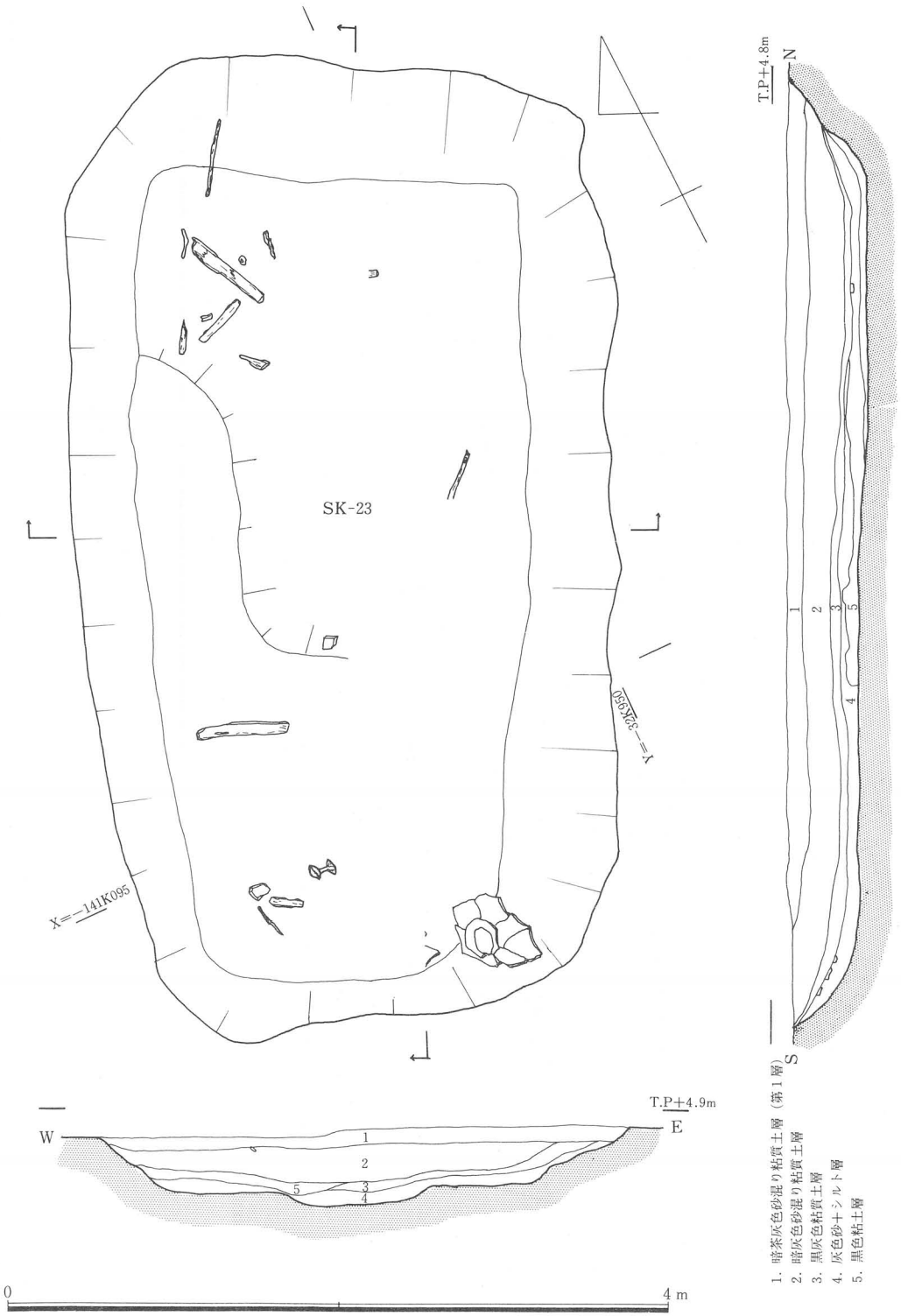


第８図　Ｇ区　第３遺構面ＳＩ－02
出土状況図

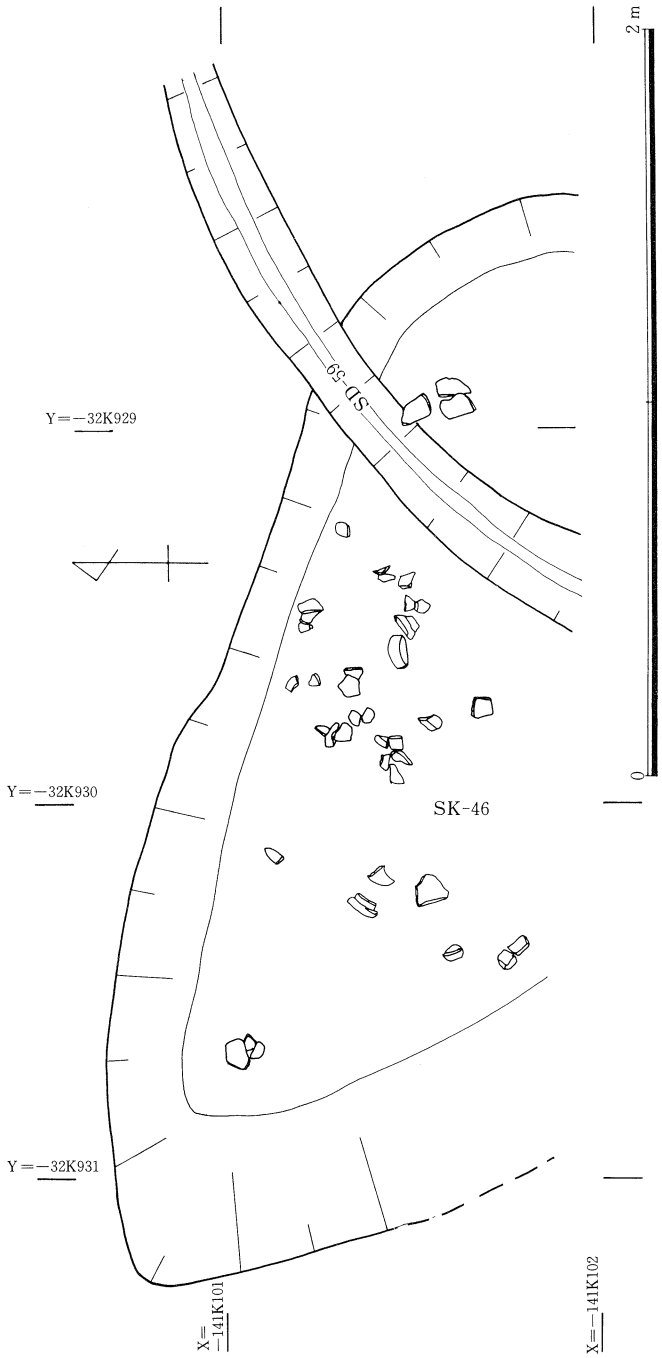


第９図　Ｇ区　第３遺構面上層ＳＲ－02
平面図及び土層断面図

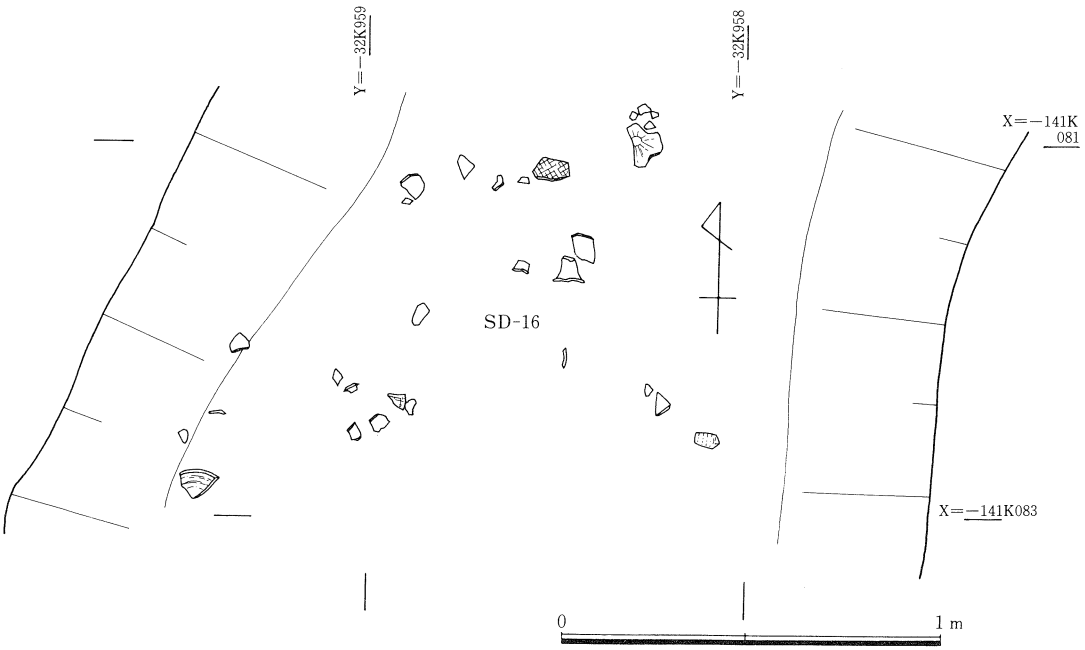
第10図　G区　第２．４遺構面　ＳＢ－08.09.10.11.12
ＳＡ－01.02　平面図



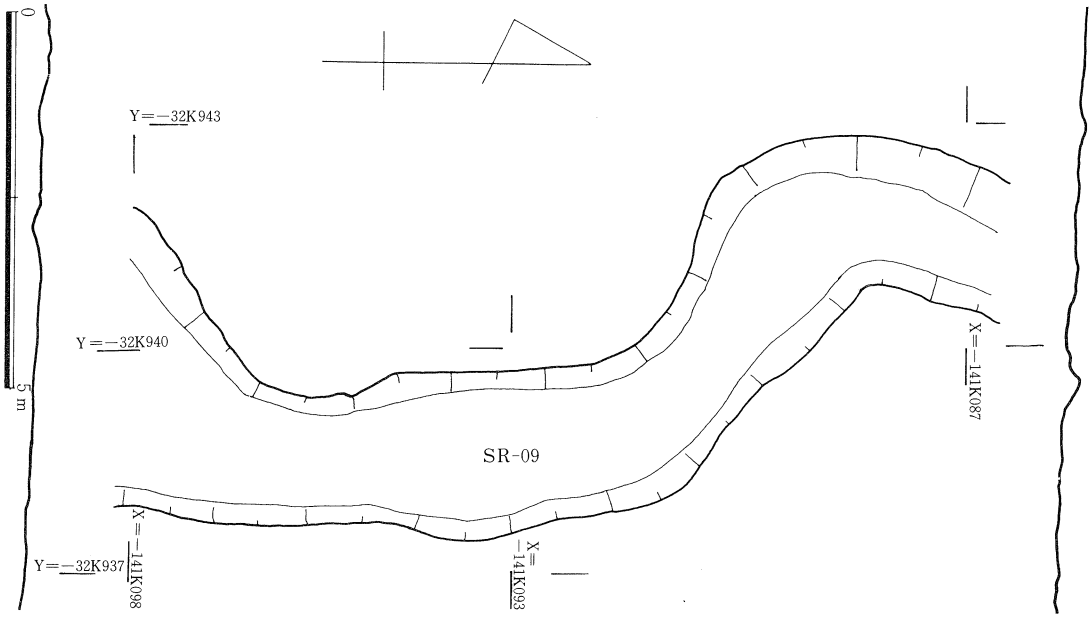
第11図　G区　第2．4遺構面　SK－23　平面図及び土層断面図



第12図　G区　第4遺構面　SK−46　SD−59　平面図



第13図　Ｇ区　第２．４遺構面　ＳＤ－16　平面図



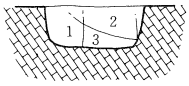
第14図　Ｇ区　第５遺構面　ＳＲ－09　平面図

SA-01

G、G-S区　第２、４遺構面

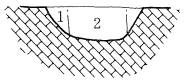
(SP-294～302、348、792)

SP-294



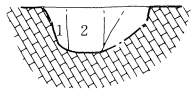
1. 灰色粘土層
2. 明灰色シルト層
3. 灰色粘質土層

SP-295



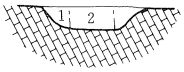
1. 灰色粘土層
2. 灰色粘質土層

SP-296



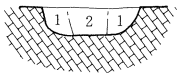
1. 灰色粘土層
2. 灰色粘質土層

SP-297



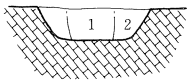
1. 灰色粘土層
2. 灰色粘質土層

SP-298



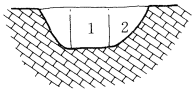
1. 灰色粘土層
2. 灰色粘質土層

SP-299



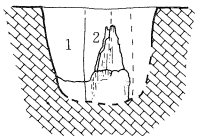
1. 灰褐色粘質土層
2. 暗灰褐色粘質土層

SP-300



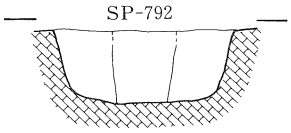
1. 灰褐色粘質土層
2. 暗灰褐色粘質土層

SP-301



1. 灰褐色粘質土層
2. 灰色シルト層

SP-792



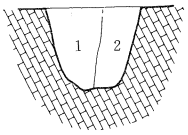
1. 灰褐色粘質土層
2. 灰色シルト層

SA-02

G、G-S区　第２、４遺構面

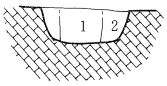
(SP-303～306、335～339)

SP-303



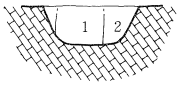
1. 灰褐色粘質土層
2. 灰茶褐色粘質土層

SP-304



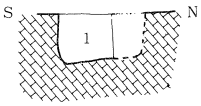
1. 灰褐色砂質土層
2. 暗灰褐色粘質土層

SP-305



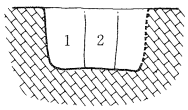
1. 灰褐色砂質土層
2. 暗灰褐色粘質土層

SP-306



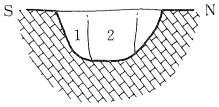
1. 暗褐色粘質土層

SP-335



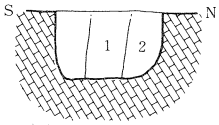
1. 灰褐色砂質土層
2. 灰色砂質土層

SP-336



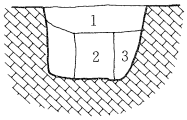
1. 灰褐色砂質土層
2. 灰色砂質土層

SP-337



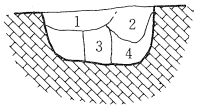
1. 灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

SP-338



1. 灰褐色砂質土層
2. 暗灰色砂質土層
3. 暗灰褐色砂質土層

SP-339



1. 灰褐色砂質土層
2. 灰色砂層
3. 暗灰色砂質土層
4. 暗灰褐色砂質土層

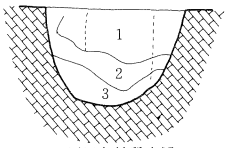
第15図　Ｇ区　Ｇ－Ｓ区第２．４遺構面　ＳＡ－01．ＳＡ－02
ピット土層断面図

SB-08

G区　第2、4遺構面

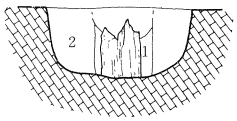
(SP-261～276)

SP-261



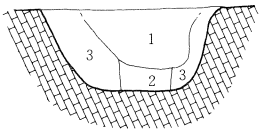
1. 灰褐色粘質土層
2. 灰色粘質土層
3. 暗灰色粘質土層

SP-262



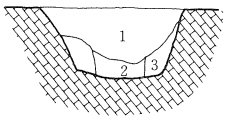
1. 灰色シルト層
2. 灰色砂質土層

SP-263



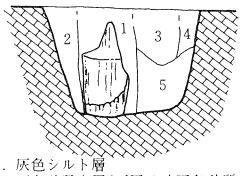
1. 灰色砂質土層
2. 暗灰色砂質土層
3. 灰褐色砂質土層

SP-264



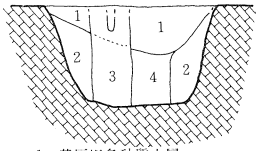
1. 灰色砂質土層
(暗褐色粘質土をブロックで含む)
2. 灰色砂質土層
3. 暗灰色砂質土層

SP-265



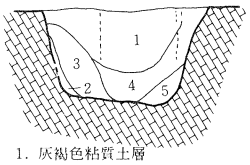
1. 灰色シルト層
2. 灰色砂質土層(下層は暗灰色砂質土)
3. 灰褐色砂質土層(シルトっぽい)
4. 暗褐色砂質土層
5. 暗灰色砂質土層

SP-266



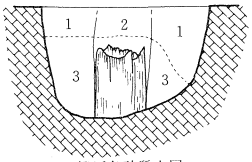
1. 黄灰褐色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層
3. 暗灰色砂質土層(近世の杭、シルトっぽい)
4. 暗灰色砂質土層

SP-267



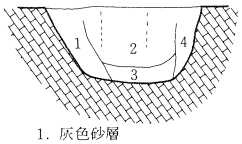
1. 灰褐色粘質土層
2. 暗褐色粘質土層
3. 暗灰色砂質土層(粘土っぽい)
4. 灰色砂質土層
5. 灰茶色砂質土層

SP-268



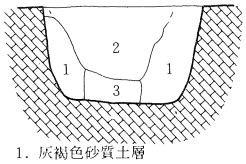
1. 橙灰色砂質土層
2. 橙灰色シルト層
3. 暗灰色砂質土層
4. 灰色シルト層

SP-269



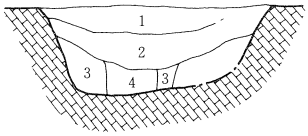
1. 灰色砂層
2. 灰褐色砂質土層
3. 灰色シルト層
4. 暗灰褐色砂層と粘土の混合層

SP-270



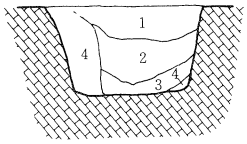
1. 灰褐色砂質土層
2. 暗灰色砂質土層(埋め戻し)
3. 灰色砂質土層(柱痕)

SP-271



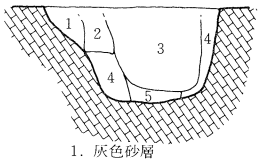
1. 灰褐色砂質土層
2. 暗灰褐色砂質土層
3. 灰褐色砂質土層
4. 暗灰色砂質土層

SP-272



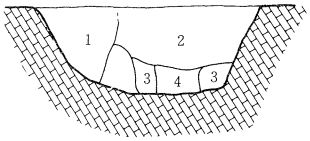
1. 明灰茶色粘土層
2. 暗灰色砂質土層
3. 明灰色粘土層
4. 灰色砂質土層(下層は暗灰色砂質土)

SP-273



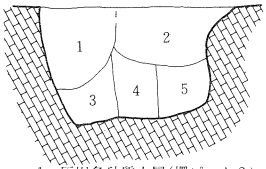
1. 灰色砂層
2. 暗褐色砂質土層
3. 暗灰褐色砂質土層
4. 暗灰色砂質土層
5. 灰色シルト層

SP-274



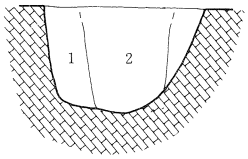
1. 灰褐色砂質土層(ピット？)
2. 暗灰褐色砂質土層
3. 灰褐色砂質土層
4. 灰色砂質土層

SP-275



1. 灰褐色砂質土層(柵ピット？)
2. 明灰色粘土層(鉄分を多く含む)
3. 暗灰褐色シルト層
4. 暗灰褐色シルト層(ラミナーになっている)
5. 灰褐色砂質土層(柱痕)

SP-276



1. 暗灰褐色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

0　2 m

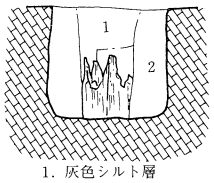
第16図　G区　第2．4遺構面　SB－08　ピット土層断面図

SB-09

G区　第2、4遺構面

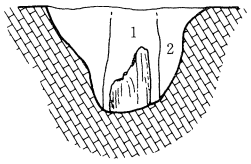
(SP-277～292)

SP-277



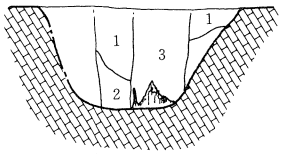
1. 灰色シルト層
2. 灰茶色砂質土層

SP-278



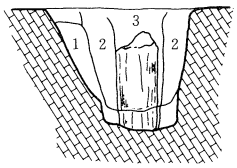
1. 灰色シルト層
2. 灰褐色砂質土層

SP-279



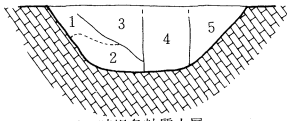
1. 灰黄褐色砂質土層
2. 暗灰色砂質土層
3. 灰色砂質土層

SP-280



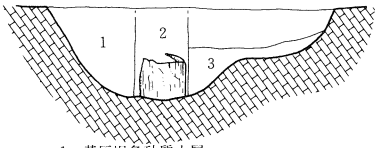
1. 暗褐色砂質土層
2. 暗灰色砂質土層
3. 明灰色シルト層

SP-281



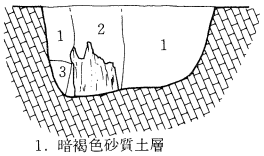
1. 暗褐色粘質土層
2. 灰色粘土層
3. 灰茶色砂層
4. 灰茶砂質土層

SP-282



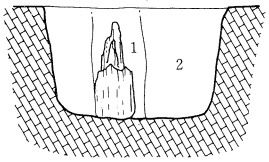
1. 黄灰褐色砂質土層
2. 明灰色シルト層
3. 明灰色砂質土層

SP-283



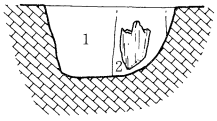
1. 暗褐色砂質土層
2. 灰色シルト層
3. 灰色砂質土層

SP-284



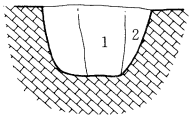
1. 灰色シルト層
2. 灰褐色砂質土層

SP-285



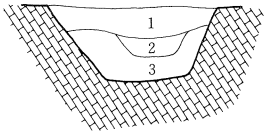
1. 灰褐色砂質土層
2. 灰色シルト層

SP-286



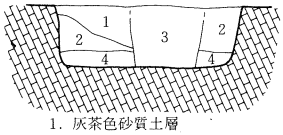
1. 灰褐色砂質土層
2. 暗褐色砂質土層

SP-287



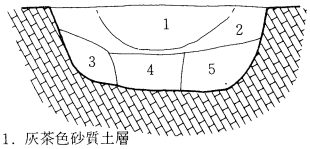
1. 暗灰褐色砂質土層
2. 暗灰色砂質土層
3. 暗灰色粘砂層

SP-288



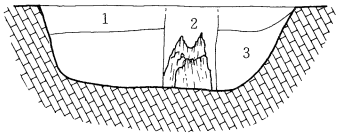
1. 灰茶色砂質土層
2. 灰茶色砂質土層
(灰色粘土がブロックで含まれる)
3. 灰褐色砂質土層(柱痕)
4. 暗灰色粘質土層

SP-289



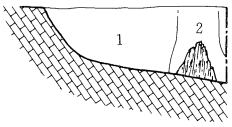
1. 灰茶色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層(灰色粘土がブロックで含まれる)
3. 暗灰色粘質土層
4. 灰色砂質土層(柱痕)
5. 暗灰褐色粘質土層と砂質土層

SP-290



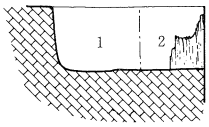
1. 明灰茶色砂質土層
2. 明灰色シルト層
3. 灰色砂質土層

SP-291



1. 灰色砂質土層(上層に鉄分が沈着)
2. 灰色シルト層

SP-292



1. 暗灰褐色砂質土層

0　2 m

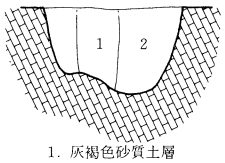
第17図　G区　第2．4遺構面　SB－09　ピット土層断面図

SB-11

G区　第2、4遺構面

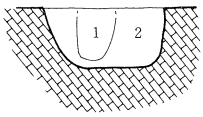
(SP-311～322)

SP-311



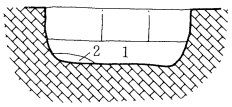
1. 灰褐色砂質土層
2. 暗褐色砂質土層

SP-312



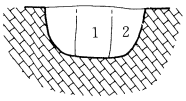
1. 灰褐色砂質土層
2. 暗褐色砂質土層

SP-313



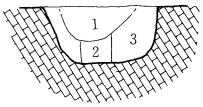
1. 暗灰色砂質土層
2. 粗砂

SP-314



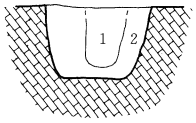
1. 灰褐色砂質土層
2. 暗褐色砂質土層

SP-315



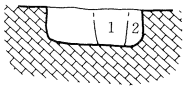
1. 灰色シルト層
2. 灰褐色砂質土層
3. 黄褐色砂質土層

SP-316



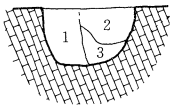
1. 灰褐色砂質土層
2. 暗褐色砂質土層

SP-317



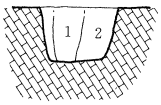
1. 灰褐色砂質土層
2. 暗褐色砂質土層

SP-318



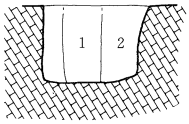
1. 暗灰褐色砂質土層
2. 暗灰色砂質土層
3. 暗灰色砂質土層

SP-319



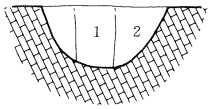
1. 灰色シルト層
2. 灰褐色粘質土層

SP-320



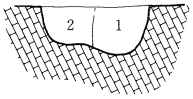
1. 灰色シルト層
2. 灰褐色粘質土層

SP-321



1. 灰色砂質土層
2. 暗灰褐色砂質土層

SP-322



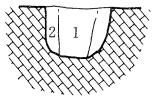
1. 灰褐色砂質土層
2. 暗褐色砂質土層

SB-12

G、G-N区　第2、4遺構面

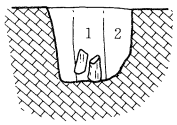
(SP-323～329、807、808)

SP-323



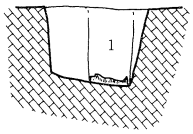
1. 灰褐色砂質土層
2. 暗褐色砂質土層

SP-324



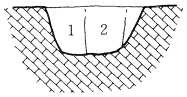
1. 灰色シルト層
2. 灰褐色粘質土層

SP-325



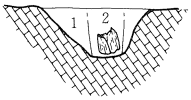
1. 灰色シルト層

SP-326



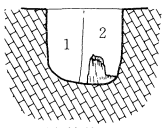
1. 灰褐色砂質土層
2. 灰色砂質土層

SP-327



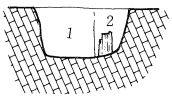
1. 黄褐色粘砂層
2. 灰色砂質土層

SP-328



1. 灰色粘質土層
2. 灰色シルト層

SP-329



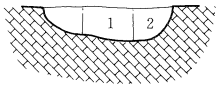
1. 灰色粘質土層
2. 灰色シルト層

SB-13

G、G-N区　第2、4遺構面

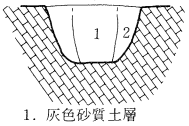
(SP-307～310、816、817)

SP-307



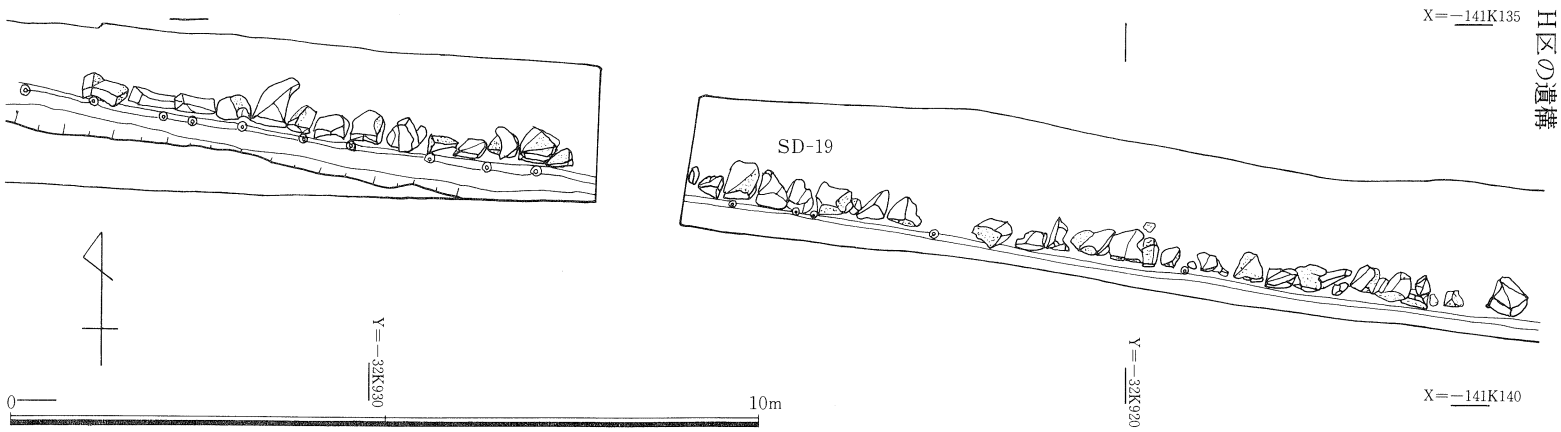
1. 灰色砂質土層
2. 灰褐色粘質土層

SP-308

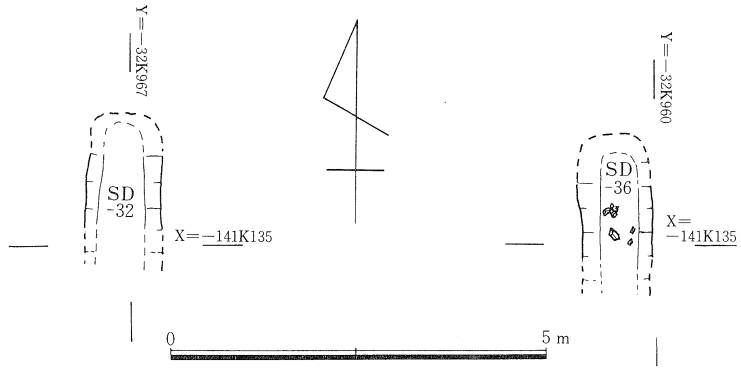


1. 灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

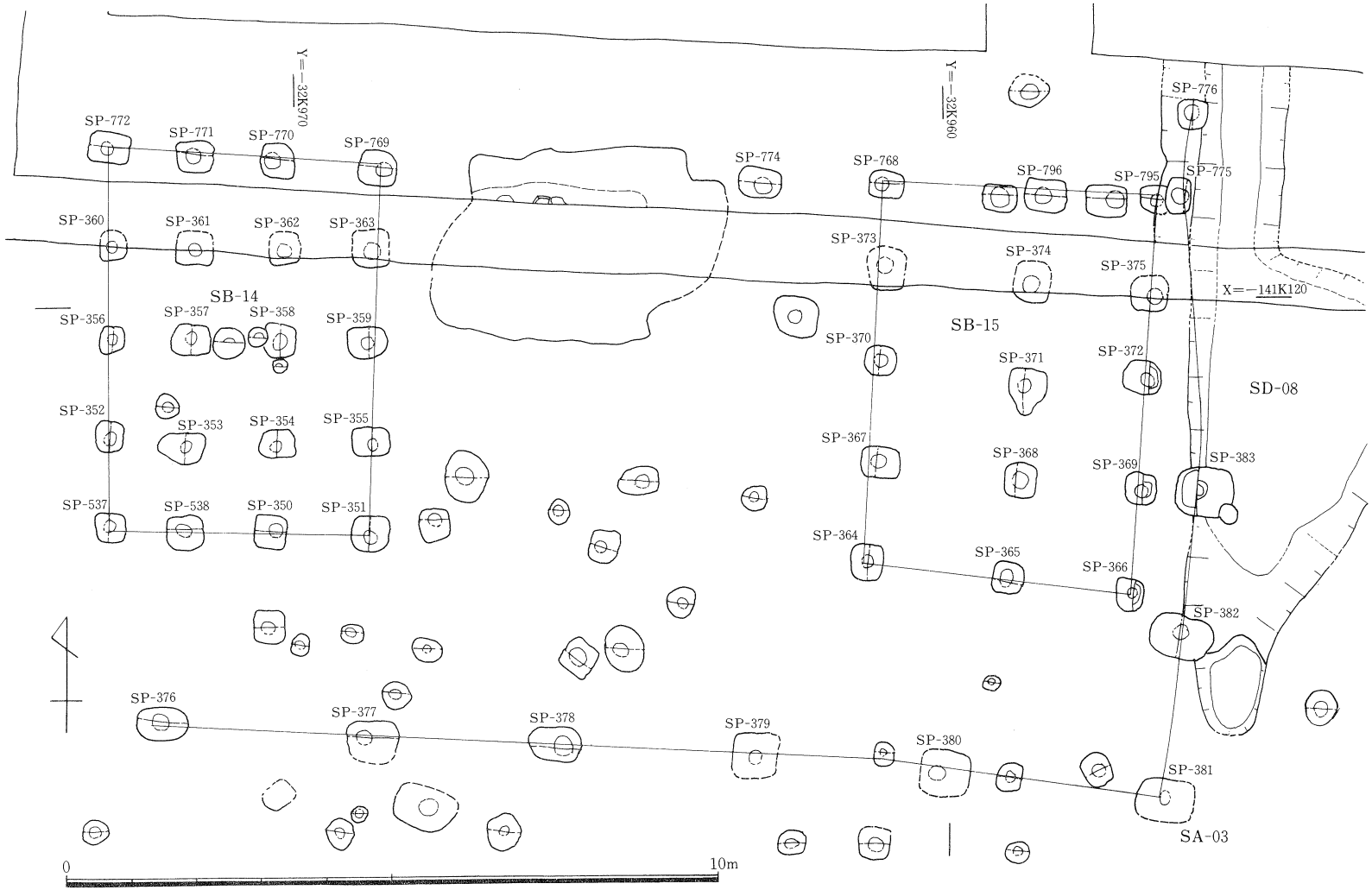
第18図　G区　G－N区第2．4遺構面　SB－11.12.13　ピット土層断面図



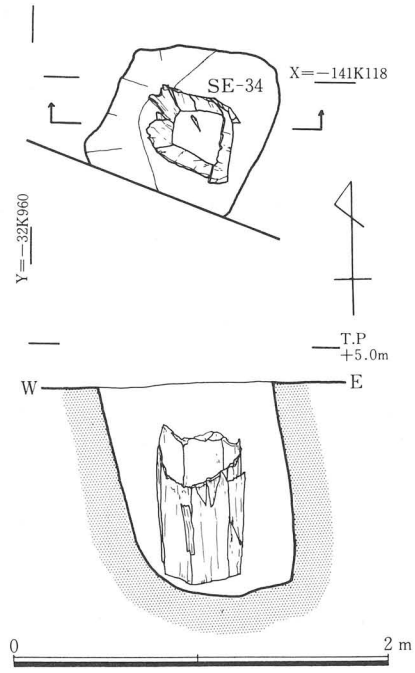
第19図　H区　上層遺構ＳＤ－19　平面図



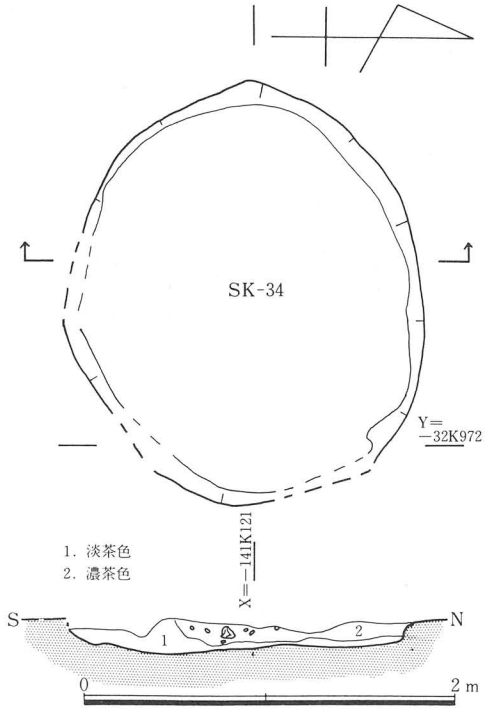
第20図　H区　第１遺構面上層遺構　ＳＤ－32.36　平面図



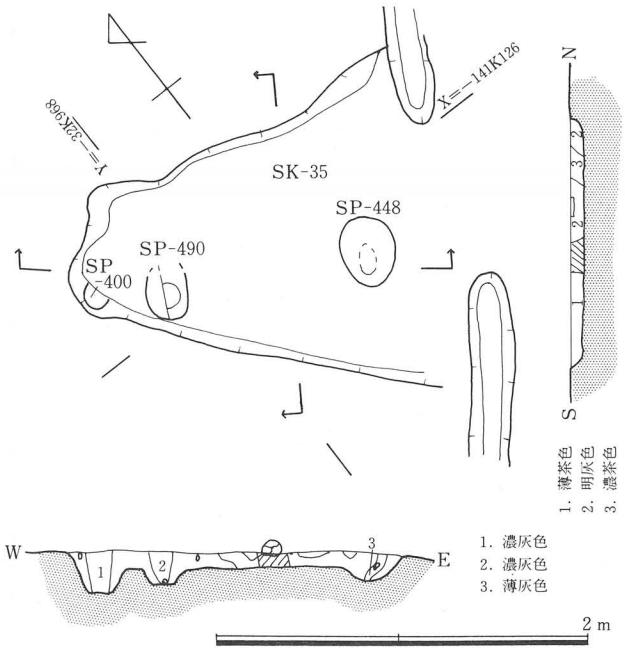
第21図　H区　H－N区第１遺構面上層遺構　ＳＢ－14.15　ＳＡ－03　平面図



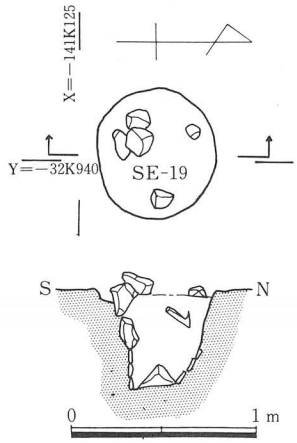
第22図　Ｈ－Ｎ区　第１．２遺構面　ＳＥ－34
平面図及び土層断面図



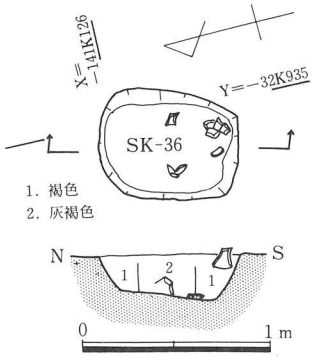
第23図　Ｈ区　第１遺構面　ＳＫ－34
平面図及び土層断面図



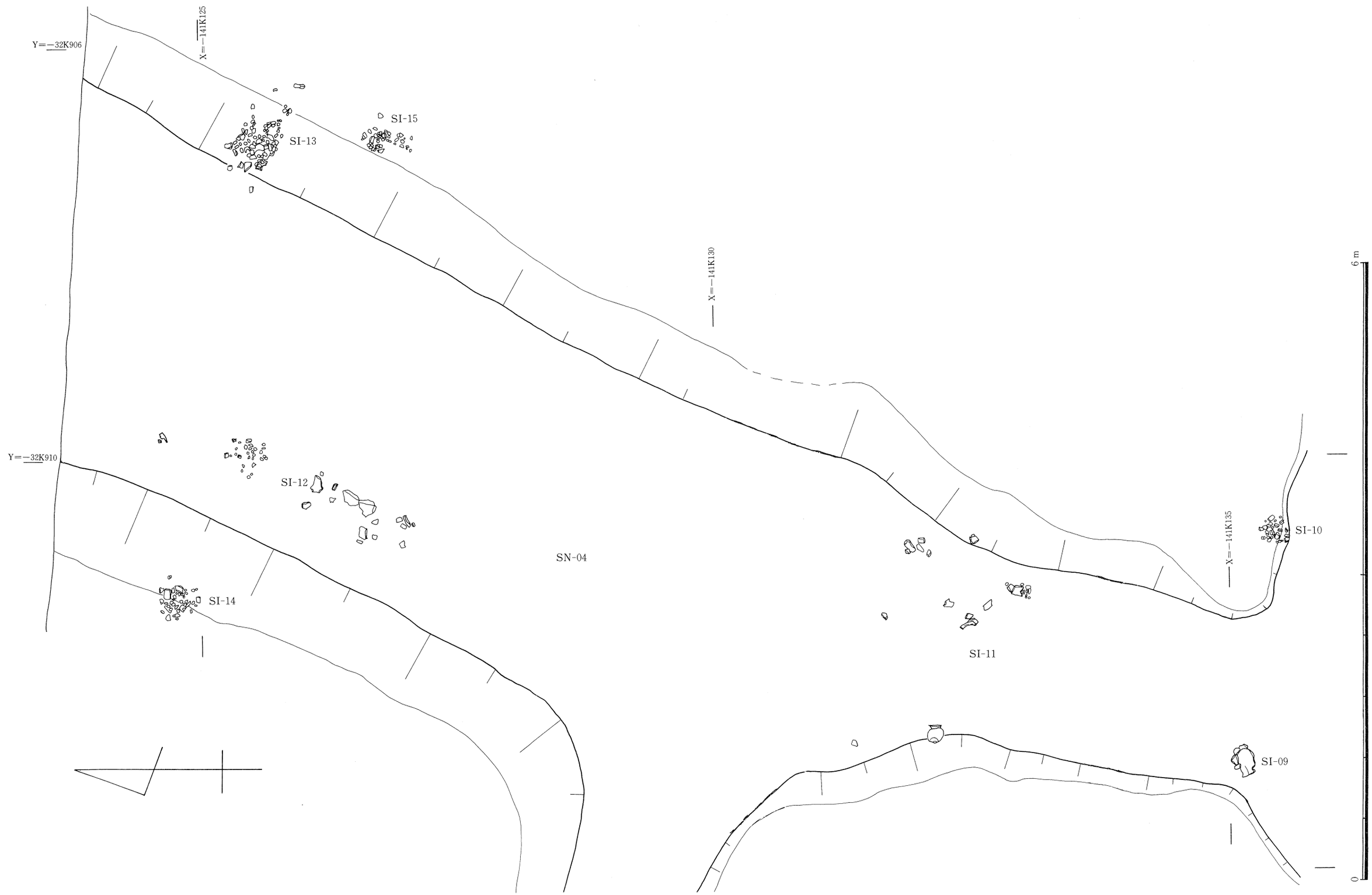
第24図　Ｈ区　第１遺構面　ＳＫ－35
平面図及び土層断面図



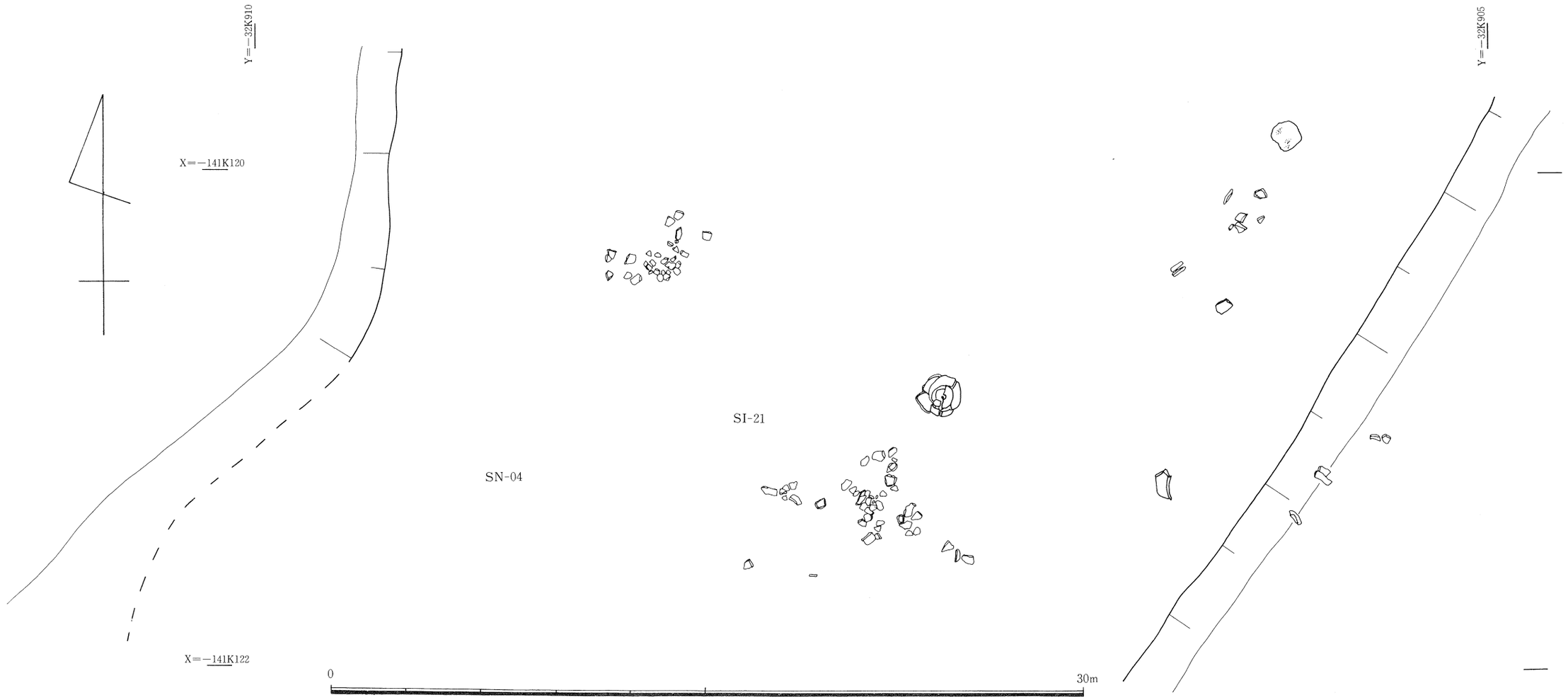
第25図　Ｈ区　第１遺構面　ＳＥ－19
平面図及び土層断面図



第26図　Ｈ区　第１遺構面　ＳＫ－36
平面図及び土層断面図



第27図　H区　第３遺構面　ＳＩ－09～15　平面図



第28図　Ｈ区　第３遺構面　ＳＩ－21　平面図

第29図　H区　第５遺構面　ＳＲ－08　平面図

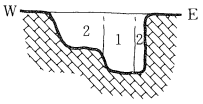
SB-14

H、H-N区

第１遺構面上層遺構

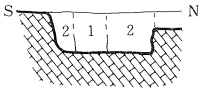
(SP-350～363、537、538、769～772)

SP-350



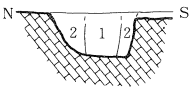
1. 灰色粘質土層
(暗褐色粘質土をブロックで含む)
2. 灰褐色砂質土層

SP-351



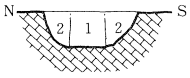
1. 黄灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

SP-352



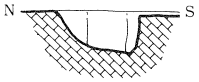
1. 灰色粘質土層
(暗褐色粘質土をブロックで含む)
2. 灰褐色砂質土層

SP-353



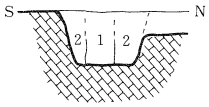
1. 黄灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

SP-354



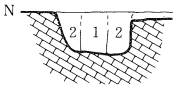
1. 灰色粘土層
(暗褐色粘質土をブロックで含む)
2. 灰褐色砂質土層

SP-355



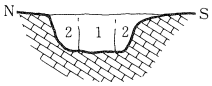
1. 黄灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

SP-356



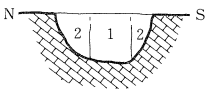
1. 灰色粘質土層
(暗褐色粘質土をブロックで含む)
2. 灰褐色砂質土層

SP-357



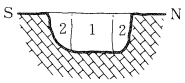
1. 黄灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

SP-358



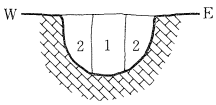
1. 黄灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

SP-359



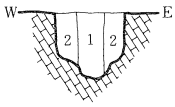
1. 黄灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

SP-360



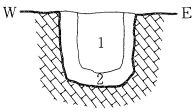
1. 灰色粘質土層
(暗褐色粘質土をブロックで含む)
2. 灰褐色砂質土層

SP-361



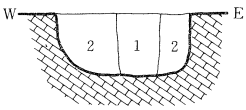
1. 黄灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

SP-362



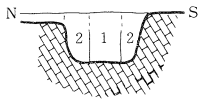
1. 黄灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

SP-363



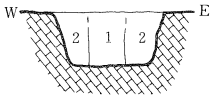
1. 黄灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

SP-537



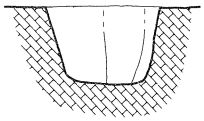
1. 黄灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

SP-538

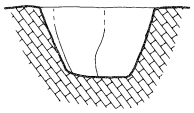


1. 黄灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

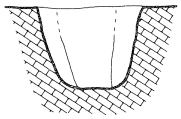
SP-769



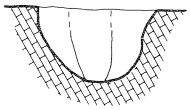
SP-770



SP-771



SP-772



0　2 m

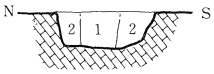
第30図　Ｈ区　Ｈ－Ｎ区第１遺構面上層遺構　ＳＢ－14　ピット土層断面図

SB-15

H、H-N区　第１遺構面上層遺構

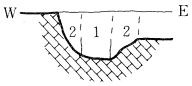
(SP-364～375、768、795、796)

SP-364



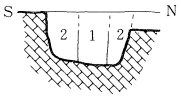
1. 灰褐色砂混り砂質土層
2. 暗灰褐色砂混り砂質土層

SP-365



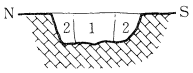
1. 灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

SP-366



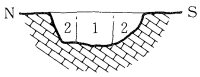
1. 灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

SP-367



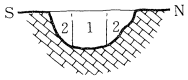
1. 灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

SP-368



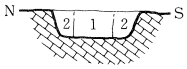
1. 灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

SP-369



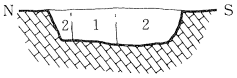
1. 灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

SP-370



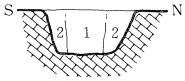
1. 灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

SP-371



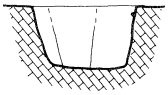
1. 灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

SP-372

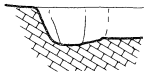


1. 灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層

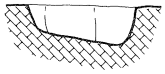
SP-768



SP-795



SP-796



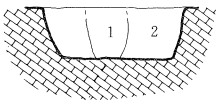
SA-03

H、J-S、H-N区

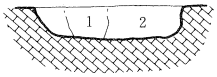
第１遺構面上層

(SP-376～383)

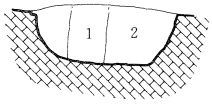
SP-376



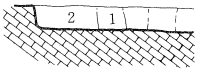
SP-377



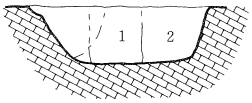
SP-378



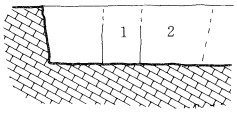
SP-379



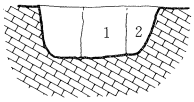
SP-380



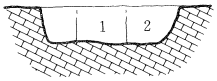
SP-381



SP-382



SP-383

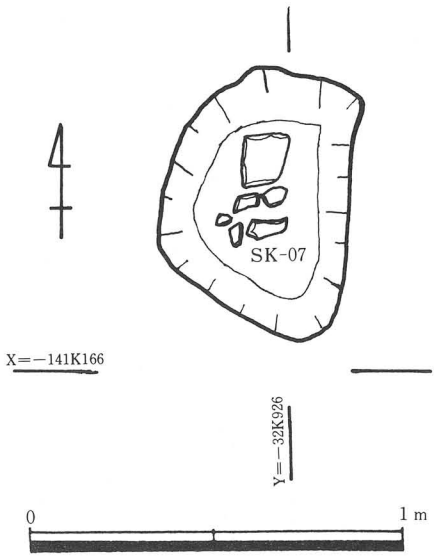


1. 灰色砂質土層
2. 灰褐色砂質土層
} SP-376～383まで

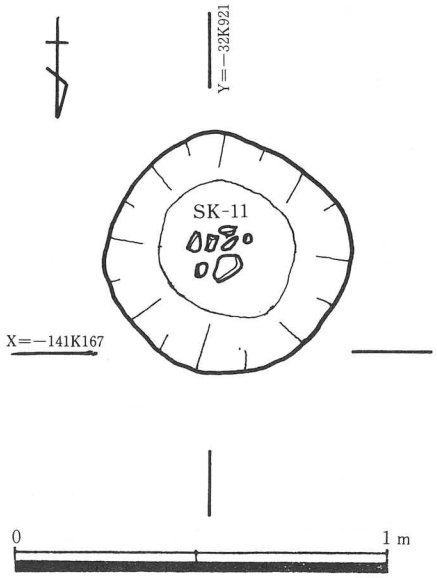
0　2 m

第31図　Ｈ区　Ｈ－Ｎ区　Ｊ－Ｓ区第１遺構面上層遺構
ＳＢ－15　ＳＡ－03ピット土層断面図

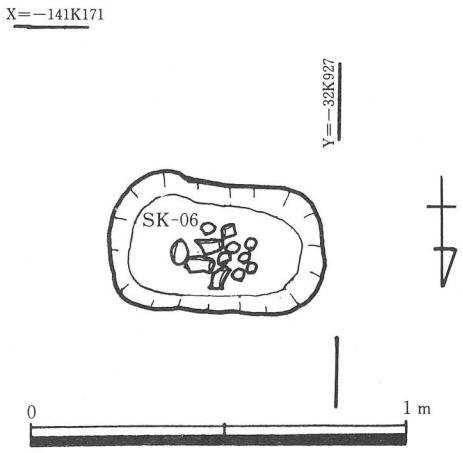
Ⅰ区の遺構



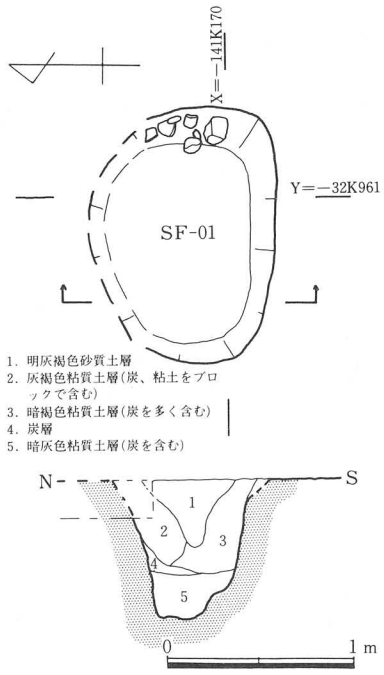
第32図　Ⅰ区　第１遺構面上層遺構
ＳＫ－07　平面図



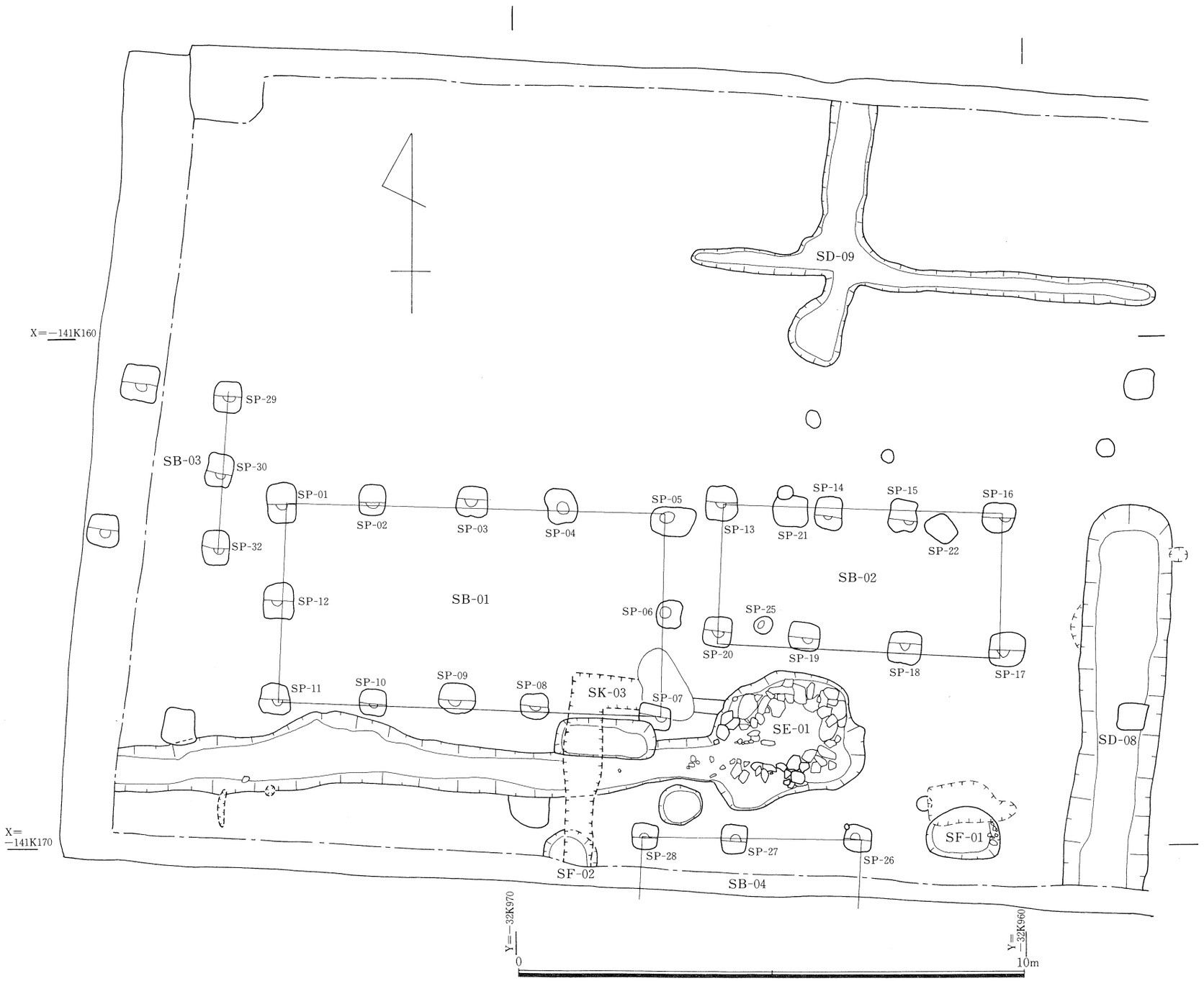
第33図　Ⅰ区　第１遺構面上層遺構
ＳＫ－11　平面図



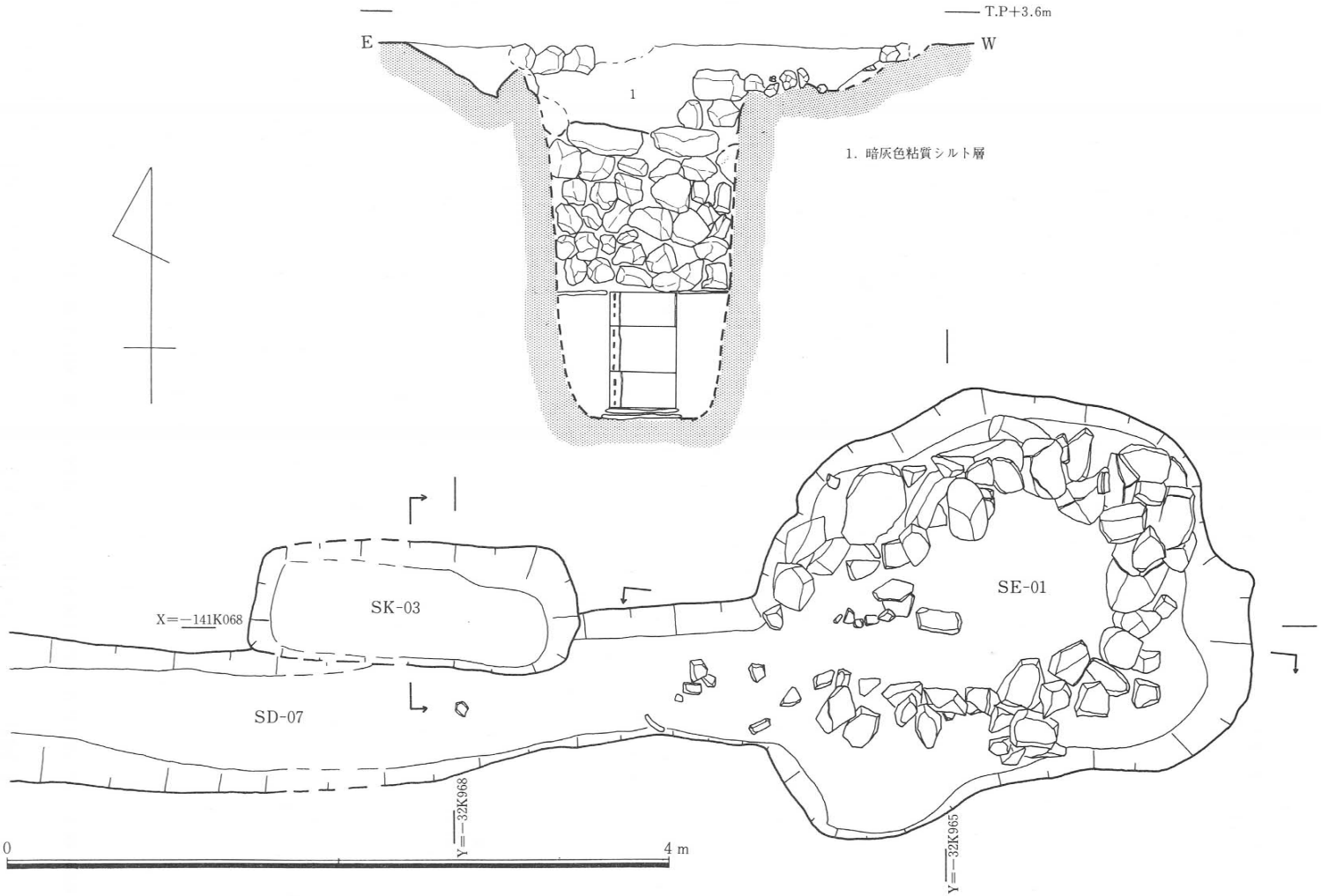
第34図　Ⅰ区　第１遺構面上層遺構
ＳＫ－06　平面図



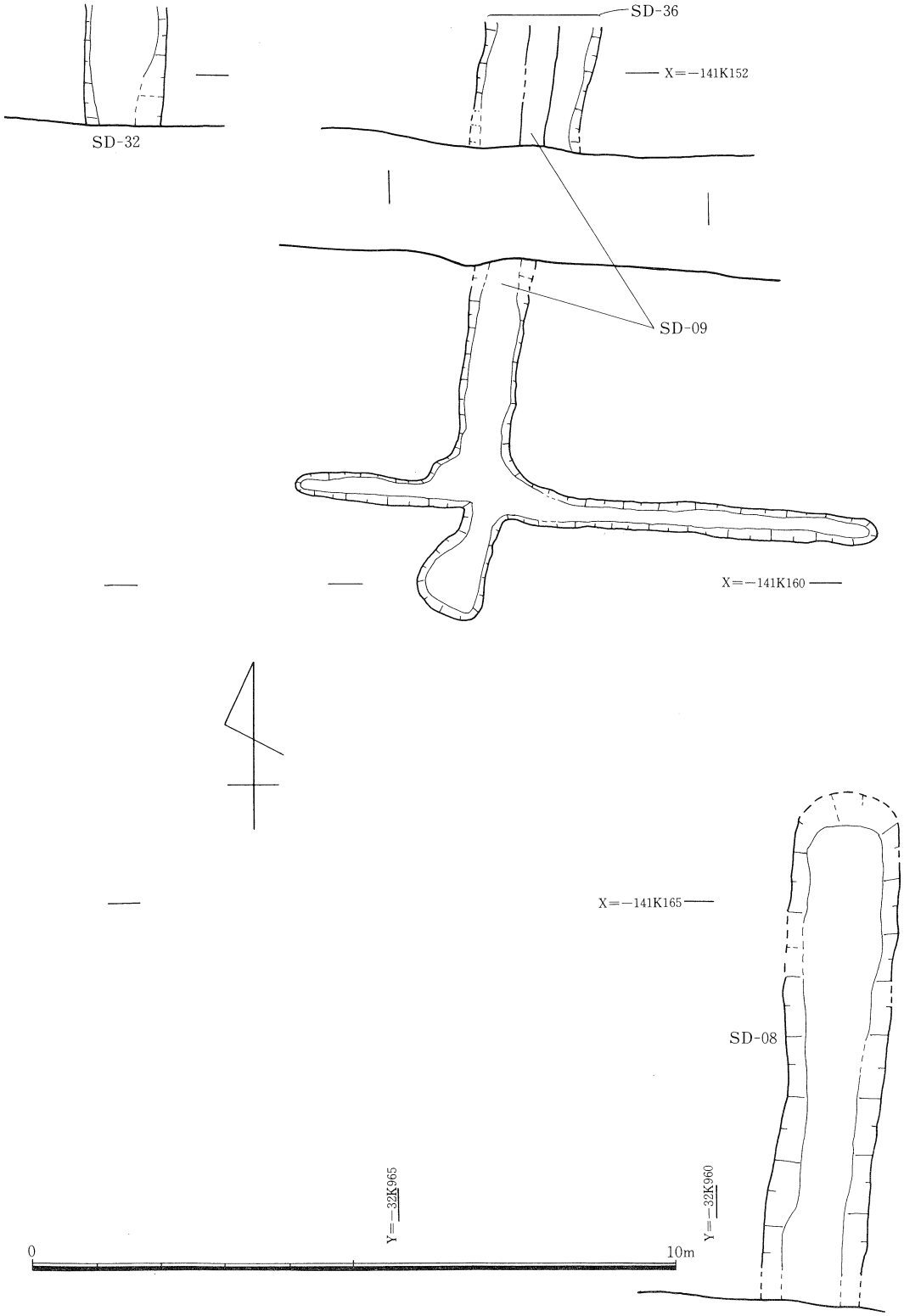
第35図　Ⅰ区　第１遺構面上層遺構　ＳＦ－01
平面図及び土層断面図



第36図　Ⅰ区　第１遺構面上層遺構　ＳＢ－01.02.03.04　平面図

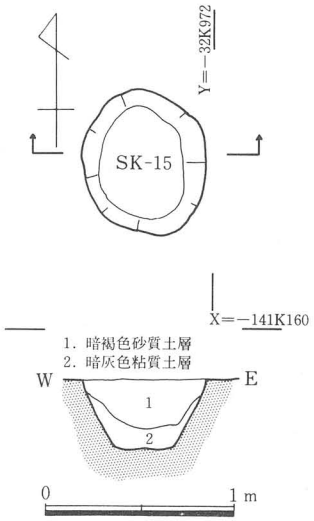


第37図　Ⅰ区　第１遺構面上層遺構　ＳＥ－01　平面図及び土層断面図

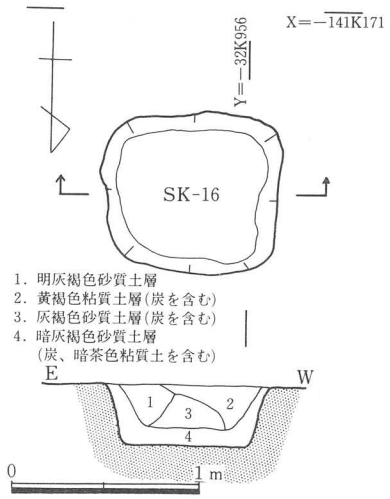


第38図　Ⅰ区　第１遺構面上層遺構　ＳＤ－08.09.32.36　平面図

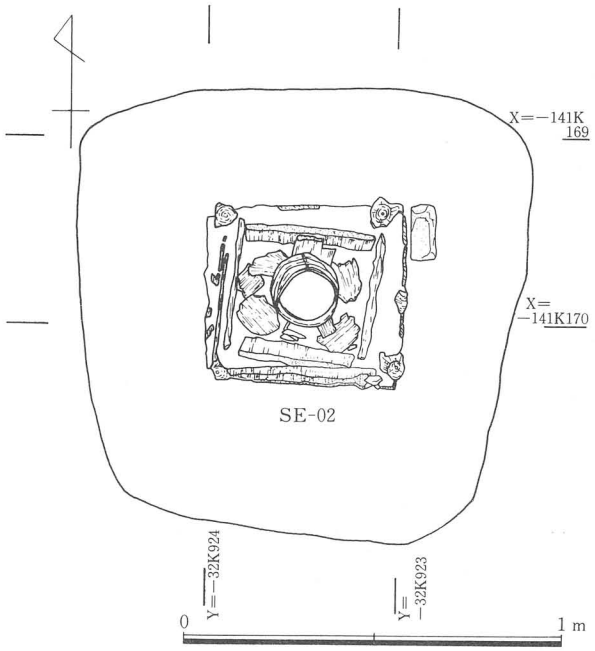
第39図　Ⅰ区　第１遺構面　ＳＢ－05.06.07　平面図



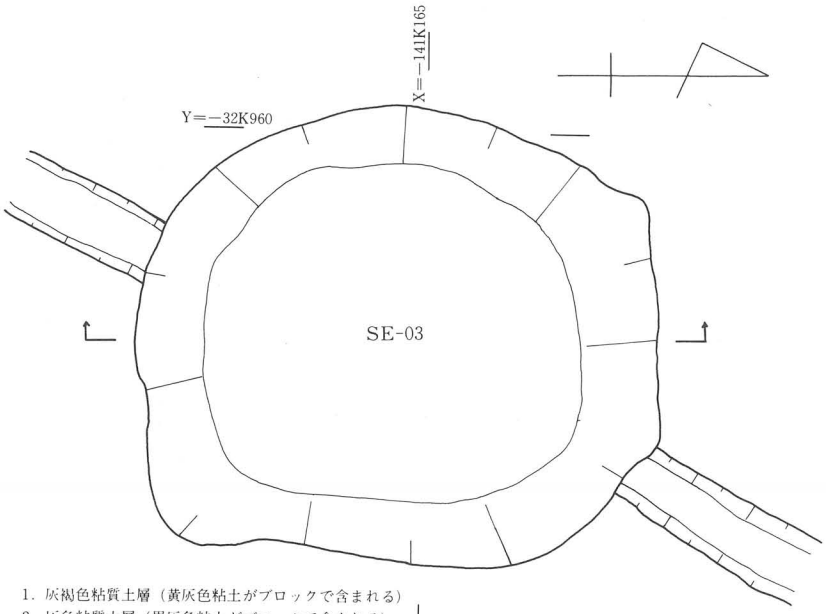
第40図　Ⅰ区　第１遺構面
平面図及び土層断面図



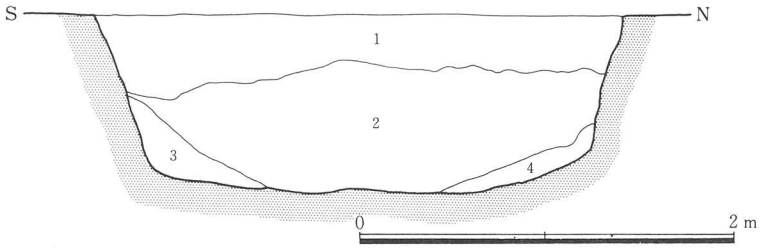
第41図　Ⅰ区　第１遺構面　ＳＫ－16
平面図及び土層断面図



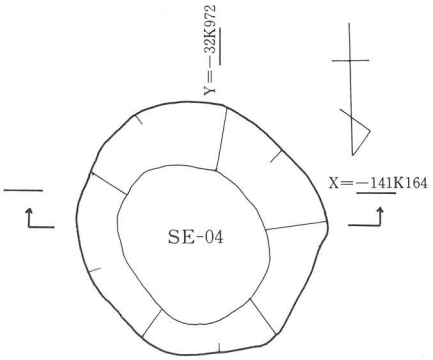
第42図　Ⅰ区　第１遺構面　ＳＥ－02　平面図



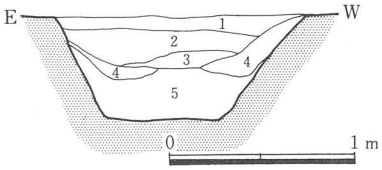
1. 灰褐色粘質土層（黄灰色粘土がブロックで含まれる）
2. 灰色粘質土層（黒灰色粘土がブロックで含まれる）
3. 明灰色砂層と灰色粘質土層と黒色粘土層が混在
4. 明灰色砂層と灰色粘質土層が層をなして堆積



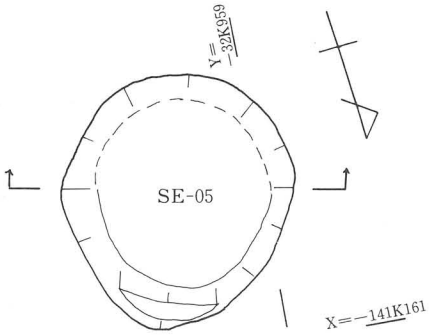
第43図　Ⅰ区　第１遺構面　ＳＥ－03　平面図及び土層断面図



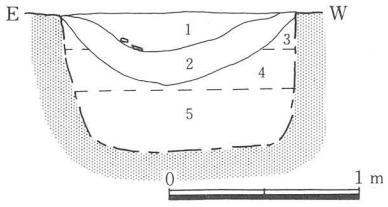
1. 灰褐色砂質土層
2. 明灰褐色砂質土層（炭、灰褐色の粘質土を含む）
3. 暗灰褐色粘質土層（灰褐色砂質土を含む。下に鉄分がたまる）
4. 灰褐色砂質土層
5. 青灰色砂質シルト層



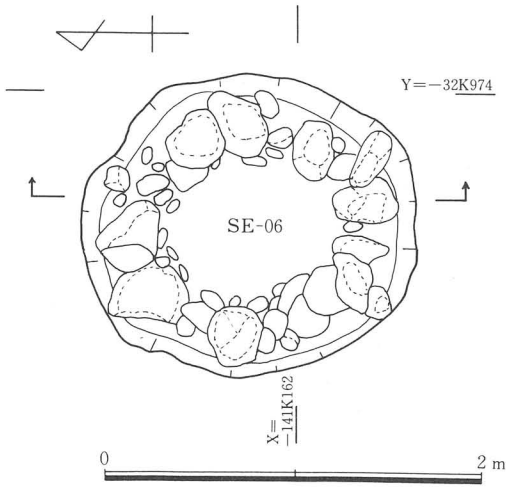
第44図　Ⅰ区　第１遺構面　ＳＥ－04　平面図及び土層断面図



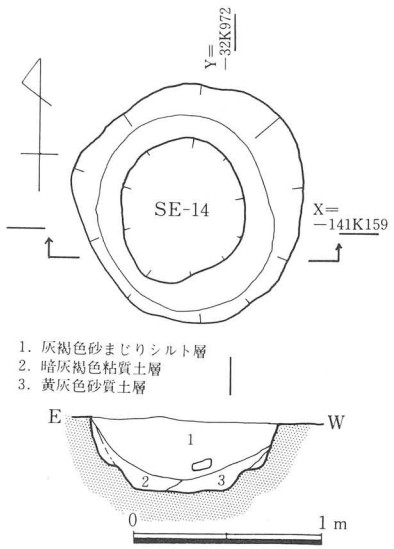
1. 灰褐色砂混り粘質土層
2. 黄茶灰色粘質土層
3. 淡灰褐色シルト層
4. 暗灰褐色粘質土層
5. 暗灰色粘土層



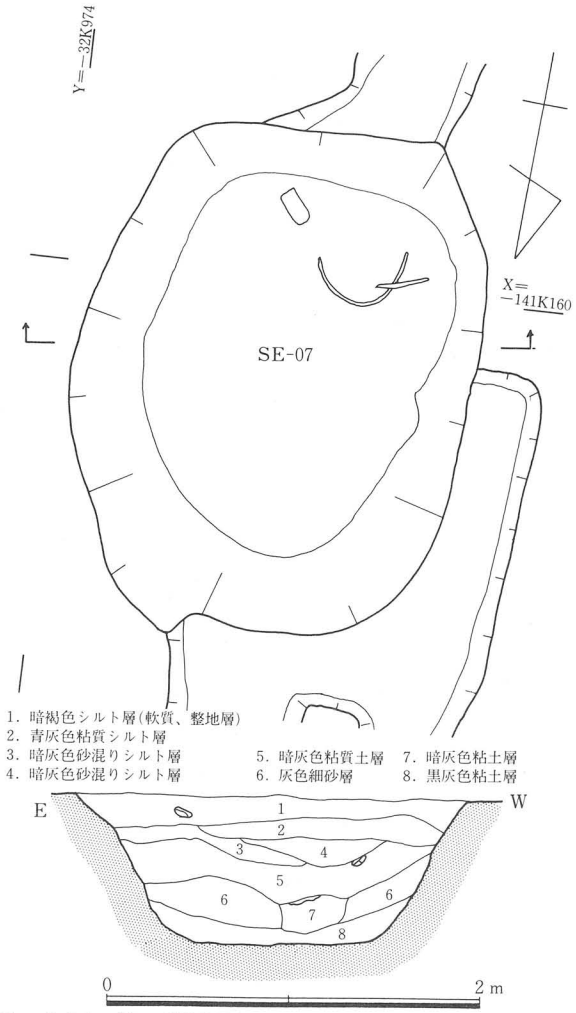
第45図　Ⅰ区　第１遺構面　ＳＥ－05　平面図及び土層断面図



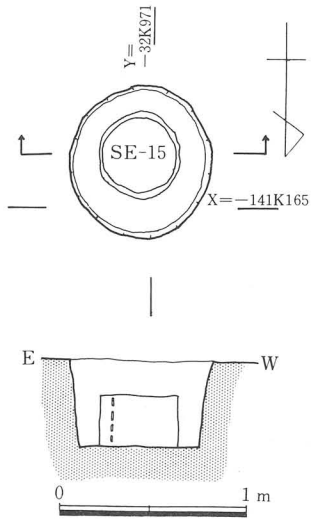
第46図　Ⅰ区　第１遺構面　ＳＥ－06　平面図



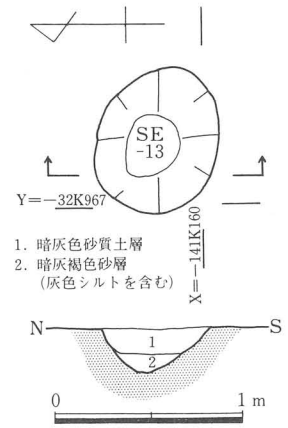
第48図　Ⅰ区　第１遺構面　ＳＥ－14
平面図及び土層断面図



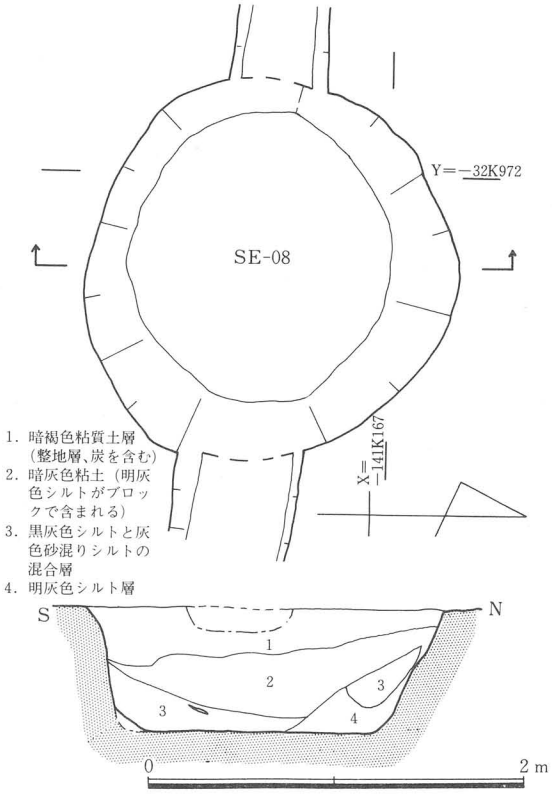
第47図　Ⅰ区　第１遺構面　ＳＥ－07　平面図及び土層断面図



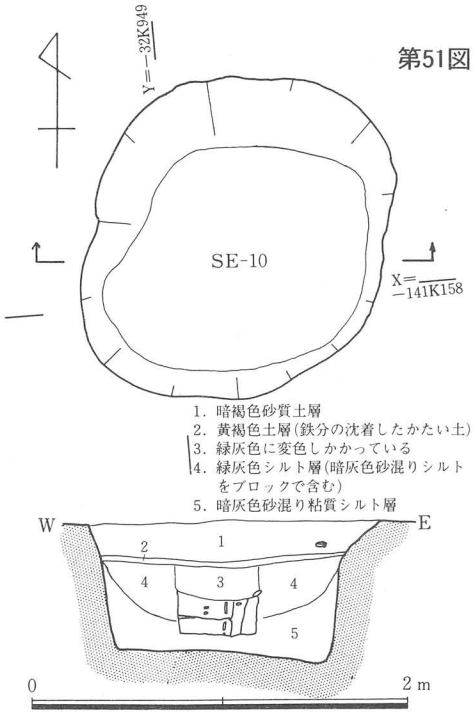
第49図　Ⅰ区　第１遺構面　ＳＥ－15
平面図及び土層断面図



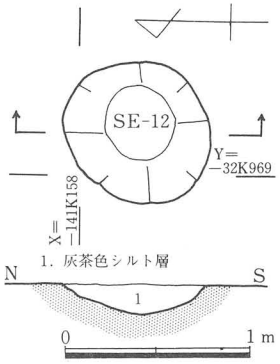
第50図　Ⅰ区　第１遺構面　ＳＥ－13
平面図及び土層断面図



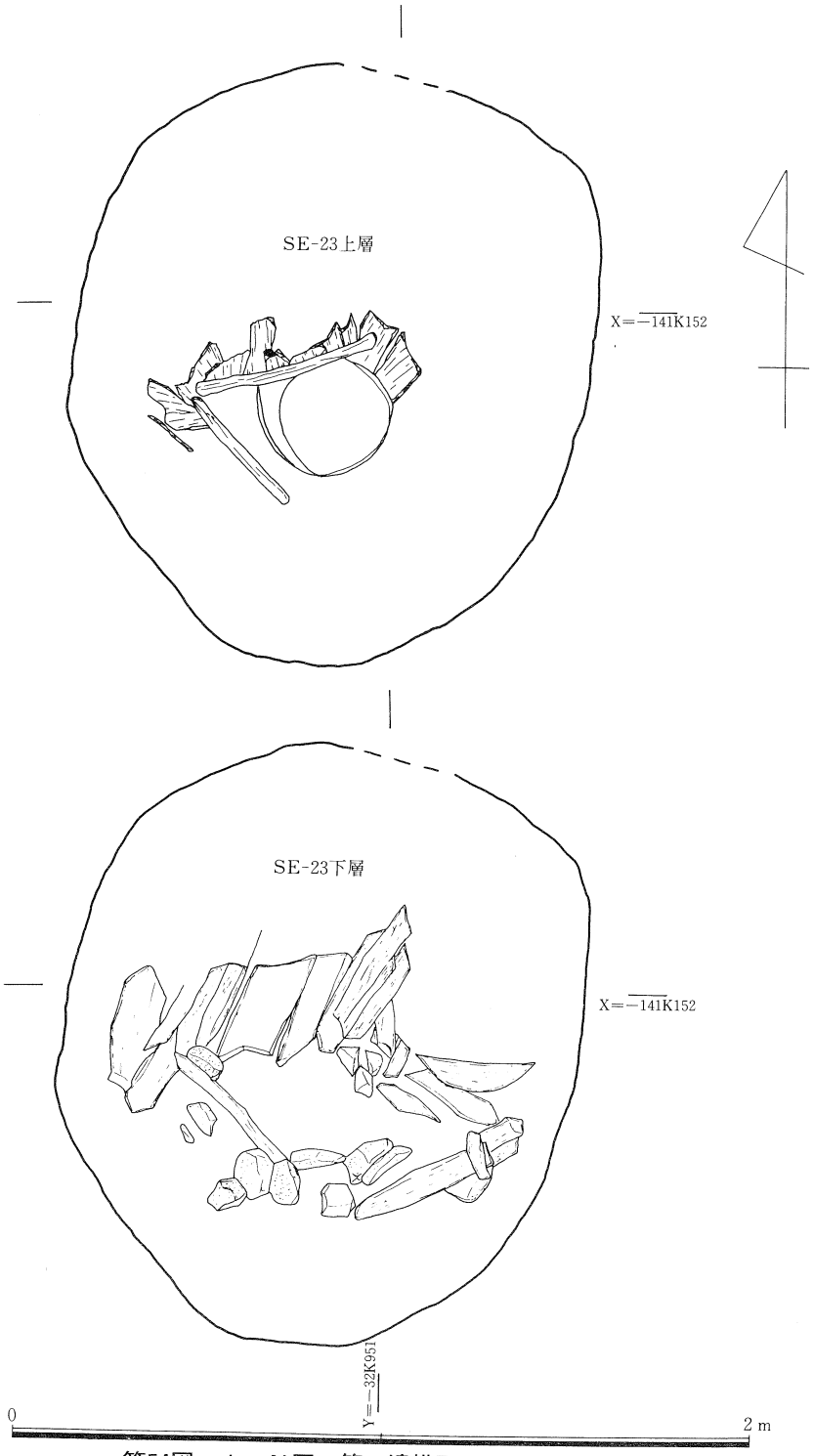
第51図　Ⅰ区　第１遺構面　ＳＥ－08　平面図及び土層断面図



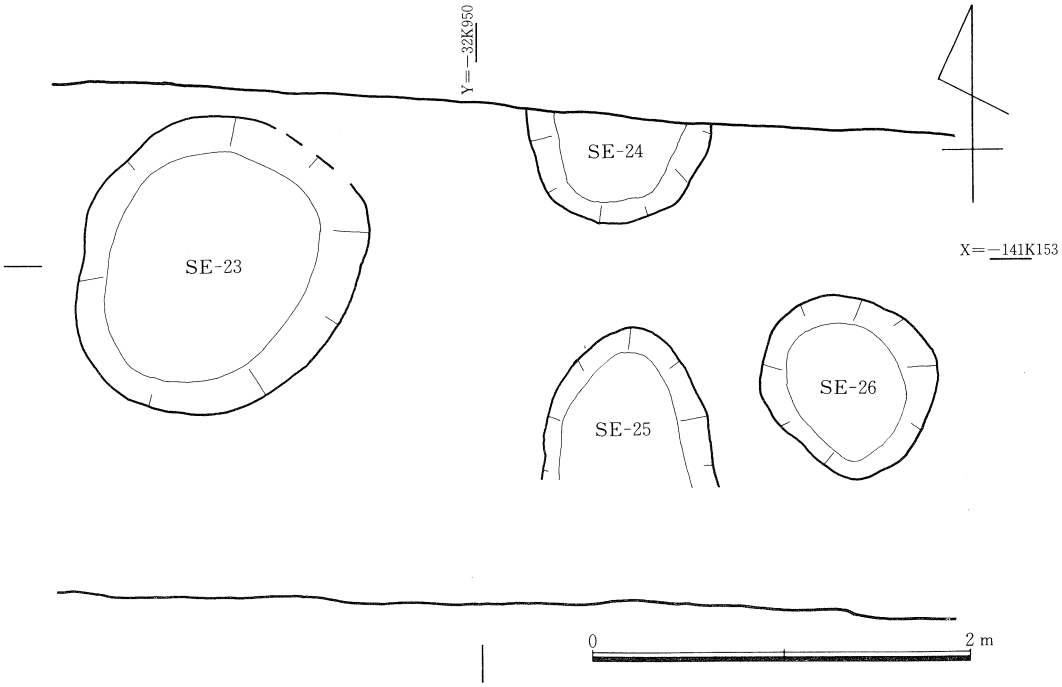
第52図　Ⅰ区　第１遺構面　ＳＥ－10　平面図及び土層断面図



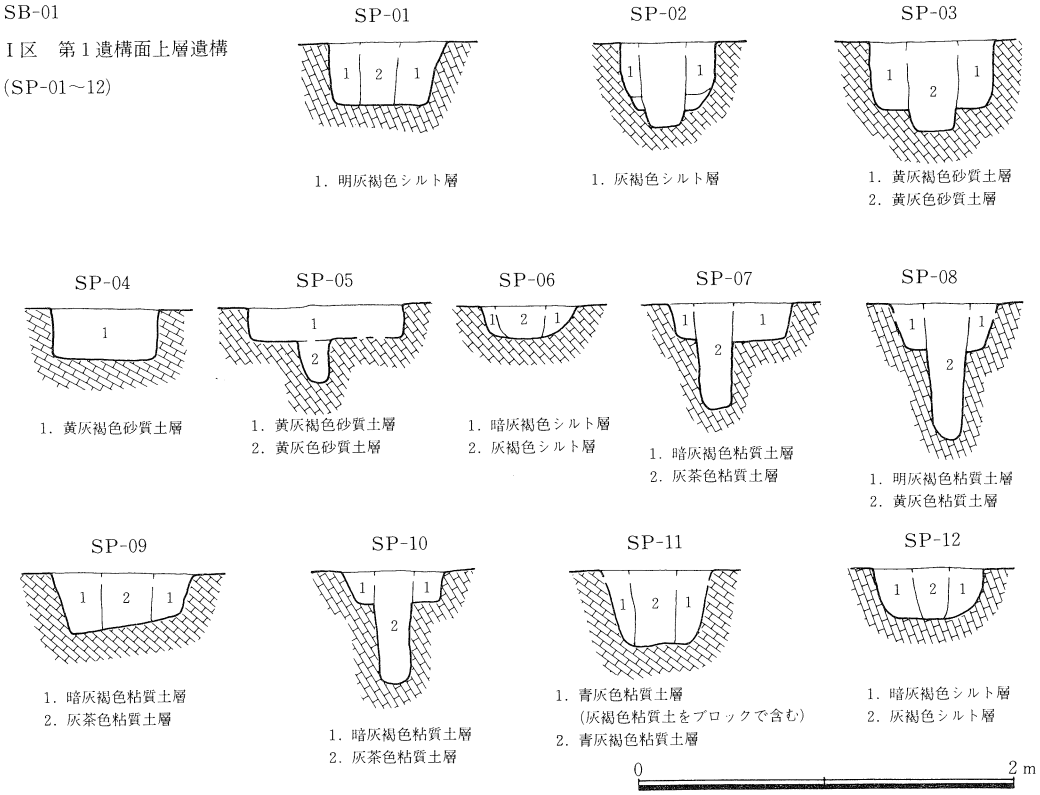
第53図　Ⅰ区　第１遺構面　ＳＥ－12
平面図及び土層断面図



第54図　Ｉ－Ｎ区　第１遺構面　ＳＥ－23　平面図



第55図　Ⅰ－N区　第１遺構面　ＳＥ－23.24.25.26　平面図



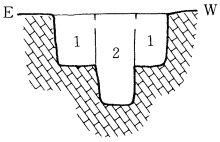
第56図　Ⅰ区　第１遺構面上層遺構　ＳＢ－10　ピット土層断面図

SB-02

Ⅰ区　第１遺構面上層遺構

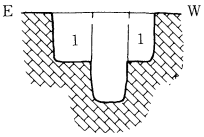
(SP-13～20)

SP-13



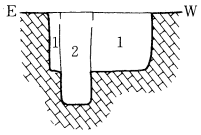
1. 灰褐色粘質土層
2. 暗灰色粘質土層

SP-14



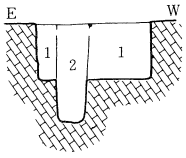
1. 黄灰色砂質土層

SP-15



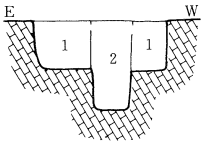
1. 黄灰褐色砂質土層
2. 黄灰色砂質土層

SP-16



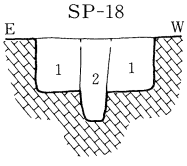
1. 灰褐色粘質土層
2. 暗灰色粘質土層

SP-17



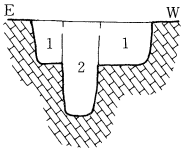
1. 灰褐色粘質土層
2. 暗灰色粘質土層

SP-18



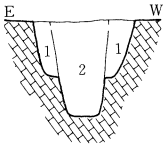
1. 灰褐色粘質土層
2. 暗灰色粘質土層

SP-19



1. 黄灰褐色砂質土層
2. 黄灰色砂質土層

SP-20



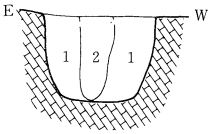
1. 暗褐色粘質土層
2. 灰褐色粘質シルト層

SB-03

Ⅰ区　第１遺構面上層遺構

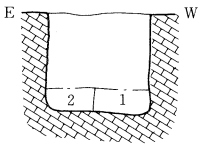
(SP-29～31、33、34)

SP-29



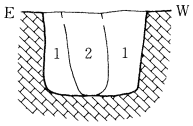
1. 明褐色シルト層
2. 灰褐色シルト層

SP-30



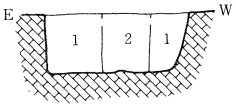
1. 明褐色シルト層
2. 灰褐色シルト層

SP-31



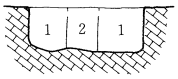
1. 明褐色シルト層
2. 灰褐色シルト層

SP-33



1. 明褐色シルト層
2. 灰褐色シルト層

SP-34



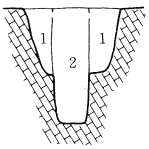
1. 明褐色シルト層
2. 灰褐色シルト層

SB-04

Ⅰ区第第１遺構面上層遺構

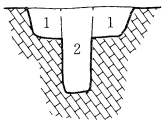
(SP-26～28)

SP-26



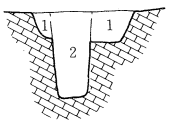
1. 明灰褐色粘質土層
(炭を多く含む)
2. 黄灰色粘質土層

SP-27



1. 明灰褐色粘質土層
2. 黄灰色粘質土層

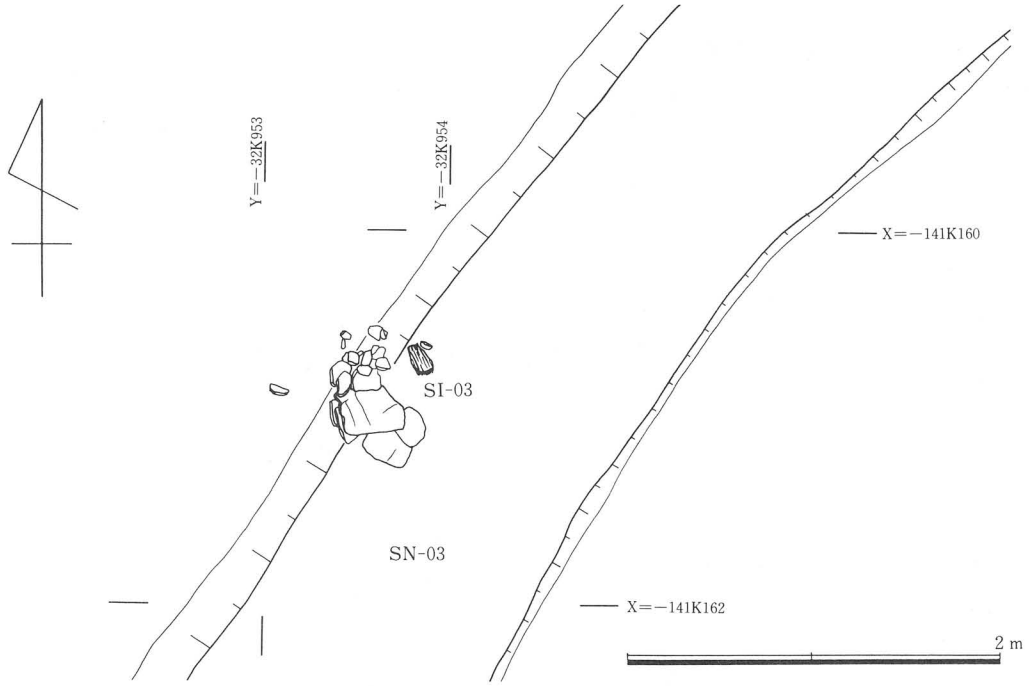
SP-28



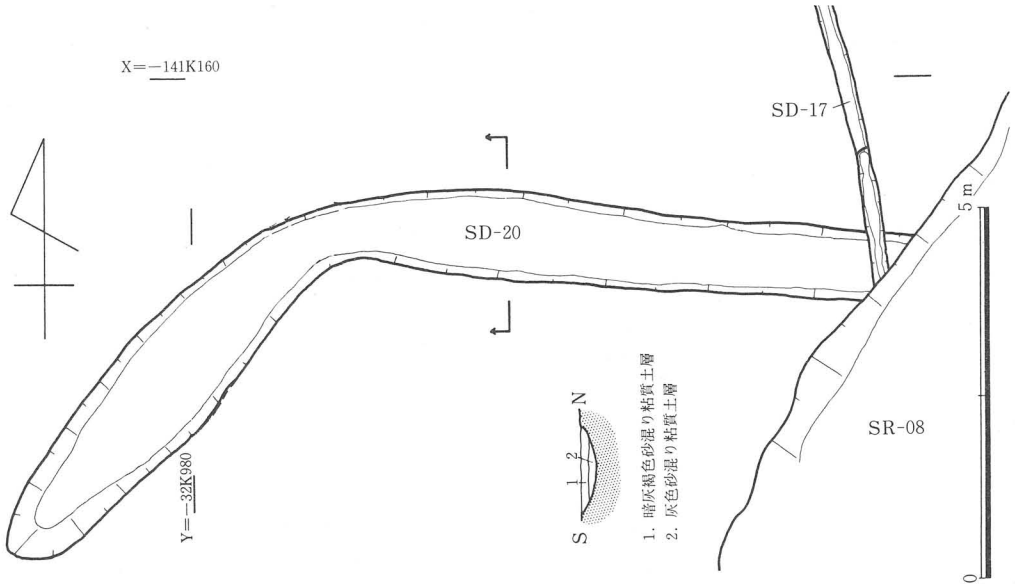
1. 明灰褐色粘質土層
2. 黄灰色粘質土層

0　2 m

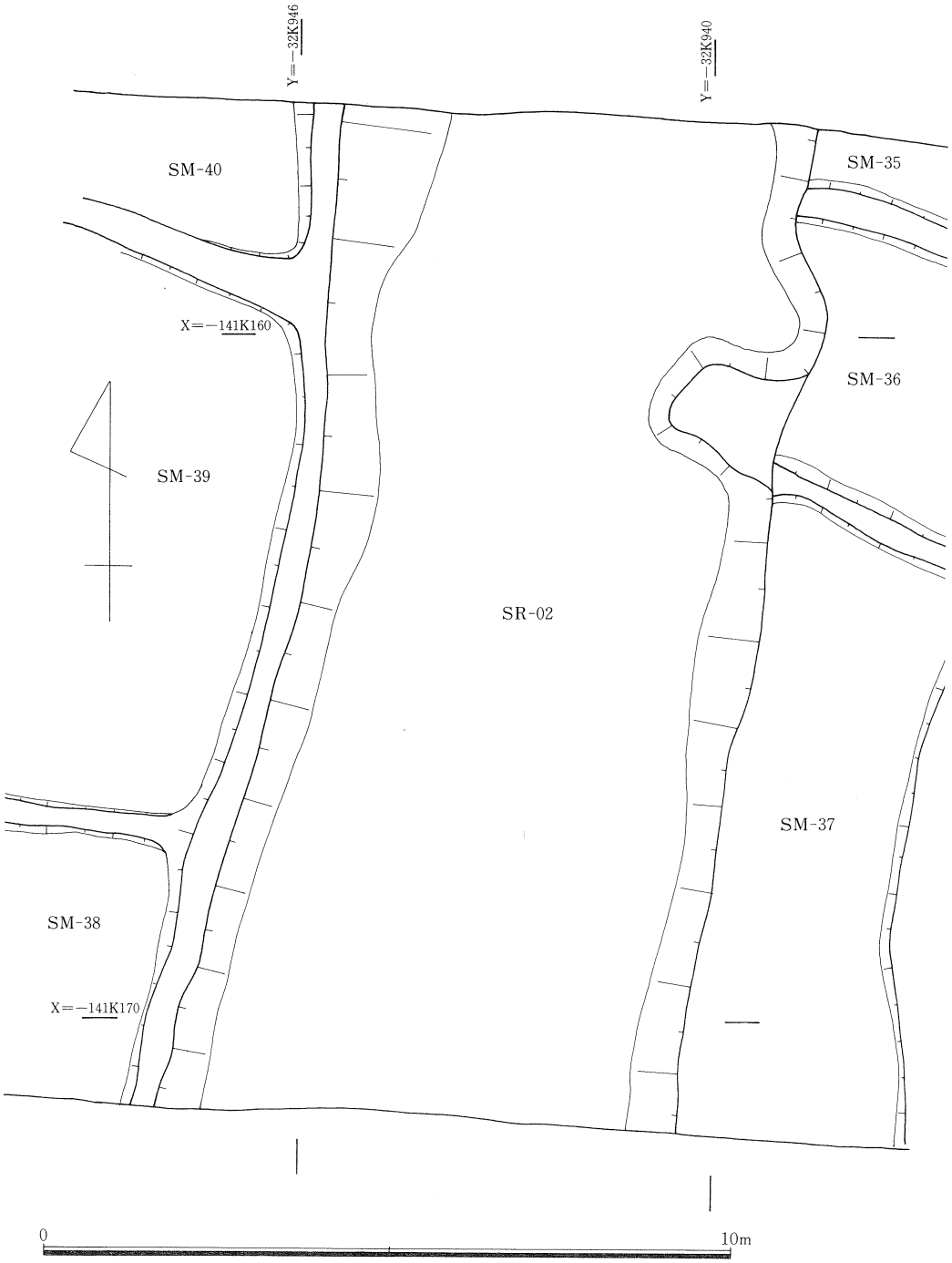
第57図　Ⅰ区　第１遺構面上層遺構　ＳＢ－02.03ピット土層断面図



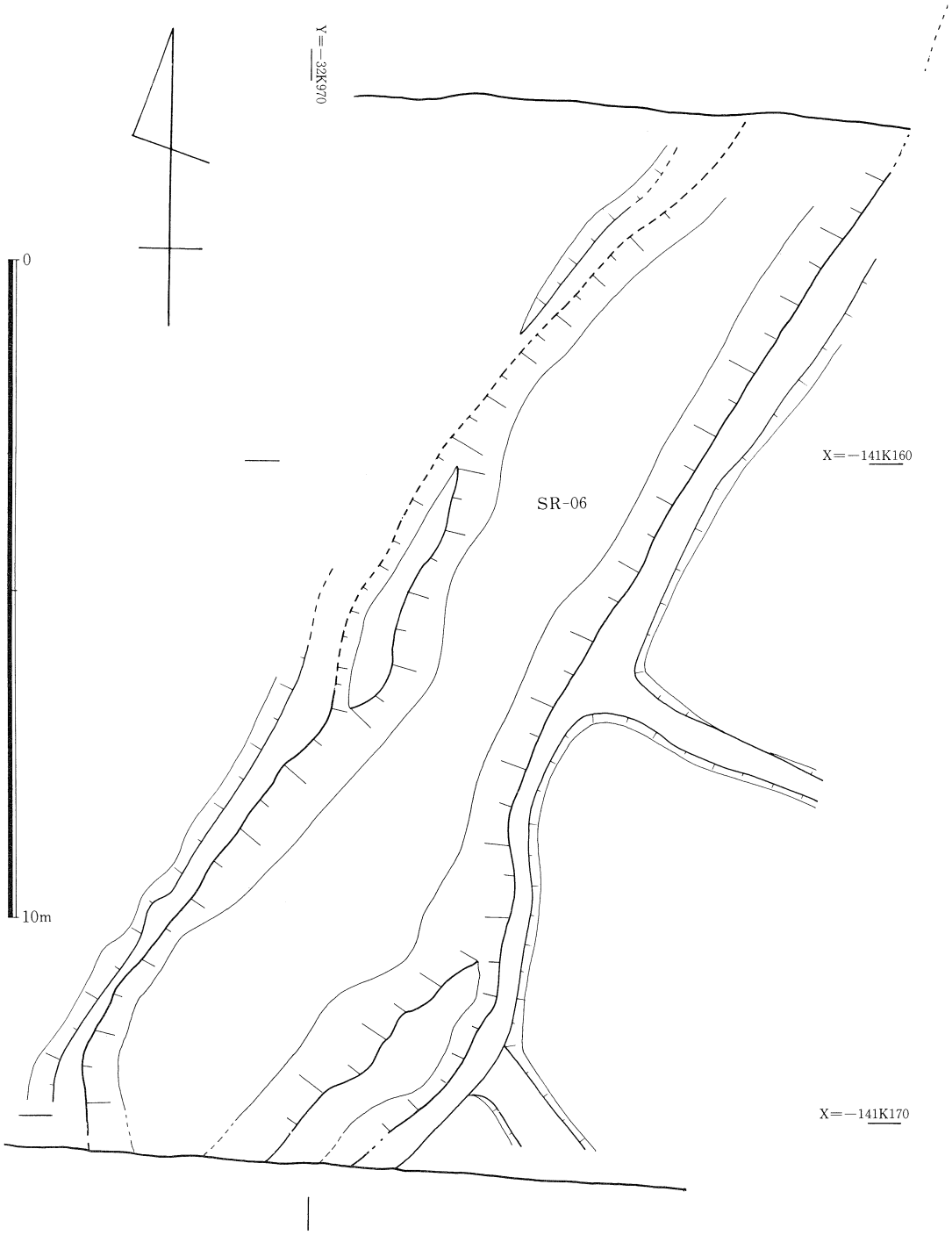
第58図　Ⅰ区　第３遺構面　ＳＮ－03　ＳＩ－03　出土状況図



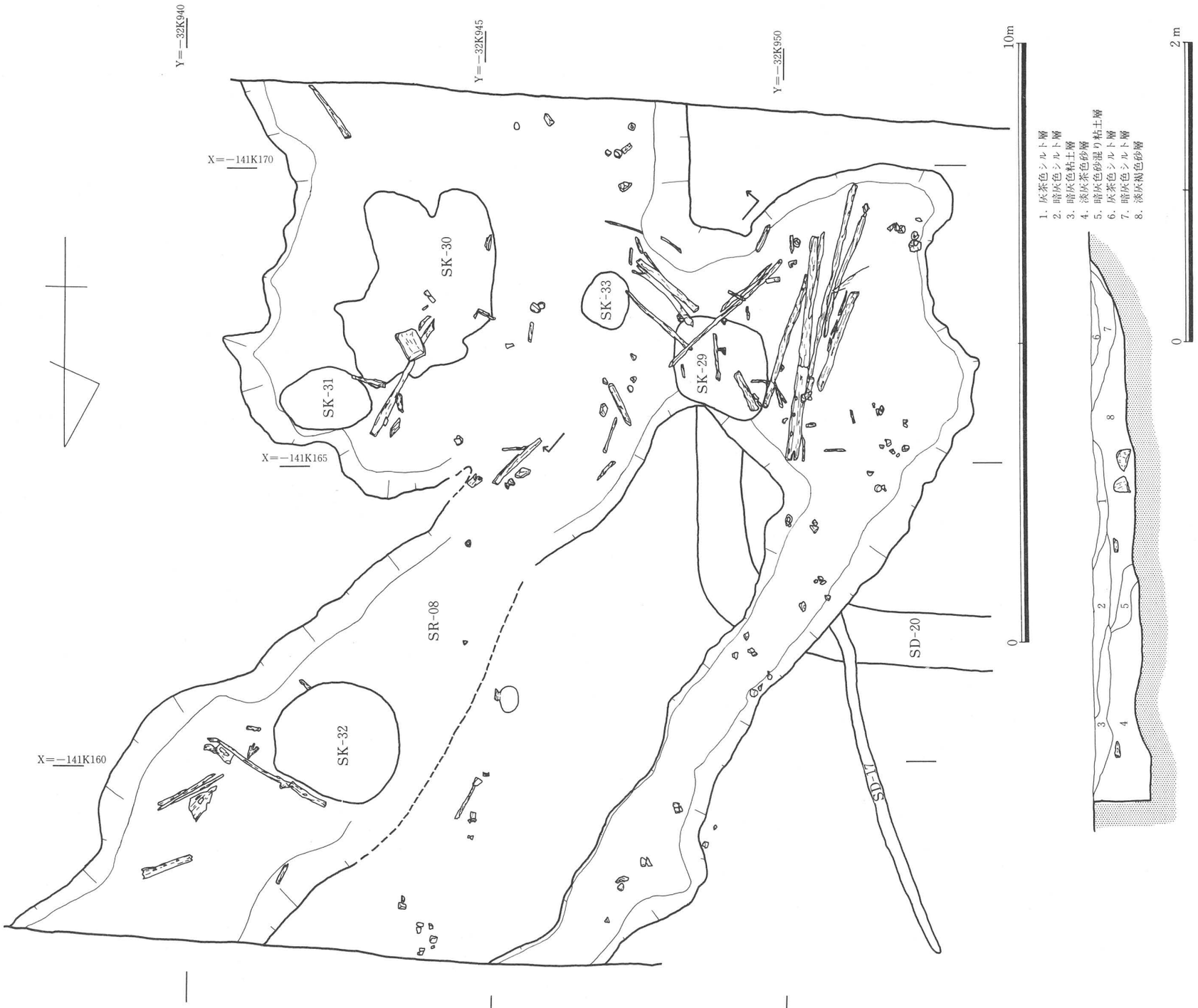
第59図　Ⅰ区　第４遺構面　ＳＤ－20　平面図及び土層断面図



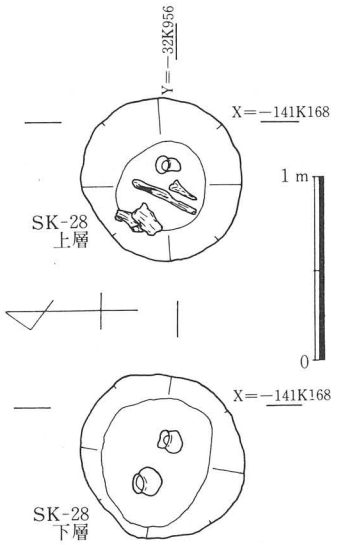
第60図　Ⅰ区　第３遺構面　ＳＲ－02　平面図



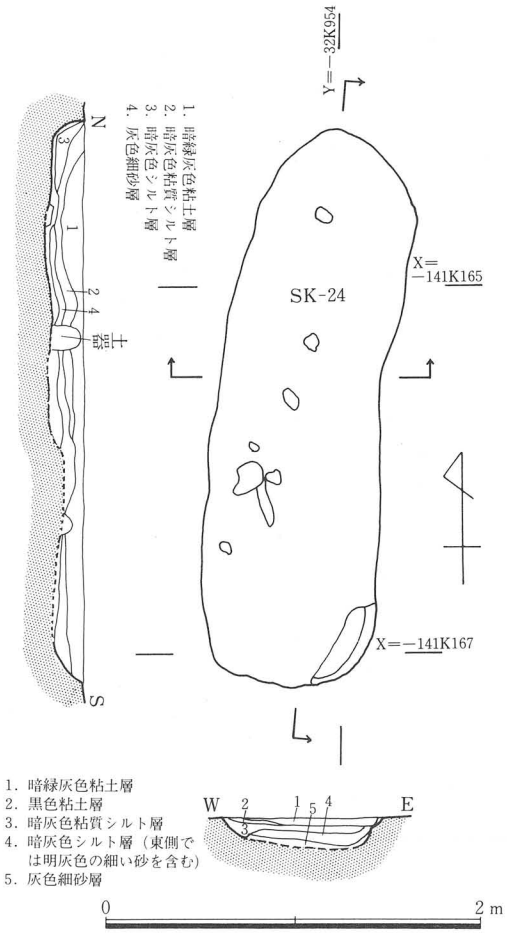
第61図　Ⅰ区　第３遺構面　ＳＲ－06　平面図



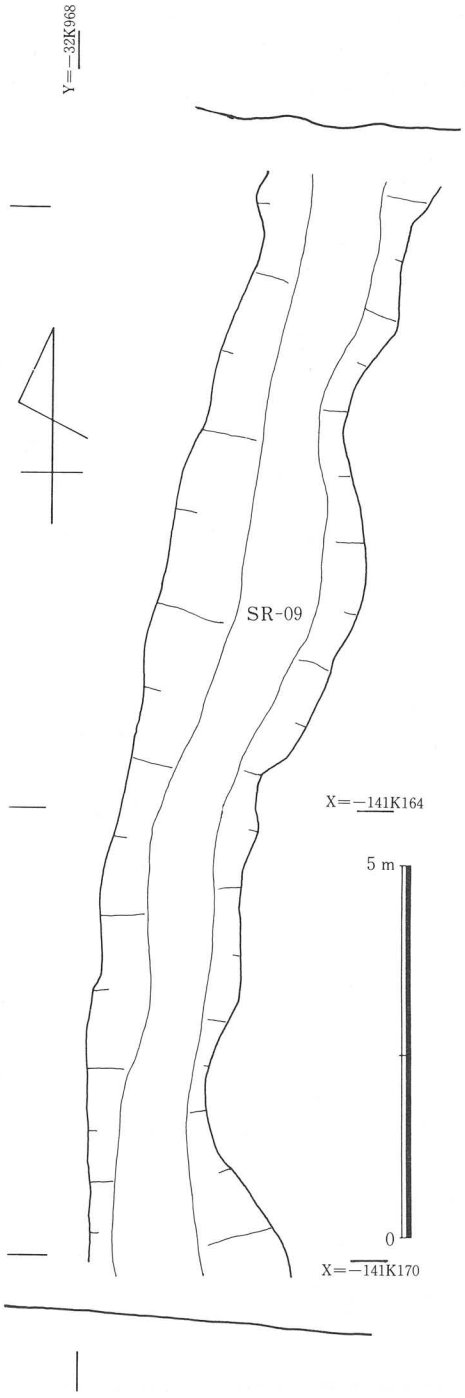
第62図　Ⅰ区　第４遺構面　ＳＲ－08　平面図及び土層断面図



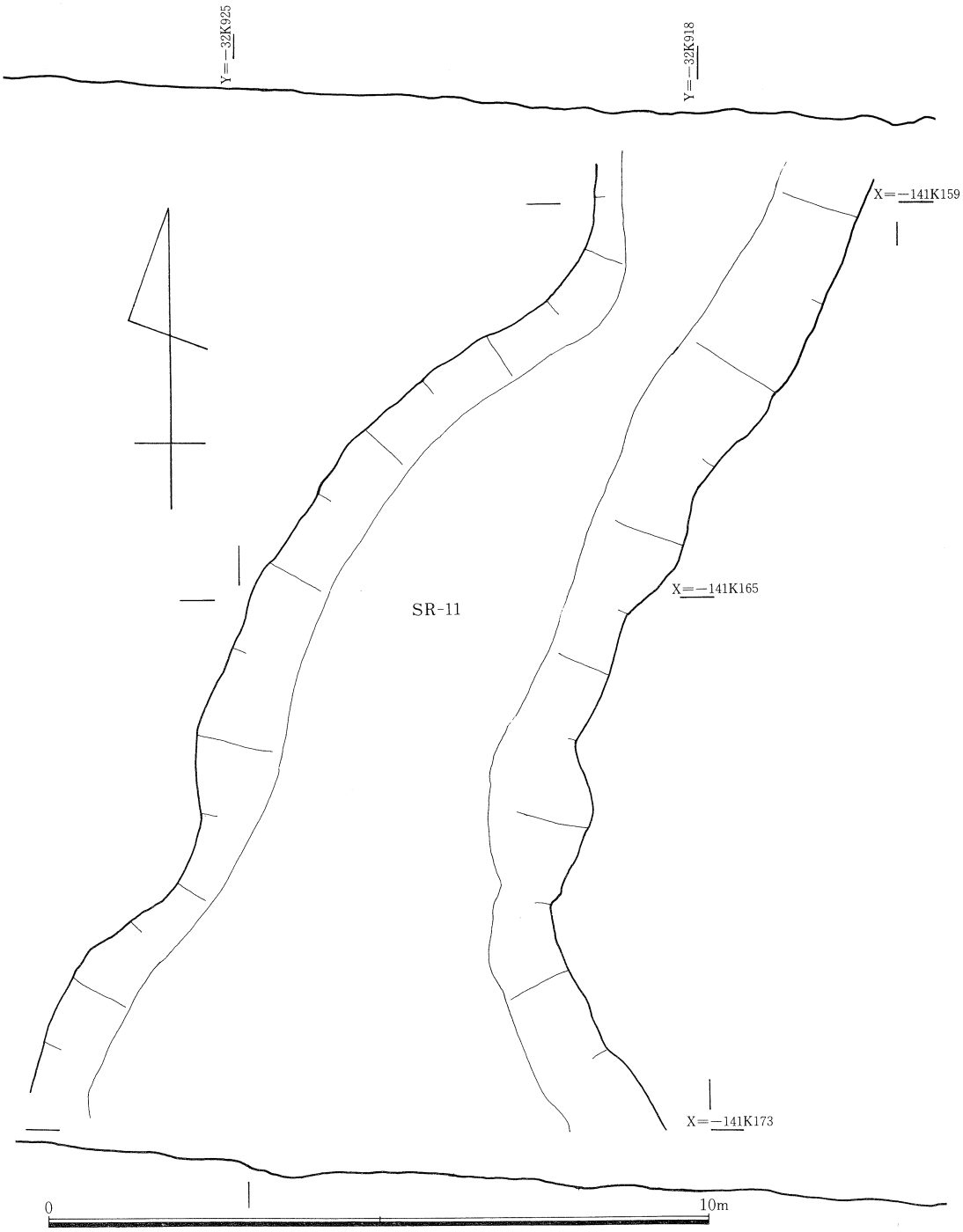
第63図　Ⅰ区　第４遺構面　ＳＫ－28　平面図



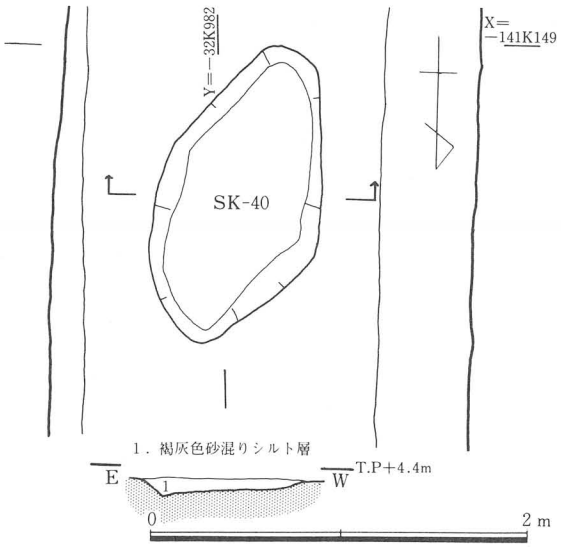
第64図　Ⅰ区　第４遺構面　ＳＫ－24
平面図及び土層断面図



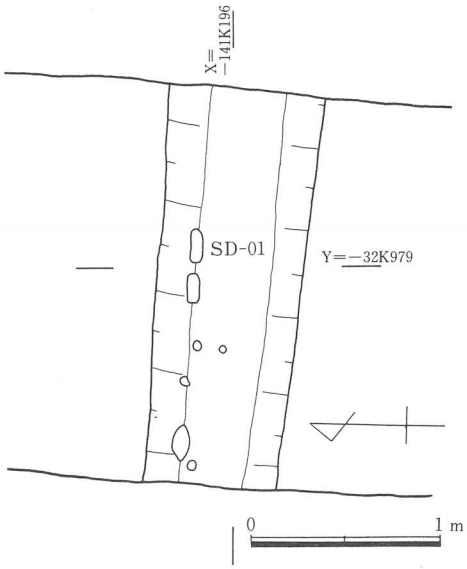
第65図　Ⅰ区　第５遺構面　ＳＲ－09　平面図



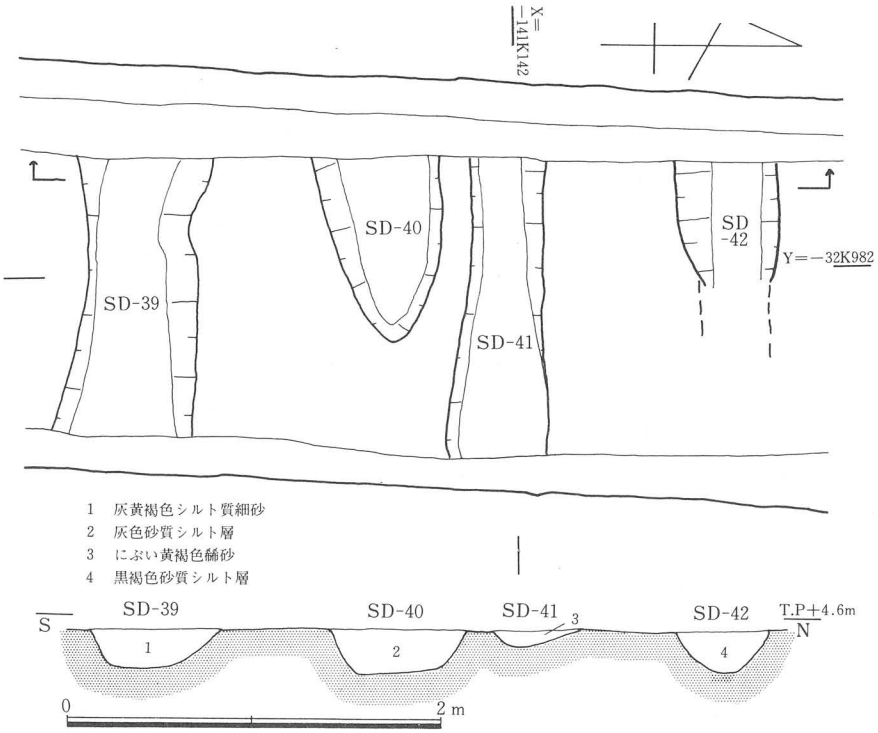
第66図　Ⅰ区　第５遺構面　ＳＲ－11　平面図



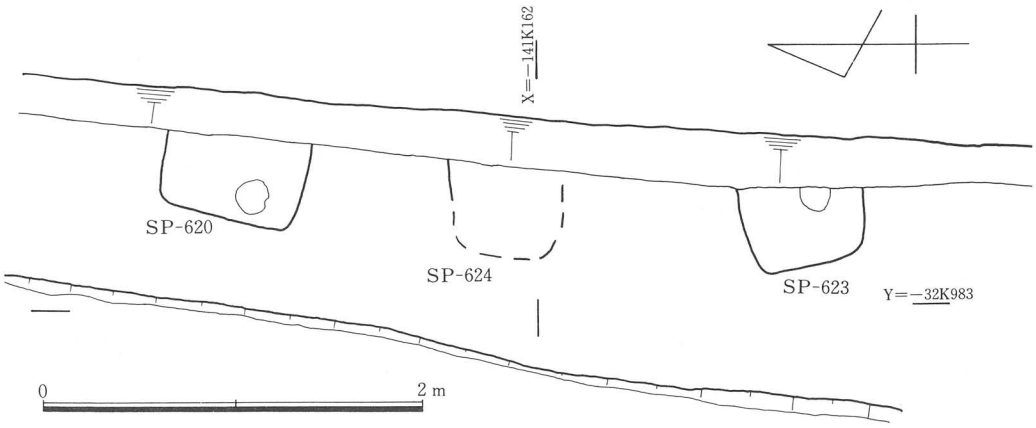
第67図　J－S区　第2遺構面　SR－40
平面図及び土層断面図



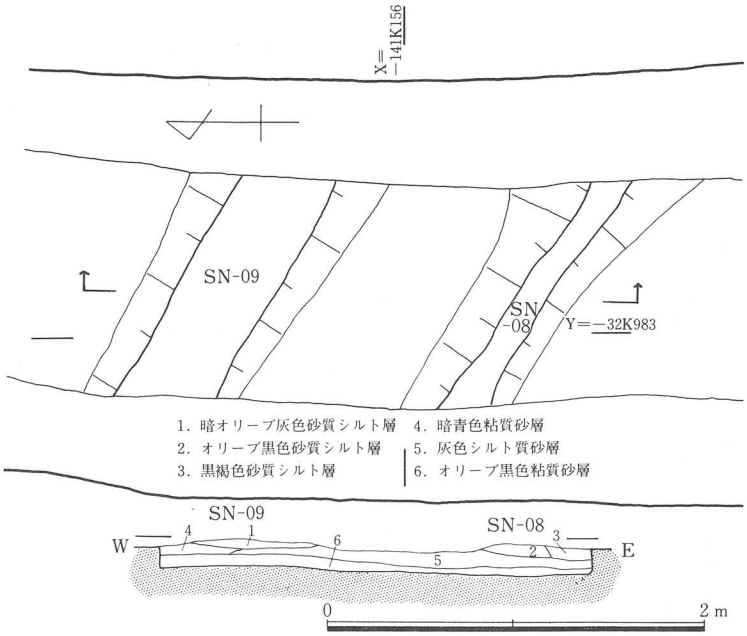
第68図　J－N区上層遺構　SD－01　平面図



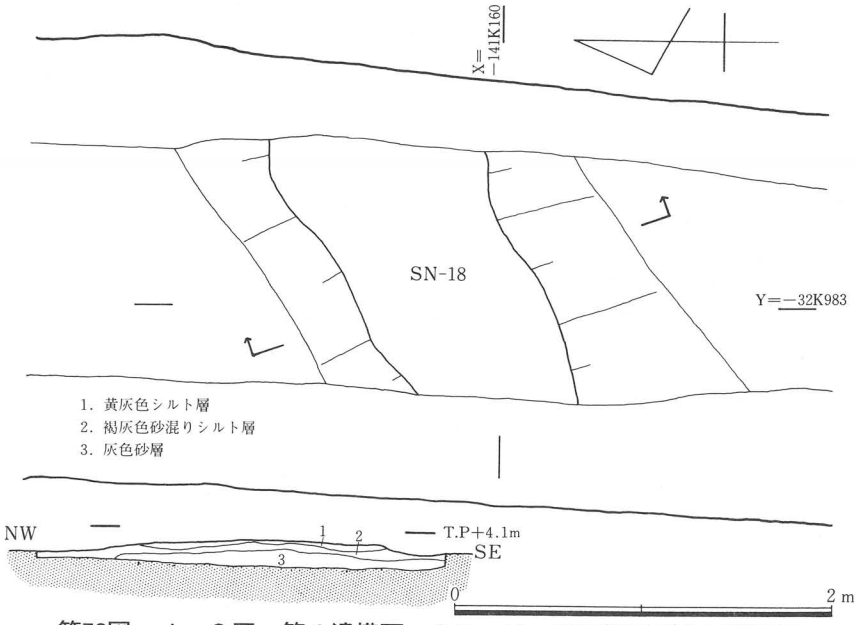
第69図　J－S区　第1遺構面　SD－39～42　平面図及び土層断面図



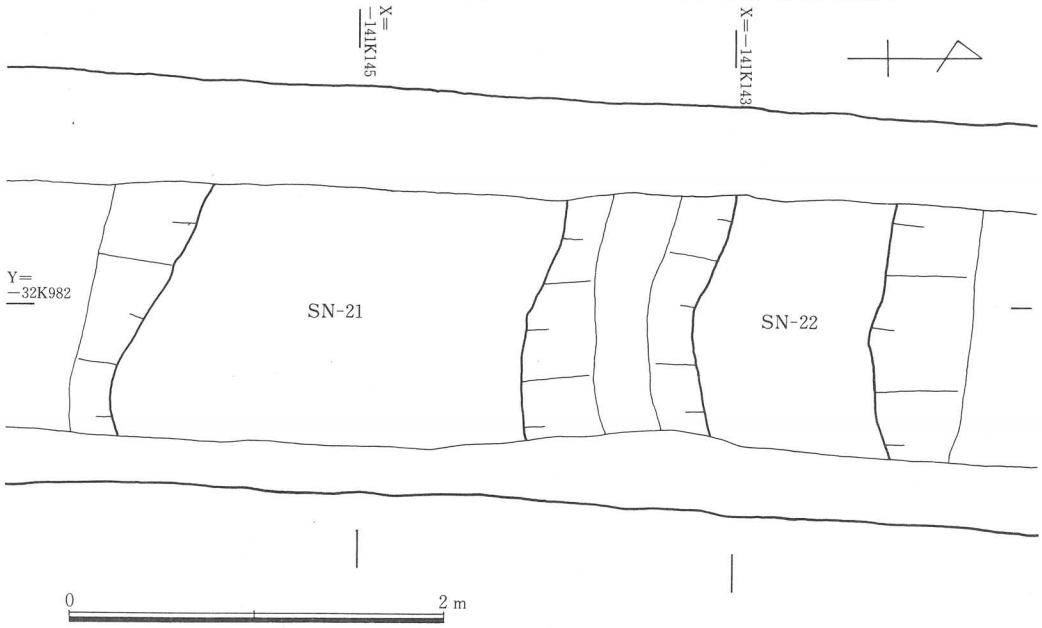
第70図　Ｊ－Ｓ区　第１遺構面上層遺構　ＳＰ－620　ＳＰ－623　ＳＰ－624　平面図



第71図　Ｊ－Ｓ区　第１遺構面　ＳＮ－08.09平面図及び土層断面図

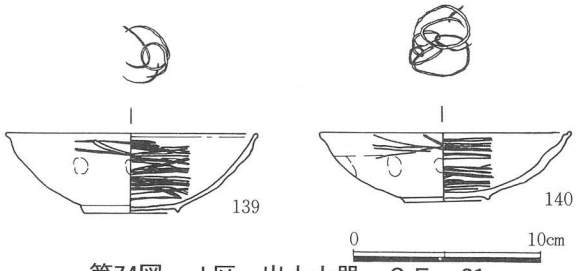


第72図　Ｊ－Ｓ区　第４遺構面　ＳＮ－18　平面図及び土層断面図



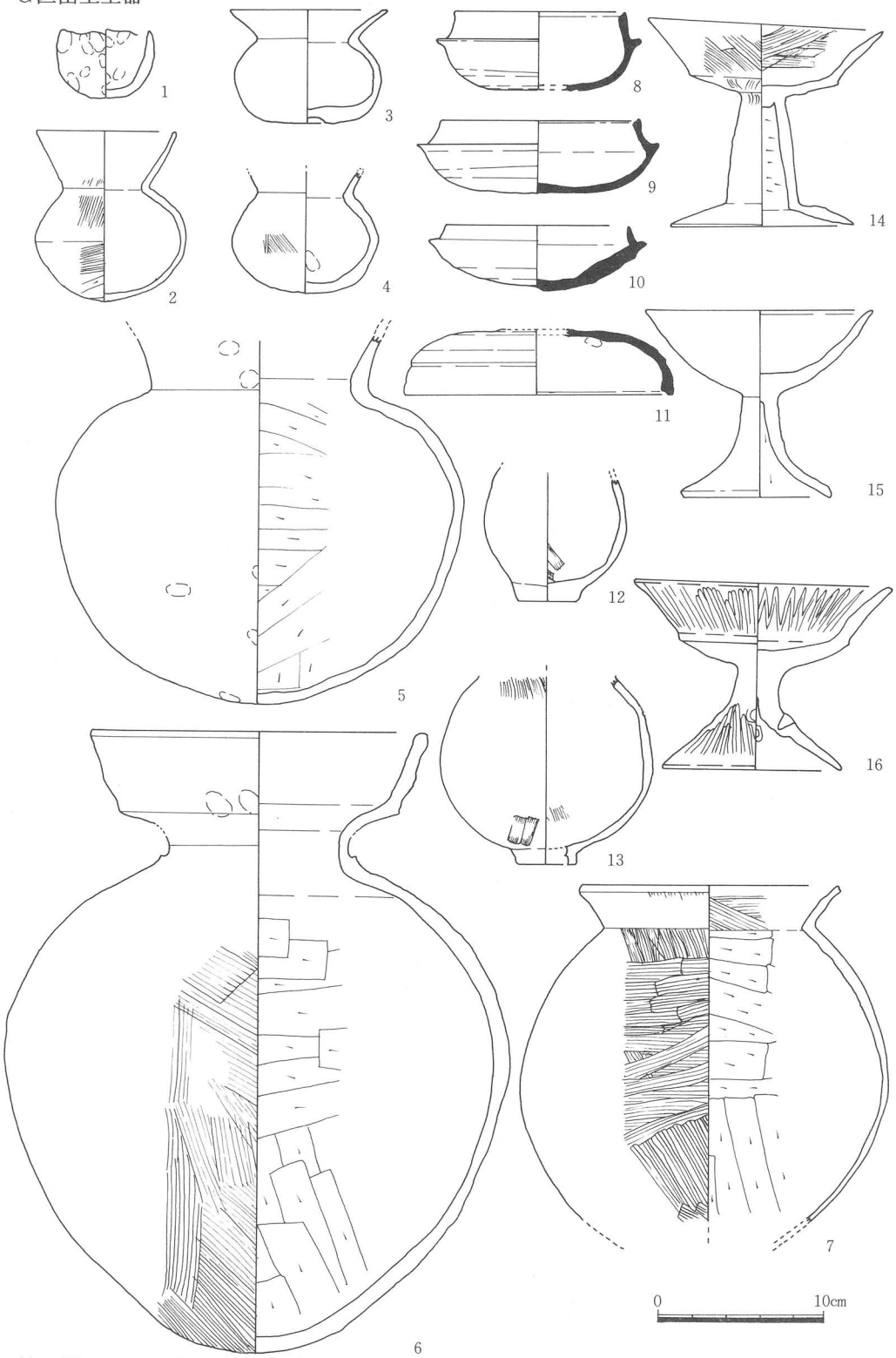
第73図　Ｊ－Ｓ区　第４遺構面　ＳＮ－21.22　平面図

Ｊ区出土土器

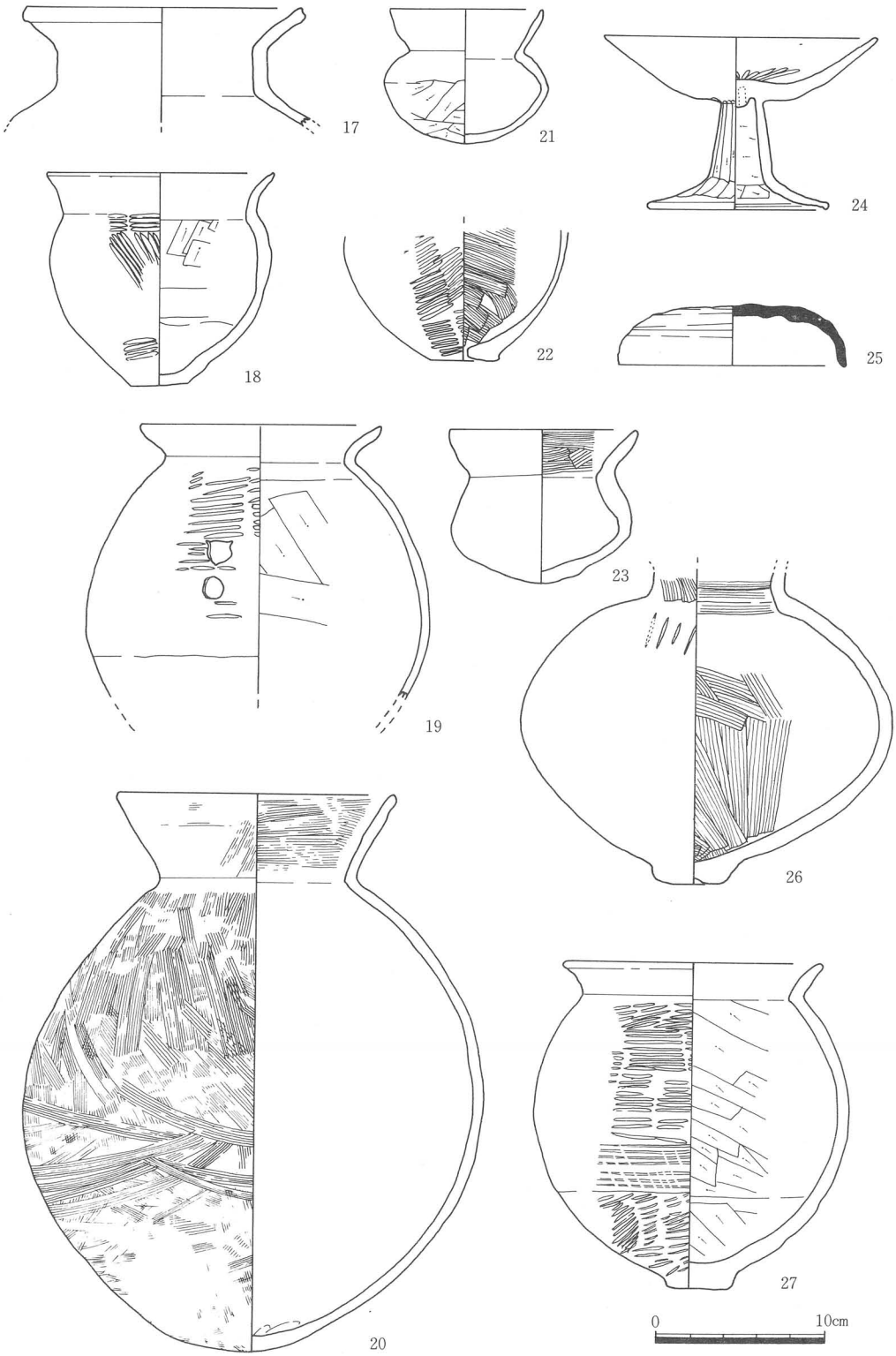


第74図　Ｊ区　出土土器　ＳＥ－21

G区出土土器

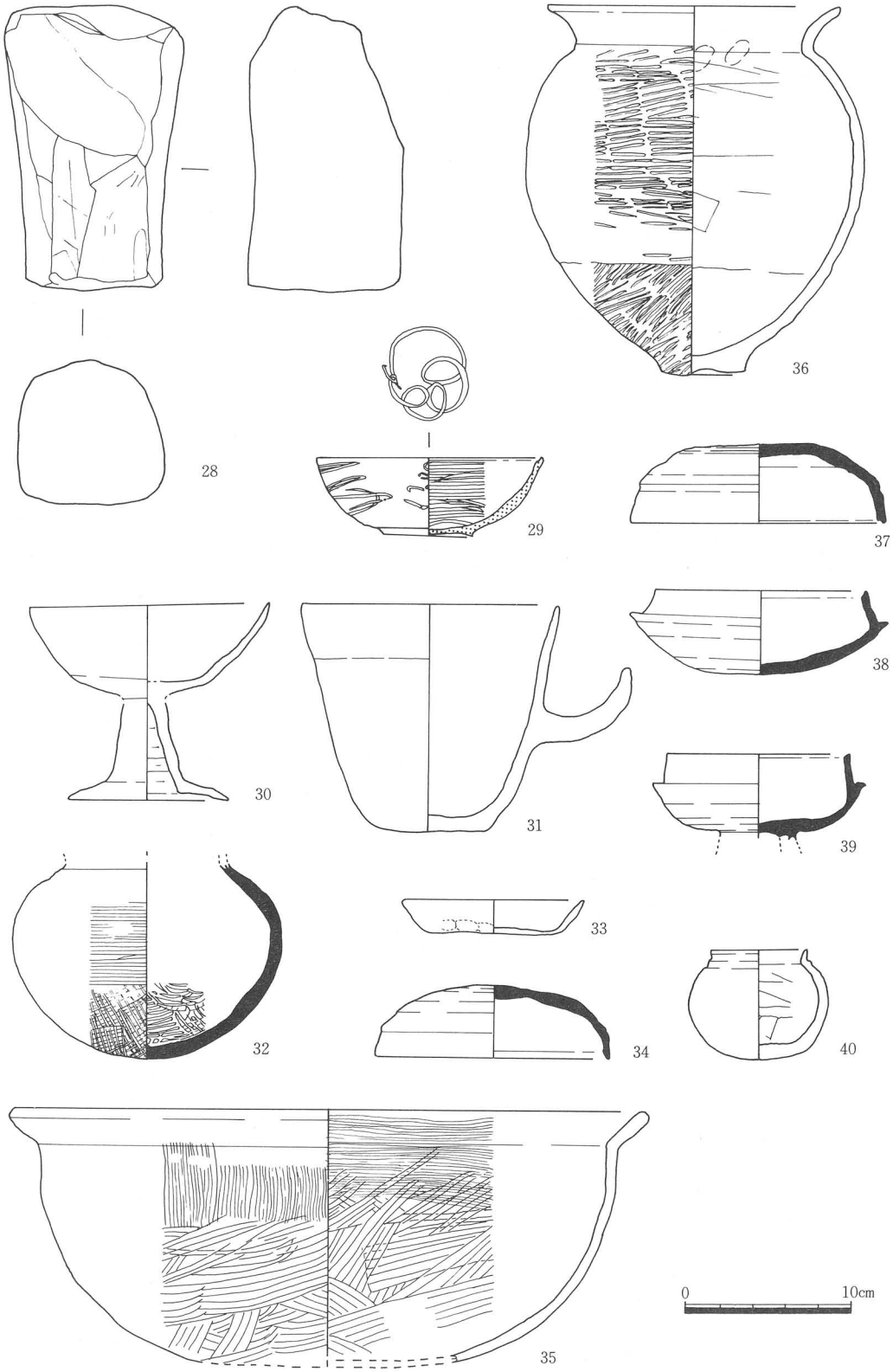


第75図　G区　出土土器（1）
SI－02（14）. SI－17（1～7，11）. SD－16（8～10）. SM－04（12,13）

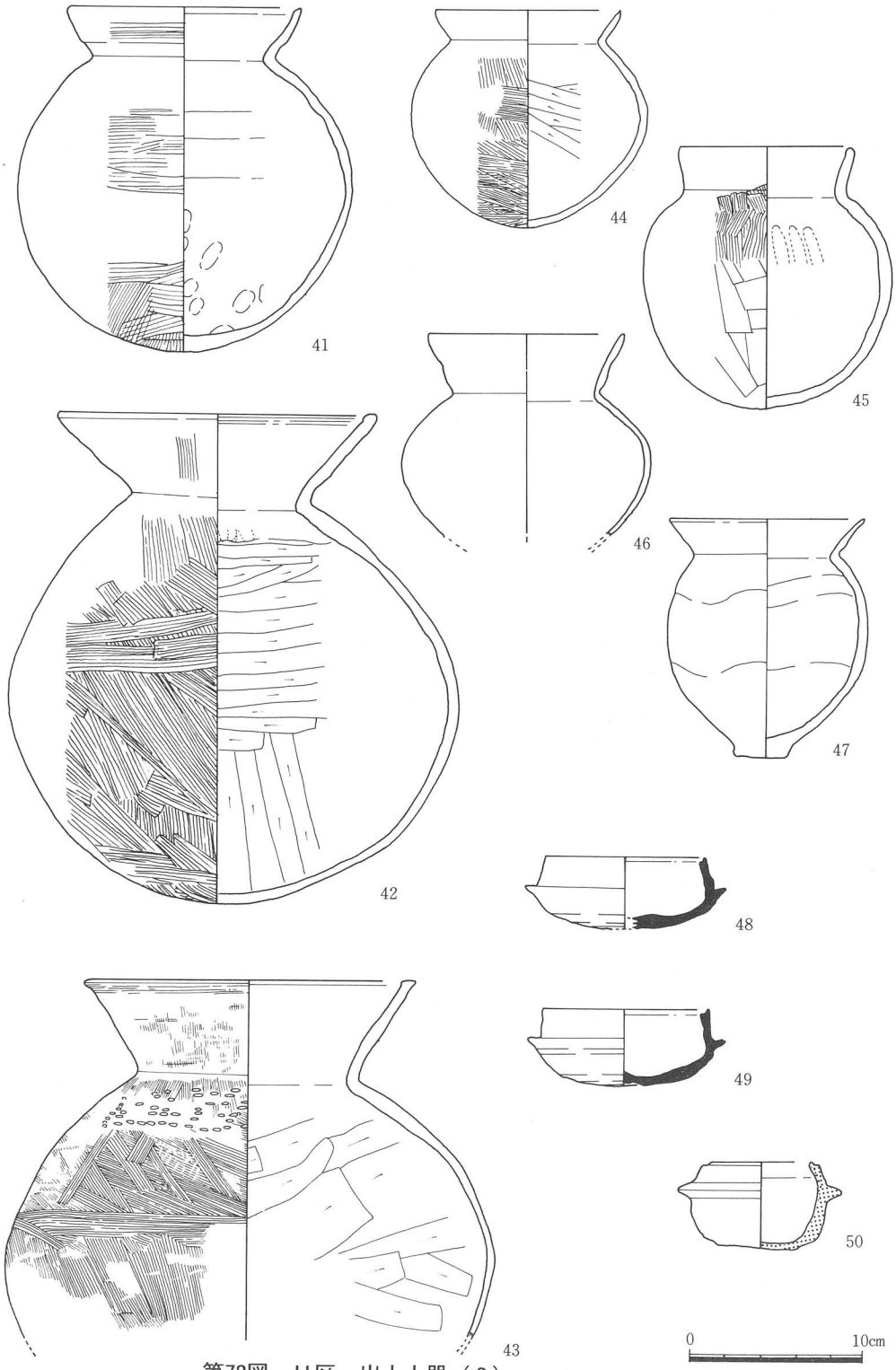


第76図　G区　出土土器（2）
SR－01（17～24）. SR－02（25）. SR－03（26）. SR－04（27）

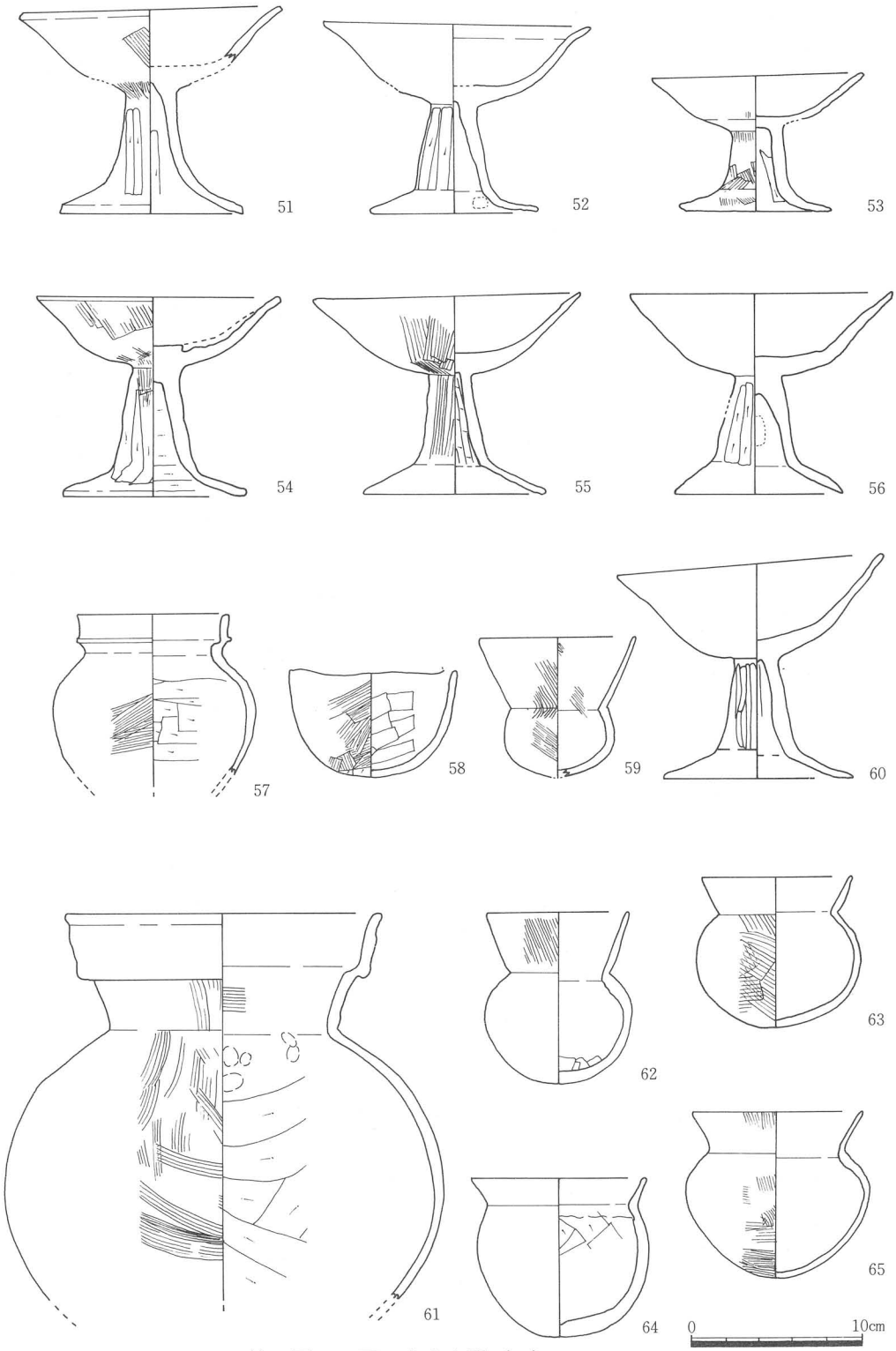
H区出土土器



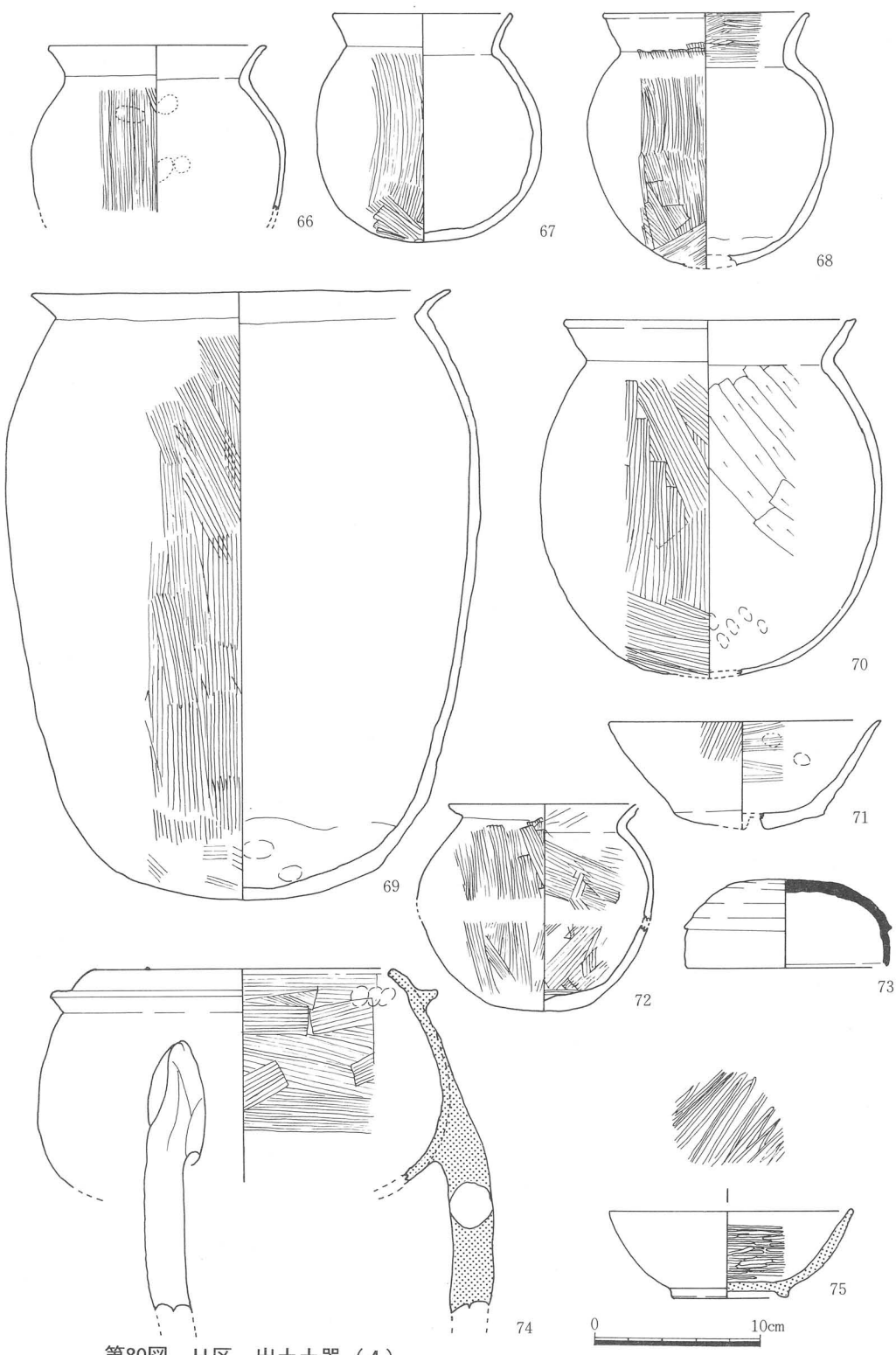
第77図　H区　出土土器（1）
ＳＥ－17（29）．ＳＥ－19（28）．ＳＤ－21（35）．ＳＤ－29（32,34）
ＳＤ－61（33）．ＳＫ－45（31）．ＳＲ－02（37～39）．ＳＲ－03（36）



第78図　Ｈ区　出土土器（２）
ＳＩ－16（41～46）．ＳＮ－04（48，49）

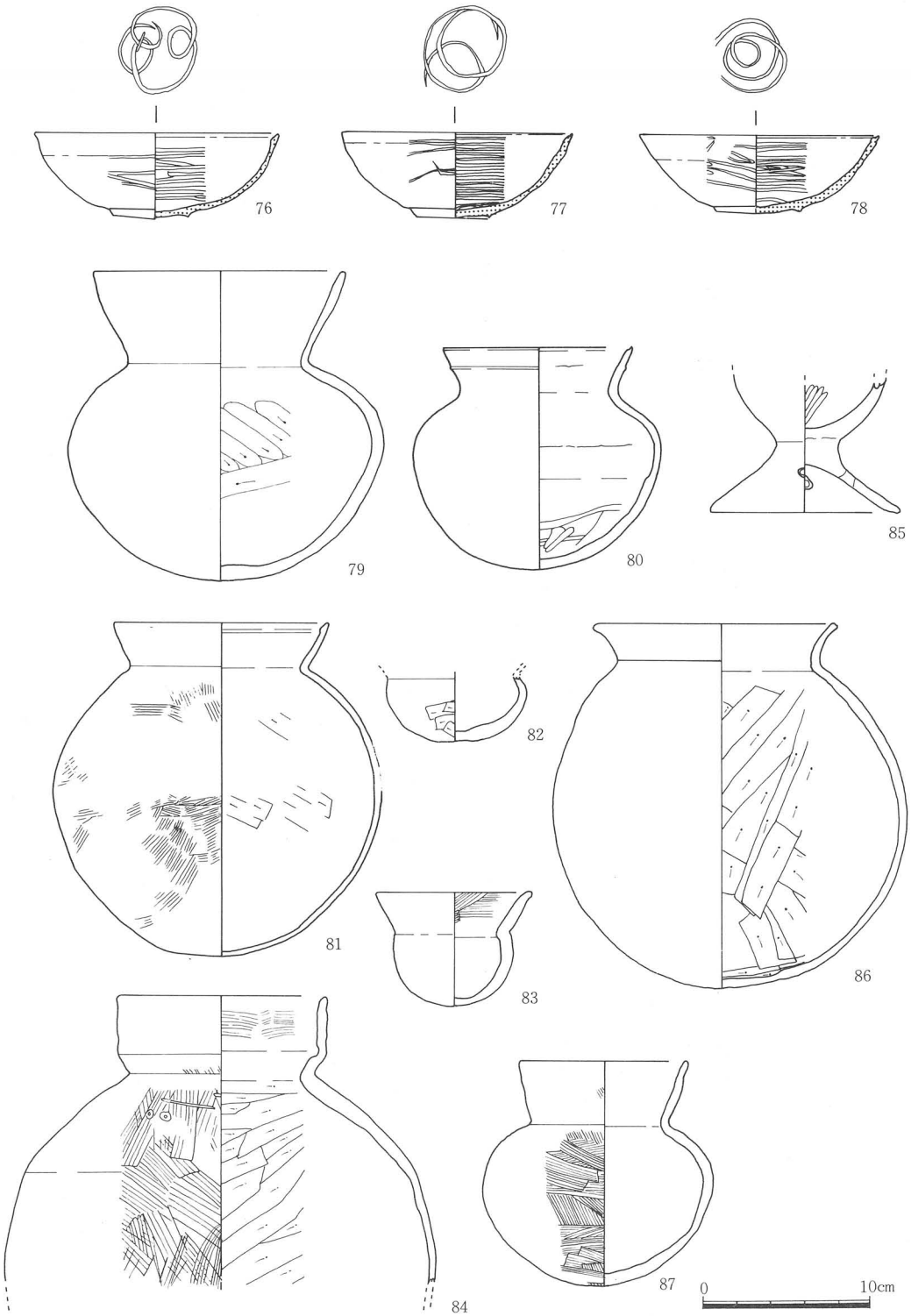


第79図　Ｈ区　出土土器（３）
ＳＩ－16（ＳＲ－08）（51～65）

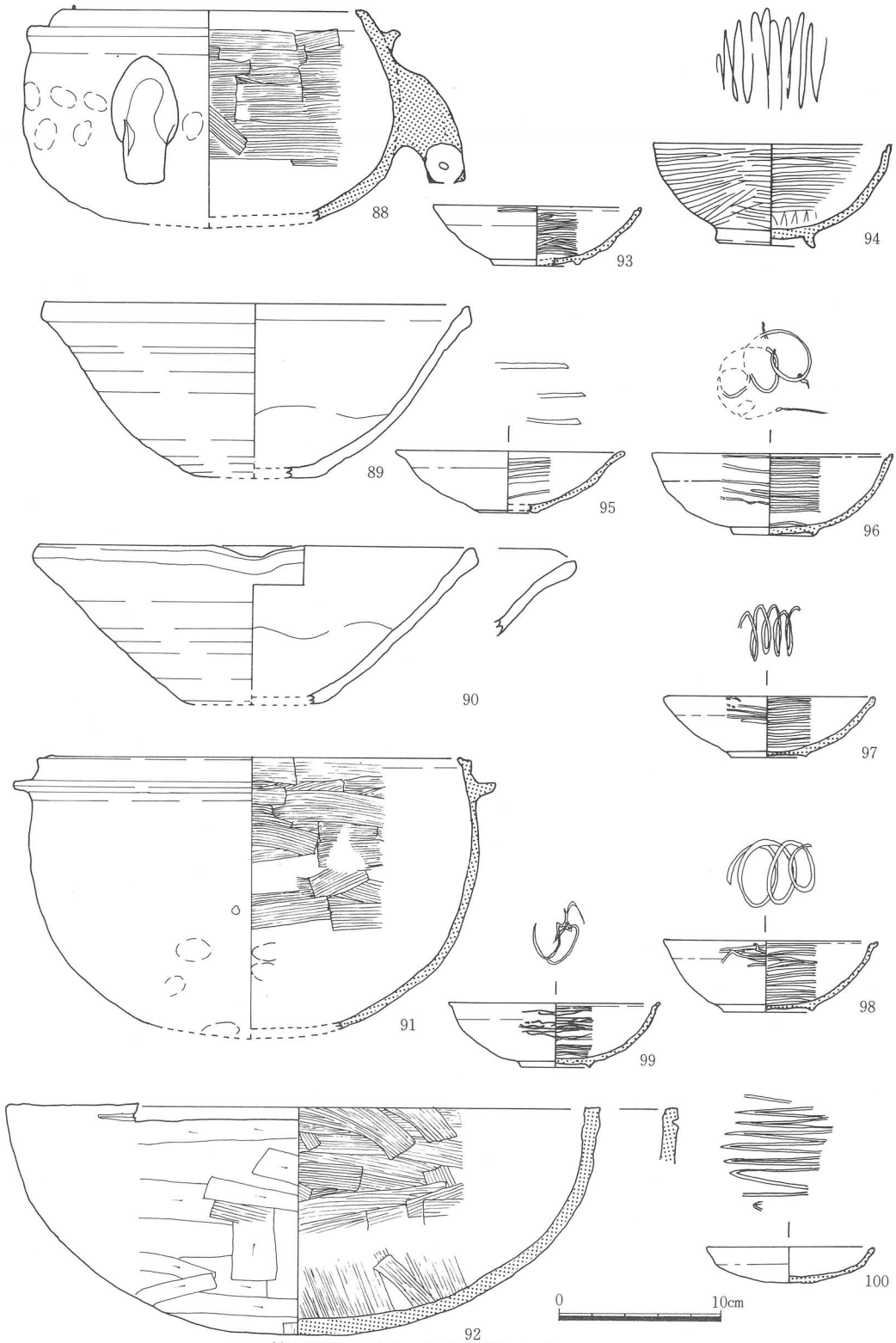


第80図　Ｈ区　出土土器（４）
ＳＩ－06（74）．ＳＩ－07（75）．ＳＩ－09（70）．ＳＩ－11（68）
ＳＩ－13（69）．ＳＩ－14（66,67）．ＳＩ－21（71～73）

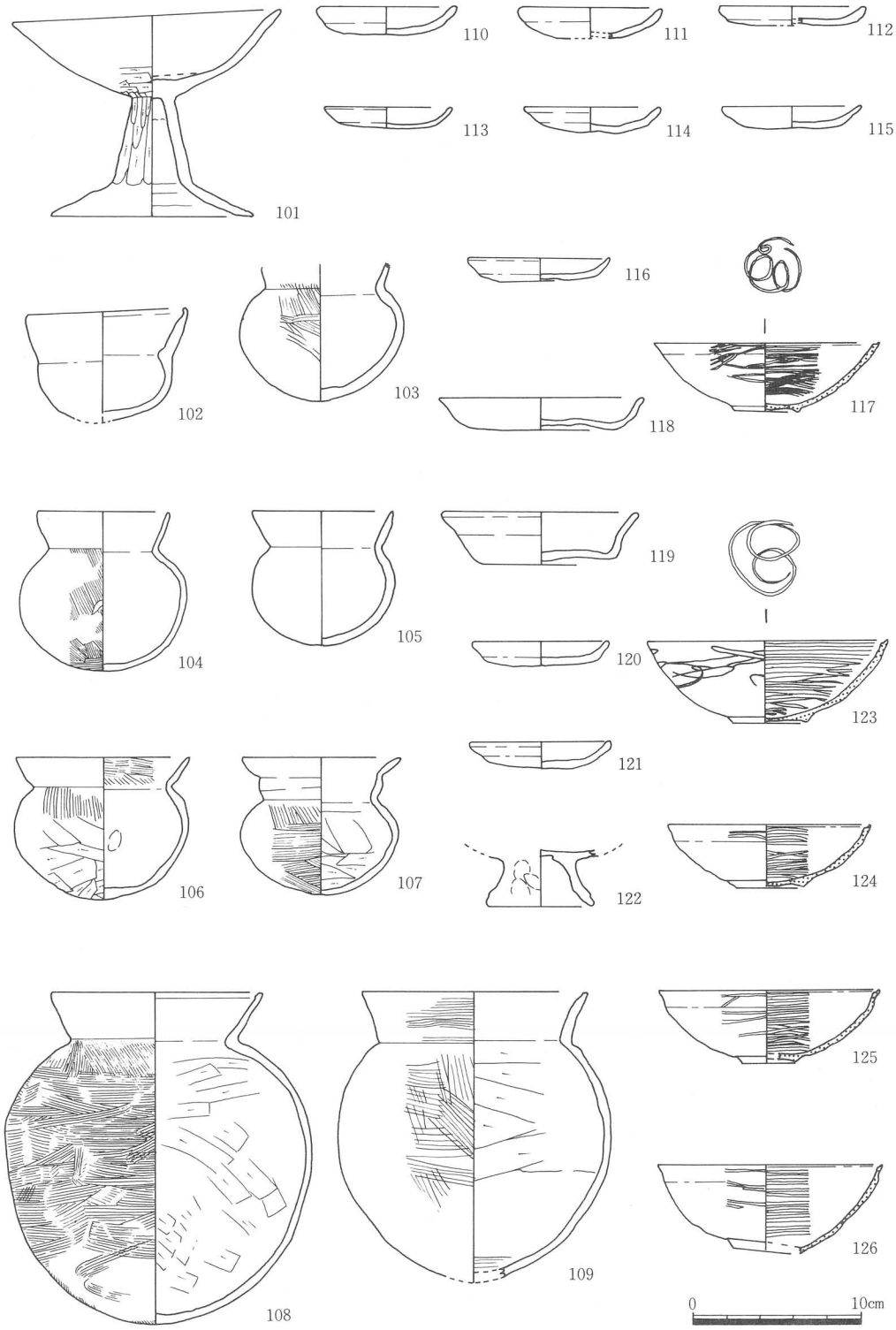
Ⅰ区出土土器



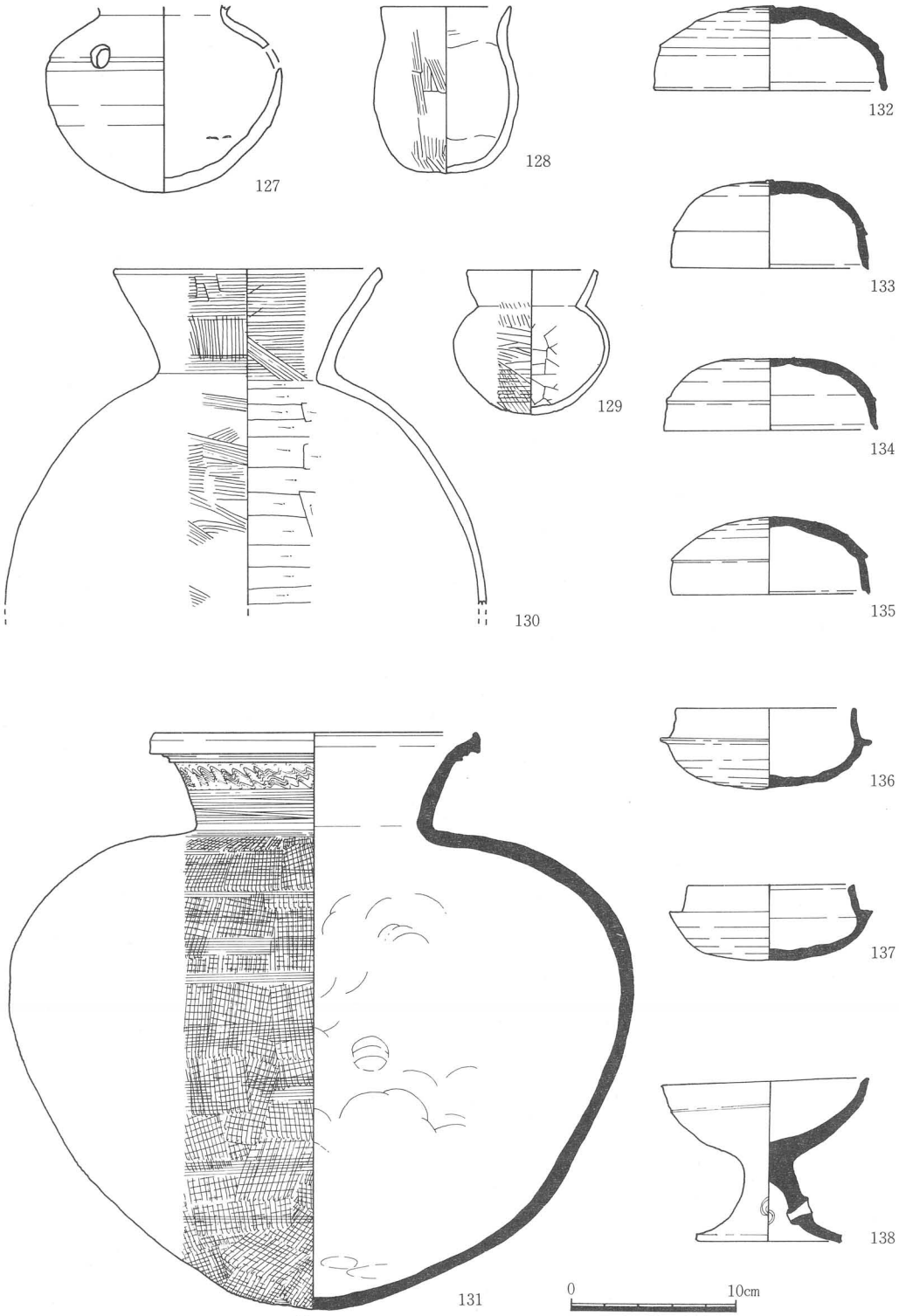
第81図　Ⅰ区　出土土器（1）
ＳＫ－13（76～78）．ＳＫ－24（84）．ＳＫ－28（79,80）
ＳＫ－29（81～83）．ＳＫ－32（85）．ＳＤ－20（86,87）



第82図　Ⅰ区　出土土器（2）
ＳＥ－01（88～100）

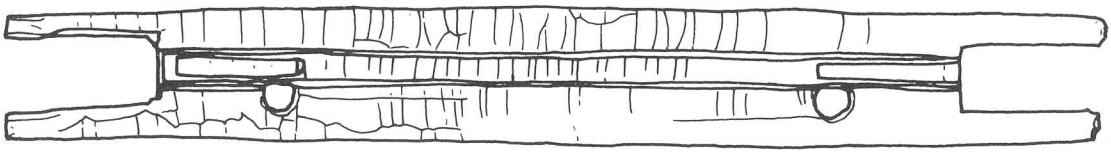


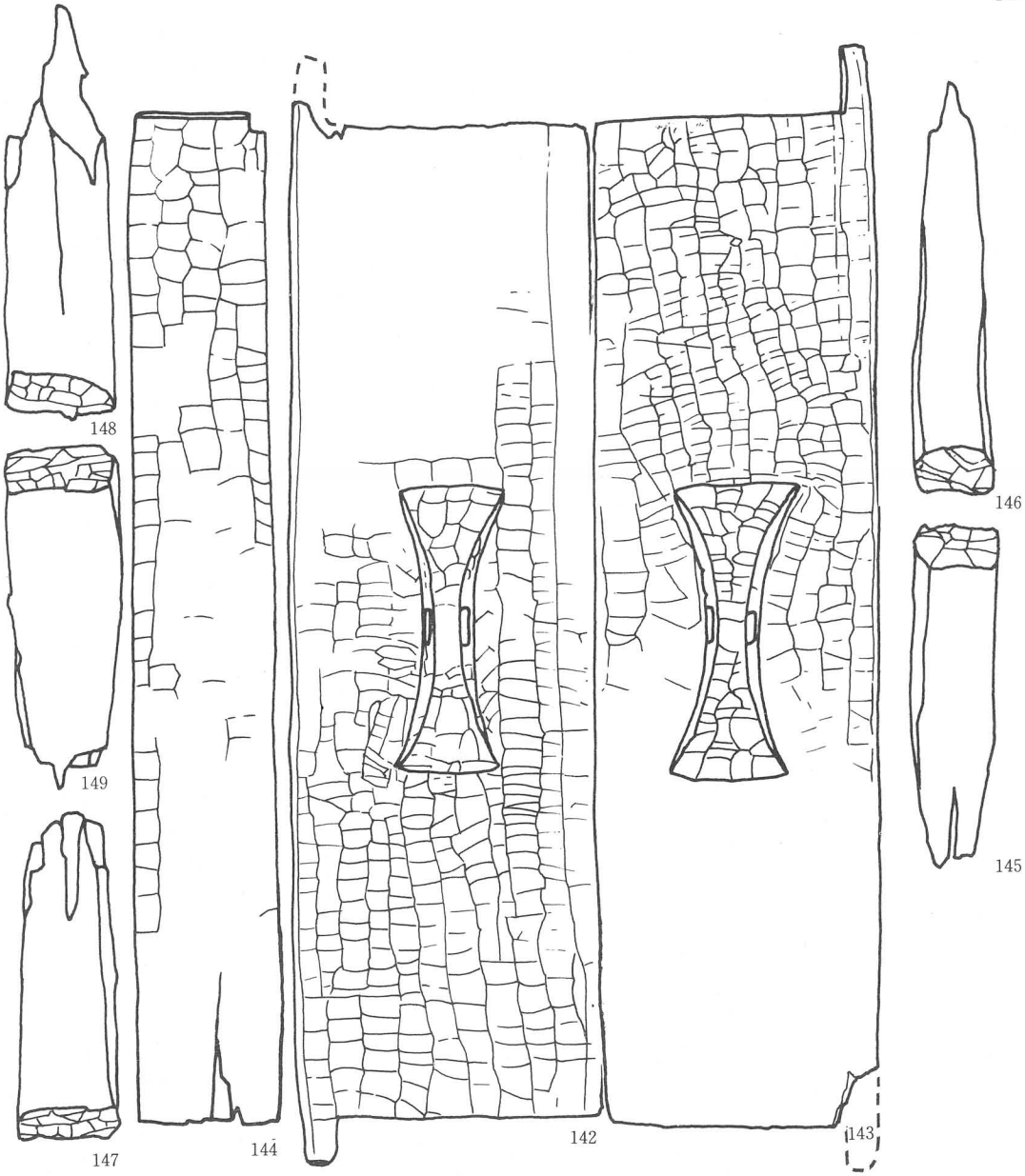
第83図　Ⅰ区　出土土器（3）
ＳＲ－08（101,102,104～108）
ＳＰ（110～115,107）.ＳＩ－04（103）.ＳＦ－02（116）
ＳＥ－02（118,122）.ＳＥ－05（109）.ＳＥ－07（124～126）.ＳＥ－10（123）



第84図　Ⅰ区　出土土器（4）
ＳＲ－02（127～138）

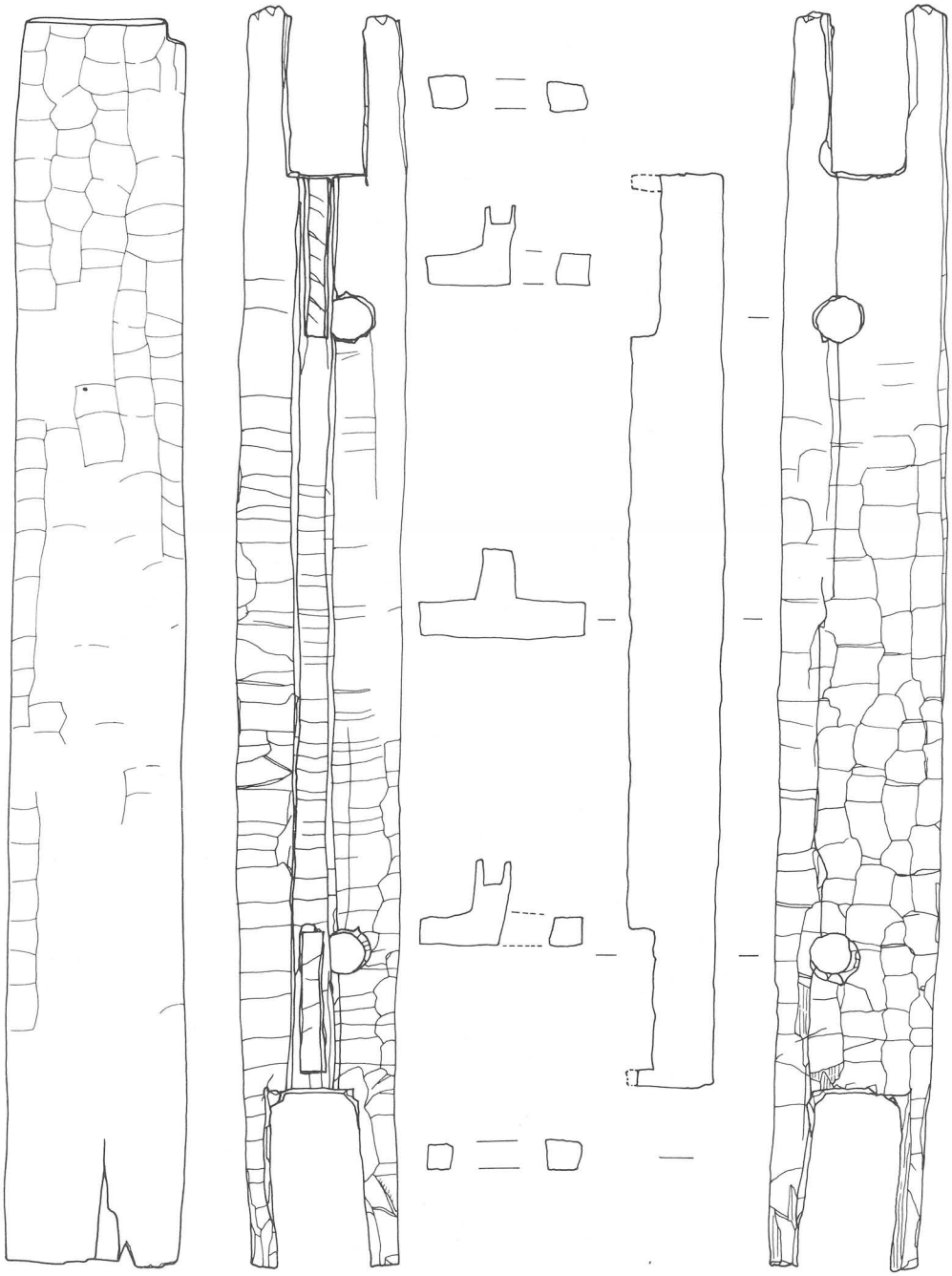
H区の木製品



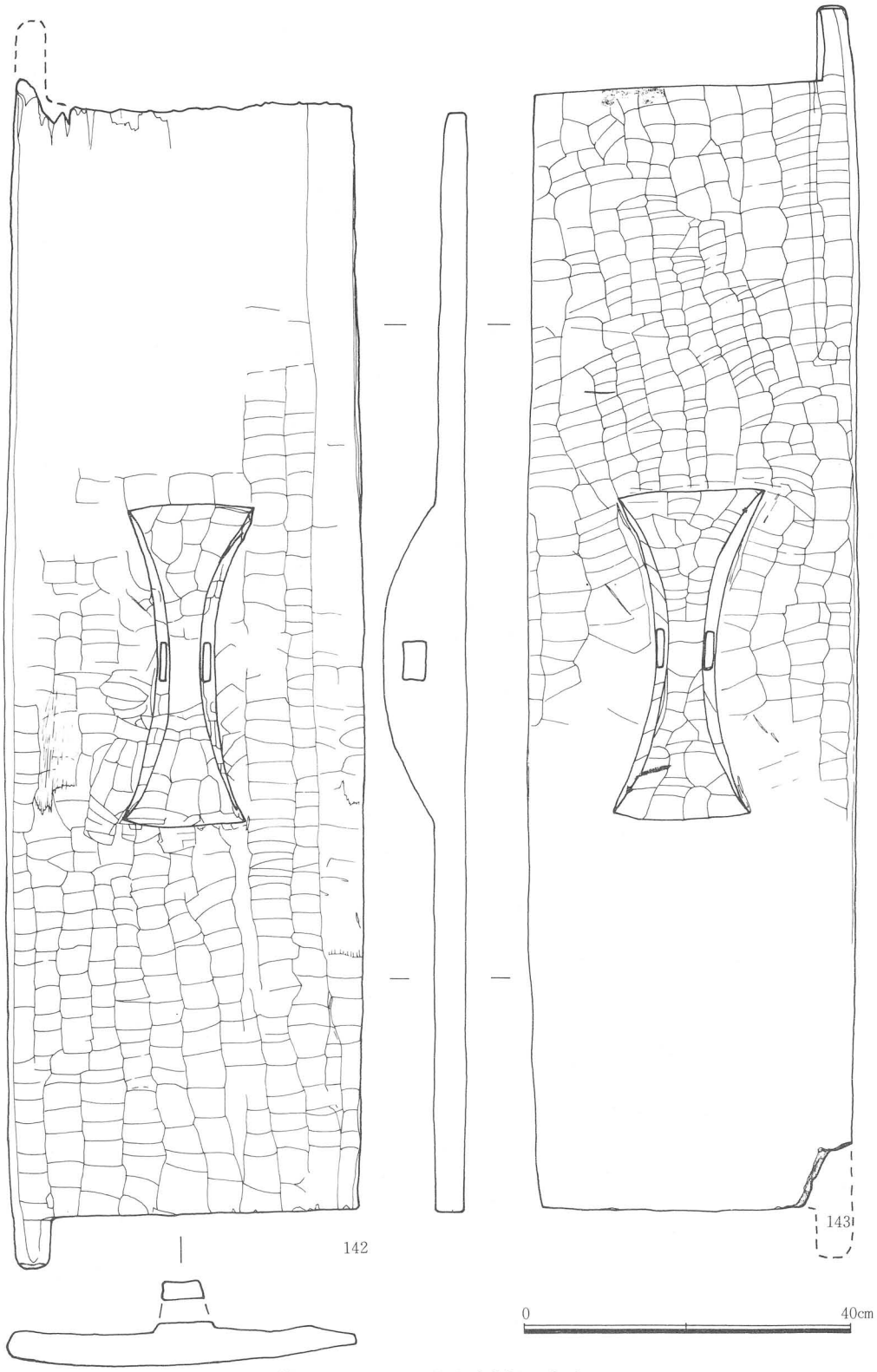


0　1 m

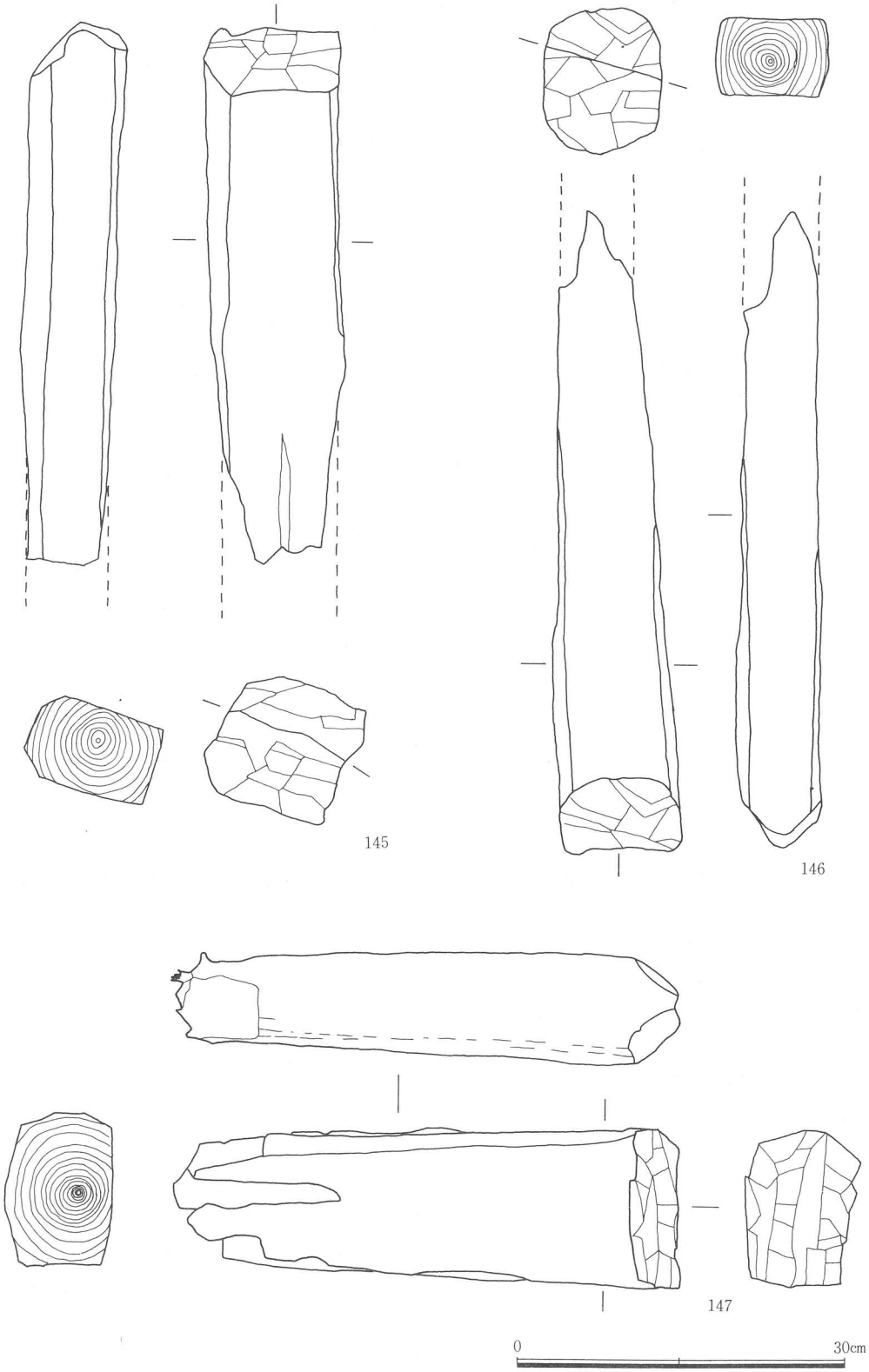
第85図　木製扉構造図



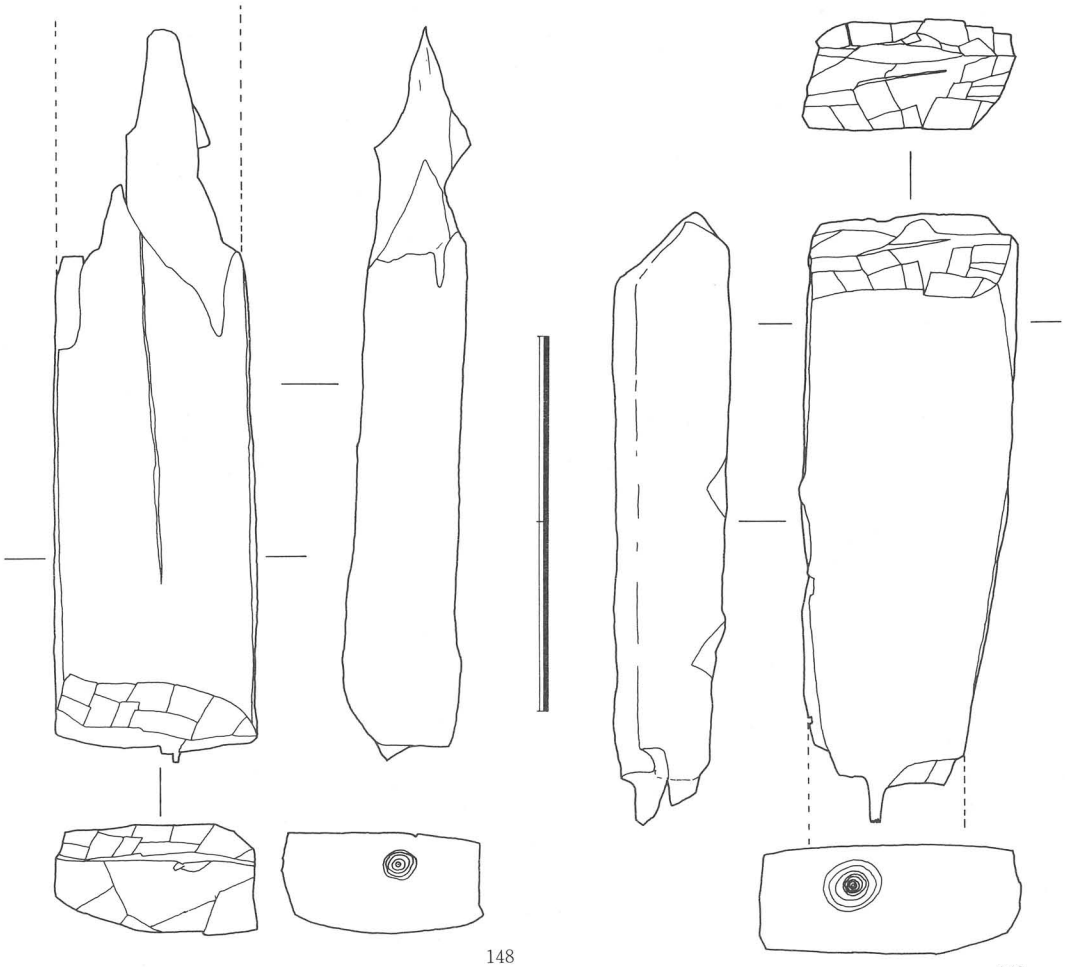
第86図　H区　出土木製品（1）



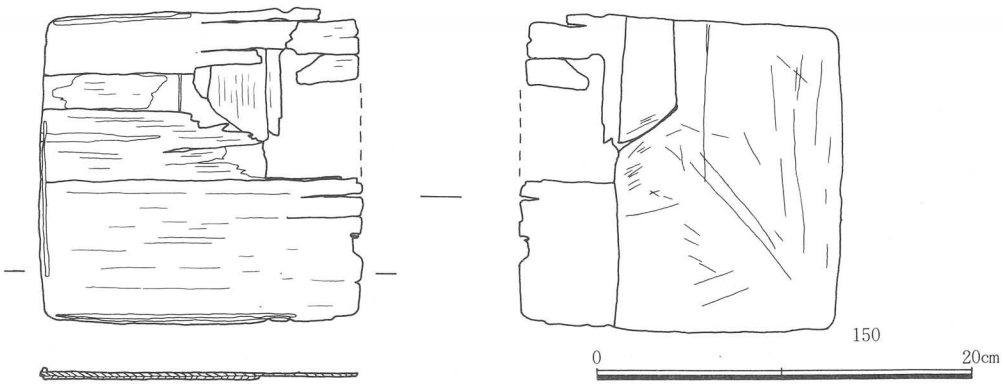
第87図　H区　出土木製品（2）



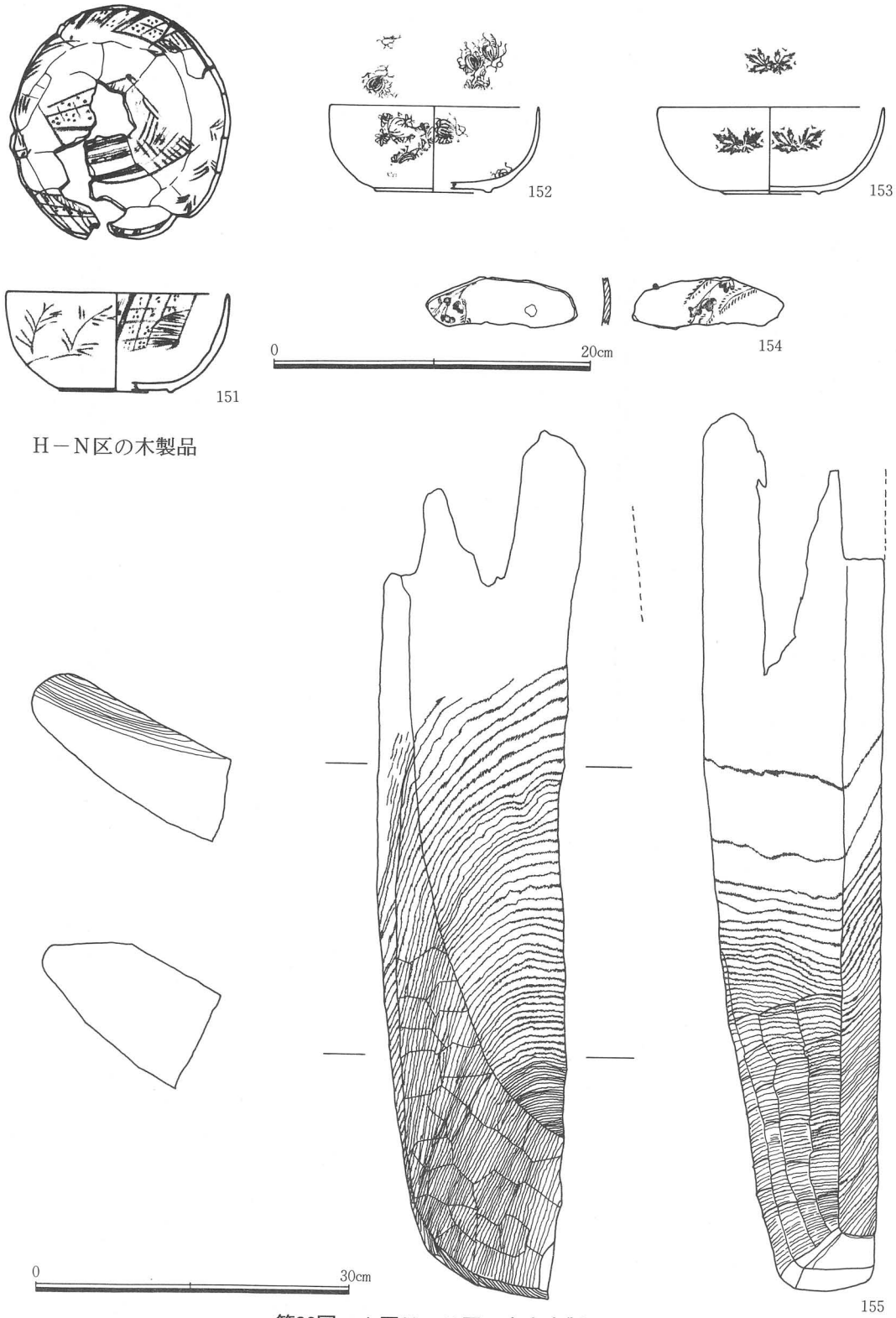
第88図　Ｈ区　出土木製品（３）
ＳＥ－20



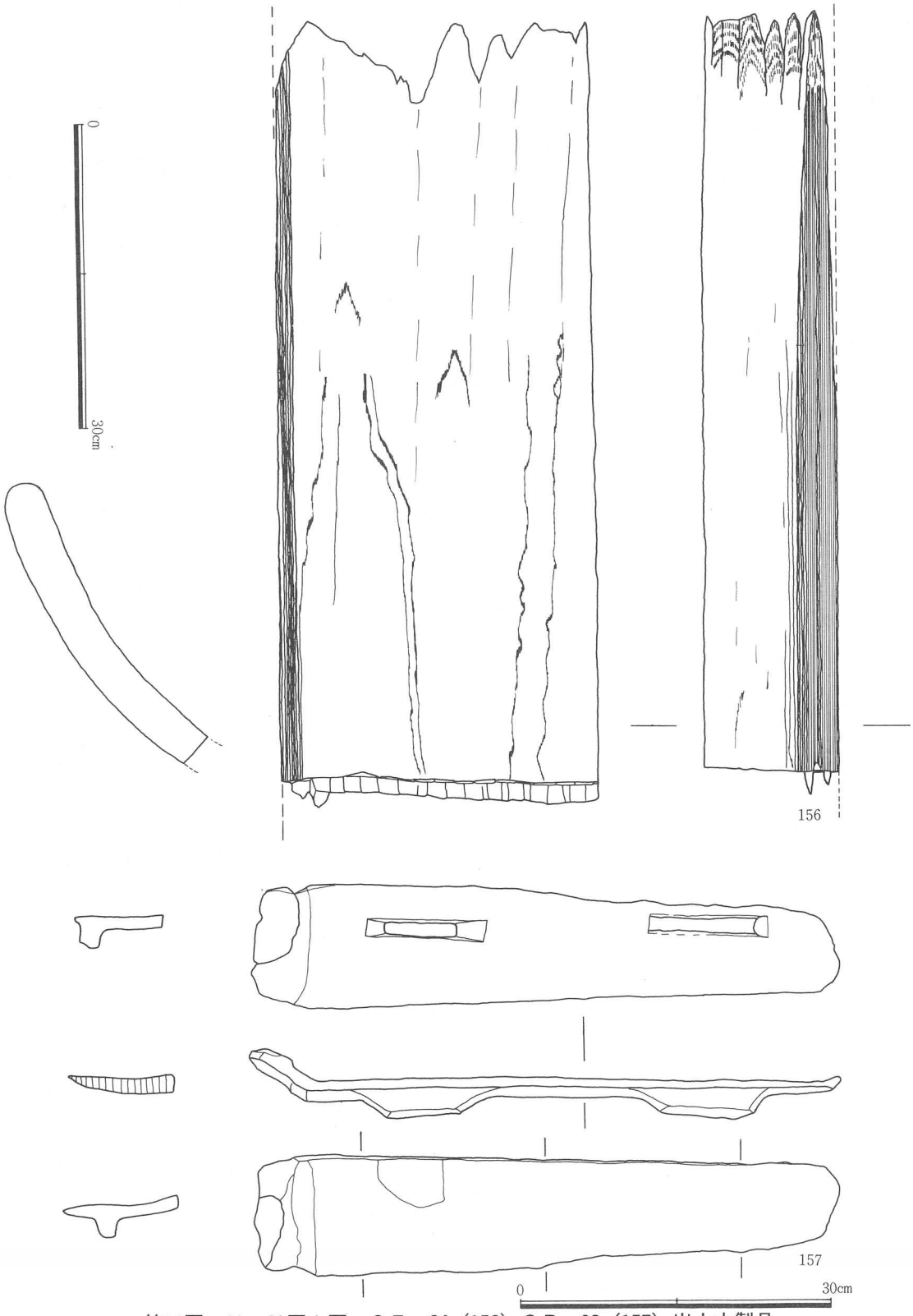
Ｉ区の木製品



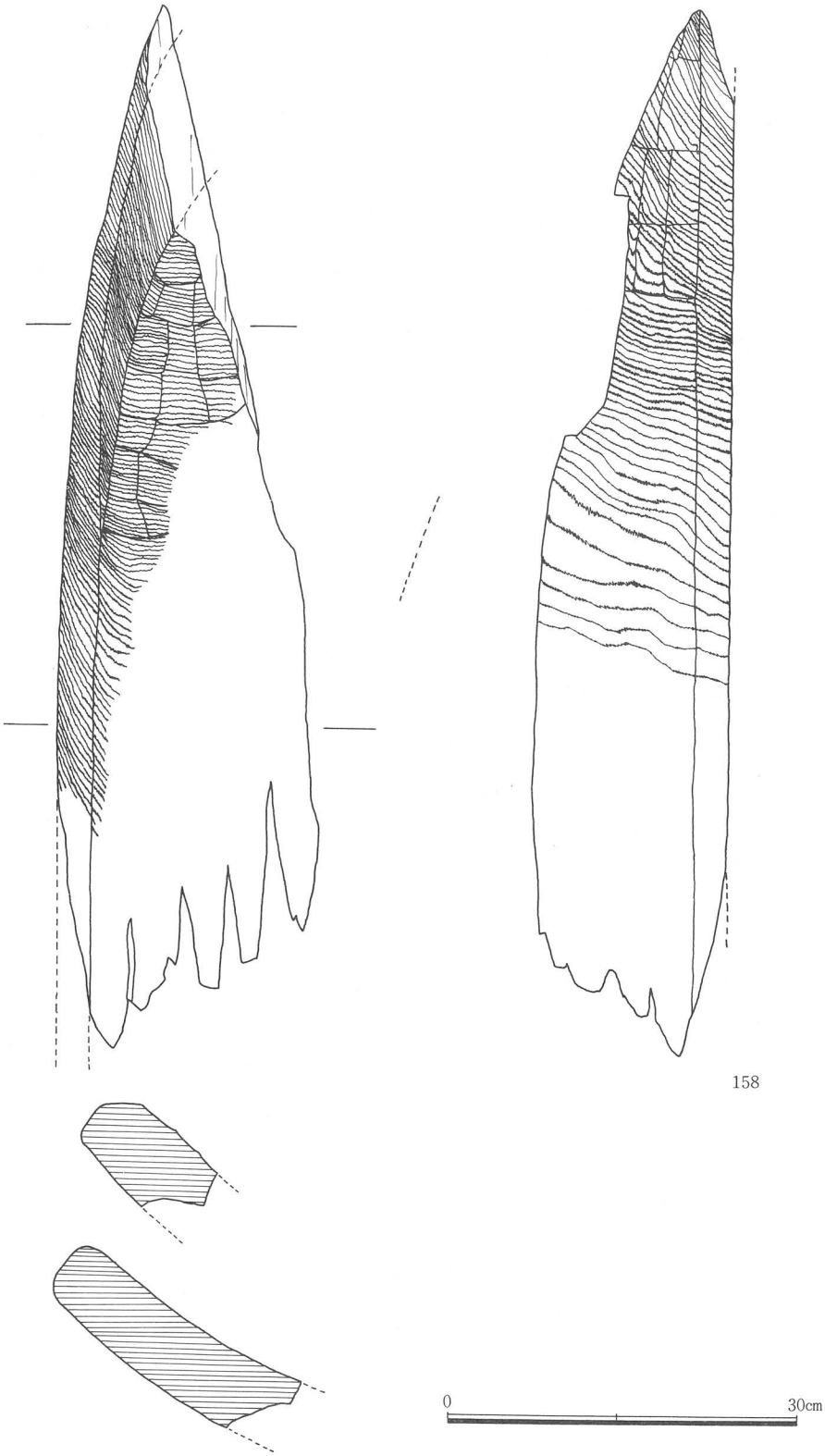
第89図　Ｈ・Ｉ区　出土木製品
ＳＥ－01（150）



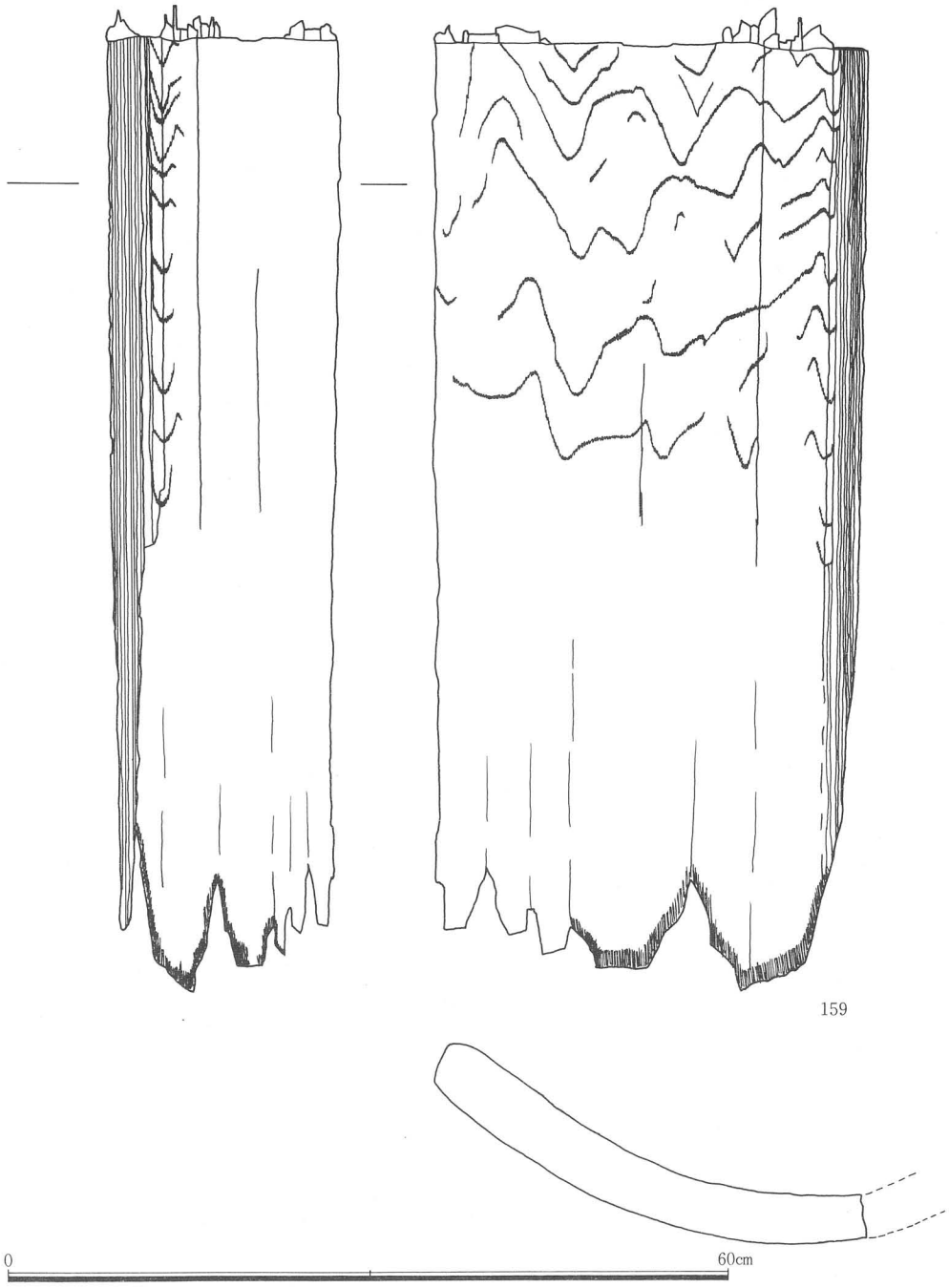
第90図　Ⅰ区H－N区　出土木製品
SE－01（151～154）
SE－34（155）



第91図　Ｈ－Ｎ区Ｉ区　ＳＥ－34（156）ＳＲ－08（157）出土木製品



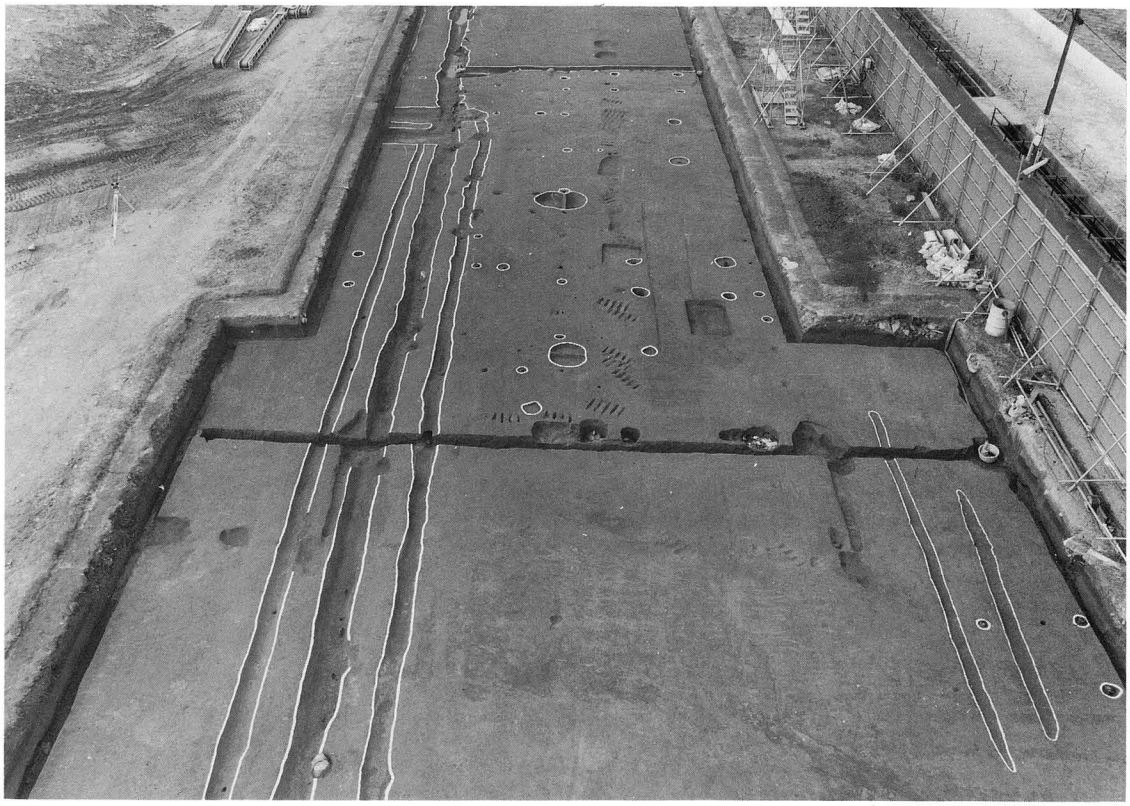
第92図　Ｈ－Ｎ区　出土木製品
ＳＥ－34（158）



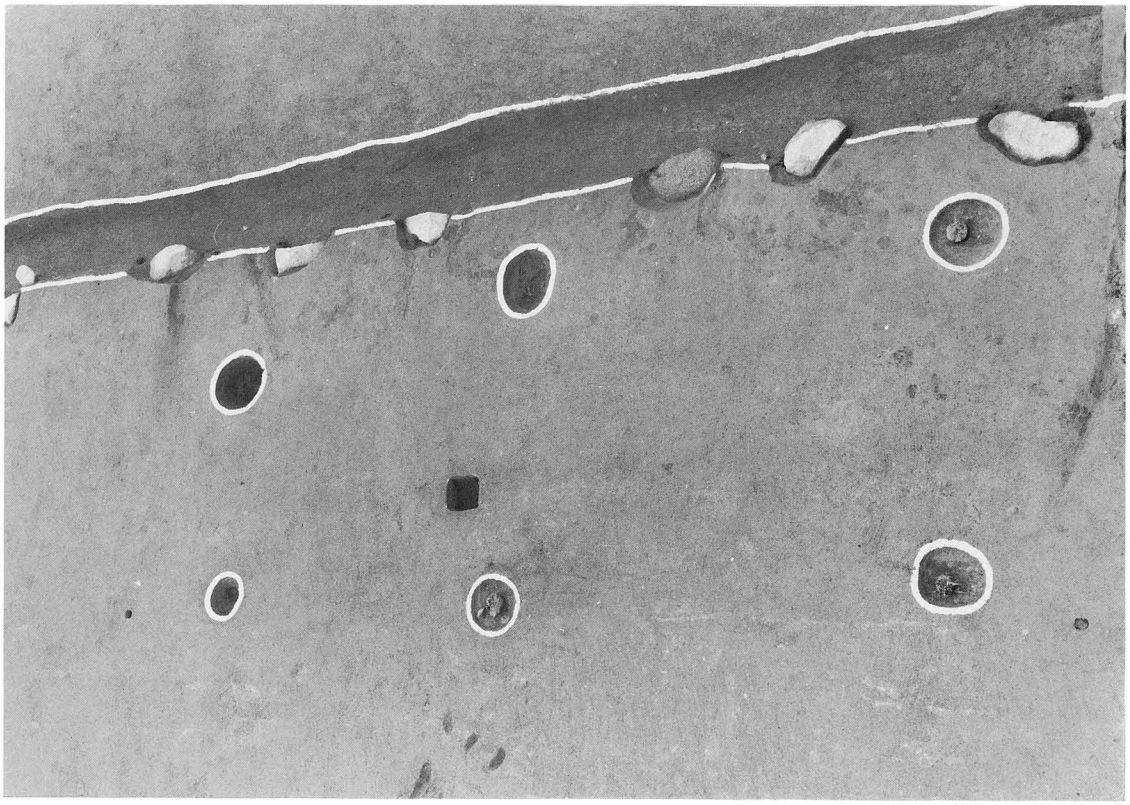
第93図　Ｈ－Ｎ区　出土木製品
ＳＥ－34（159）

図　　版

図版一　G区　遺構

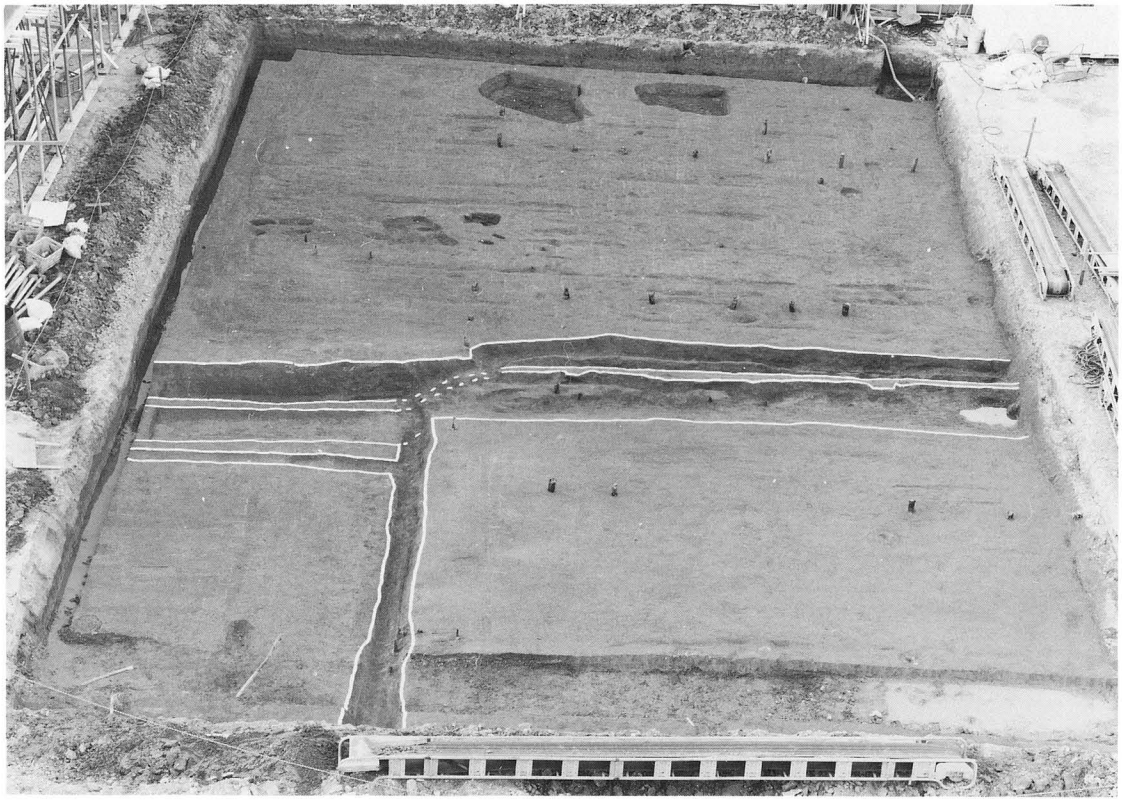


G区　上層遺構　西側

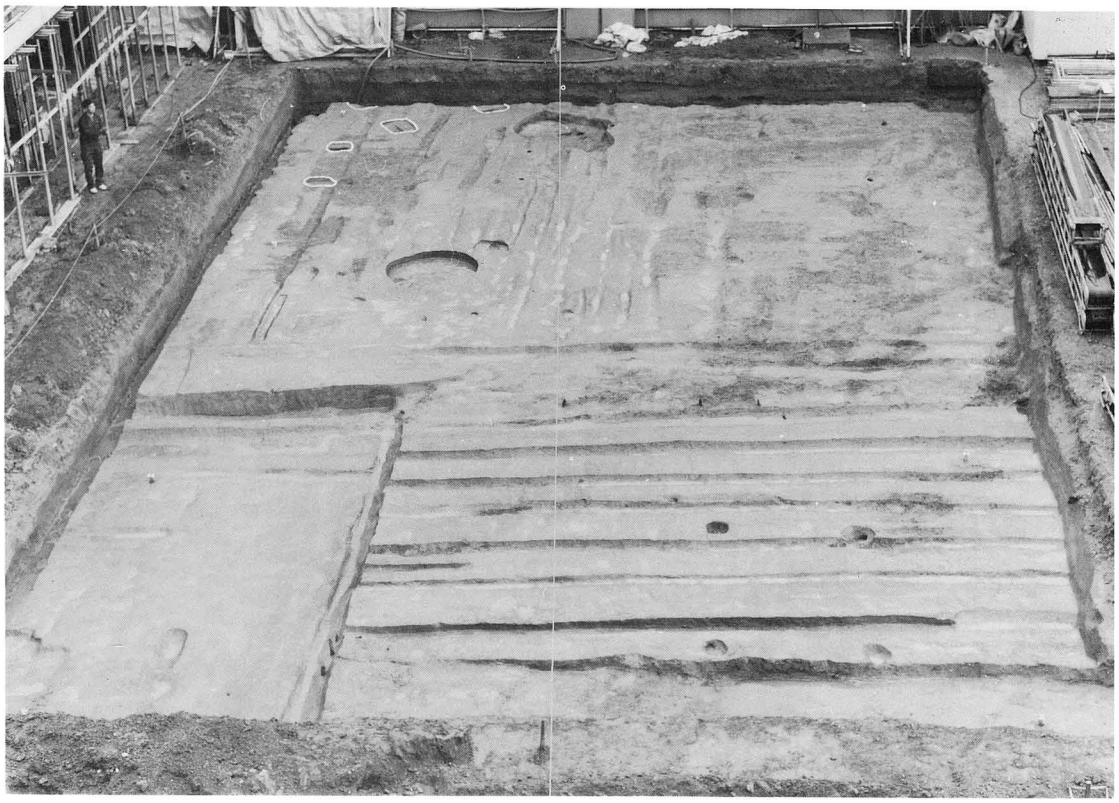


G区　上層遺構　SD－02

図版二　G区　遺構



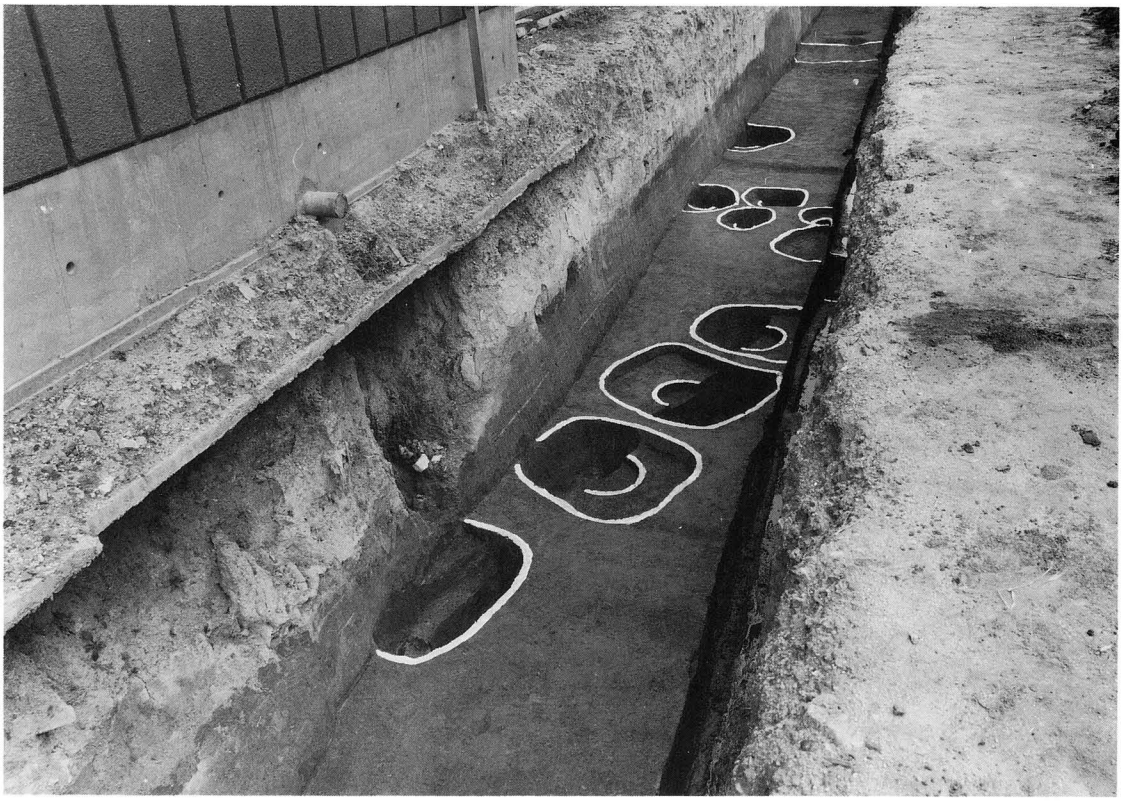
G区　貯溜槽上層　全景



G区　貯溜槽　第1、2遺構面　SP－675～679

図版　三　G－S区　遺構

G－S区　第２、４遺構面　全景

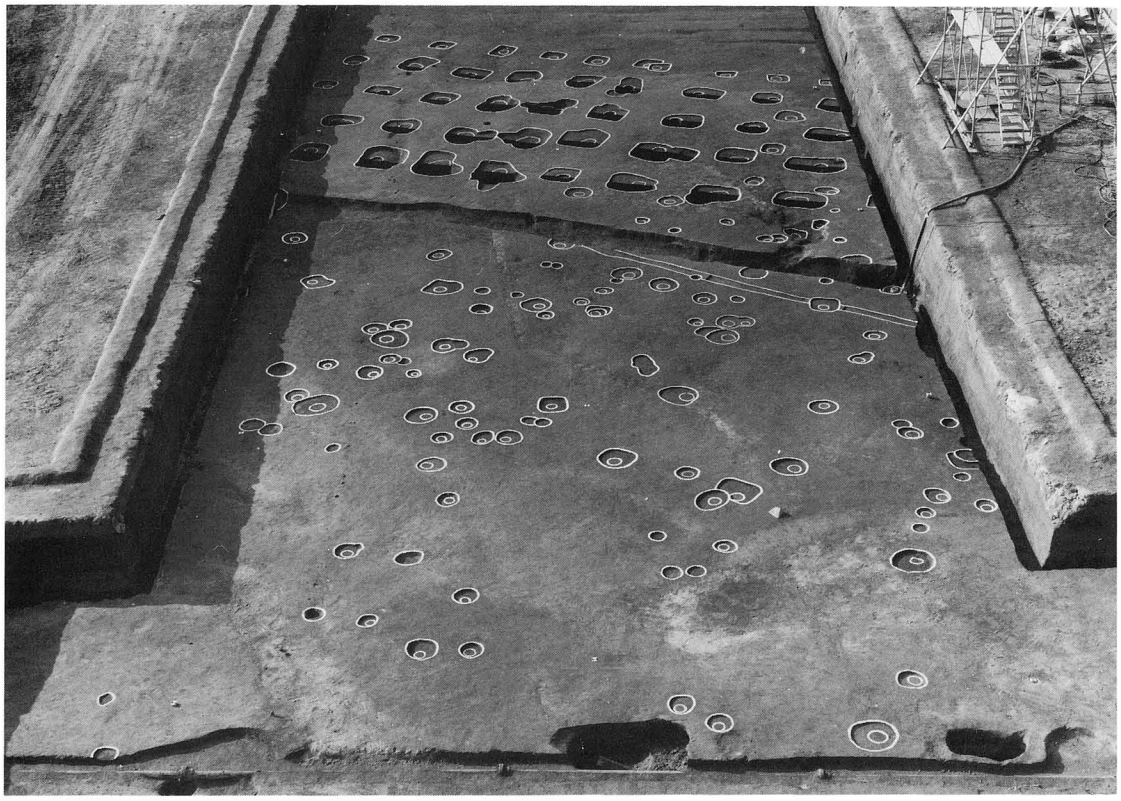


G－S区　第２、４遺構面　東半景

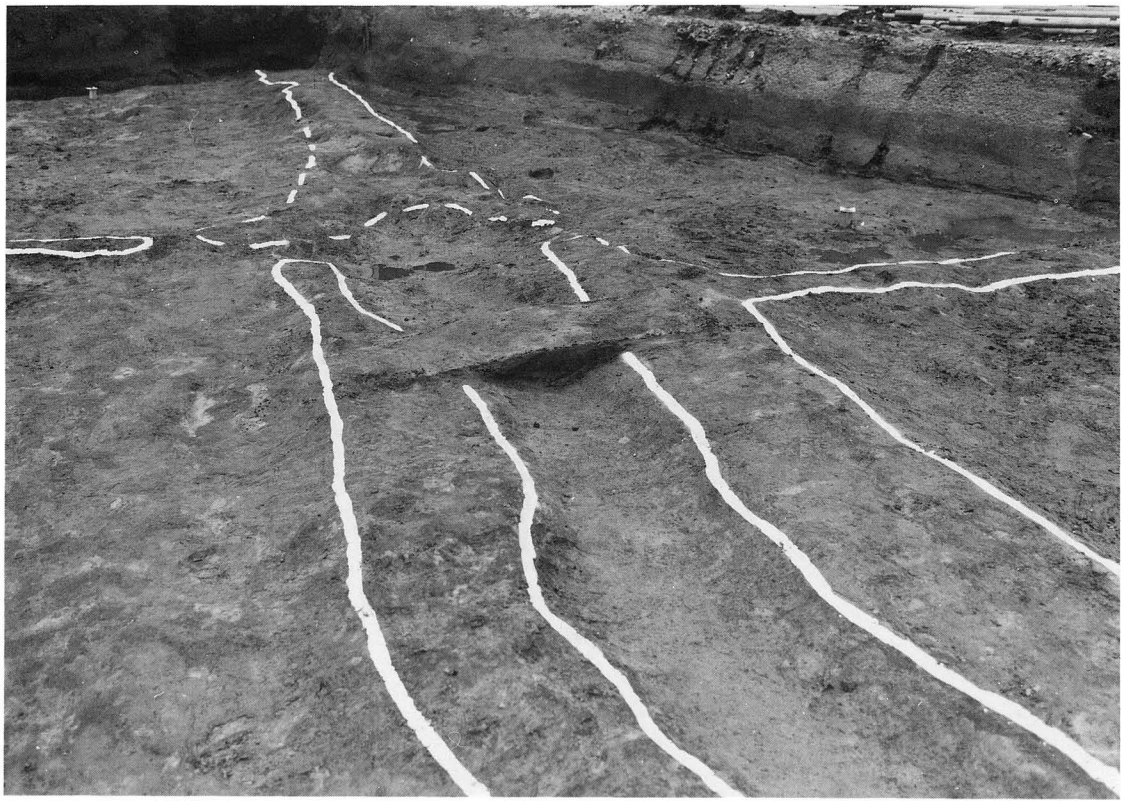
G区　第2、4遺構面　SA－1、2　SB－8～13　SD－13、14　SE－16

G区　第2、4遺構面　SA－1、2　SB－8、9、13

図版五　G区　遺構



G区　第2、4遺構面　SA－1、2　SB－8～13　SD－13、14　SE－16



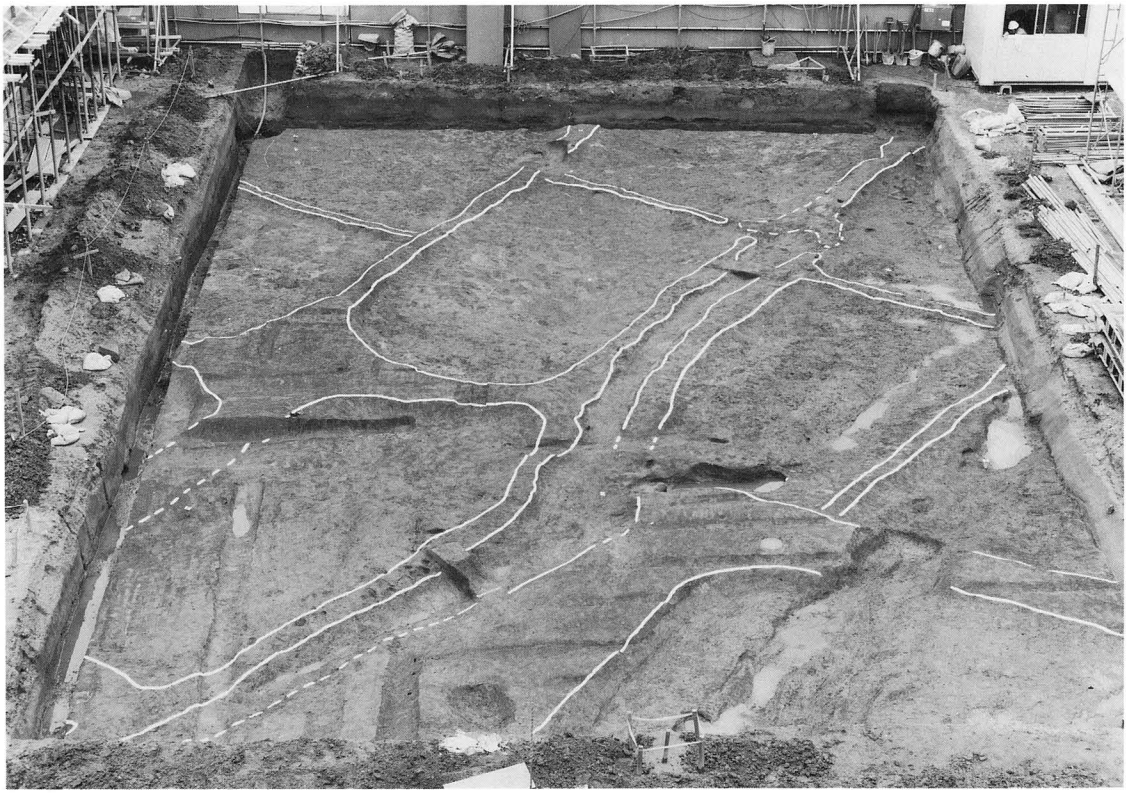
G区　貯溜槽　第3遺構面　SD－52

図版　六　G区　遺構

G区　貯溜槽　第３遺構面上層　ＳＲ－02

G区　貯溜槽　第３遺構面上層　ＳＲ－02

図版　七　G区　遺構



G区　貯溜槽　第３遺構面　水田南

G区　最終面

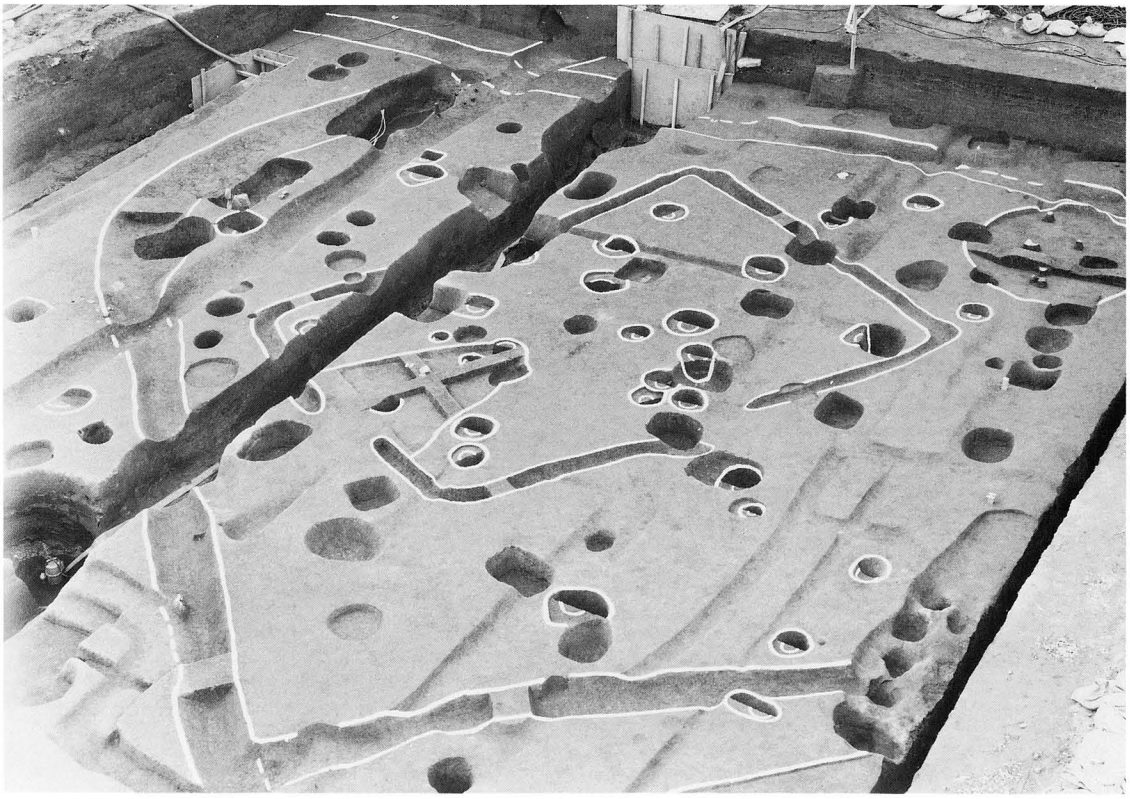
図版八　H区　遺構

H区　第１遺構面　全景

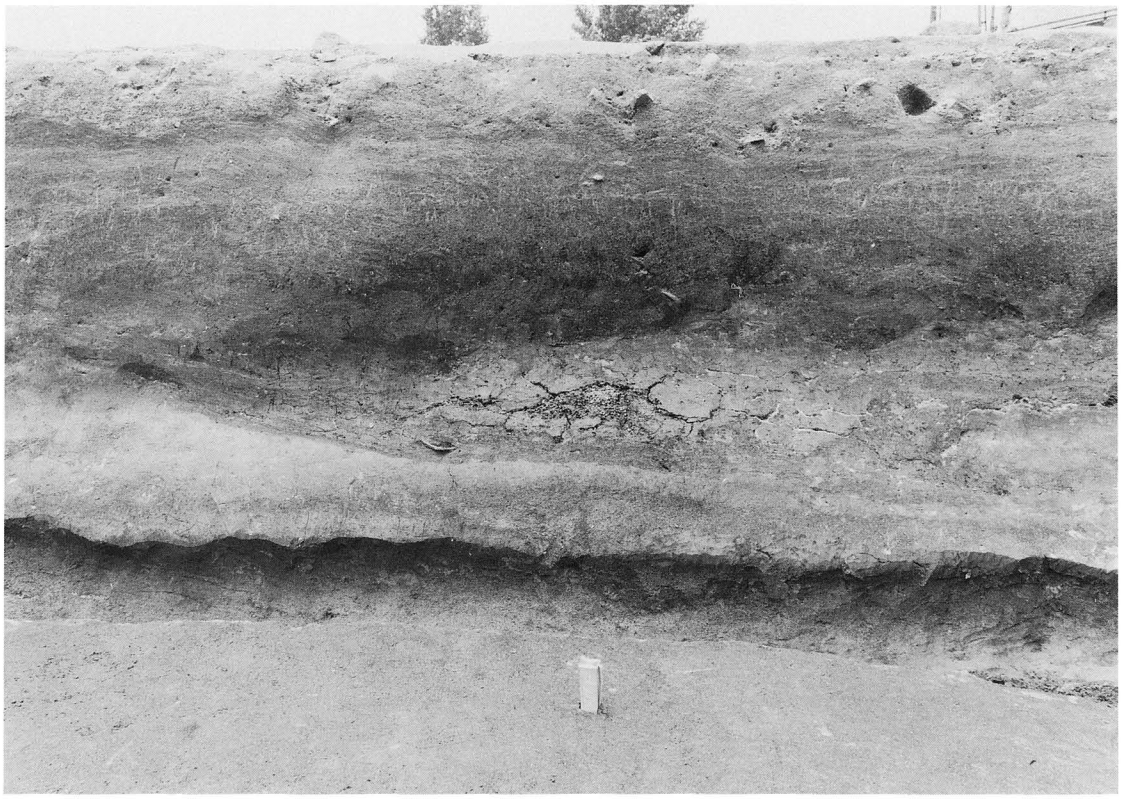
H区　第１遺構面　ＳＢ－14

図版　九　H区　遺構

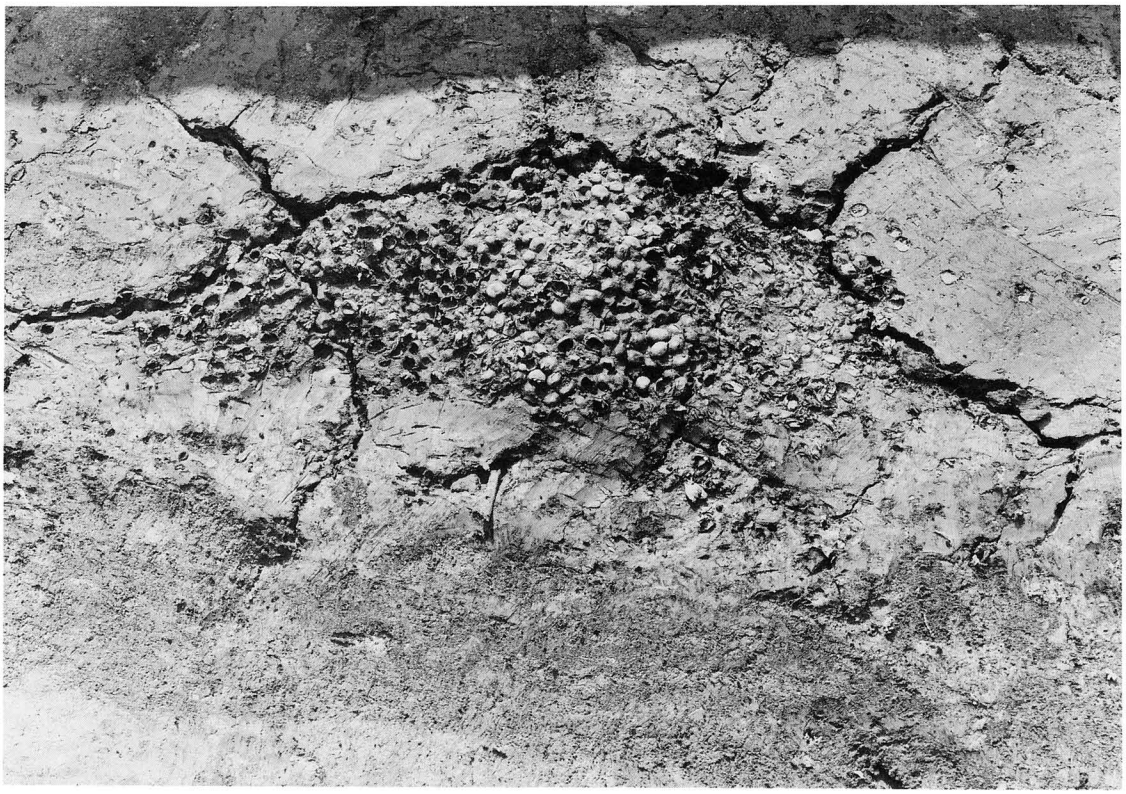
H区　第1、2遺構面　全景



H区　第1、2遺構面　SB－16



H区　第1、2遺構面　SK－37



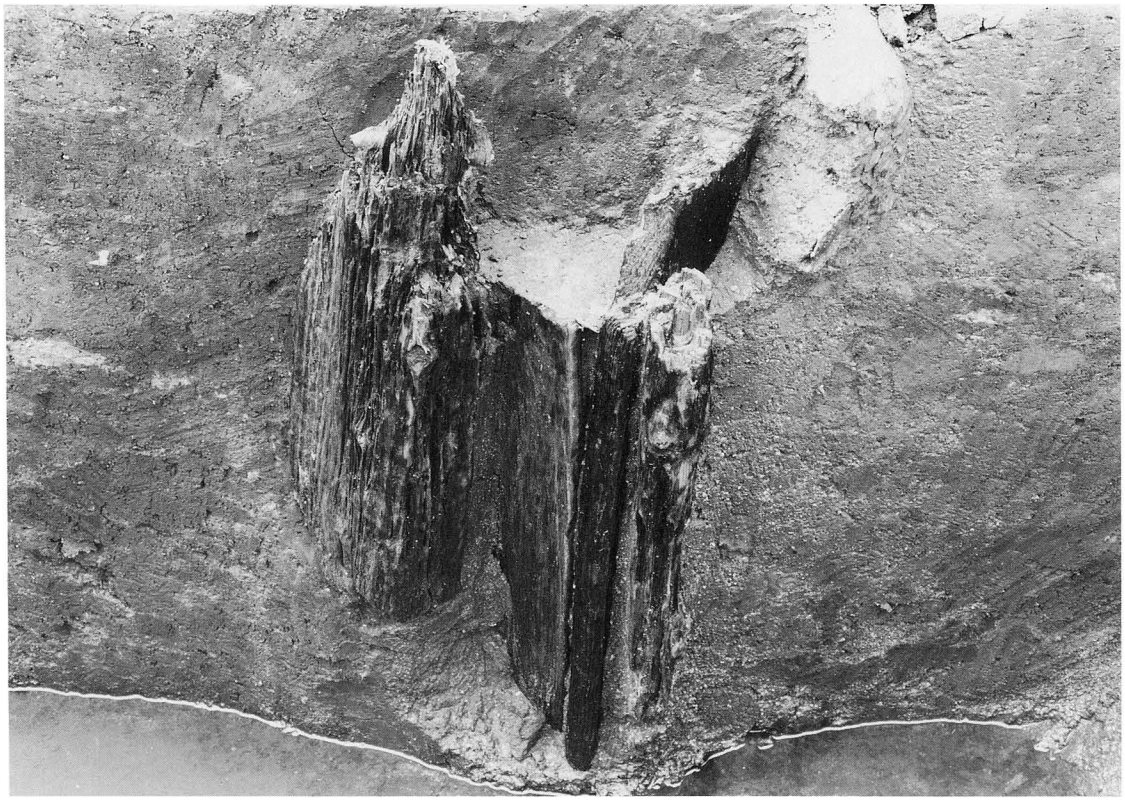
H区　第1、2遺構面　SK－37

H区　第1、2遺構面　SE−19

H区　第1、2遺構面　SE−19

図版　十二　H区　遺構

H区　第１、２遺構面　ＳＥ－20



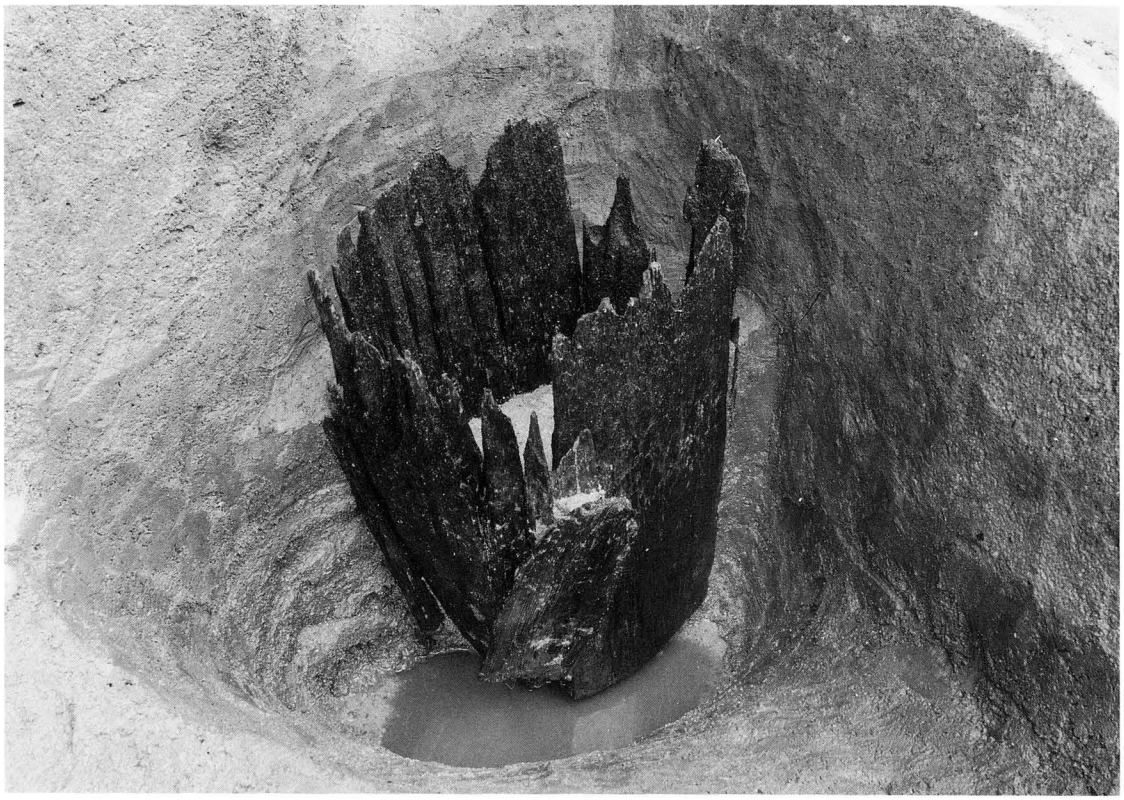
H区　第１、２遺構面　ＳＥ－20

図版　十三　H－N区　遺構

H－N区　第1、2遺構面　全景

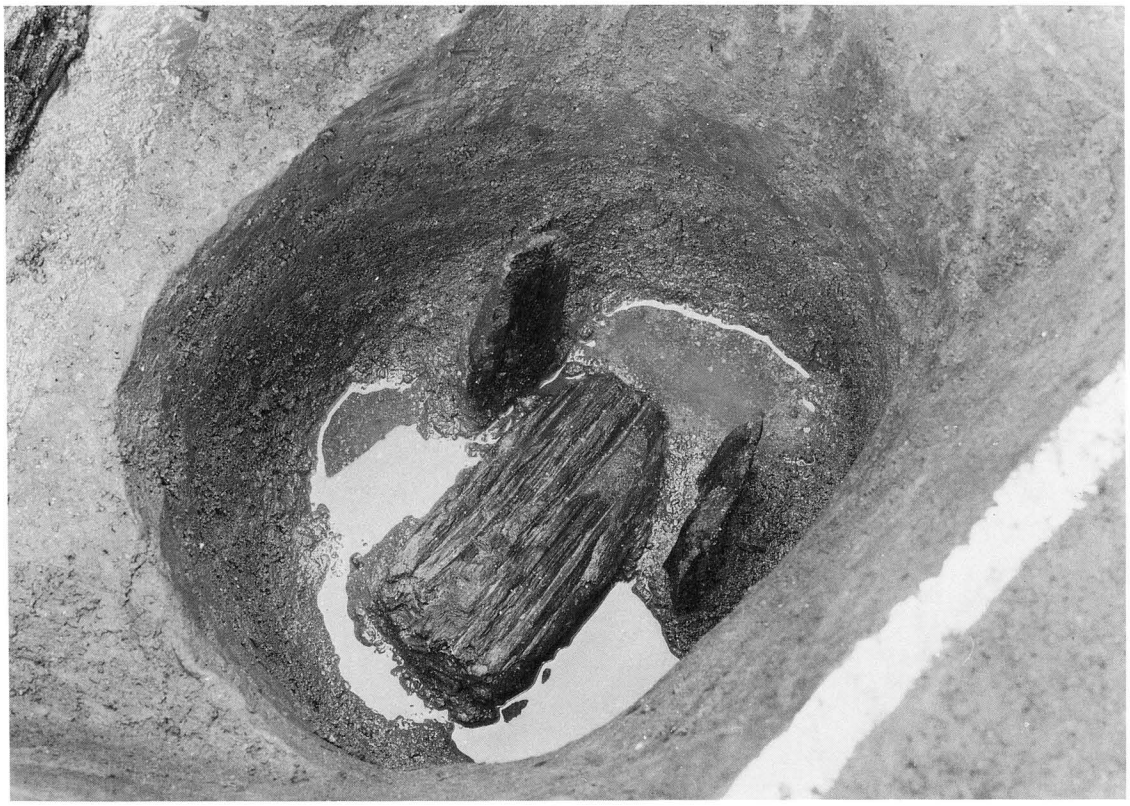
同上

図版　十四　H－N区、H区遺構



H－N区　第1、2遺構面　SE－34

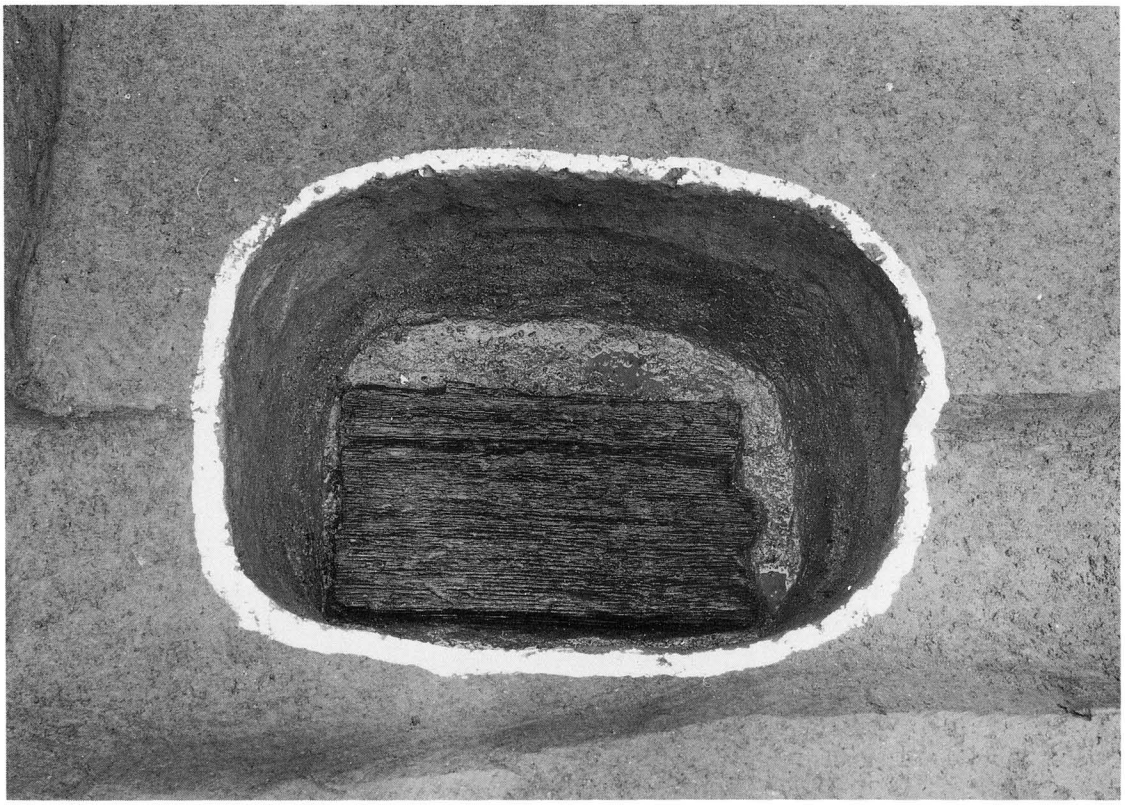
H区　第1、2遺構面　SP－619



H－N区　第1、2遺構面　SP－837

H－N区　第1、2遺構面　SP－859

図版　十六　H－N区　遺構

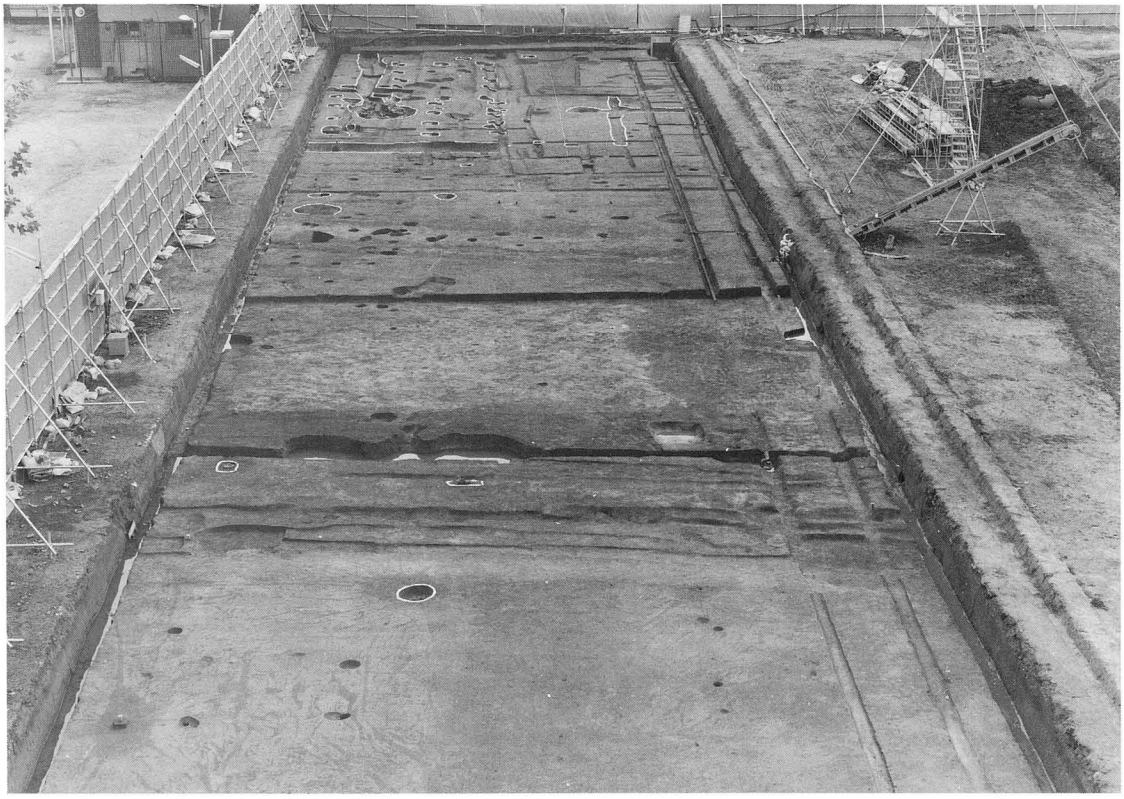


H－N区　第1、2遺構面　SP－860

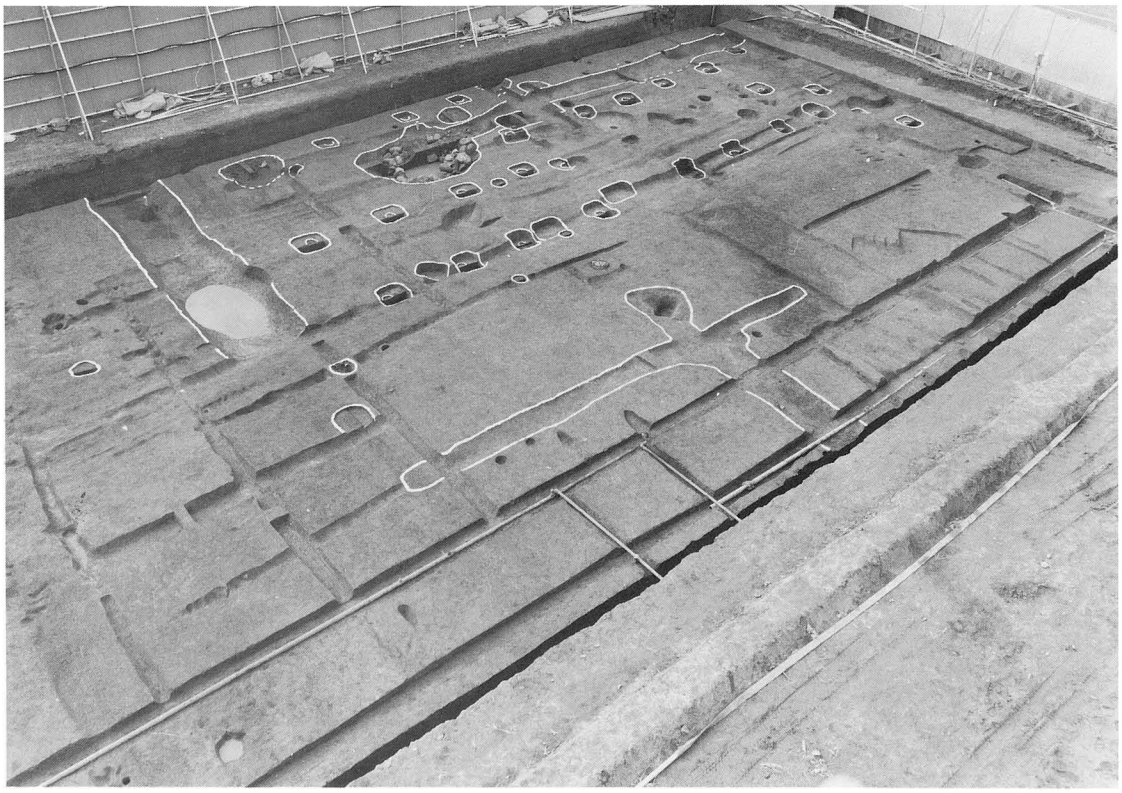
H－N区　第3遺構面　全景

H区　第４遺構面下層　ＳＲ－06

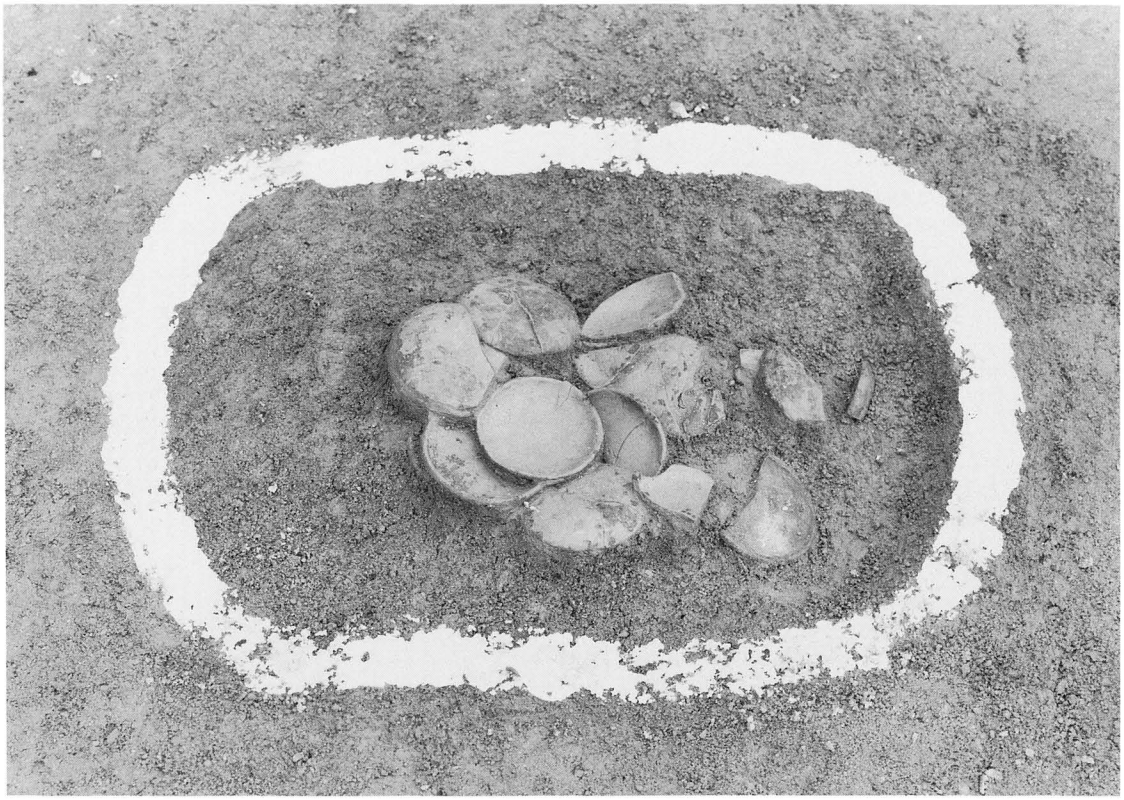
H区　第４遺構面下層　ＳＲ－06



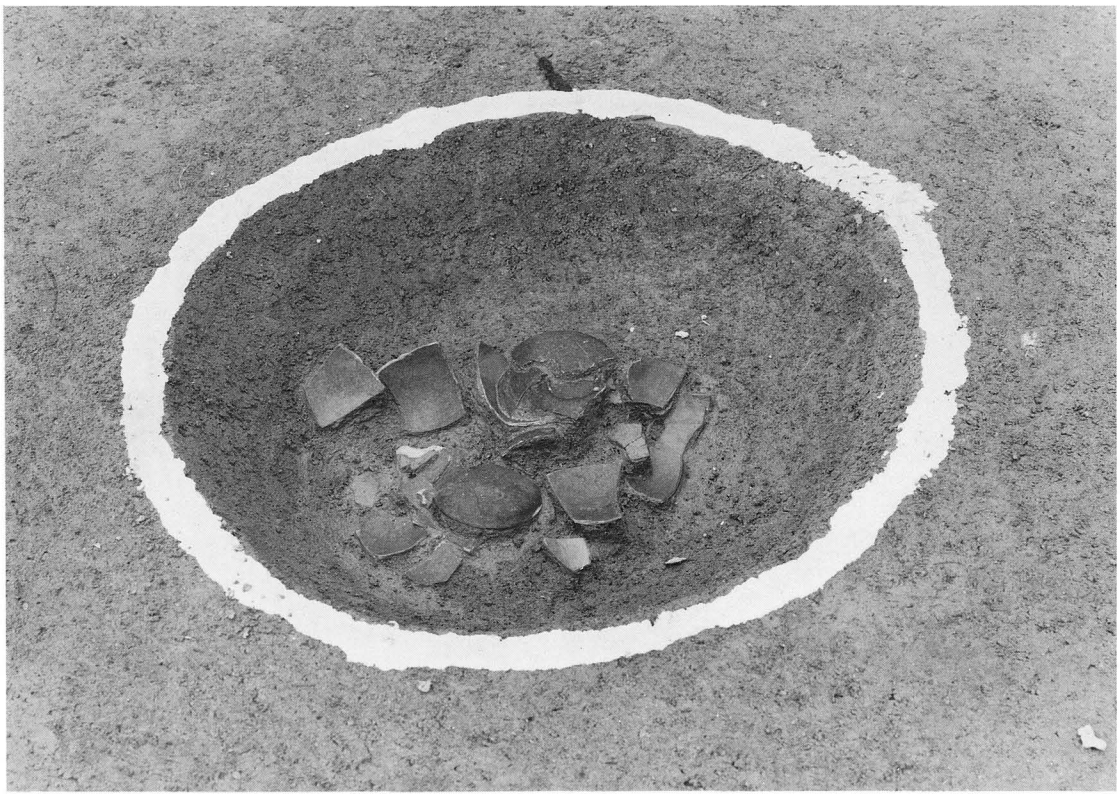
Ⅰ区　第１遺構面上層　西側



Ⅰ区　第１遺構面上層　全景



Ⅰ区　第１遺構面上層　ＳＫ－06

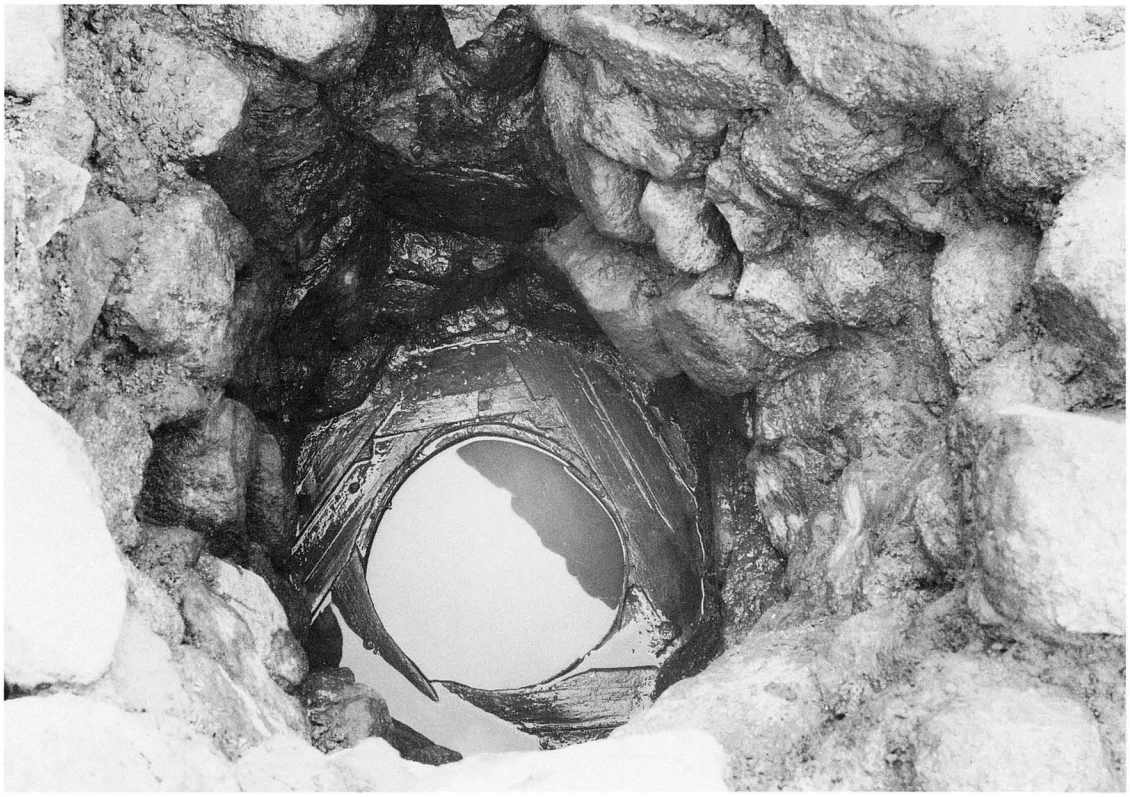


Ⅰ区　第１遺構面上層　ＳＫ－11

Ⅰ区　第１遺構面上層　ＳＥ－01

同上

Ⅰ区　第１遺構面上層　ＳＥ－01



同上

Ⅰ区　第１遺構面上層　ＳＥ－01

同上

Ⅰ区　第１遺構面上層　ＳＥ－01

同上　ＳＥ－01

Ⅰ区　第１遺構面上層　ＳＦ－01

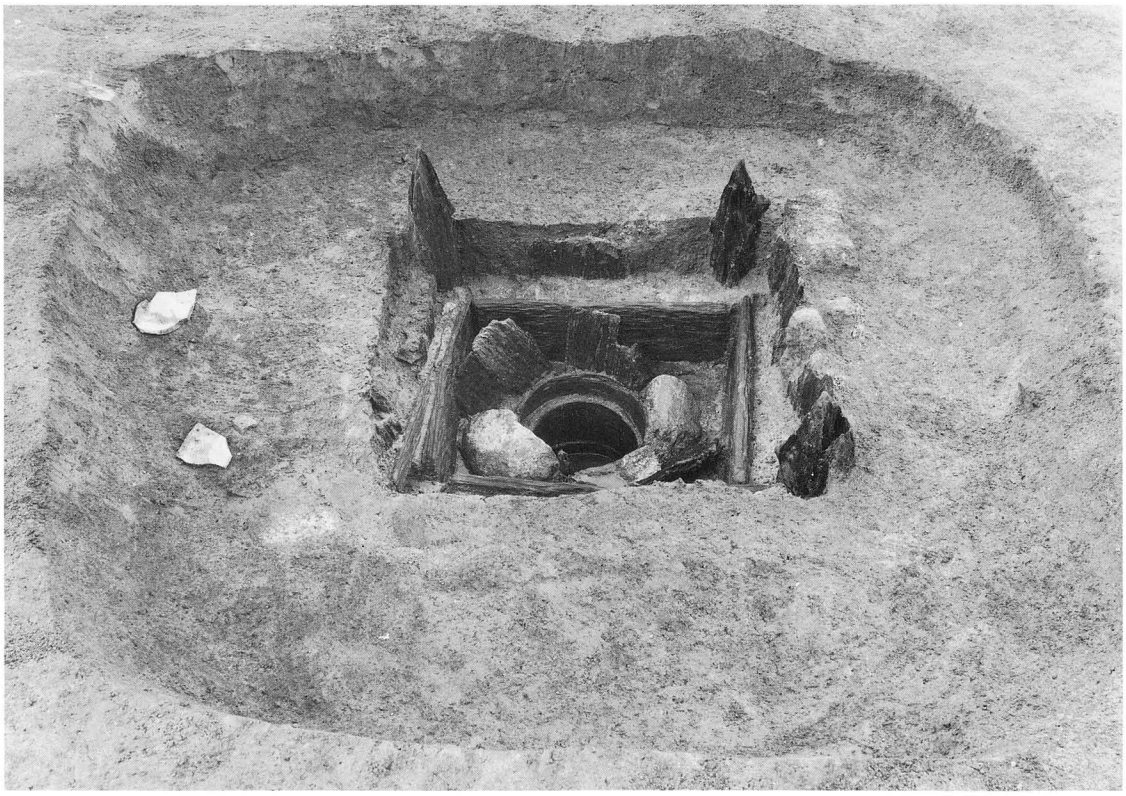
同上

図版 二十五 Ⅰ区 遺構

Ⅰ区　第１遺構面　東側

Ⅰ区　第１遺構面　西側

Ⅰ区　第１遺構面　ＳＥ－02

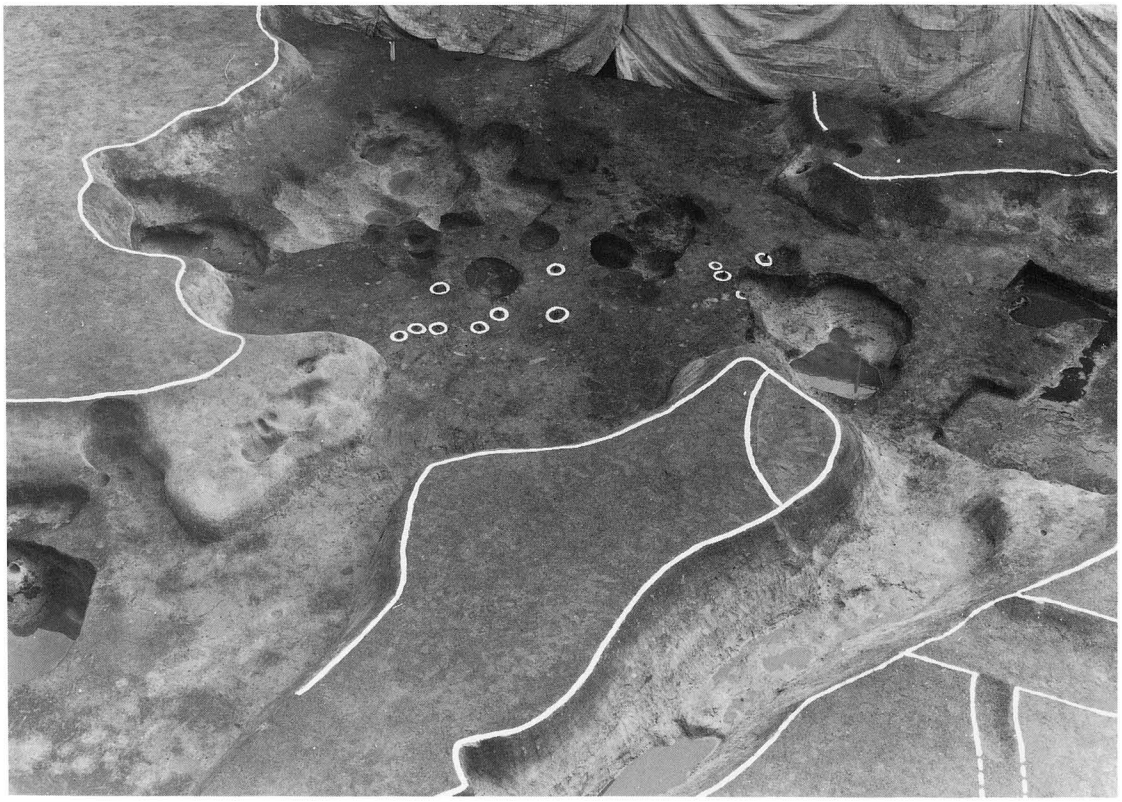


同上

Ⅰ区　第１遺構面　ＳＥ－02

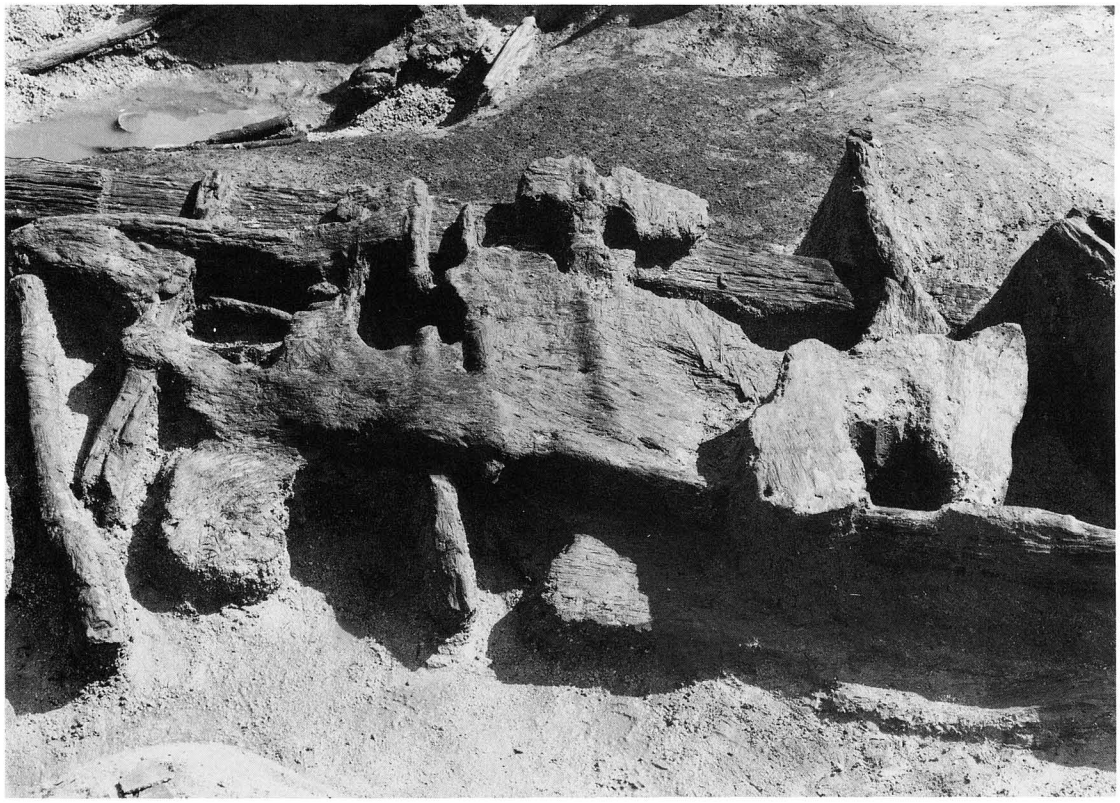
Ⅰ区　第１遺構面　ＳＥ－10

Ⅰ区　第４遺構面　ＳＲ－08



同上

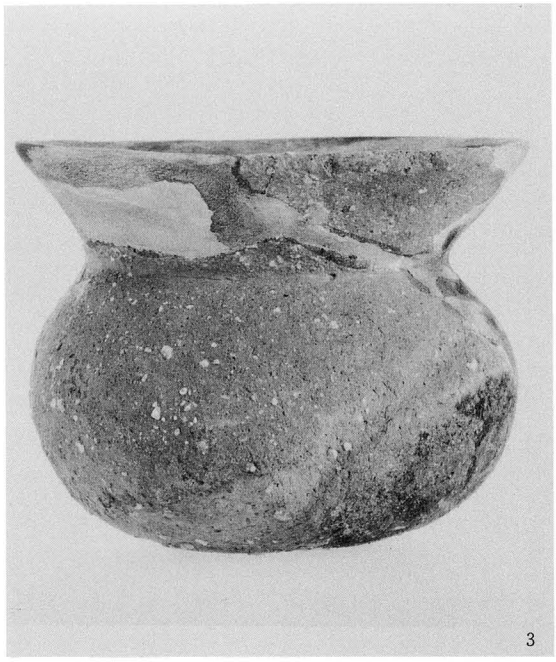
図版　二十九　Ⅰ区　遺構

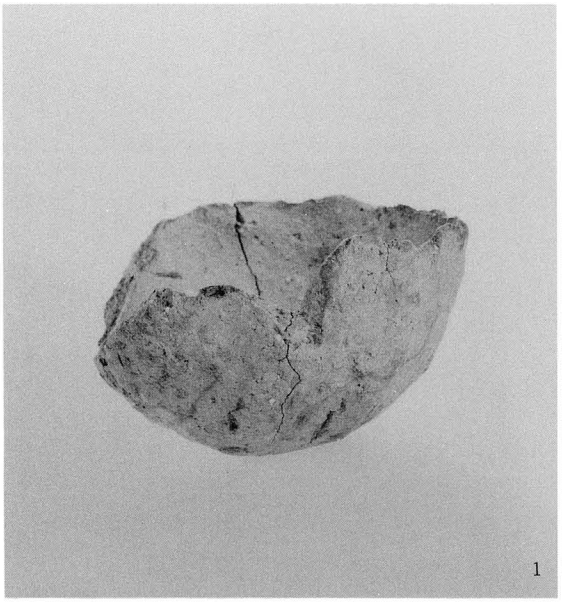


Ⅰ区　第４遺構面　ＳＲ－08

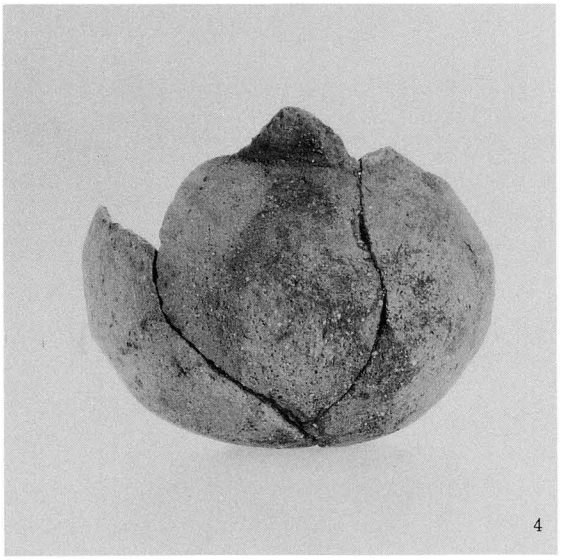
同上

図版　三十　G区　出土遺物


3


1

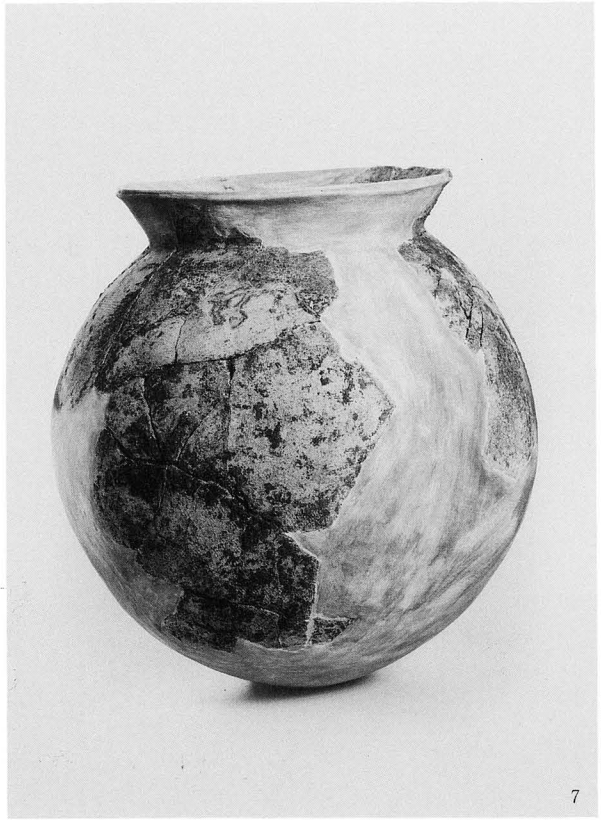
5

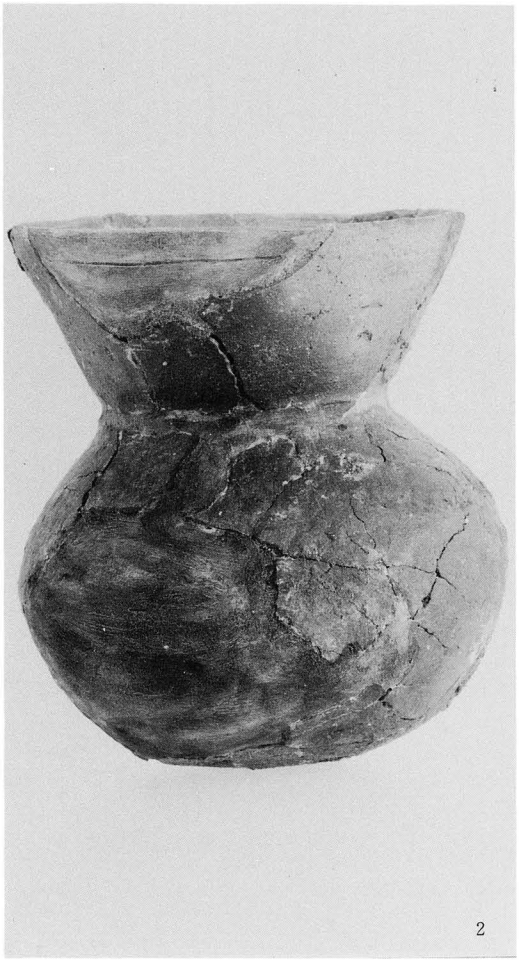

4

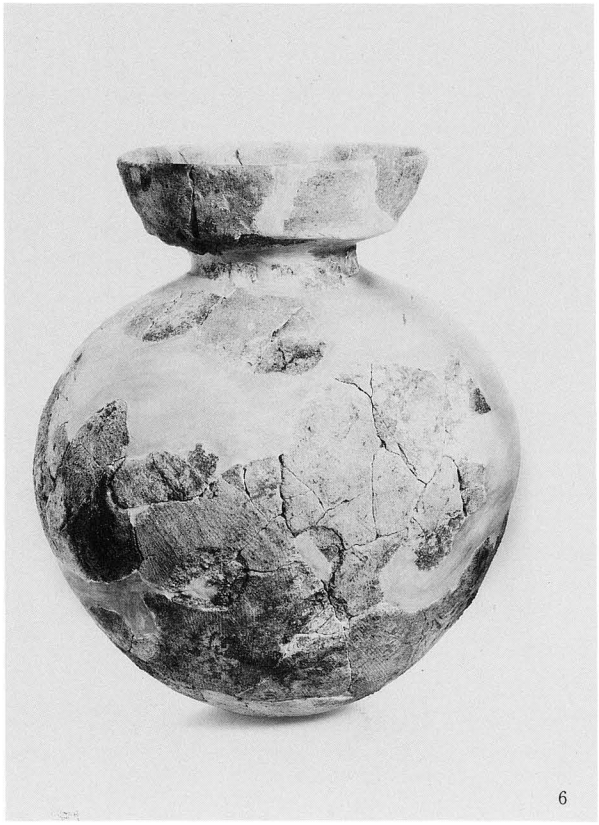
11

図版　三十一　G区　出土遺物

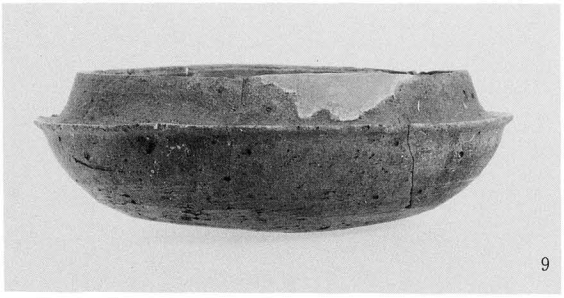
14

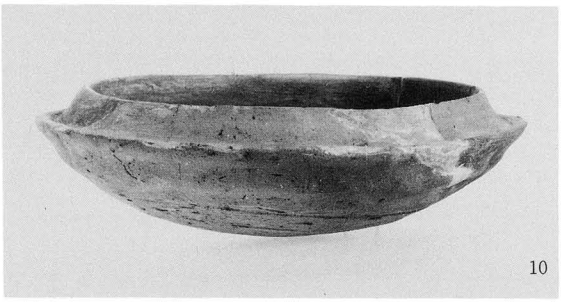

7

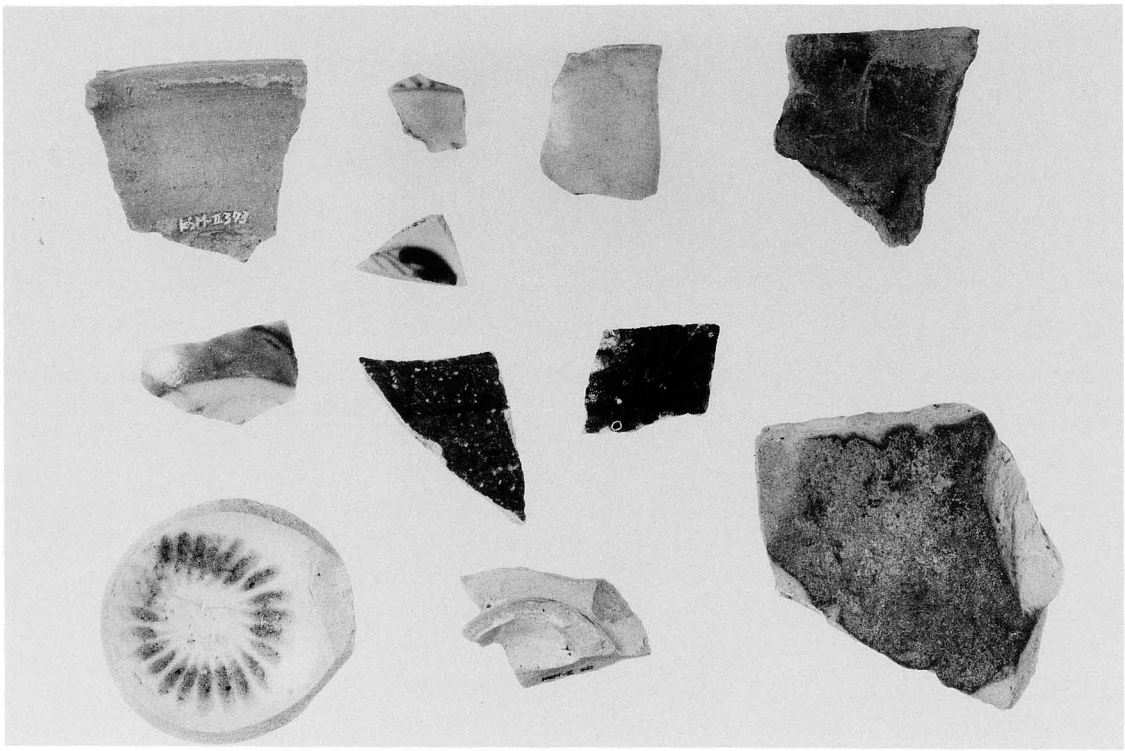

2


6

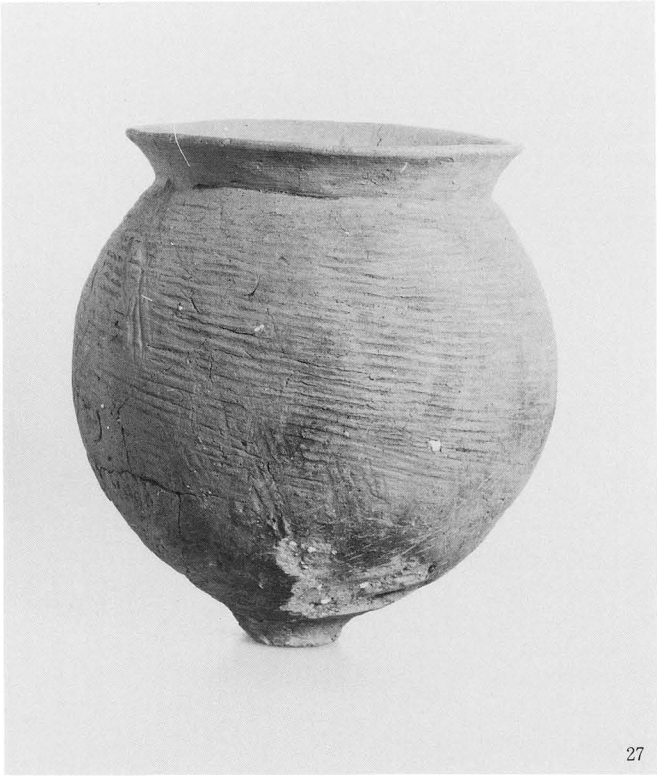
図版　三十二　G区　出土遺物



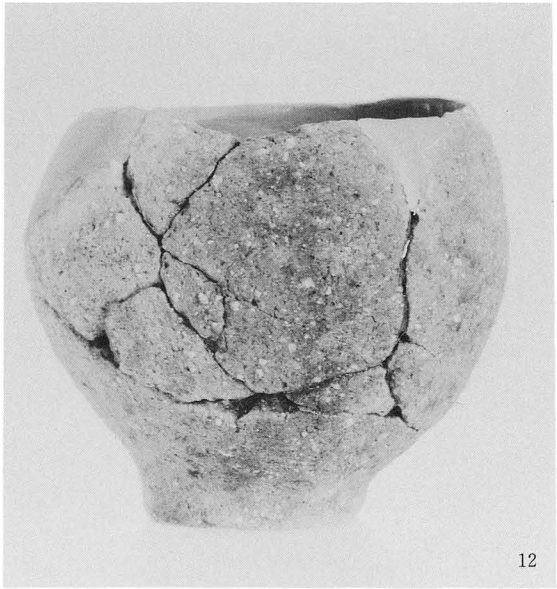




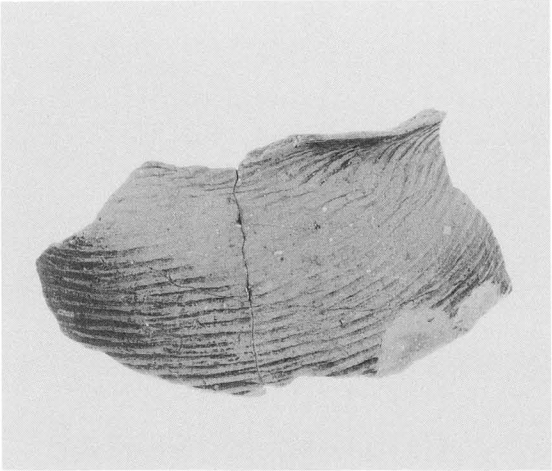
図版　三十三　G区　出土遺物


27

13

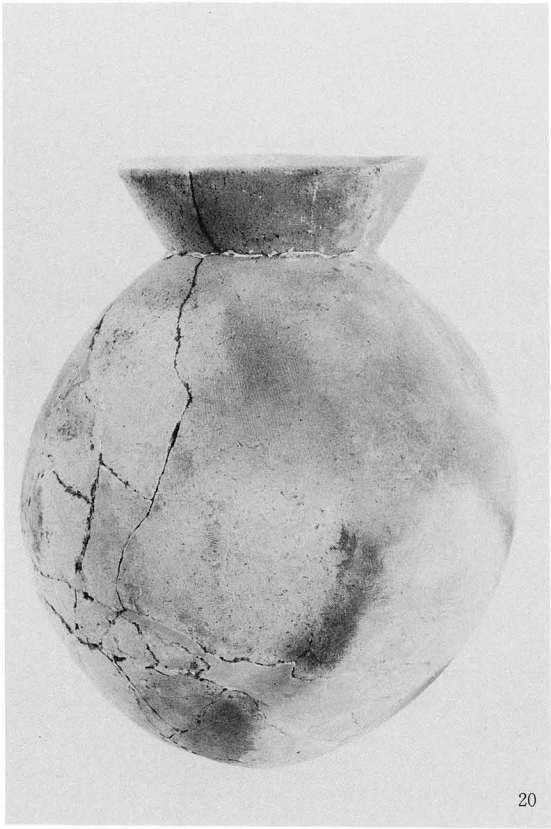

12

図版　三十四　G区　出土遺物

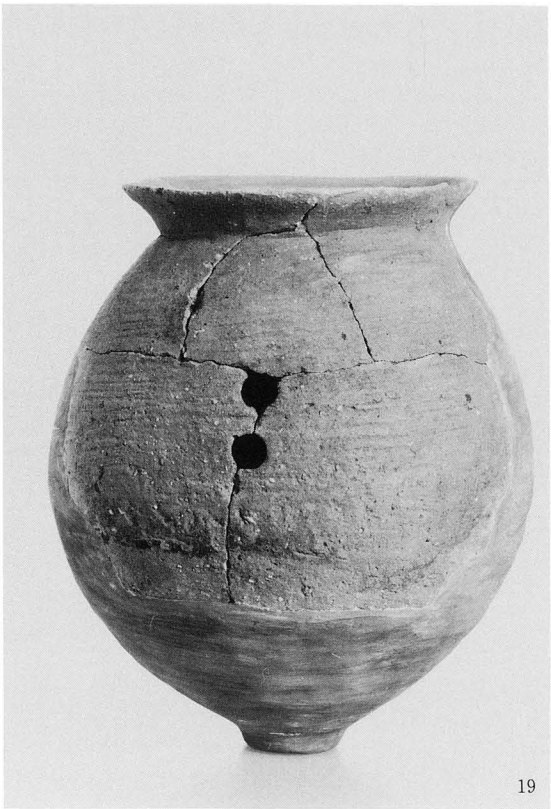


17

24



20

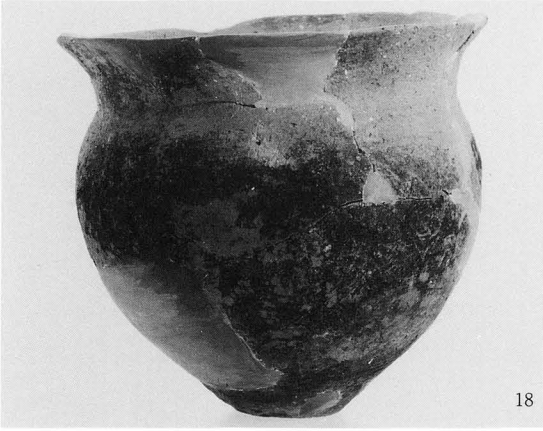


19

図版　三十五　G区　出土遺物

22

23


18

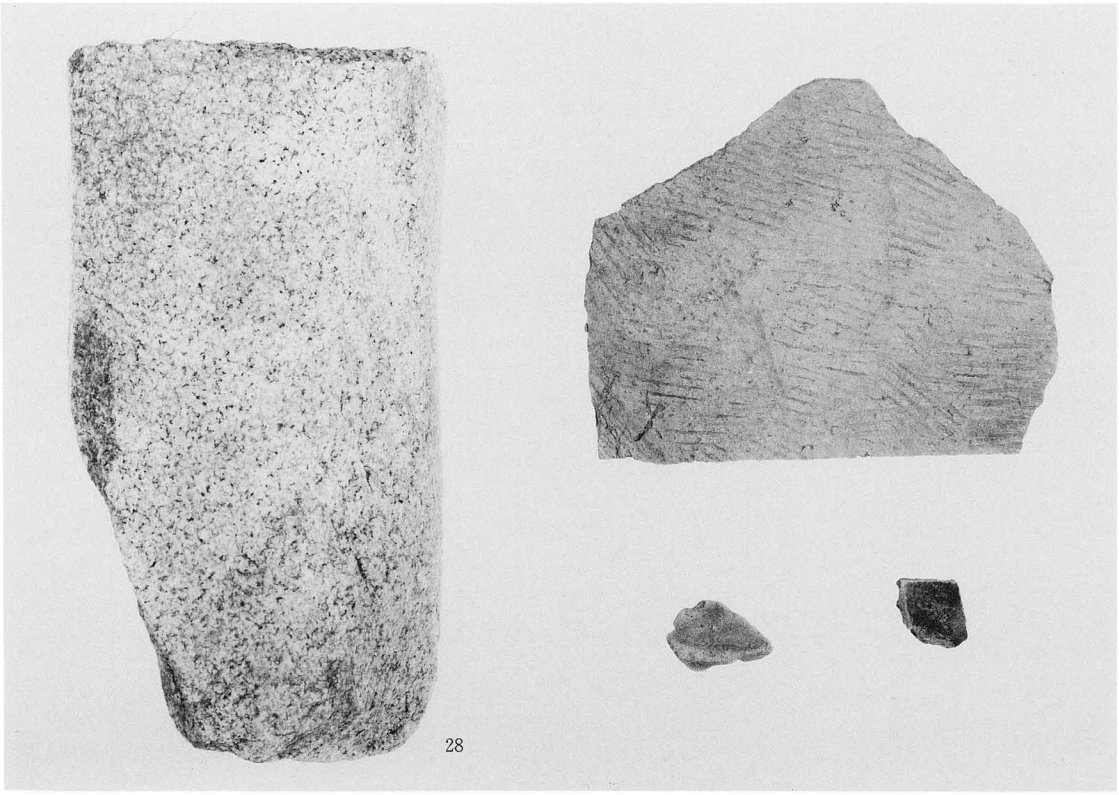
21

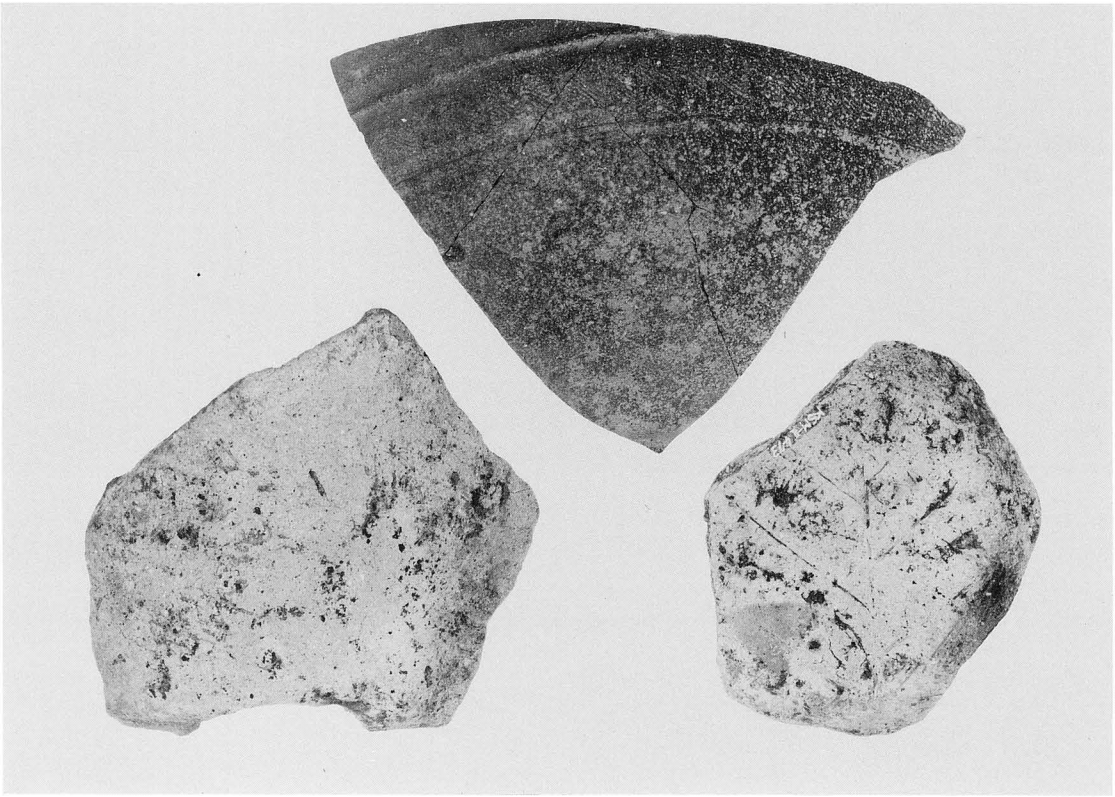
25

26

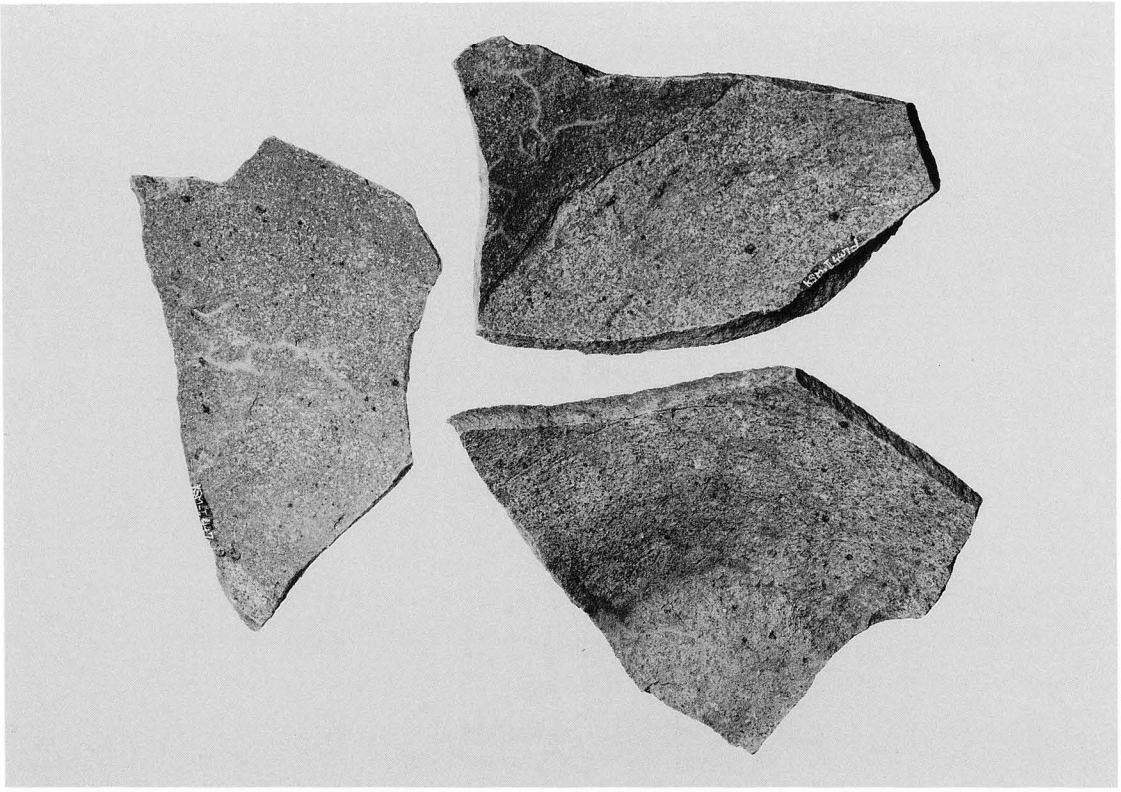
26

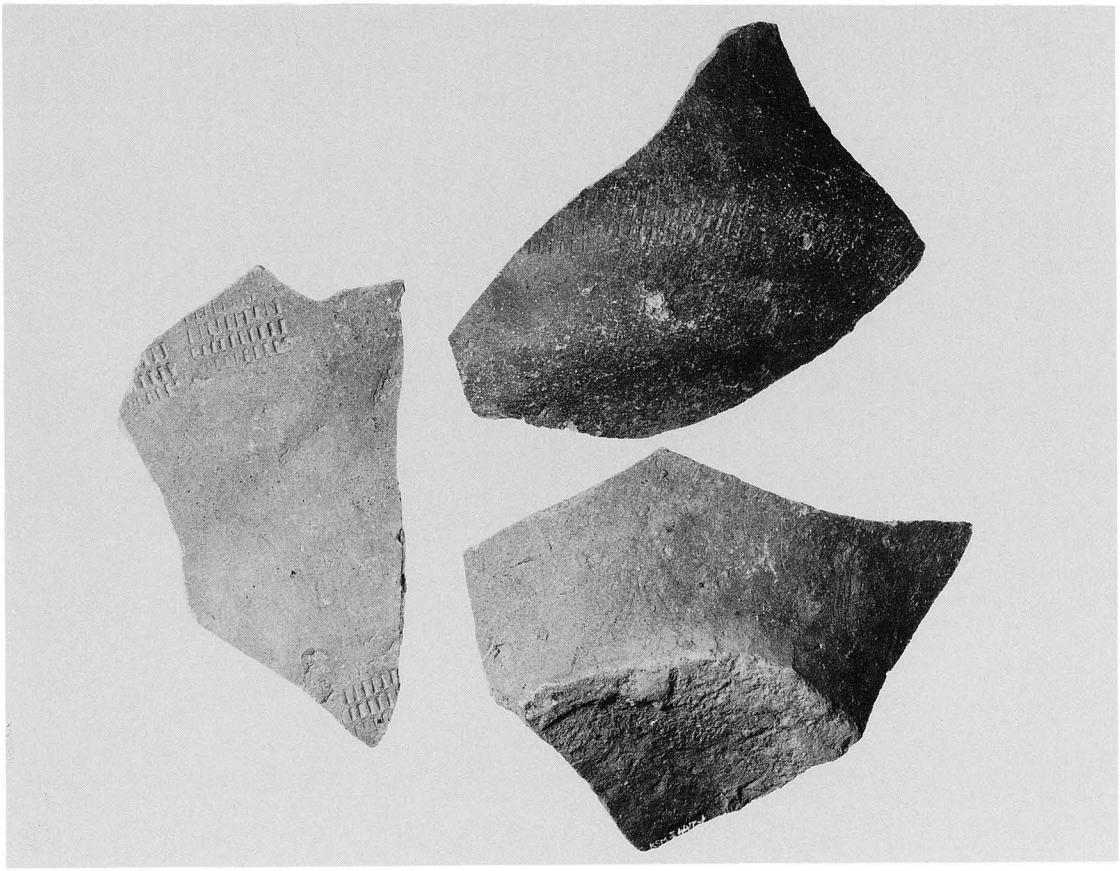
図版　三十六　H区　出土遺物





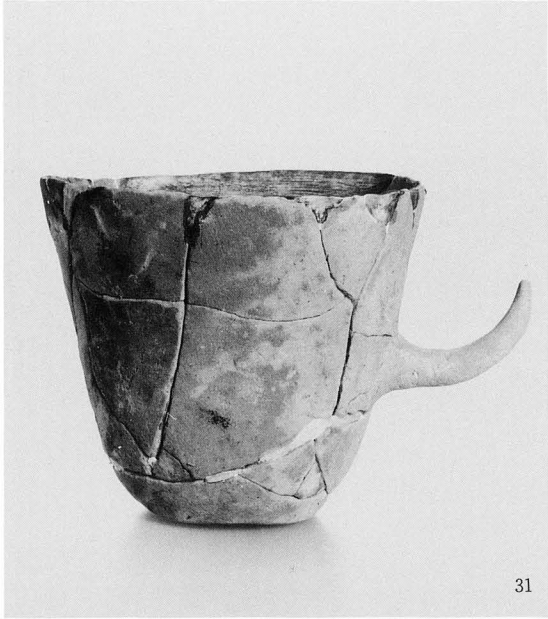
図版　三十七　H区　出土遺物

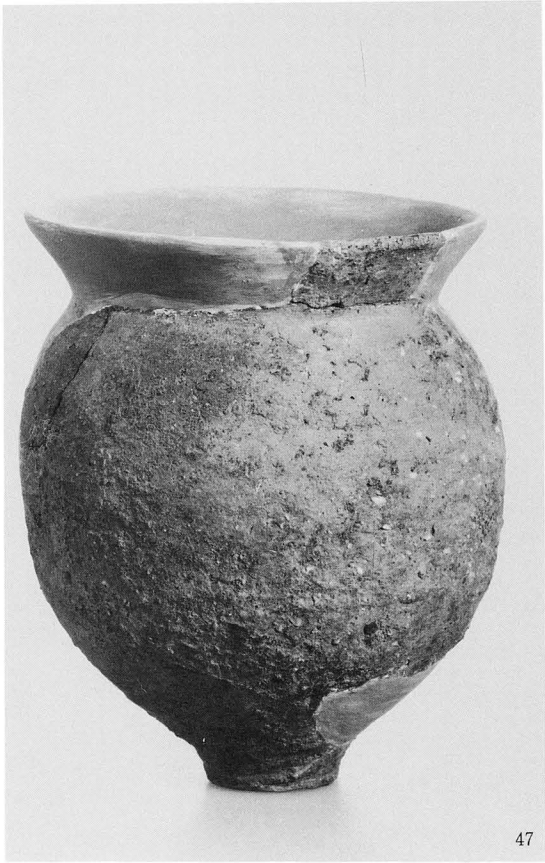




図版　三十八　H区　出土遺物

30

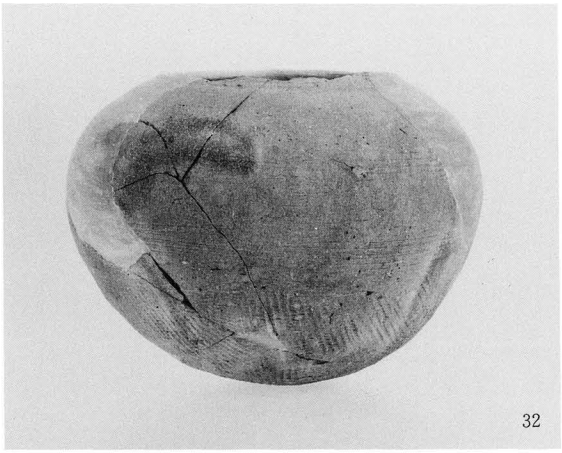

31


47

50

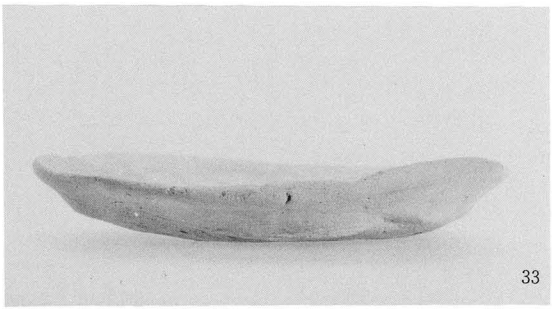
29

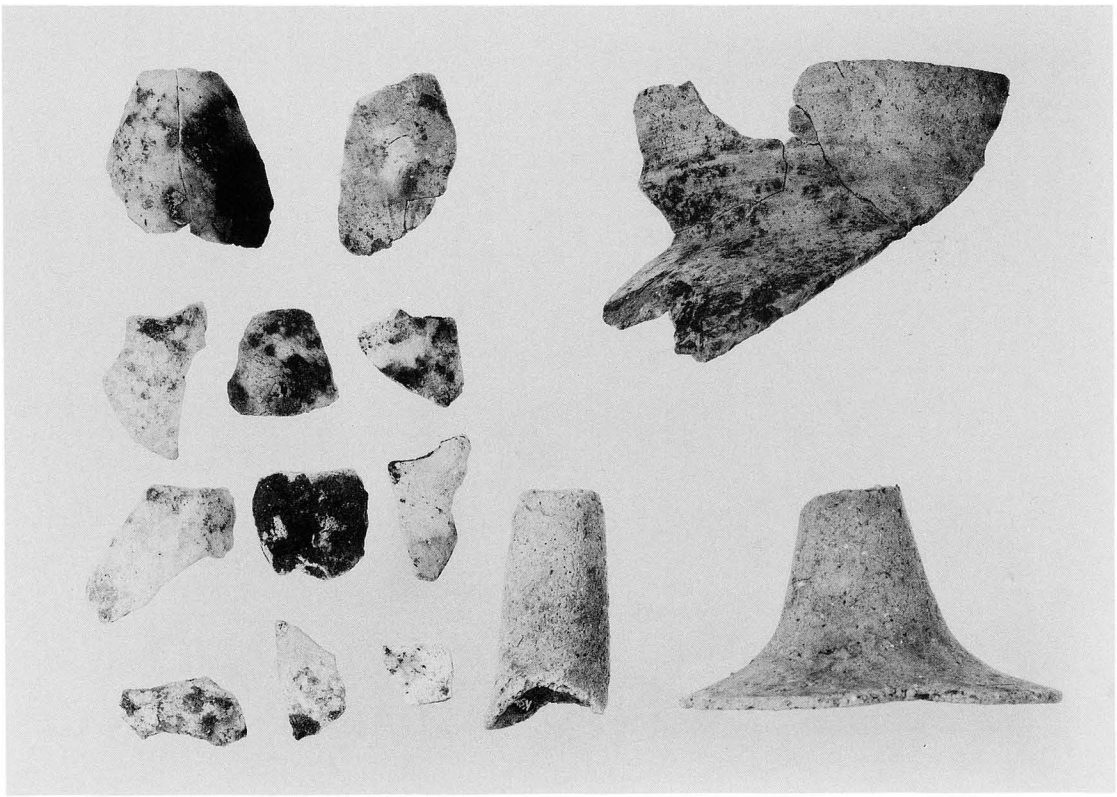
図版　三十九　H区　出土遺物


32

35

34

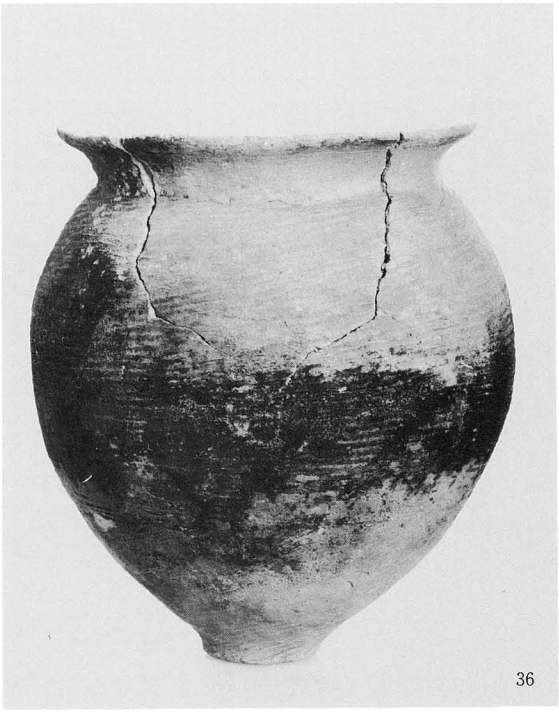

33



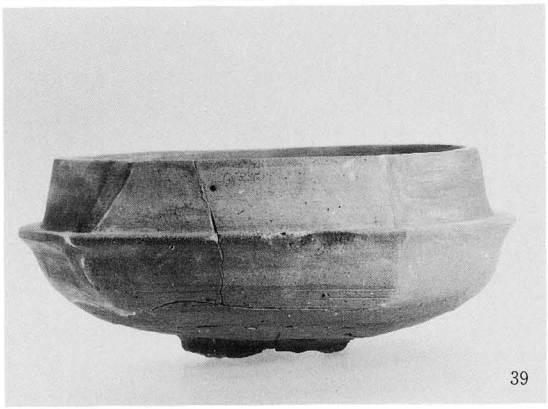
図版　四十　H区　出土遺物

40

37


36

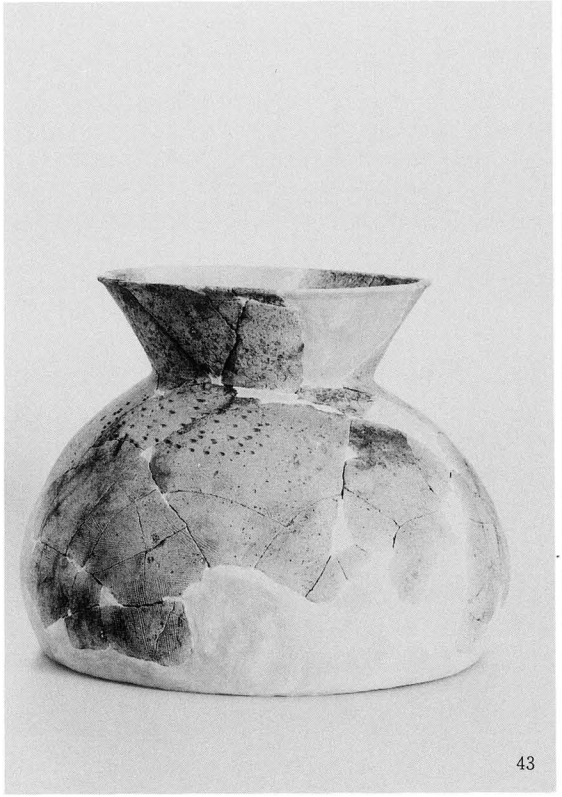
38


39

49

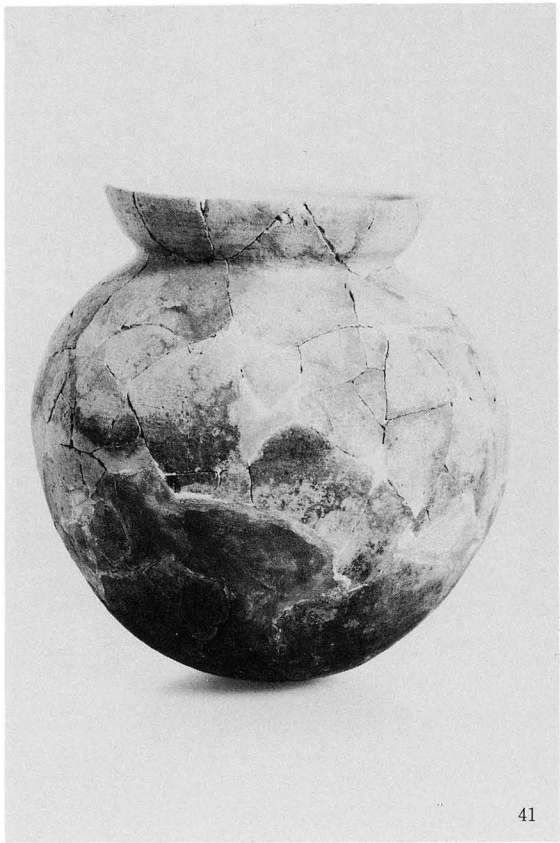
48

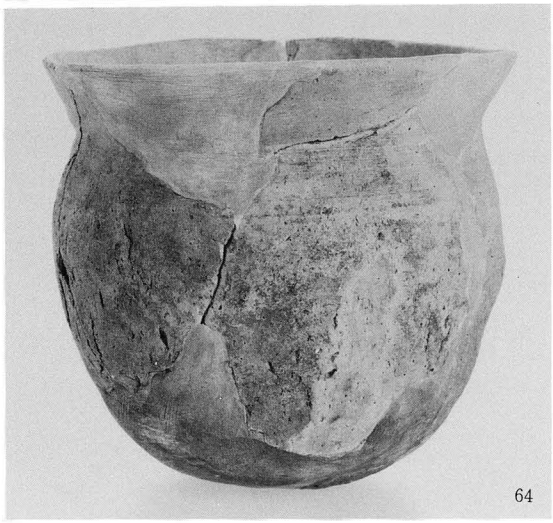
図版　四十一　H区　出土遺物


43

46

44

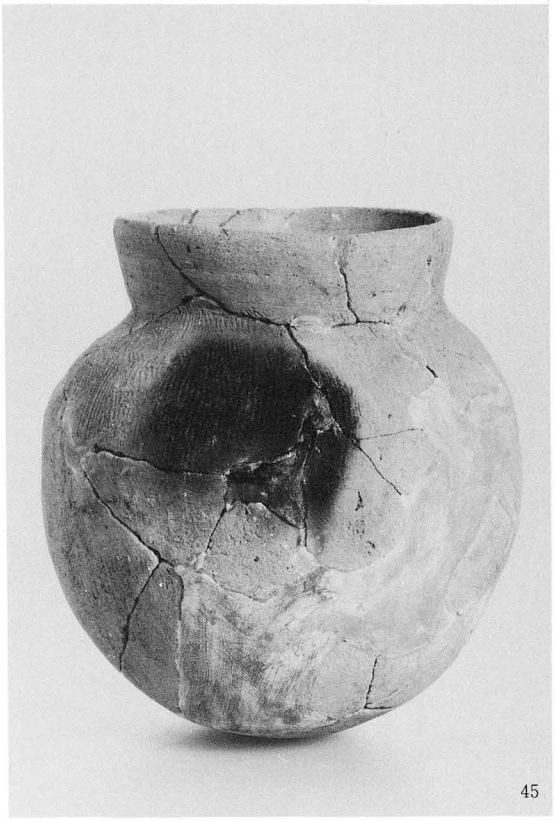

41

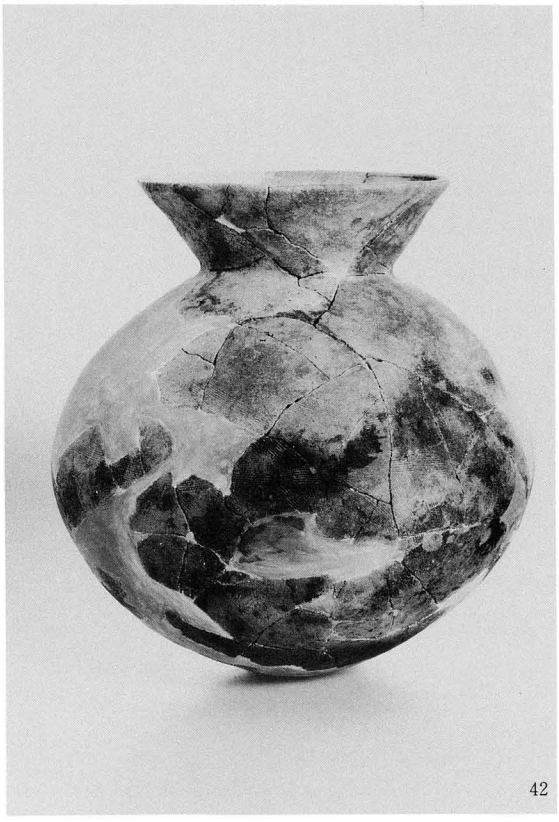

64

図版　四十二　H区　出土遺物

57

61


45


42

図版　四十三　H区　出土遺物

53

58

51

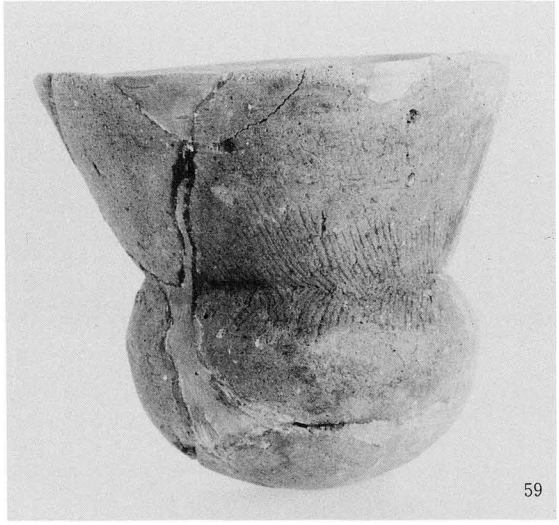
63

52

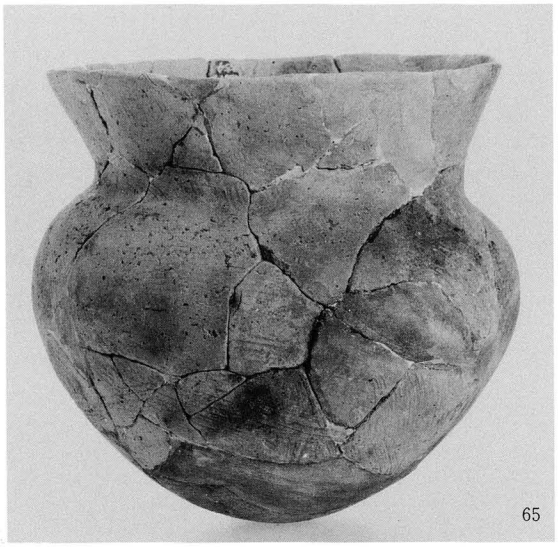
62

図版　四十四　H区　出土遺物

56


59

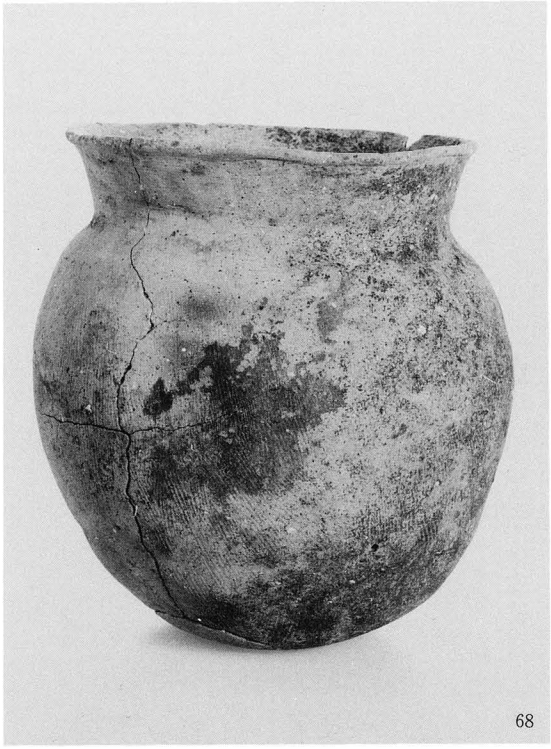
54


65

55

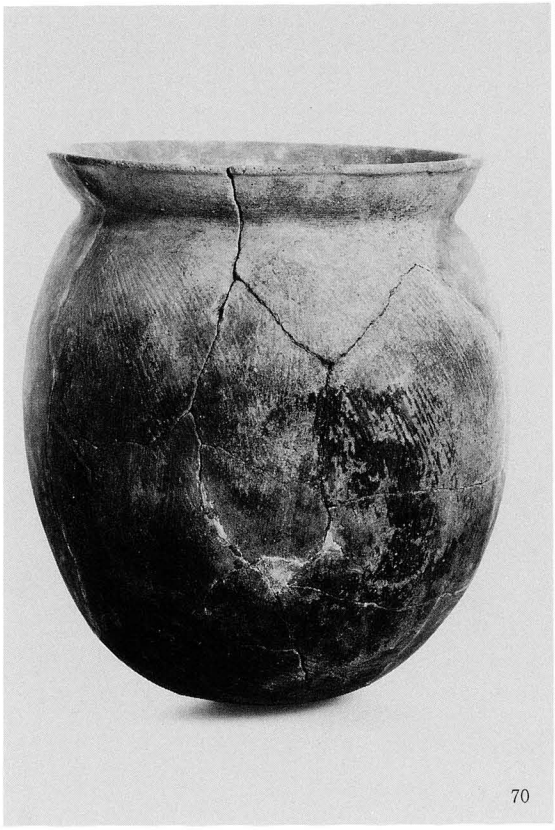
60

図版　四十五　H区　出土遺物


68

74

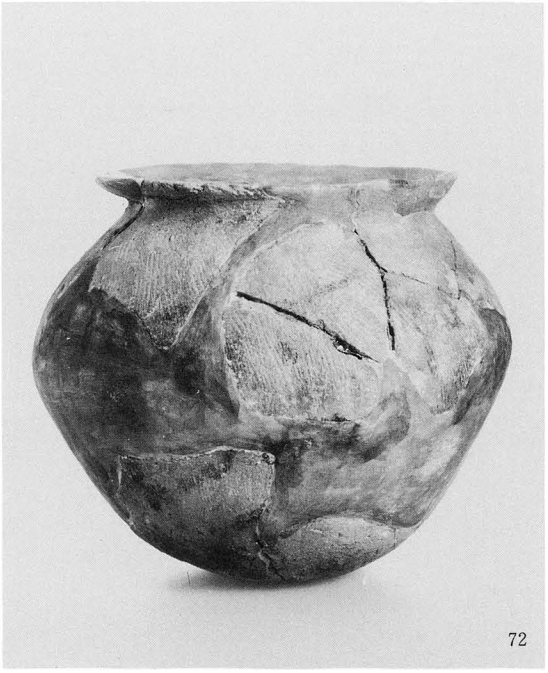
75

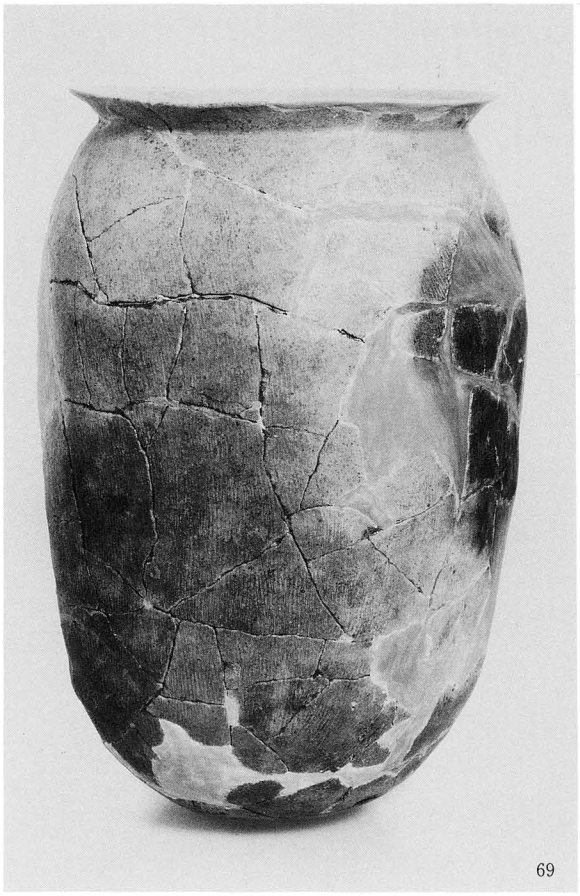

70

66

図版　四十六　H区　出土遺物

67

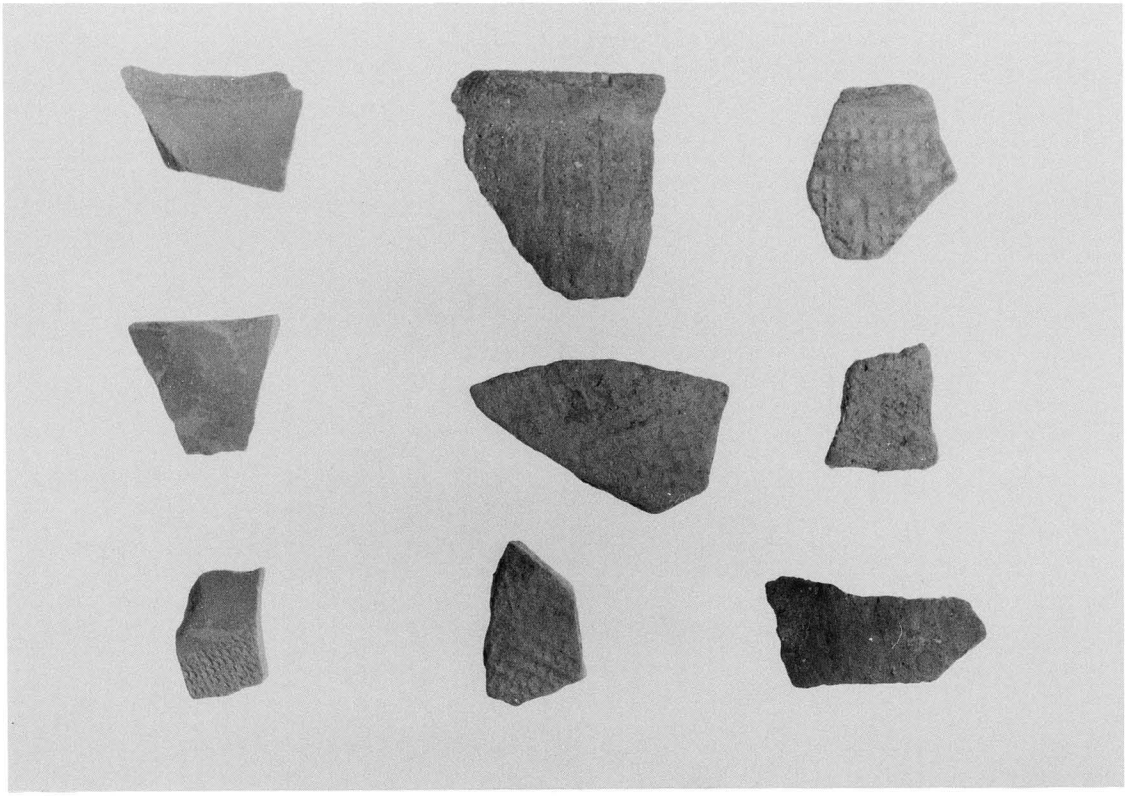

72


69

71

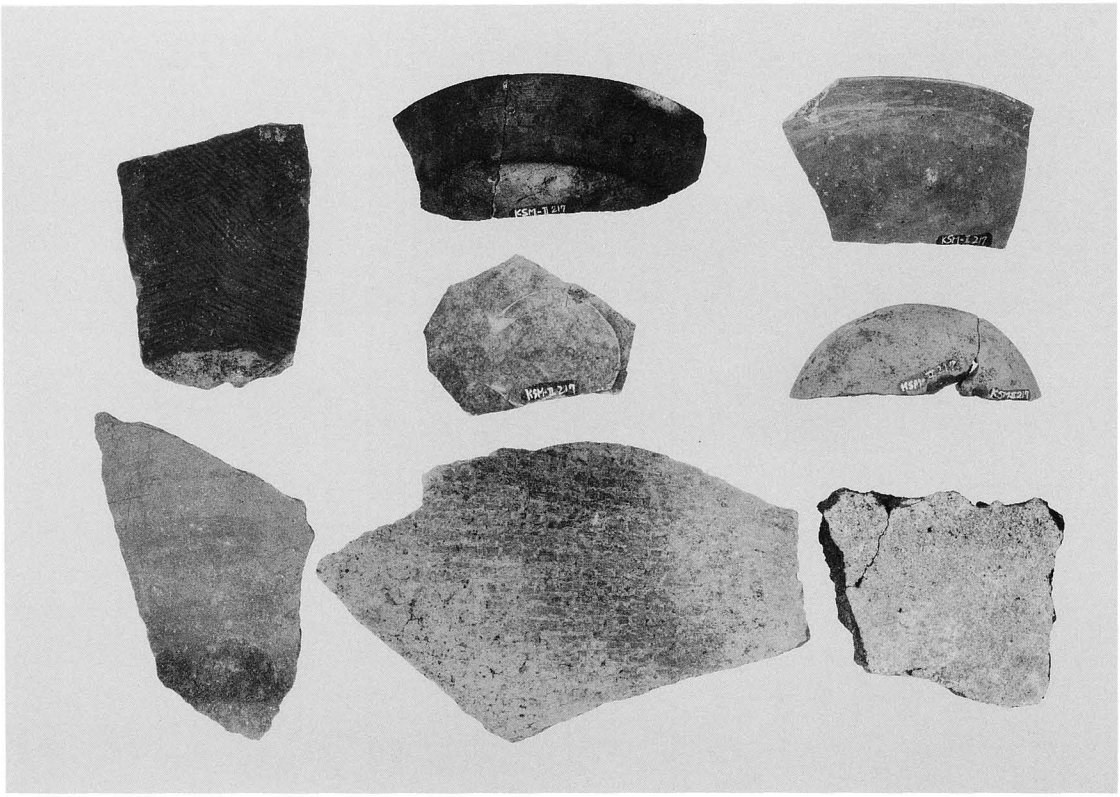
73

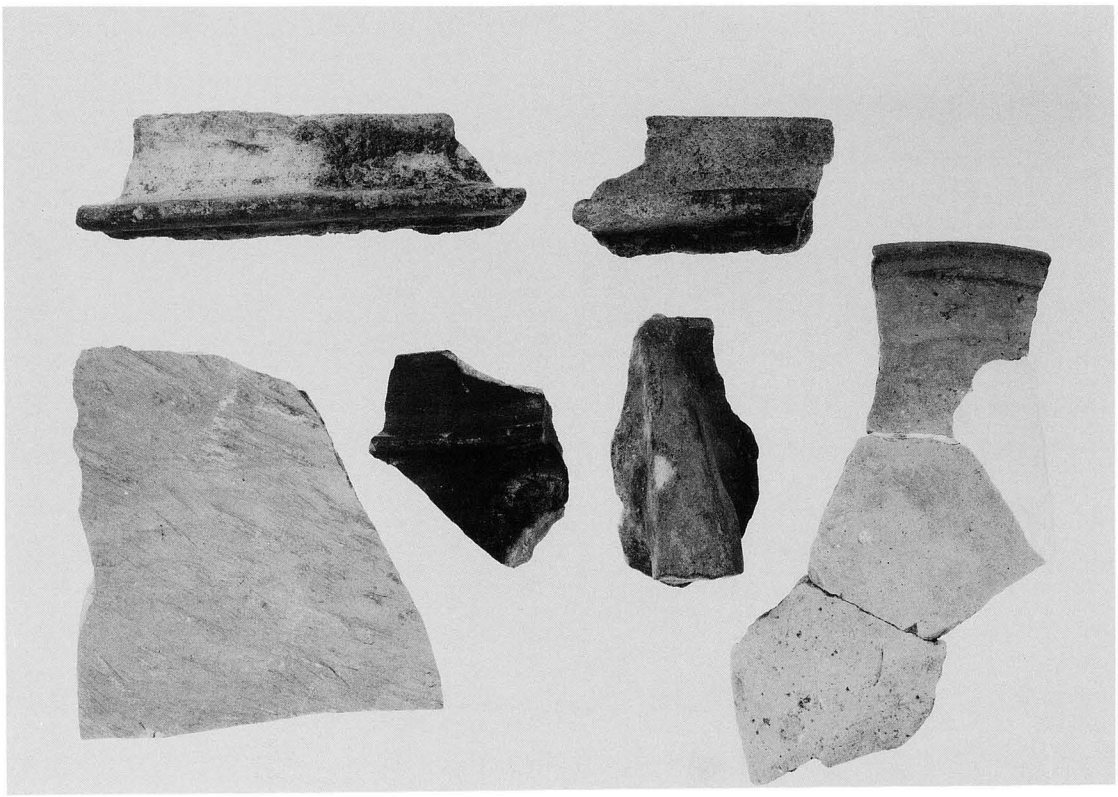
図版　四十七　H区　出土遺物



H区　ＳＫ－34、ＳＩ－21　韓式系土器

図版　四十八　Ⅰ区　出土遺物

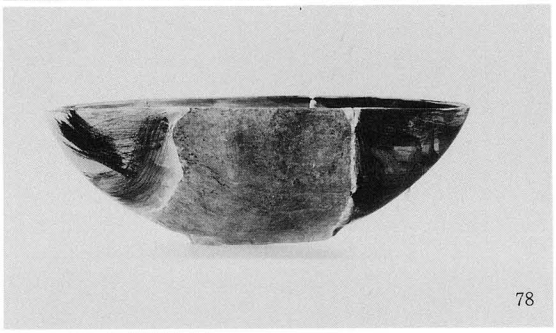




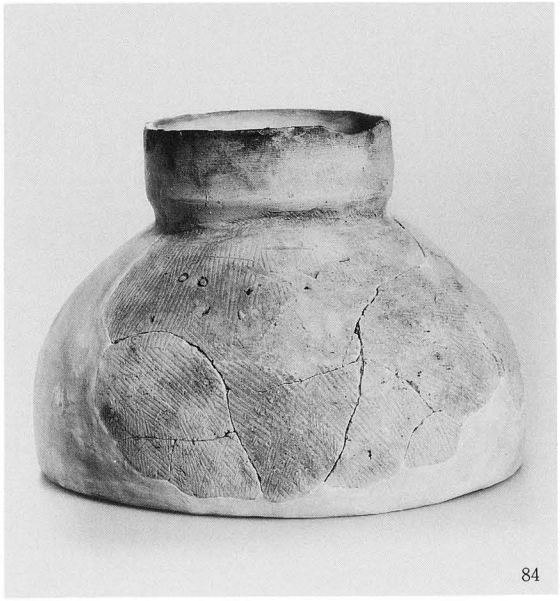
図版　四十九　Ⅰ区　出土遺物

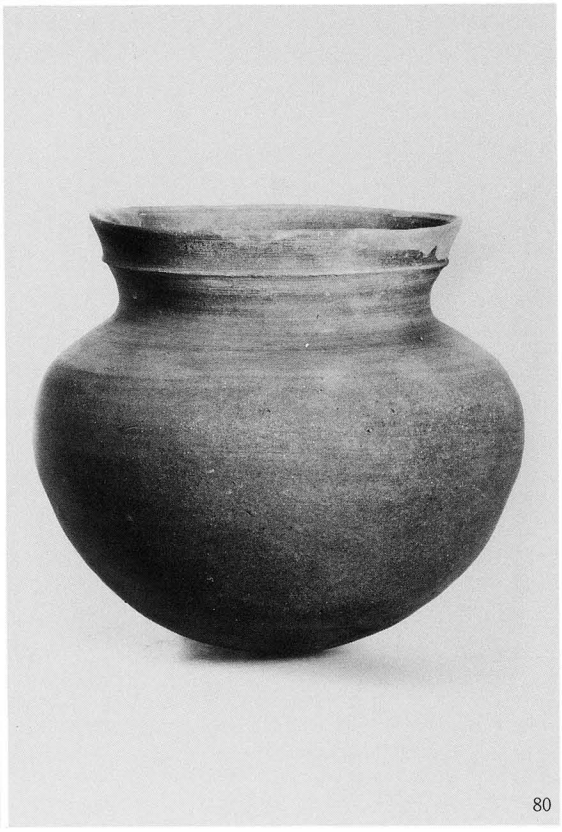
76

77


78

79


84


80

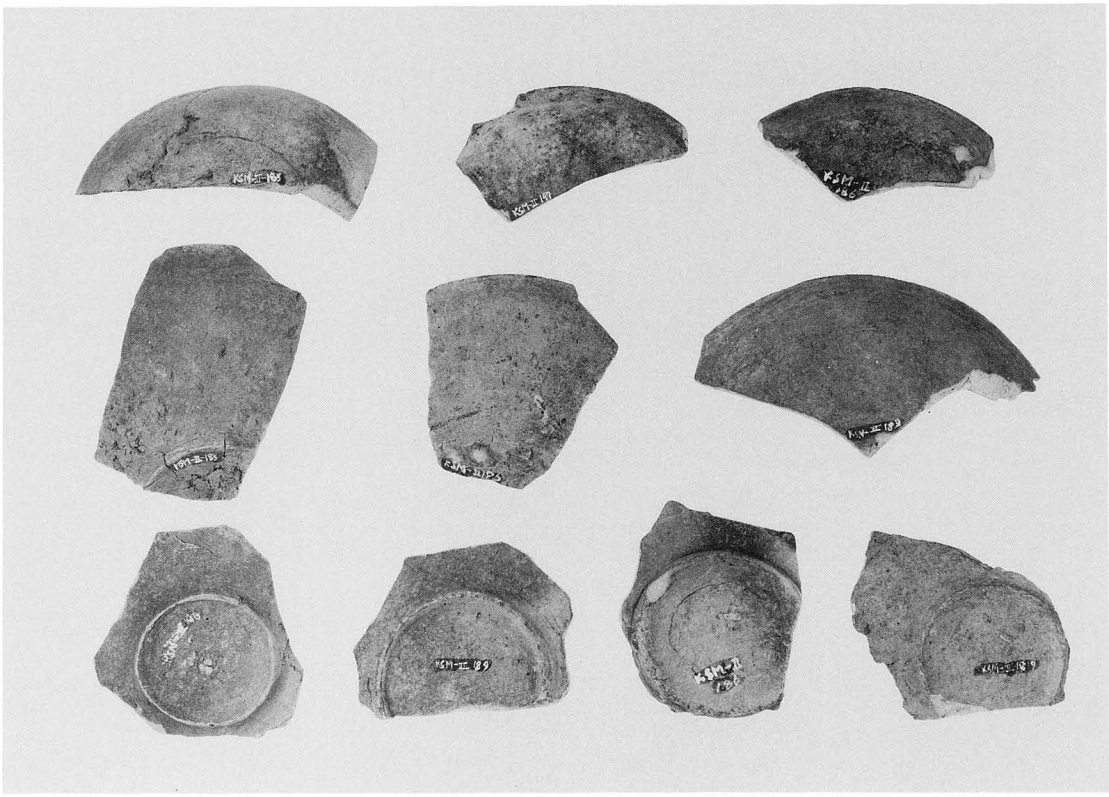
図版　五十　Ⅰ区　出土遺物

83

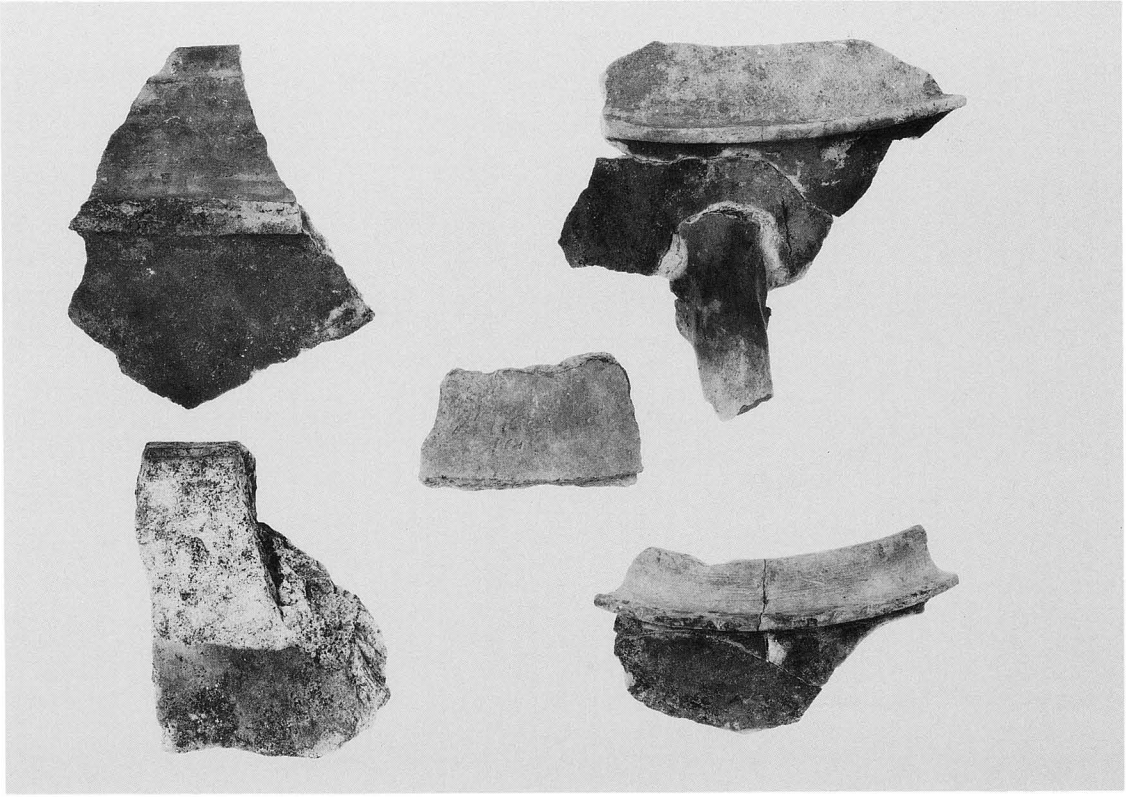
82

85

81



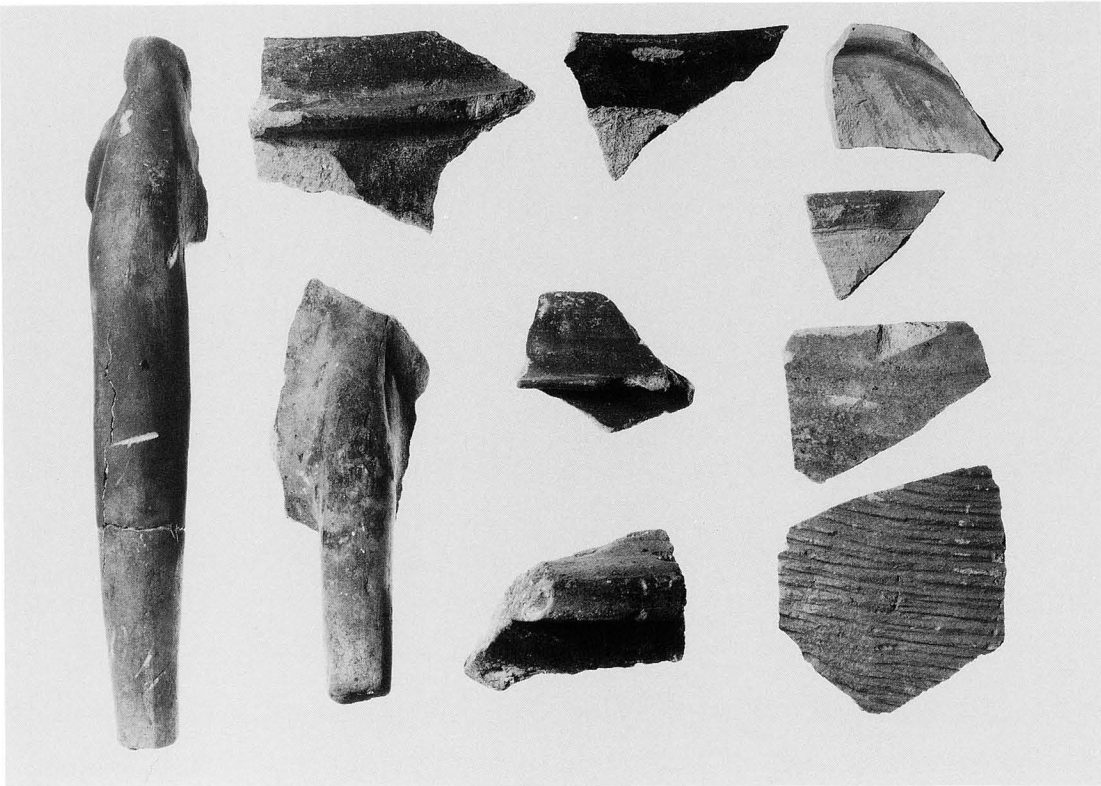
図版　五十一　Ⅰ区　出土遺物



図版　五十二　Ⅰ区　出土遺物

87

86



図版　五十三　Ⅰ区　出土遺物

90

89

92

118

91

88

109

図版　五十四　Ⅰ区　出土遺物

99

95

93

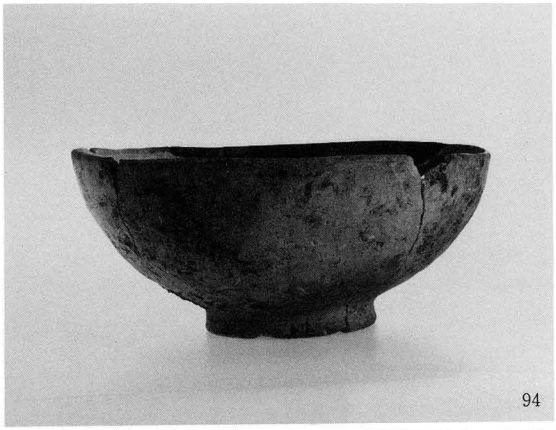
97

図版　五十五　Ⅰ区　出土遺物

98

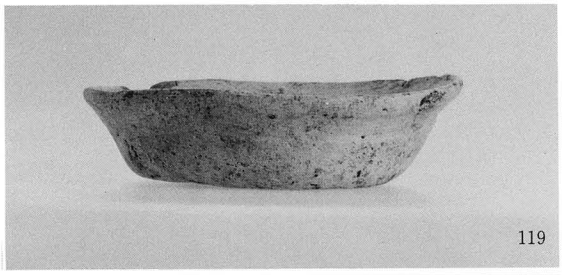
96

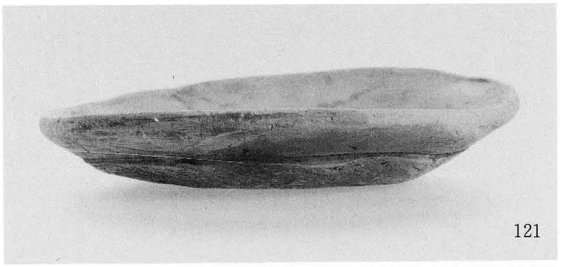
100


94

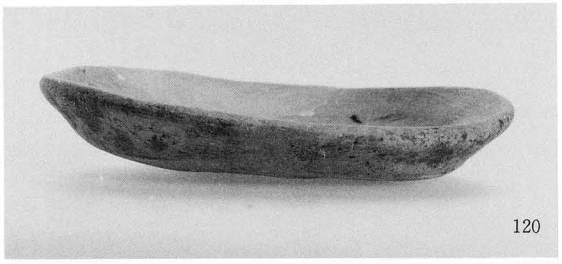
図版　五十六　Ⅰ区　出土遺物

122

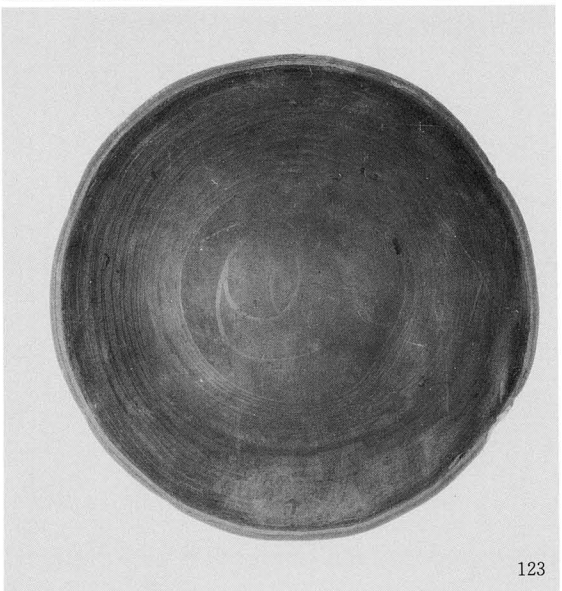

119


121

125


120

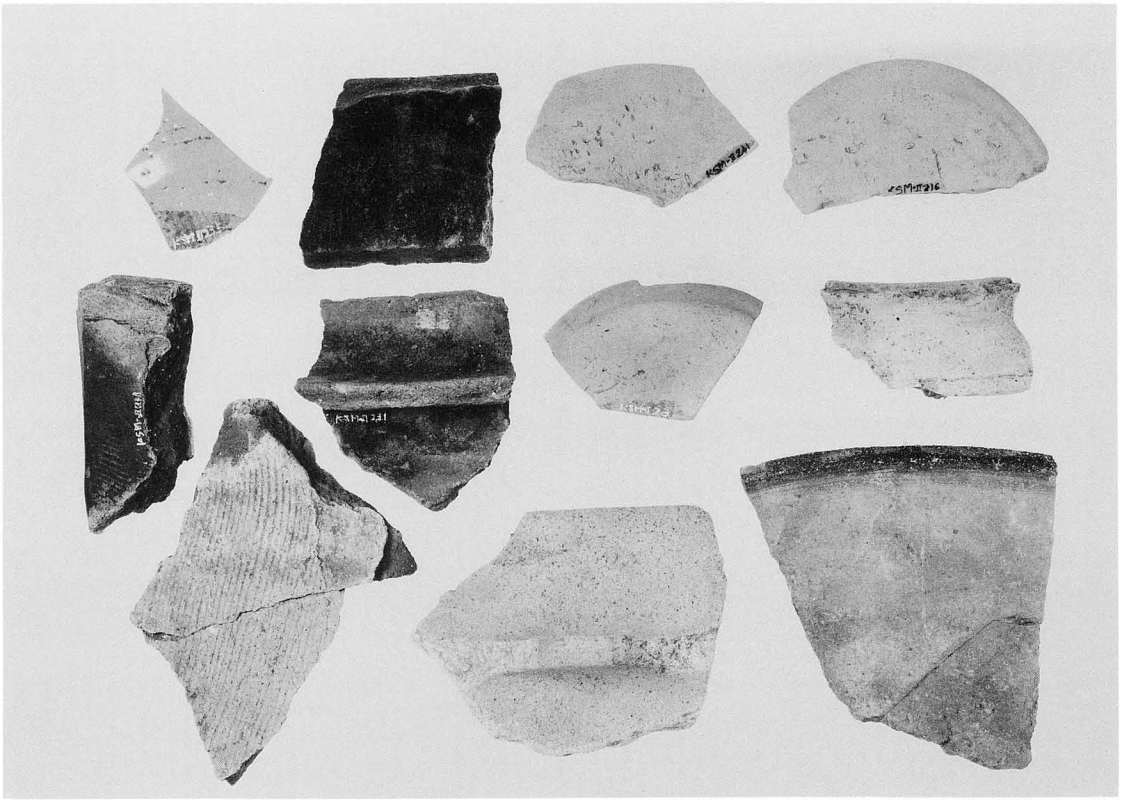
124

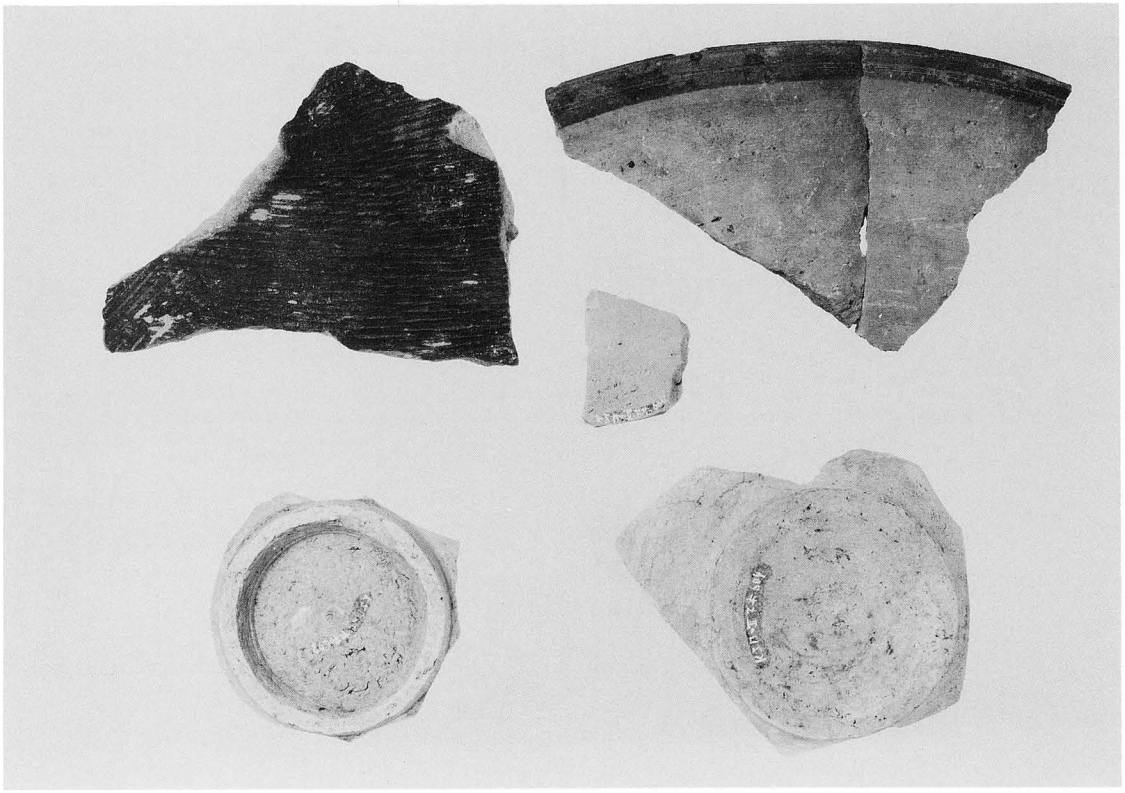

123

126

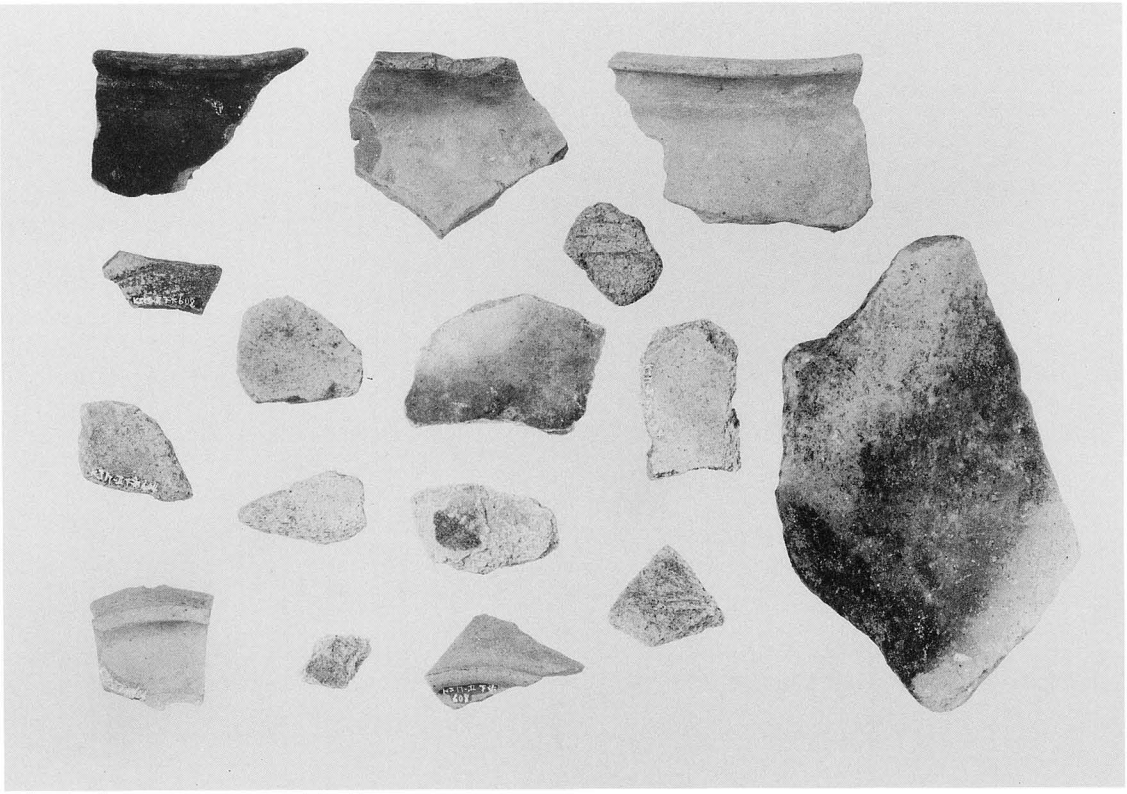
123

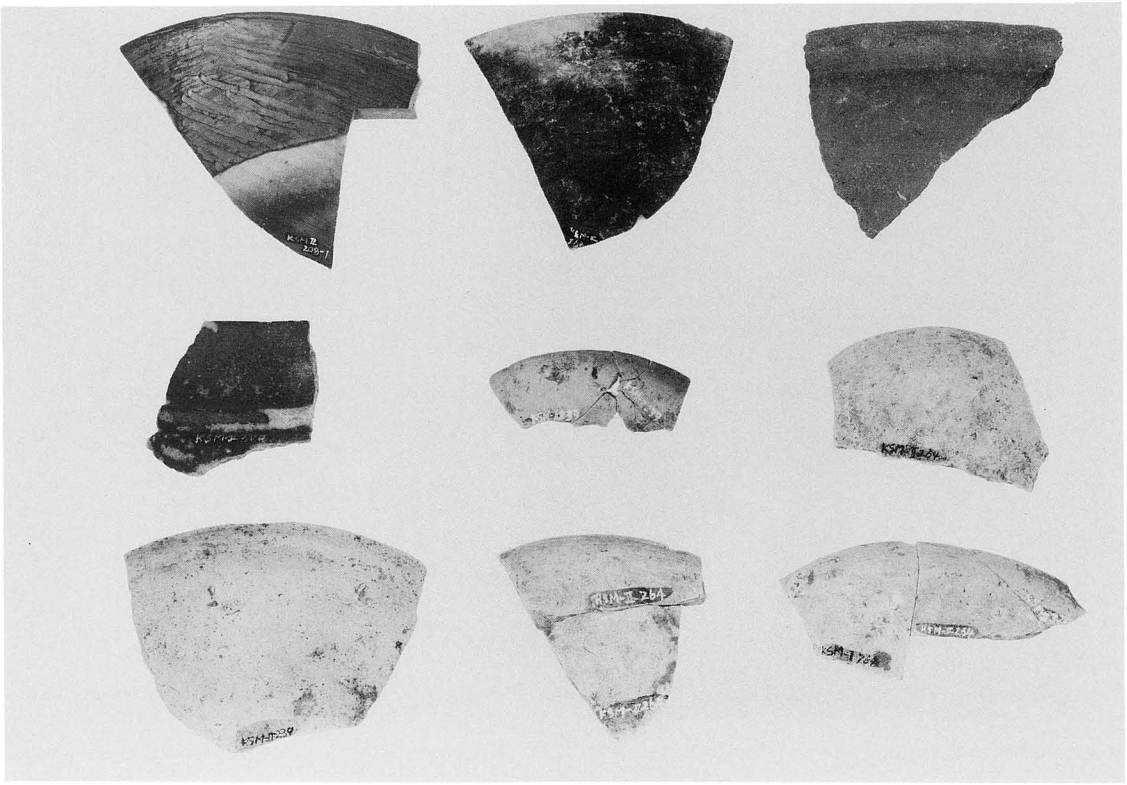
図版　五十七　Ⅰ区　出土遺物





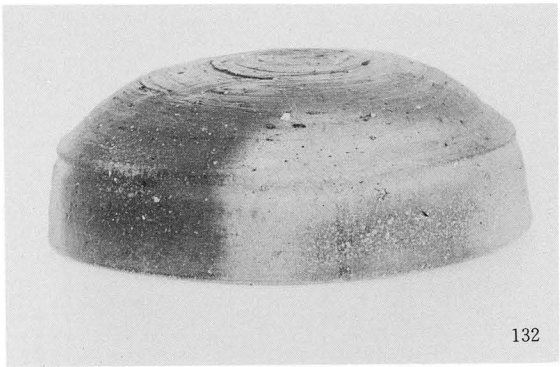
図版　五十八　Ⅰ区　出土遺物

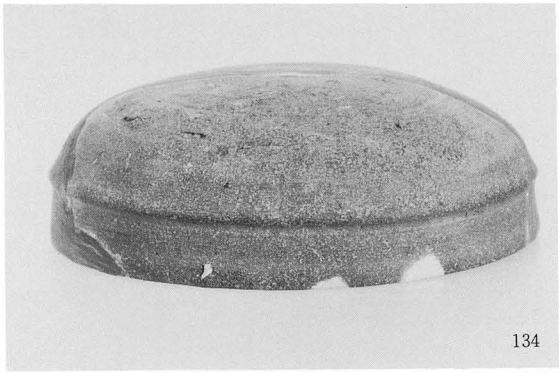




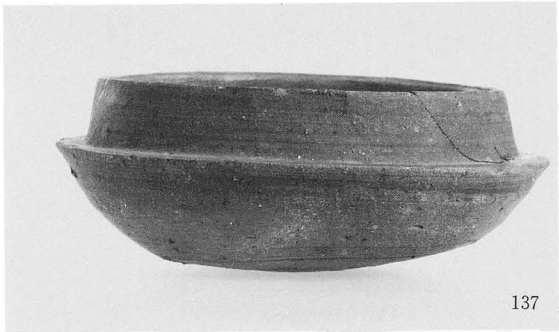
図版　五十九　Ⅰ区　出土遺物

135


132


134

133


137

136

128

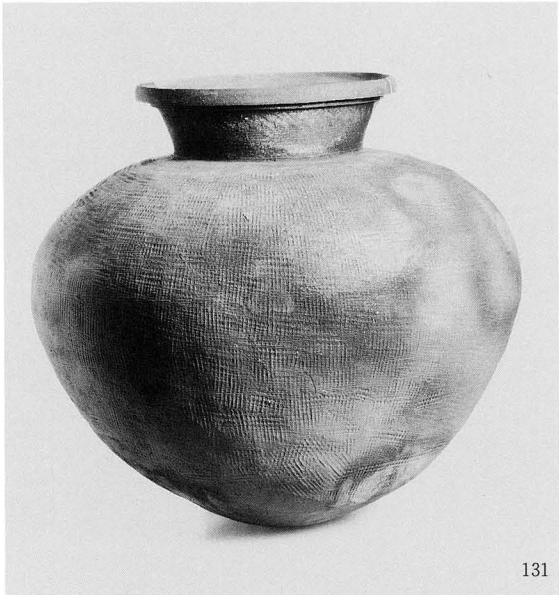
129

図版　六十　Ⅰ区　出土遺物

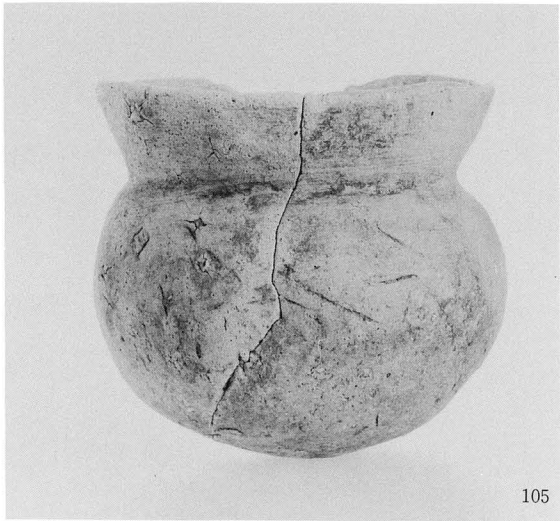
127

138

130


131

102

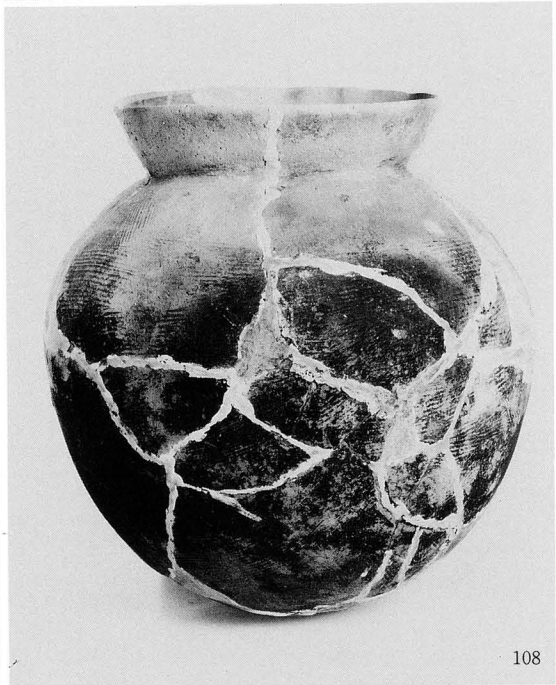

105

図版　六十一　Ⅰ区　出土遺物

106

101

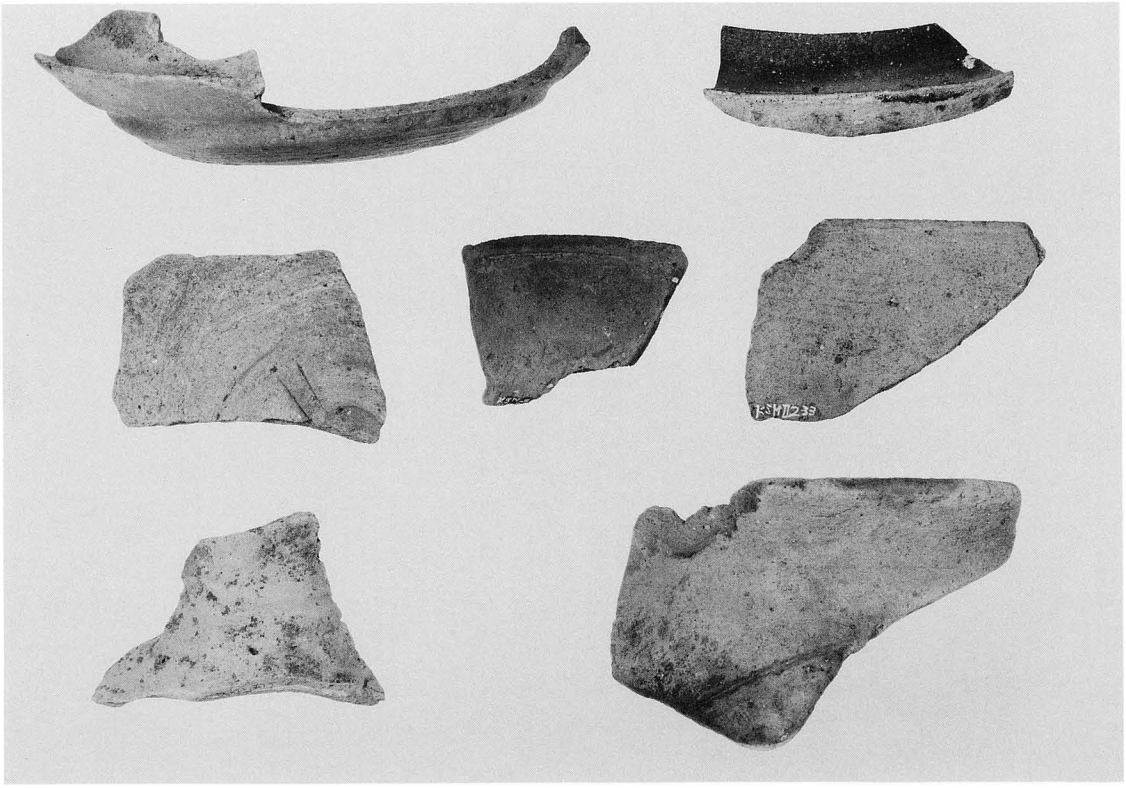
104

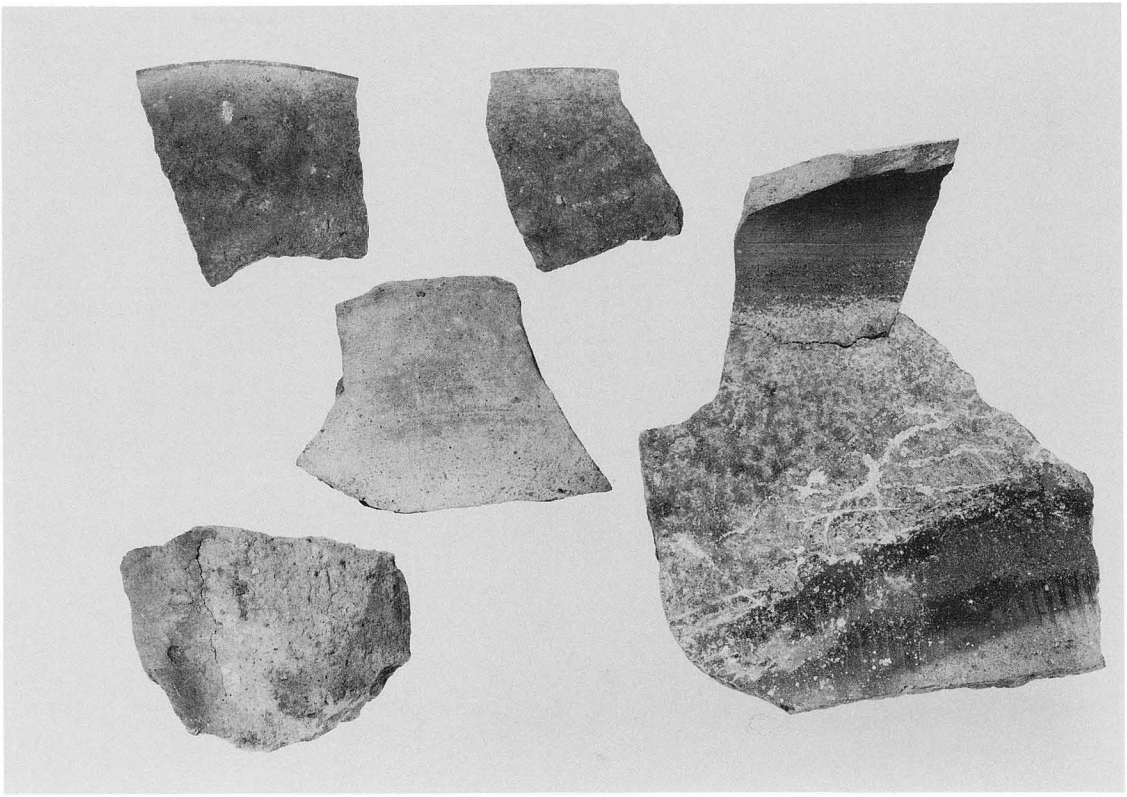

108

107

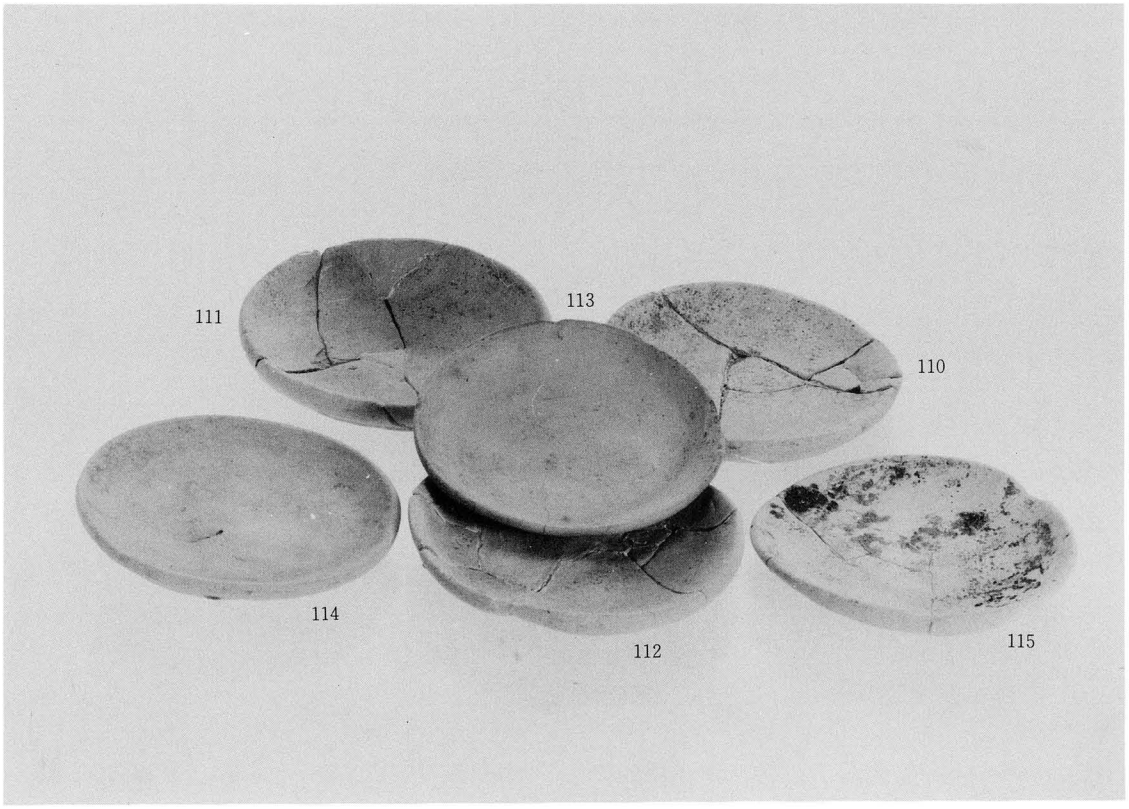
103

図版　六十二　Ⅰ区　出土遺物

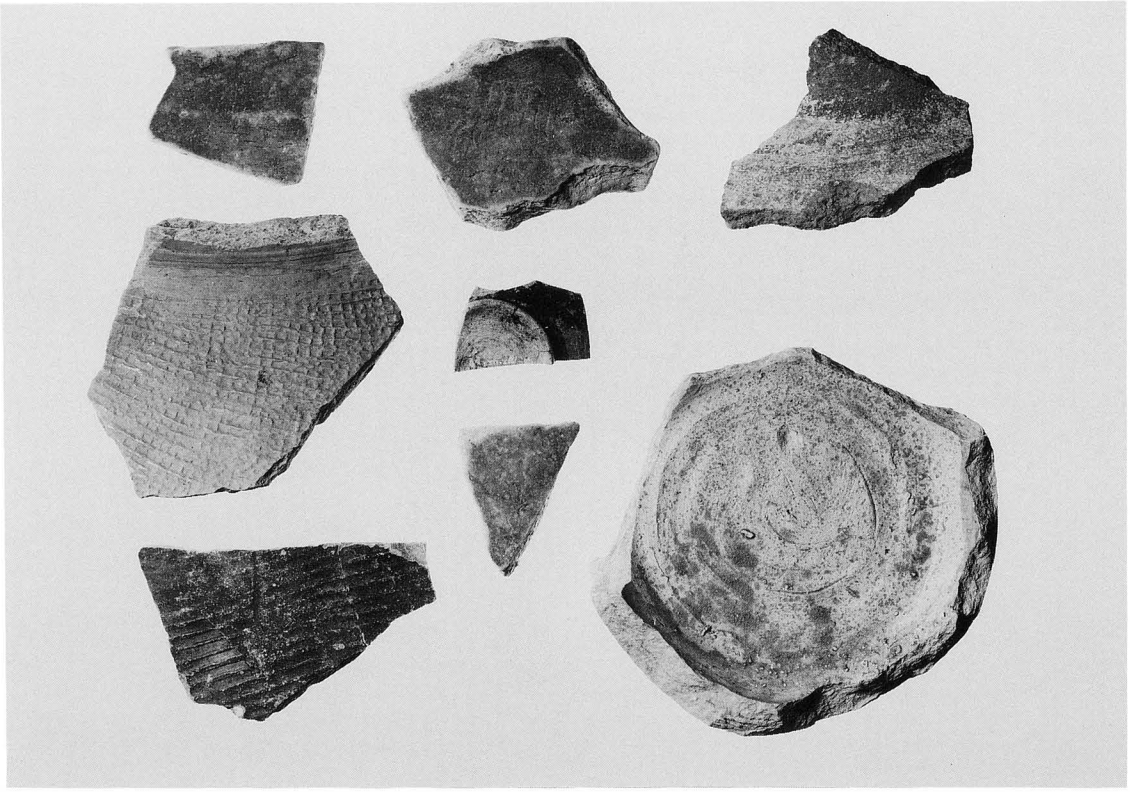


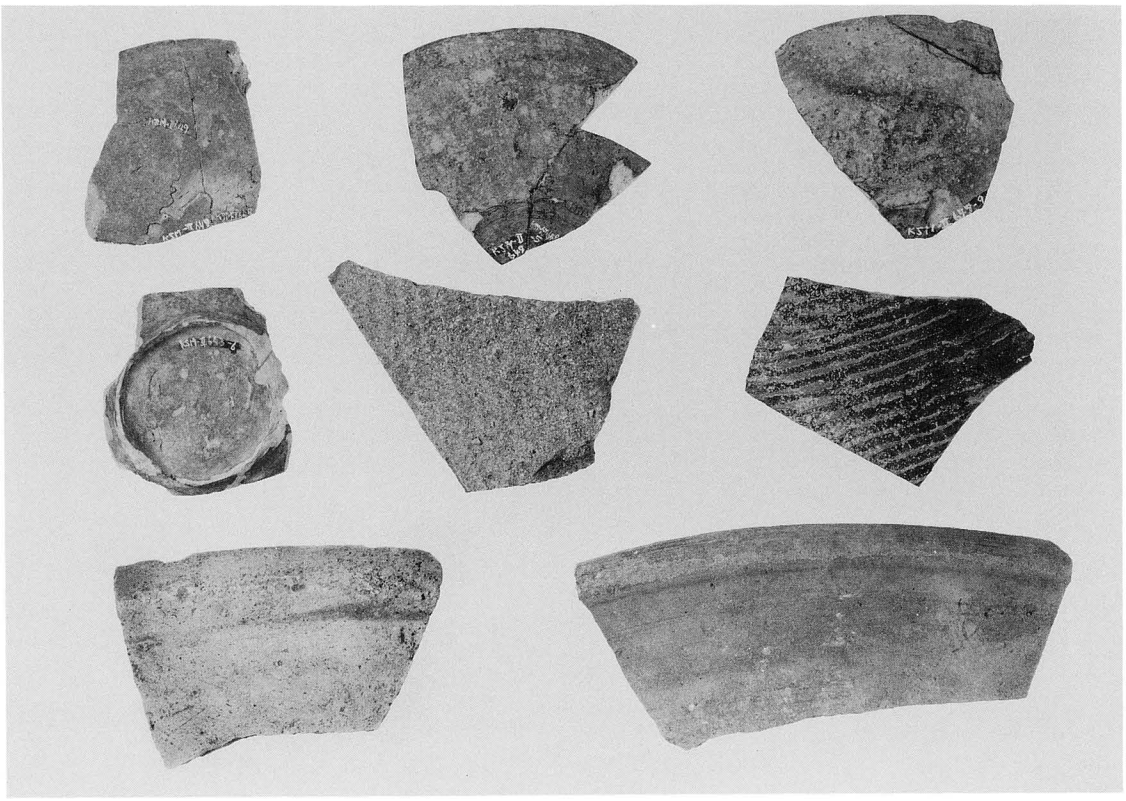


図版　六十三　Ⅰ区　出土遺物



図版　六十四　J区　出土遺物



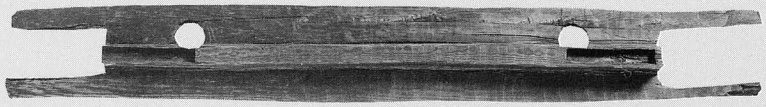


図版　六十五　J区　出土遺物

139

140

図版　六十六　H区　出土木製品



141

145

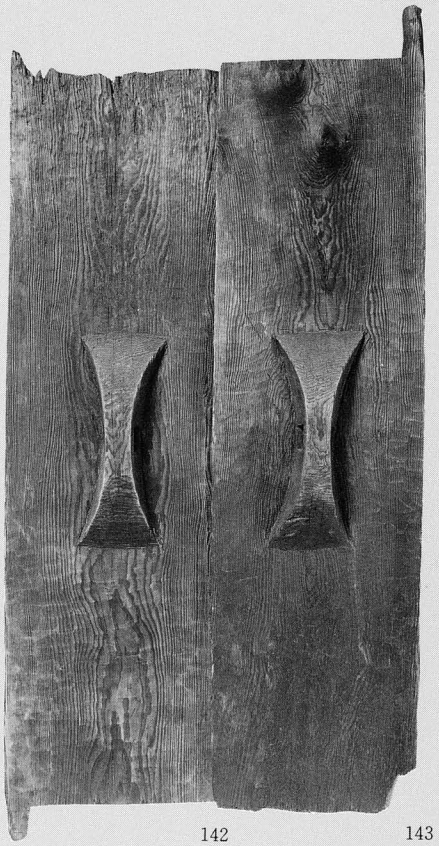
146

148

149

147

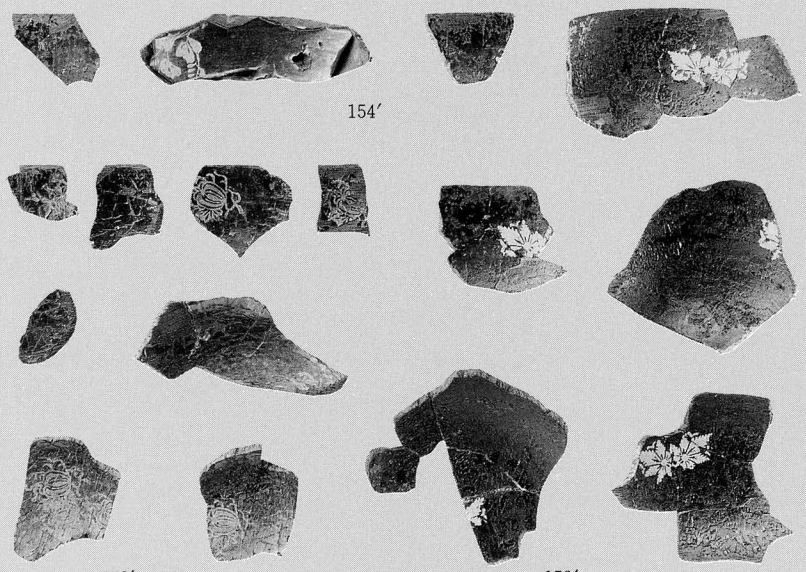
144



142

143

表

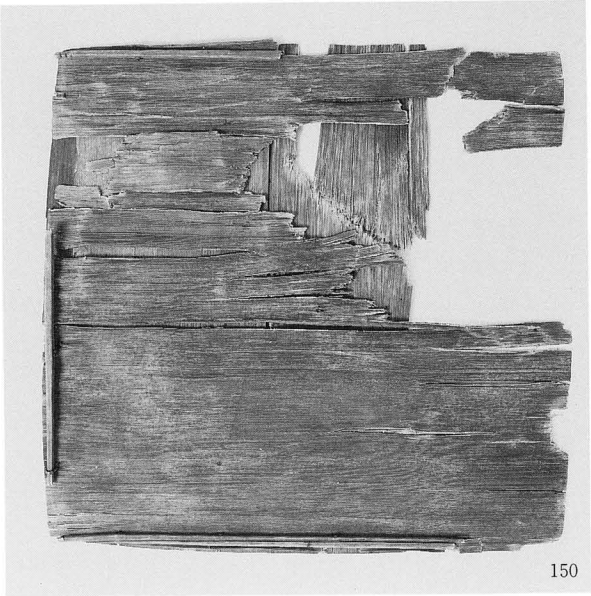


裏

図版　六十八　Ⅰ区　出土木製品

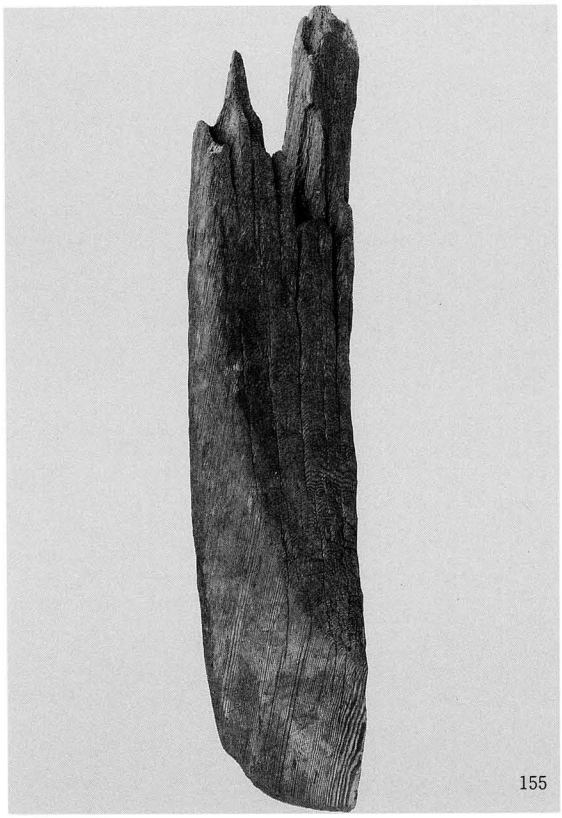
151

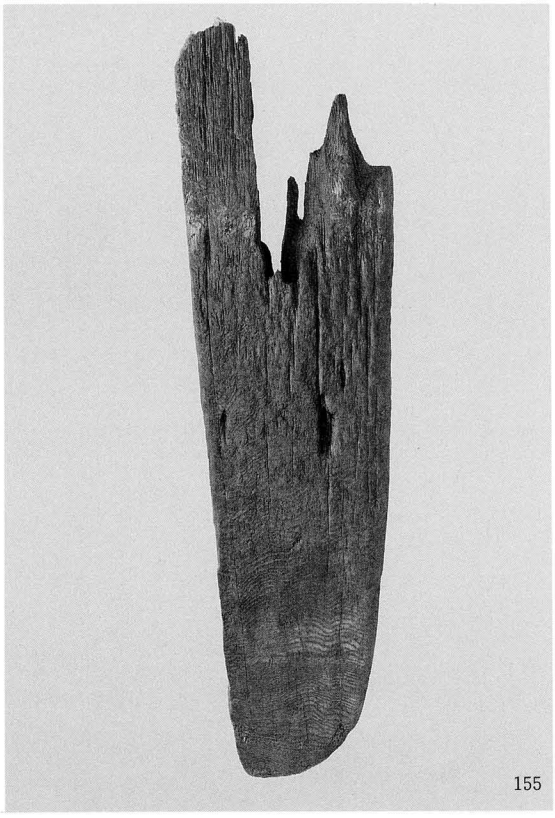
151

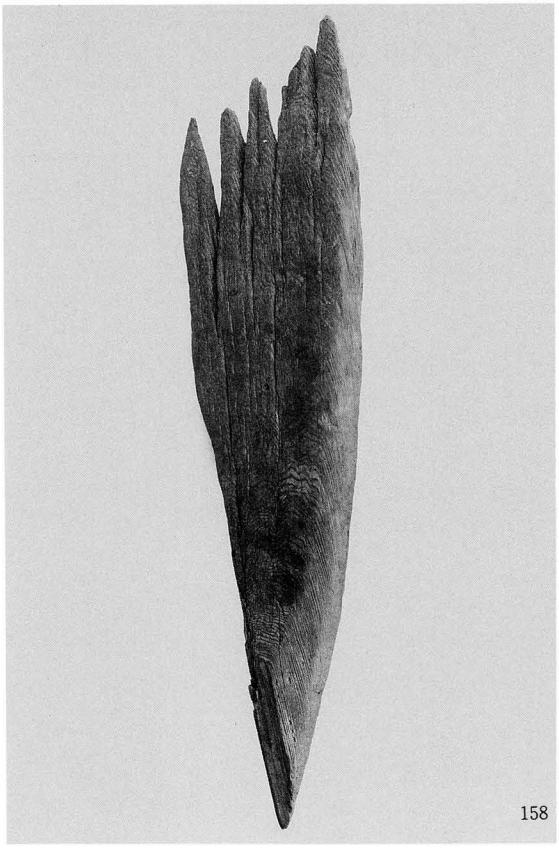


150

図版　六十九　H－N区　出土木製品

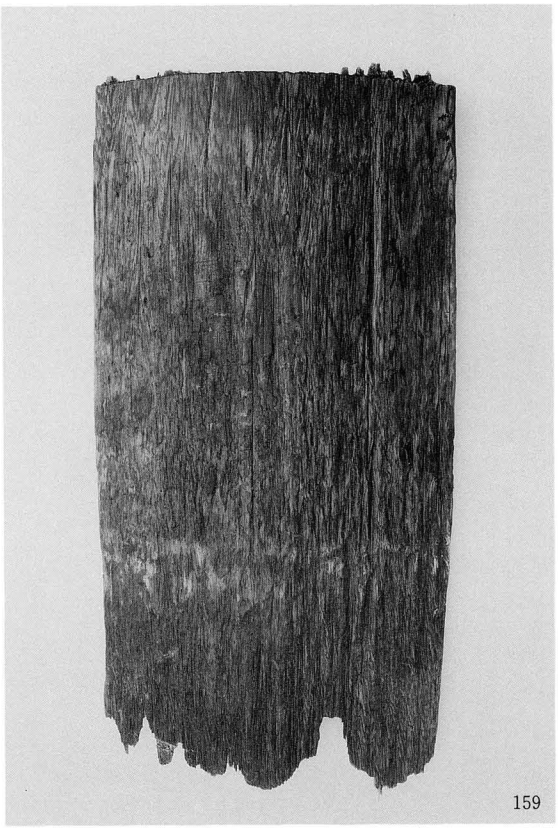

155


155

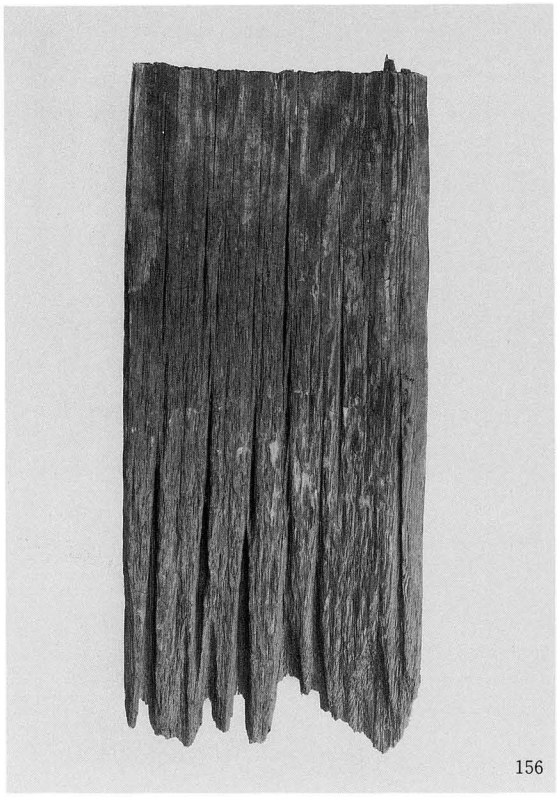

158

158

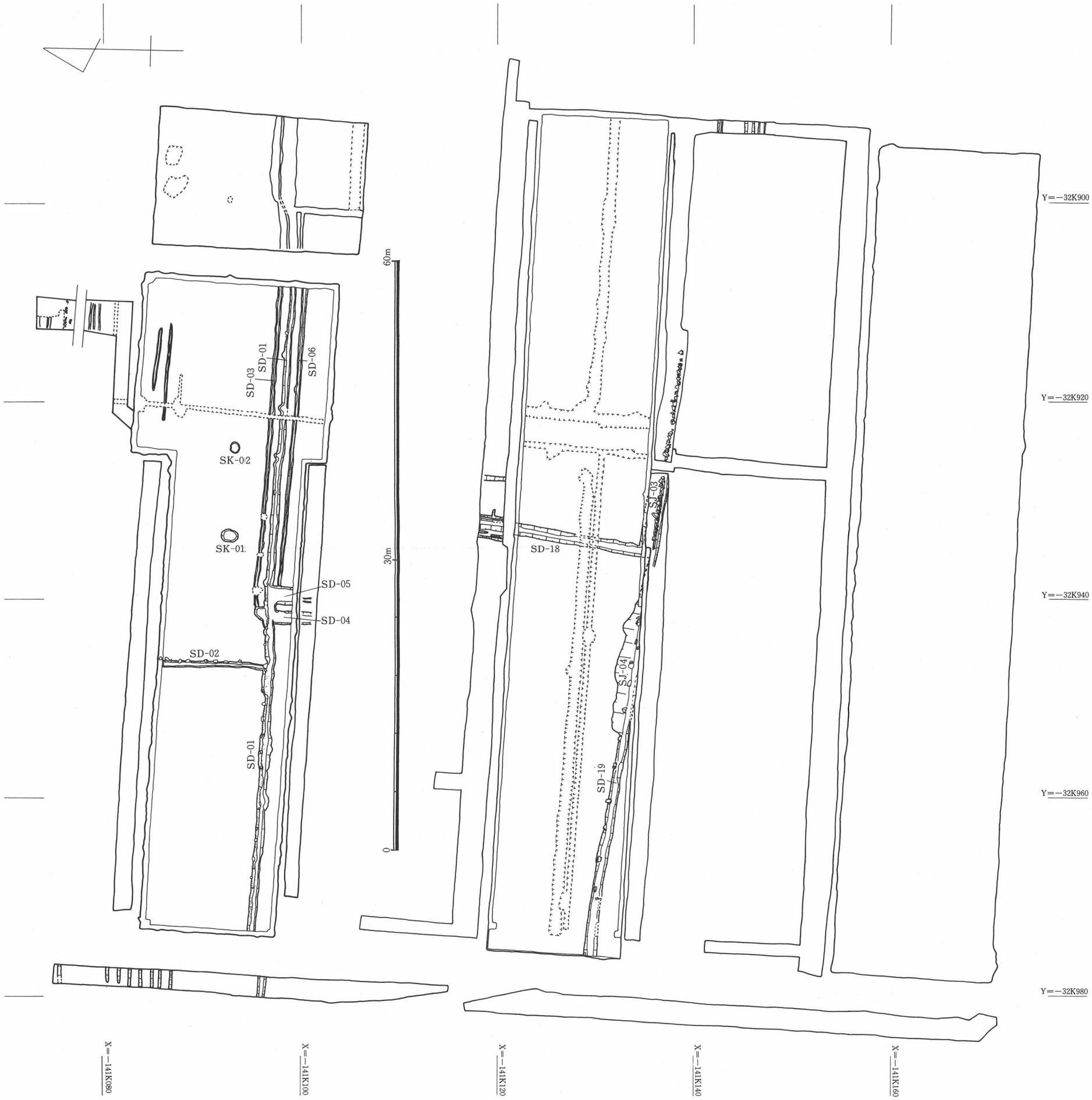
図版　七十　H—N区　出土木製品


159

159

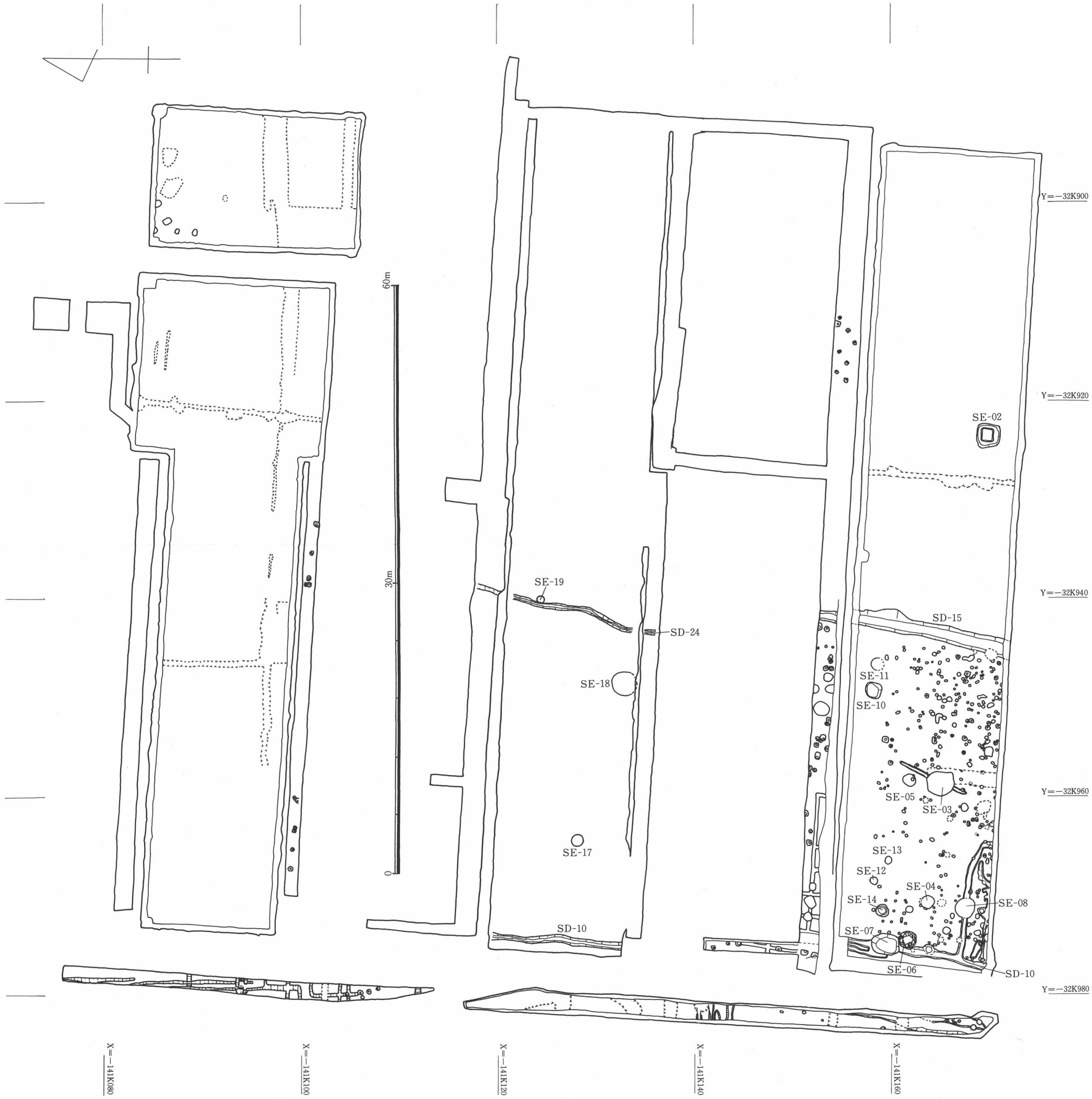

156

157



付図１　上層遺構（近世後半～近代）

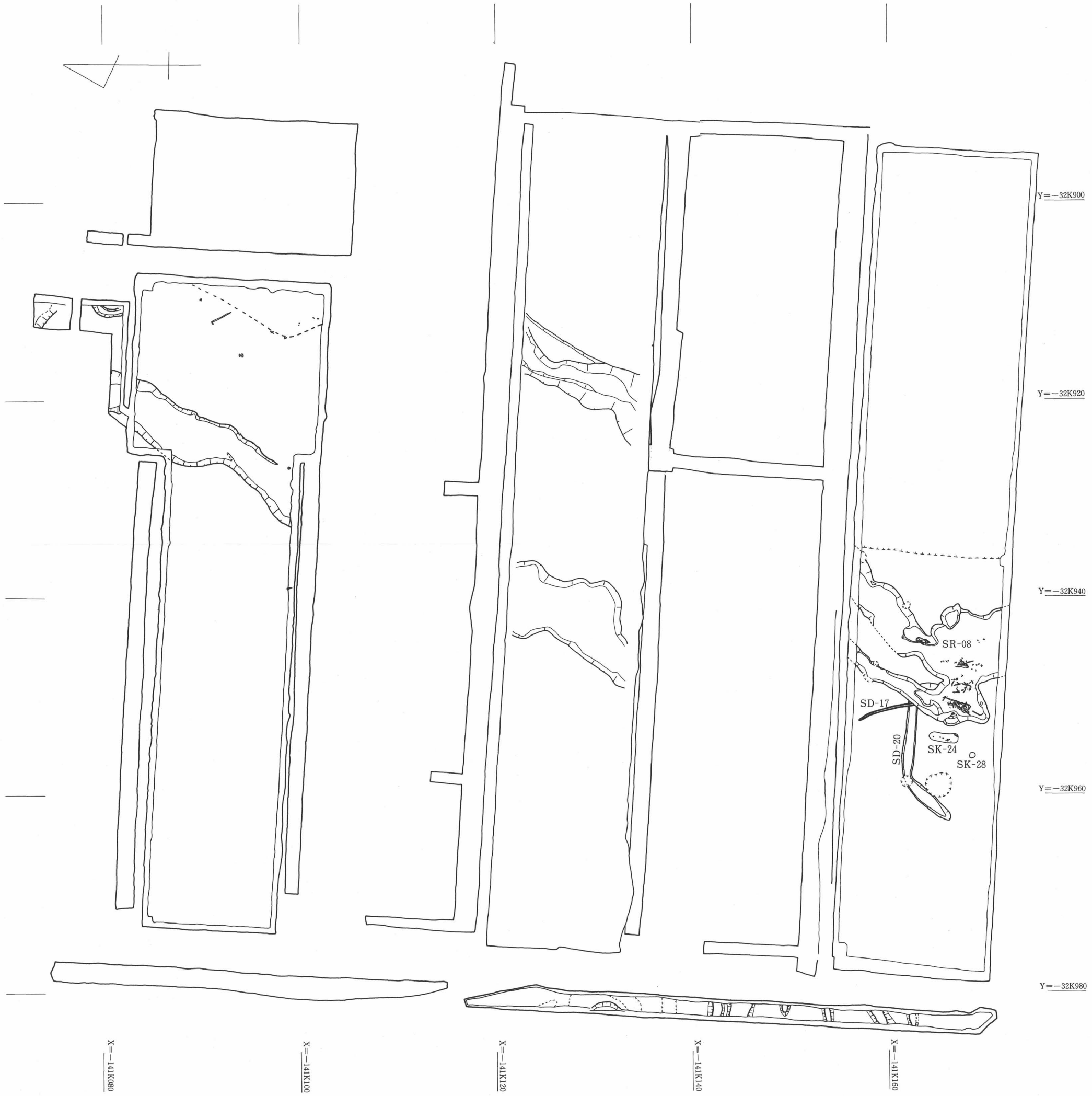
付図２　第１遺構面上層遺構（中世前半）



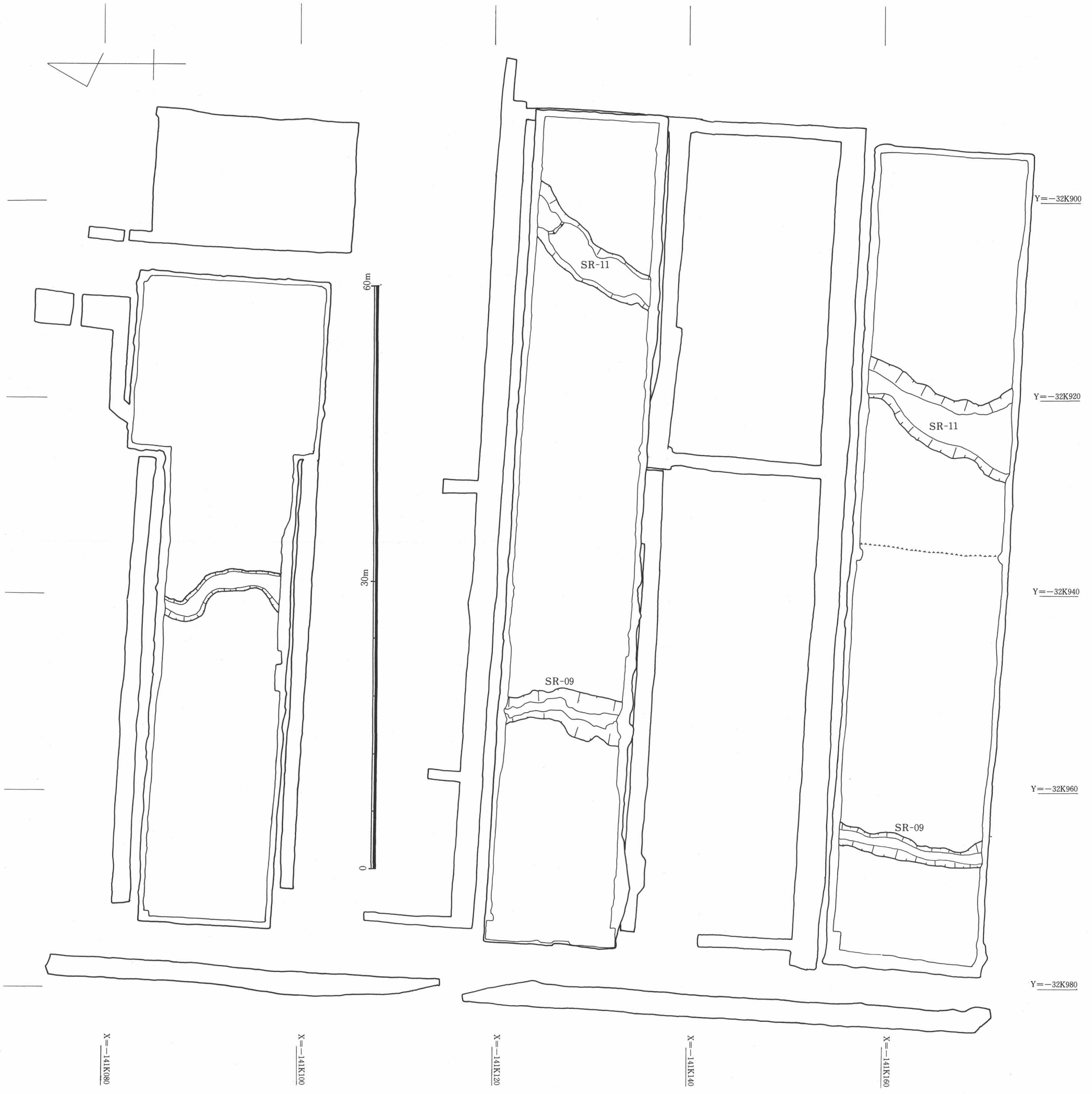
付図３　第１遺構面（中世初頭～中世前半）

付図４　第３遺構面（古墳時代前期～後期）

付図５　第２、４遺構面（古墳時代前期～後期）



付図 6　第 4 遺構面下層遺構（古墳時代前期）



付図７　第５遺構面（古墳時代前期以前）